

令和3年度

「佐賀県森林環境税」及び「佐賀の森林^{もり}づくり」に関する
県民等意識調査

報 告 書

令和3年11月

発注機関：佐賀県農林水産部林業課

受注機関：株式会社エクセルコンサルタント

令和3年度

「佐賀県森林環境税」及び「佐賀の森林づくり」に関する 県民等意識調査

－ 目次 －

1. はじめに	1
2. 調査概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査実施主体	1
(3) 調査実施企業	1
(4) 調査期間	1
(5) 調査事項	1
(6) 調査方法	1
(7) 調査対象者	2
(8) 調査対象者の抽出方法	2
(9) 回収結果	4
(10) 調査結果に関する留意点	4
3. 「佐賀県森林環境税」に関するアンケート調査結果	
3-1. 佐賀県森林環境税【A：個人】	
問1 性別、年齢、住所、周辺環境、職業	5
問2 重要だと思ふ森林の働き	10
問3 森林を守り育てていく主体について	13
問4 佐賀県森林環境税の認知	14
問5 佐賀県森林環境税を認知したきっかけ	15
問6 佐賀県森林環境税を活用した事業の認知	18
問7 佐賀県森林環境税の負担額	20
問8 佐賀県森林環境税の令和5年度以降の継続	21
問9 佐賀県森林環境税を令和5年度以降も継続した場合の取組	22
問10 佐賀県森林環境税に関する意見等	26
3-2. 佐賀県森林環境税【B：法人】	
問1 所在地、業種、従業員数	31
問2 重要だと思ふ森林の働き	36
問3 森林を守り育てていく主体について	40
問4 佐賀県森林環境税の認知	42
問5 佐賀県森林環境税を認知したきっかけ	44
問6 佐賀県森林環境税を活用した事業の認知	48

問 7	佐賀県森林環境税の負担額	50
問 8	佐賀県森林環境税の令和 5 年度以降の継続	52
問 9	佐賀県森林環境税を令和 5 年度以降も継続した場合の取組	54
問 10	佐賀県森林環境税に関する意見等	59
3-3. 佐賀県森林環境税【C：関係団体】		
問 1	所在地、事業内容	61
問 2	重要だと思う森林の働き	64
問 3	森林を守り育てていく主体について	67
問 4	佐賀県森林環境税の認知	68
問 5	佐賀県森林環境税を認知したきっかけ	69
問 6	佐賀県森林環境税を活用した事業の認知	72
問 7	佐賀県森林環境税の負担額	74
問 8	佐賀県森林環境税の令和 5 年度以降の継続	76
問 9	佐賀県森林環境税を令和 5 年度以降も継続した場合の取組	78
問 10	佐賀県森林環境税に関する意見等	81
3-4. 佐賀県森林環境税【D：市町】		
問 2	重要だと思う森林の働き	82
問 3	森林を守り育てていく主体について	83
問 4	佐賀県森林環境税の認知	84
問 5	佐賀県森林環境税を認知したきっかけ	85
問 6	佐賀県森林環境税を活用した事業の認知	87
問 7	佐賀県森林環境税の負担額	88
問 8	佐賀県森林環境税の令和 5 年度以降の継続	90
問 9	佐賀県森林環境税を令和 5 年度以降も継続した場合の取組	91
問 10	佐賀県森林環境税に関する意見等	94
4. 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート調査結果		
4-1. 佐賀の森林づくり【A：個人】		
【1】山や森林への印象や関心		
問 1	佐賀県内の山や森林の印象	95
問 2	山や森林への関心	98
問 3	山や森林に対しての関心項目	99
【2】森林や緑を守るボランティア活動		
問 4	過去 5 年間の森林や緑を守るボランティア活動の参加経験	102
問 5	ボランティア活動に参加した主な動機	103
問 6	ボランティア活動に参加できなかった（しなかった）理由	105
【3】森林づくり		
問 7	広葉樹の森林が増えてきたと感じるか	109
問 8	今後の広葉樹の植栽についてどう思うか	110

問 9 間伐などの森林整備が進んでいると感じるか	111
問 10 今後の間伐などの森林整備についてどう思うか	112
【4】建築物等への木材の利用	
問 11 木造の家に住みたいと思うか	113
問 12 木材の魅力として思い浮かぶこと	116
問 13 木材に関して気にかけること	119
問 14 どのような家を建てたいか	121
問 15 問 14 の理由	123
問 16 木造が望ましいと思う施設	126
問 17 山や森林について日ごろ感じていることや意見等	129
4-2. 佐賀の森林づくり【A：個人：森林所有者が回答対象】	
【5】所有している森林	
問 18 所有面積	138
問 19 所有森林の場所及び境界の認知	139
問 20 所有森林がおおよそ一箇所にまとまっているか	140
問 21 どのような山を持っているか	141
問 22 森林を所有している理由	143
【6】森林の管理	
問 23 最近5年間の森林の手入れ状況	145
問 24 森林の手入れをした人物	146
問 25 どのような手入れ（作業）をしたか	148
問 26 伐り捨て間伐をした理由	150
問 27 森林の手入れ（作業）をしていない理由	152
問 28 今後の経営管理の意向	154
問 29 どのように処分したいか	156
問 30 所有する森林を植え替える場合、どのような樹種が良いか	157
【7】今後の森林所有者等への支援	
問 31 森林整備に対する補助金制度の認識	159
問 32 森林整備に対する補助金制度の利用歴	160
問 33 森林の保全・整備のため、県や市町に望む支援内容	162
(1) 森林整備への支援	164
(2) 林業機械・機器への支援	166
(3) 森林整備に必要な林道等への支援	168
(4) 森林の管理への支援	170
(5) 森林を整備・管理する人（林業の担い手）づくりへの支援	172
(6) 森林・林業教育への支援	174
(7) 情報の発信への支援	176
問 34 所有している森林（山）の困りごと	178

5. 巻末資料（調査票・依頼文・チラシ）

(1) アンケート調査票

① A：個人

② B：法人

③ C：関係団体

④ D：市町

(2) アンケート依頼文

① A：個人

② B：法人

③ C：関係団体

④ D：市町

(3) 封入チラシ

① 佐賀県森林環境税

② 森林の手入れを考えている方へ

調查概要

令和3年度 「佐賀県森林環境税」及び「佐賀の森林づくり」に関する 県民等意識調査

1. はじめに

佐賀県では、平成 20 年度から「佐賀県森林環境税」を導入し、県内の荒廃した森林の再生等に取り組んでいるが、令和 4 年度末で課税期間が終了することから、これまでの取組を踏まえ、今後のあり方などについて見直しを進めることとしている。

また佐賀県の特徴を活かし、長期的視点に立った森林づくりの方向性を示した「佐賀の森林づくりビジョン」を平成 16 年に策定(平成 23 年一部見直し)し、これまで様々な施策に取り組んでいるところであるが、策定から一定年が経過したことから、新たな施策の方向性を検討するなど、ビジョンを見直すこととしている。

これらの見直しにあたり、今後の佐賀の森林づくりの基礎資料とするため、県民等を対象とした意識調査を実施することとした。

2. 調査概要

(1) 調査の目的

「佐賀県森林環境税」に関する調査については、県民や企業等の佐賀県森林環境税に対する認知度やこれまでの取り組みに対する評価等について把握し、調査結果について佐賀県森林環境税の今後のあり方を検討する際の基礎資料とすることを目的とする。

また「佐賀の森林づくり」に関する調査については、県民の森林づくりに対する意識等を把握するとともに、調査結果についてビジョンの見直しに向けた基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査実施主体

佐賀県 農林水産部 林業課

(3) 調査実施企業

株式会社エクセルコンサルタント

(4) 調査期間

令和3年 10 月 1 日(金)～11 月 5 日(金)

(5) 調査事項

- ①「佐賀県森林環境税」に関する調査
- ②「佐賀の森林づくり」に関する調査

(6) 調査方法

郵送による調査票の送付を行い、調査票の返送による回答、またはインターネット回答を求めた。

(7) 調査対象者

本調査における各調査対象者の調査抽出件数は、下表のとおりである。

調査対象者	調査抽出件数	調査項目
A: 県内在住の満 20 歳以上の男女	4,000 人	佐賀県森林環境税及び 佐賀の森林づくり
B: 県内に事務所又は事業所を置く法人	500 法人	佐賀県森林環境税
C: 森林林業関係団体	100 団体	
D: 県内市町	20 市町	
	4,620 件	

(8) 調査対象者の抽出方法

A: 県内在住の満 20 歳以上の男女 (4,000 人)

4,000 人のうち 2,000 人については、県総人口における各市町の人口割合に応じて、次項に示す「調査対象者一覧」のとおり按分し、各市町の選挙人名簿から調査対象者を無作為抽出した。

残りの 2,000 人については、森林所有者の意向把握のため、林家割合の高い「旧富士町」「旧三瀬村」「旧七山村」「旧脊振村」の 4 地域を対象とした。

調査対象者数については、各地域の人口割合に応じて、次頁に示す「調査対象者一覧」のとおり按分し、各市町の選挙人名簿から調査対象者を無作為抽出した。

B: 法人 (500 法人)

県内に事務所又は事業所を置く法人について、次頁に示す「調査対象者一覧」に基づき、佐賀県版最新電話帳より無作為抽出した。

C: 森林林業関係団体 (100 団体)

県内の森林林業関係団体より抽出した。

D: 県内市町 (20 市町)

県内 20 市町を対象とした。

及び の調査対象者数の内訳は、次頁に示す「調査対象者数一覧」のとおりである。

調査対象者数一覧

A: 県内在住の満20歳以上の男女(4,000人)

B: 法人(500法人)

佐賀県内20市町			20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～	(人) 調査対象者数	(法人) 調査対象法人数
1	佐賀市	総数	68	76	93	88	93	152	570	160
		男	34	37	45	42	44	61	263	
		女	34	39	48	46	49	91	307	
2	唐津市	総数	26	34	45	42	55	88	290	70
		男	13	17	22	20	26	35	133	
		女	13	17	23	22	29	53	157	
3	鳥栖市	総数	23	26	36	27	26	42	180	50
		男	11	13	18	13	12	17	84	
		女	12	13	18	14	14	25	96	
4	多久市	総数	2	4	6	6	8	14	40	10
		男	1	2	3	3	4	5	18	
		女	1	2	3	3	4	9	22	
5	伊万里市	総数	12	16	20	18	25	39	130	40
		男	7	8	10	9	12	15	61	
		女	5	8	10	9	13	24	69	
6	武雄市	総数	12	15	18	18	22	35	120	30
		男	6	7	9	9	11	14	56	
		女	6	8	9	9	11	21	64	
7	鹿島市	総数	6	8	10	11	13	22	70	20
		男	3	4	5	5	6	9	32	
		女	3	4	5	6	7	13	38	
8	小城市	総数	12	15	17	17	20	29	110	20
		男	6	7	8	8	10	12	51	
		女	6	8	9	9	10	17	59	
9	嬉野市	総数	6	8	10	10	14	22	70	10
		男	3	4	5	5	7	9	33	
		女	3	4	5	5	7	13	37	
10	神埼市	総数	9	10	12	12	14	23	80	10
		男	5	5	6	6	7	10	39	
		女	4	5	6	6	7	13	41	
11	吉野ヶ里町	総数	6	6	7	6	6	9	40	5
		男	3	3	4	3	3	4	20	
		女	3	3	3	3	3	5	20	
12	基山町	総数	4	5	6	5	8	12	40	10
		男	2	2	3	2	4	5	18	
		女	2	3	3	3	4	7	22	
13	上峰町	総数	2	3	4	3	3	5	20	5
		男	1	1	2	1	1	2	8	
		女	1	2	2	2	2	3	12	
14	みやき町	総数	6	7	9	8	10	20	60	10
		男	3	3	5	4	5	8	28	
		女	3	4	4	4	5	12	32	
15	玄海町	総数	1	1	1	2	2	3	10	5
		男	1	1	1	1	1	1	6	
		女	0	0	0	1	1	2	4	
16	有田町	総数	4	6	7	8	9	16	50	20
		男	2	3	3	4	4	6	22	
		女	2	3	4	4	5	10	28	
17	大町町	総数	2	2	2	3	4	7	20	5
		男	1	1	1	1	2	3	9	
		女	1	1	1	2	2	4	11	
18	江北町	総数	2	2	4	2	4	6	20	5
		男	1	1	2	1	2	2	9	
		女	1	1	2	1	2	4	11	
19	白石町	総数	5	6	8	10	12	19	60	10
		男	3	3	4	5	6	7	28	
		女	2	3	4	5	6	12	32	
20	太良町	総数	2	2	2	3	4	7	20	5
		男	1	1	1	1	2	3	9	
		女	1	1	1	2	2	4	11	
合計	合計	総数	210	252	317	299	352	570	2,000	500
		男	107	123	157	143	169	228	927	
		女	103	129	160	156	183	342	1,073	
林家割合の高い地域 (性別・年齢不問)			20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～	調査対象者数	調査対象法人数
21	旧富士町	総数	-	-	-	-	-	-	900	-
22	旧三瀬村	総数	-	-	-	-	-	-	300	-
23	旧七山町	総数	-	-	-	-	-	-	450	-
24	旧背振町	総数	-	-	-	-	-	-	350	-
24	合計	総数	-	-	-	-	-	-	2,000	-

総計	4,000	500
----	-------	-----

(9) 回収結果

本調査における回収数と回答率は、下表のとおりである。

調査対象者	発送数	郵送 回収数	インターネット 回収数	総回収数	回収率
A: 県内在住の満 20 歳以上の男女	4,000	1,182	81	1,263	31.6%
B: 県内に事務所又は事業所を置く法人	500	181	31	212	42.4%
C: 森林林業関係団体	100	40	7	47	47.0%
D: 県内市町	20	14	6	20	100.0%

(10) 調査結果に関する留意点

- ①小数点以下の端数処理は、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位までを表示している。
- ②集計表、グラフの比率(割合)について、四捨五入の処理上、必ずしも合計が 100%にならない場合がある。
- ③複数回答の場合、比率(割合)の合計が 100%を超える場合がある。
- ④グラフ中に表す「n=XXX」は、比率算出上の基数(標本数)である。
- ⑤集計表中「-」は、該当数値の入力が無い箇所である。
- ⑥指定した回答数以上の回答があった場合、また、未回答の場合は原則として無効回答として集計した。

**「佐賀県森林環境税」に関するアンケート
調査結果**

佐賀県森林環境税【A：個人】

【A】個人用 佐賀県森林環境税

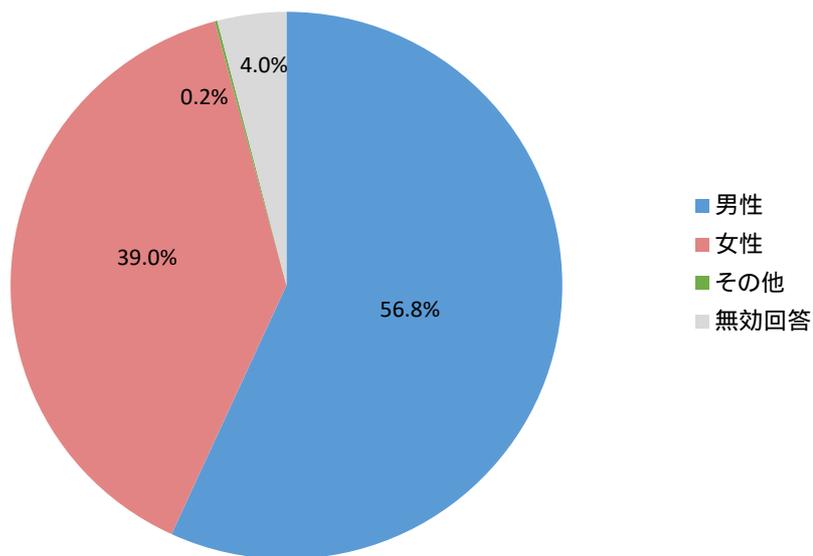
【問1】 あなたの性別、年齢、住所等について当てはまる番号に を付けてください。

【分析】 性別

- ・回答者(1263人)に対し、「男性」が718件で56.8%と最も多かった
- ・次いで、「女性」が492件で39.0%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	男性	718	56.8%
2	女性	492	39.0%
3	その他	2	0.2%
4	無効回答	51	4.0%
	回答者数	1263	100.0%

< 性別 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

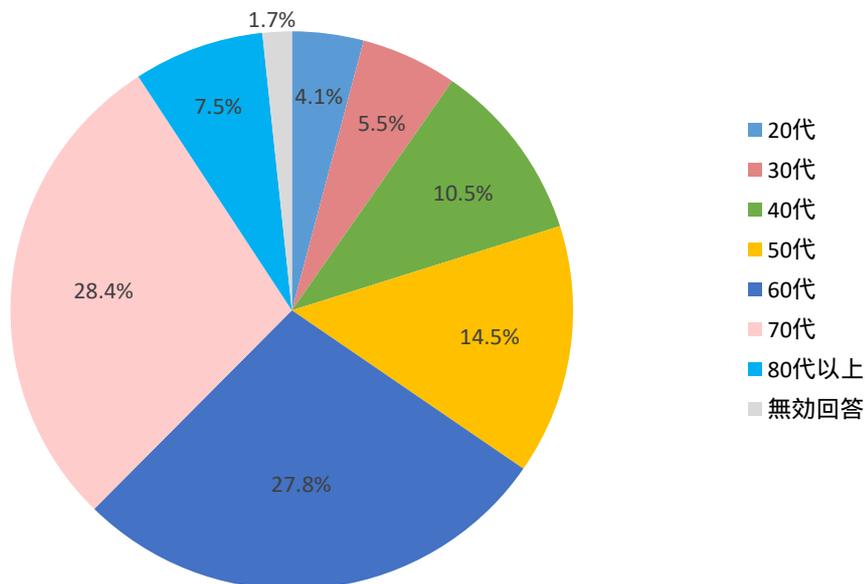
【問1】 あなたの性別、年齢、住所等について当てはまる番号に を付けてください。

【分析】 年齢

- ・回答者(1263人)に対し、「70代」が359件で28.4%と最も多かった
- ・次いで、「60代」が351件で27.8%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	20代	52	4.1%
2	30代	70	5.5%
3	40代	132	10.5%
4	50代	183	14.5%
5	60代	351	27.8%
6	70代	359	28.4%
7	80代以上	95	7.5%
8	無効回答	21	1.7%
	回答者数	1263	100.0%

< 年齢 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

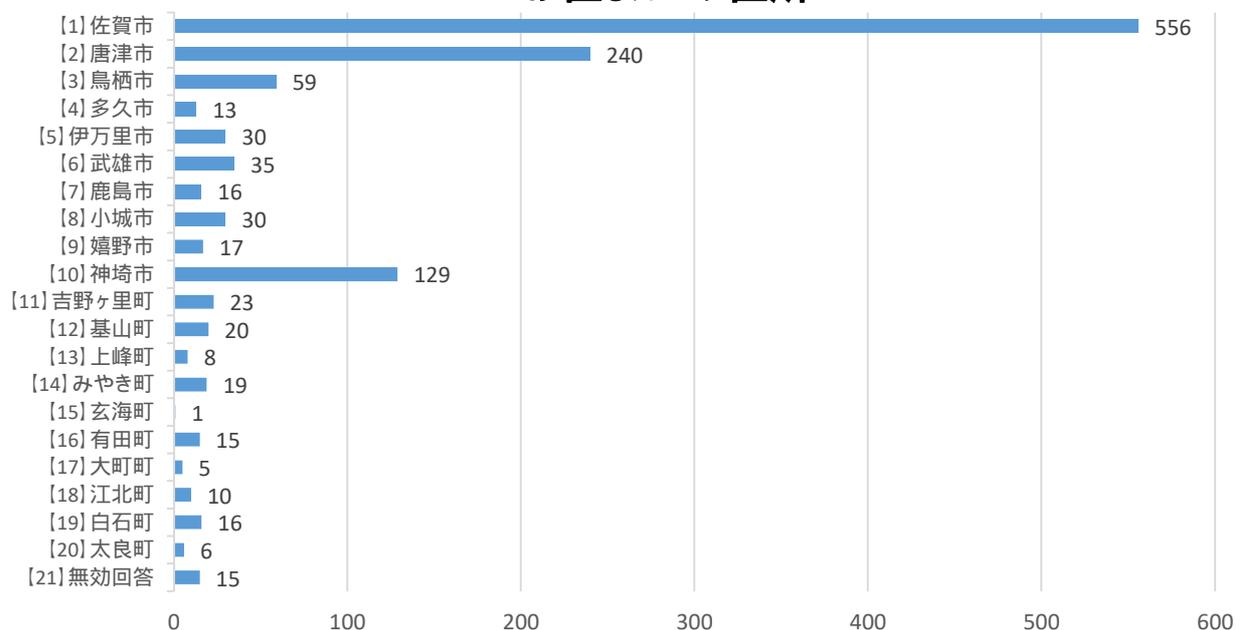
【問1】 あなたの性別、年齢、住所等について当てはまる番号に を付けてください。

【分析】 お住まいの住所

- ・回答者(1263人)に対し、「佐賀市」が556件で44.0%と最も多かった
- ・次いで、「唐津市」が240件で19.0%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	佐賀市	556	44.0%
2	唐津市	240	19.0%
3	鳥栖市	59	4.7%
4	多久市	13	1.0%
5	伊万里市	30	2.4%
6	武雄市	35	2.8%
7	鹿島市	16	1.3%
8	小城市	30	2.4%
9	嬉野市	17	1.3%
10	神埼市	129	10.2%
11	吉野ヶ里町	23	1.8%
12	基山町	20	1.6%
13	上峰町	8	0.6%
14	みやき町	19	1.5%
15	玄海町	1	0.1%
16	有田町	15	1.2%
17	大町町	5	0.4%
18	江北町	10	0.8%
19	白石町	16	1.3%
20	太良町	6	0.5%
21	無効回答	15	1.2%
	回答者数	1263	100.0%

< お住まいの住所 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

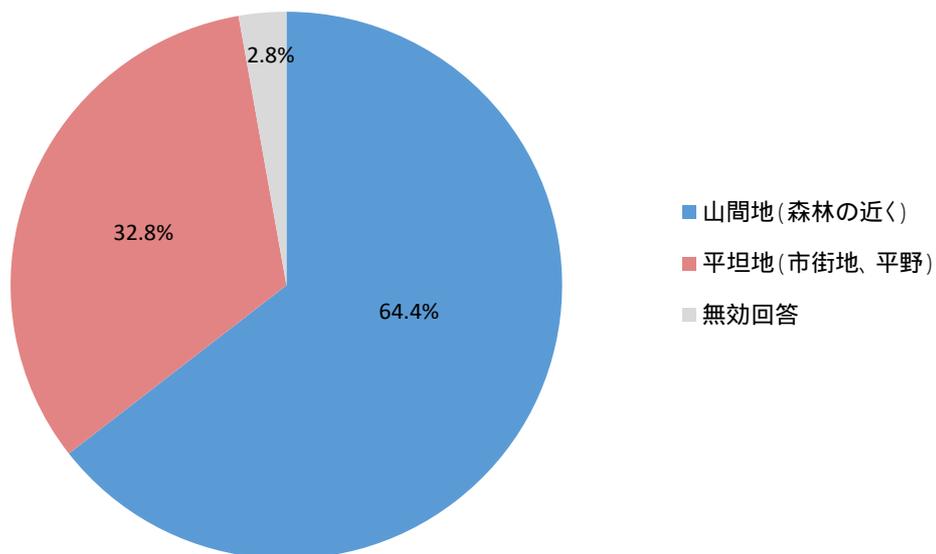
【問1】 あなたの性別、年齢、住所等について当てはまる番号に を付けてください。

【分析】 お住まいの周辺環境

・回答者(1263人)に対し、「山間地(森林の近く)」が814件で64.4%と最も多かった

No	項目	件数	割合 %
1	山間地(森林の近く)	814	64.4%
2	平坦地(市街地、平野)	414	32.8%
3	無効回答	35	2.8%
	回答者数	1263	100.0%

< お住まいの周辺環境 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

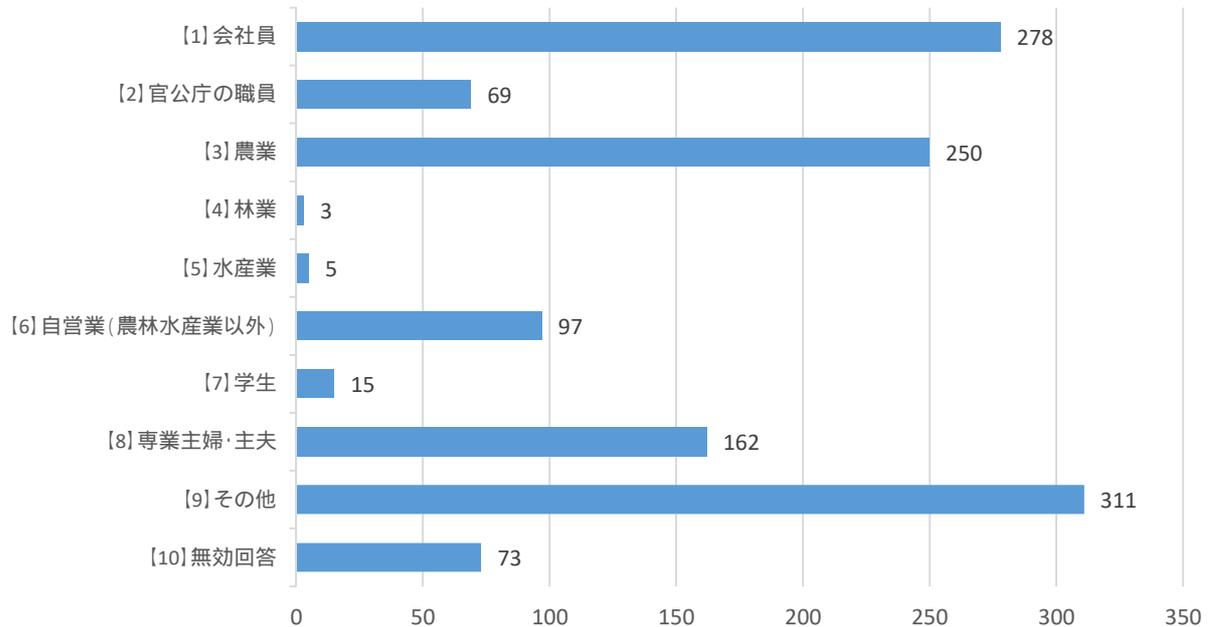
【問1】 あなたの性別、年齢、住所等について当てはまる番号に を付けてください。

【分析】 職業

- ・回答者(1263人)に対し、「その他」が311件で24.6%と最も多かった
- ・次いで、「会社員」が278件で22.0%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	会社員	278	22.0%
2	官公庁の職員	69	5.5%
3	農業	250	19.8%
4	林業	3	0.2%
5	水産業	5	0.4%
6	自営業(農林水産業以外)	97	7.7%
7	学生	15	1.2%
8	専業主婦・主夫	162	12.8%
9	その他	311	24.6%
10	無効回答	73	5.8%
	回答者数	1263	100.0%

< 職業 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問2】 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、あなたが重要だと思うものは何ですか。(2つまで を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「山崩れや洪水などの災害を防止する働き」が828件で65.6%と最も多かった
- ・全ての年代で、「山崩れや洪水などの災害を防止する働き」が最も多かった

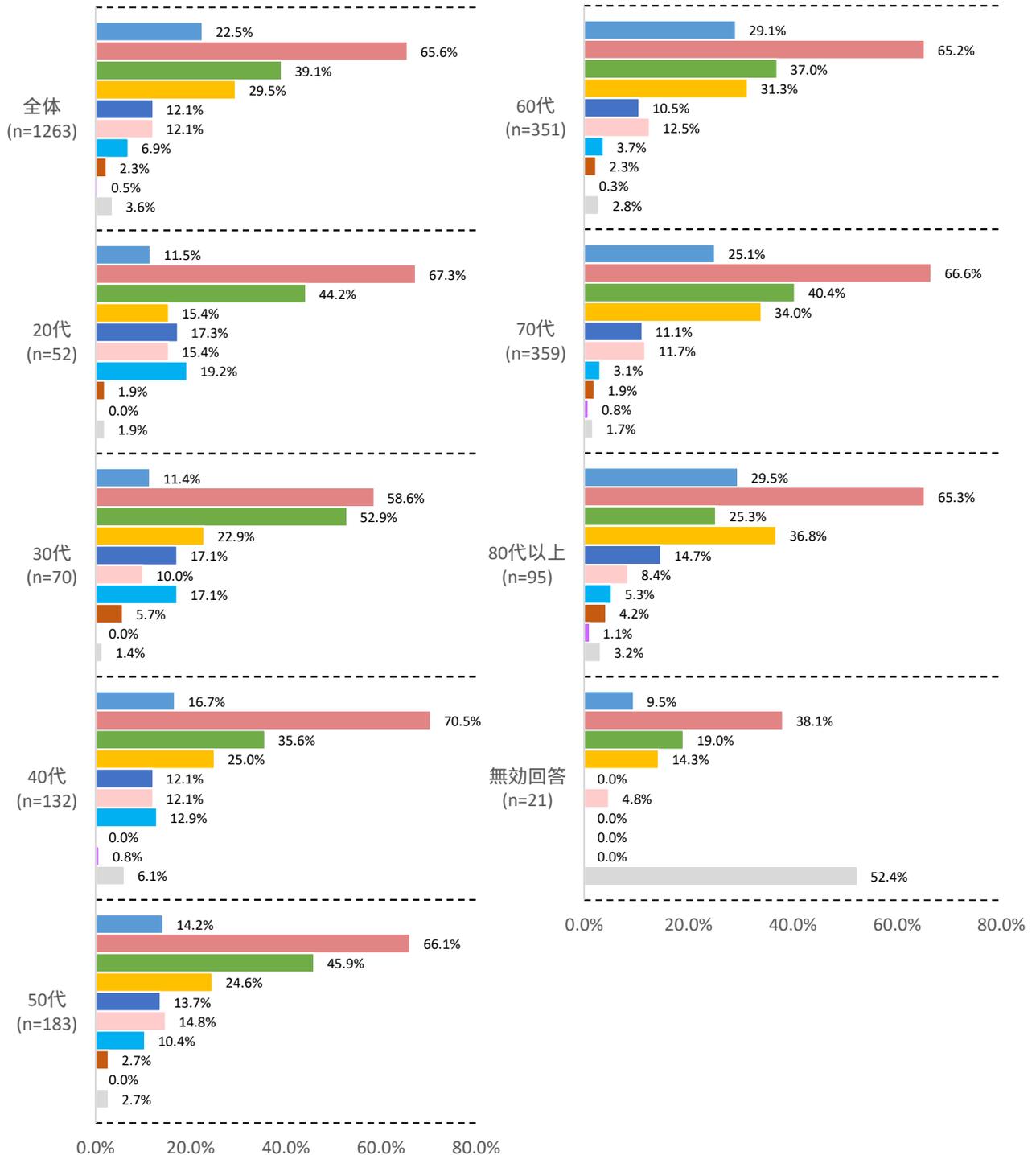
No	項目	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無効回答	全体
1	木材を生産する働き	6 11.5%	8 11.4%	22 16.7%	26 14.2%	102 29.1%	90 25.1%	28 29.5%	2 9.5%	284 22.5%
2	山崩れや洪水などの災害を防止する働き	35 67.3%	41 58.6%	93 70.5%	121 66.1%	229 65.2%	239 66.6%	62 65.3%	8 38.1%	828 65.6%
3	二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き	23 44.2%	37 52.9%	47 35.6%	84 45.9%	130 37.0%	145 40.4%	24 25.3%	4 19.0%	494 39.1%
4	水を蓄え、水をきれいにする働き	8 15.4%	16 22.9%	33 25.0%	45 24.6%	110 31.3%	122 34.0%	35 36.8%	3 14.3%	372 29.5%
5	空気をきれいにする働き	9 17.3%	12 17.1%	16 12.1%	25 13.7%	37 10.5%	40 11.1%	14 14.7%	-	153 12.1%
6	四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き	8 15.4%	7 10.0%	16 12.1%	27 14.8%	44 12.5%	42 11.7%	8 8.4%	1 4.8%	153 12.1%
7	様々な動植物のすみかとなる働き	10 19.2%	12 17.1%	17 12.9%	19 10.4%	13 3.7%	11 3.1%	5 5.3%	-	87 6.9%
8	森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き	1 1.9%	4 5.7%	0 0.0%	5 2.7%	8 2.3%	7 1.9%	4 4.2%	-	29 2.3%
9	その他	-	-	1 0.8%	-	1 0.3%	3 0.8%	1 1.1%	-	6 0.5%
10	無効回答	1 1.9%	1 1.4%	8 6.1%	5 2.7%	10 2.8%	6 1.7%	3 3.2%	11 52.4%	45 3.6%
	回答者数	52 100.0%	70 100.0%	132 100.0%	183 100.0%	351 100.0%	359 100.0%	95 100.0%	21 100.0%	1263 100.0%

上段：度数、下段：%

【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問2】 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、あなたが重要だと思うものは何ですか。(2つまで を付けてください。)

<年齢別構成比>



- [1] 木材を生産する働き
- [2] 山崩れや洪水などの災害を防止する働き
- [3] 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き
- [4] 水を蓄え、水をきれいにする働き
- [5] 空気をきれいにする働き
- [6] 四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き
- [7] 様々な動植物のすみかとなる働き
- [8] 森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き
- [9] その他
- [10] 無効回答

【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問2】 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、あなたが重要だと思うものは何ですか。(2つまで を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	山菜などの生産地(ワラビ、ゼンマイ、ウドなど)
2	男性	70代	山間地(森林の近く)	地主に金が入るように業者に売上代金をもっていかれる
3	男性	70代	山間地(森林の近く)	60年以上の杉及び他の森林が多いために環境破壊がもうすでに遅し、始まっている。10年は遅かった。他県に行って観察してみると様々な取り組みが早く進んでいるなど感じた。佐賀県においてはおそらく20年以上遅れてると思います
4	-	60代	平坦地(市街地、平野)	私は唐津市ですが、前海苔業者、佐賀の海苔業者は山から流れる窒素、リン酸、カリウムが一番大事です
5	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	山や谷の水が川や海に流れてプランクトンが沸き、魚のエサになって良い環境になる
6	女性	70代	山間地(森林の近く)	海の栄養素を作り出す、漁業者にも重要な役割が山の整備と考えてます
7	男性	70代	山間地(森林の近く)	杉、檜ばかり植林したので動物のエサが無くなり、農地や集落内に出て農作物を食い荒らしている。杉、檜に適している地域、又、動物が共生出来る地域など現地調査や昔から生息している動植物の調査を実施して、バランスの取れた環境を長期的視野で推進してほしい
8	-	60代	山間地(森林の近く)	杉はどの程度災害を防止できるか少し疑問を感じている。水をきれいにするのも同様
9	女性	40代	山間地(森林の近く)	海への栄養
10	男性	60代	山間地(森林の近く)	山間部は杉や檜が占めており、景観を楽しむどころではない状態。それも、その山も間伐もされてない山林が多いこと。逆に山崩れを起こす原因になっている。今後はそんな山林の総伐を行って、景観を楽しめる杉や檜以外のものに変えてほしい
11	-	80代以上	平坦地(市街地、平野)	分かりません
12	女性	60代	山間地(森林の近く)	荒れた杉山ばかりなのでイノシシが出没する。地主の管理や杉以外の植林で改善する方法を。どんぐり、柿、栗など実のなる木
13	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	温暖化防止
14	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	2つまでとかではなく、全て重要ではないのでしょうか
15	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	森林は一度崩すと元に戻すことが出来ないと思う。森林はこのまま守って頂きたい。1～8全てにおいて重要だと思います
16	その他	60代	山間地(森林の近く)	北山の森の勉強会に参加しましたが、まず山での学習の後、模型を使った学習があり、その後日海に出かけて、山と海のつながり、山が豊かでないと海水の豊かさ、栄養にも影響すると知り驚きました。また学習したいです
17	男性	60代	山間地(森林の近く)	里山など、自然と調和する本来の生活の道しるべ

【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問3】県では、「山崩れなど災害の防止」、「水資源の涵養」、「地球温暖化防止」など様々な機能を発揮している森林を、森林所有者や行政だけではなく、県民みんなで守り育てていく必要があると考えていますが、あなたはどのように思いますか。
(1つに を付けてください。)

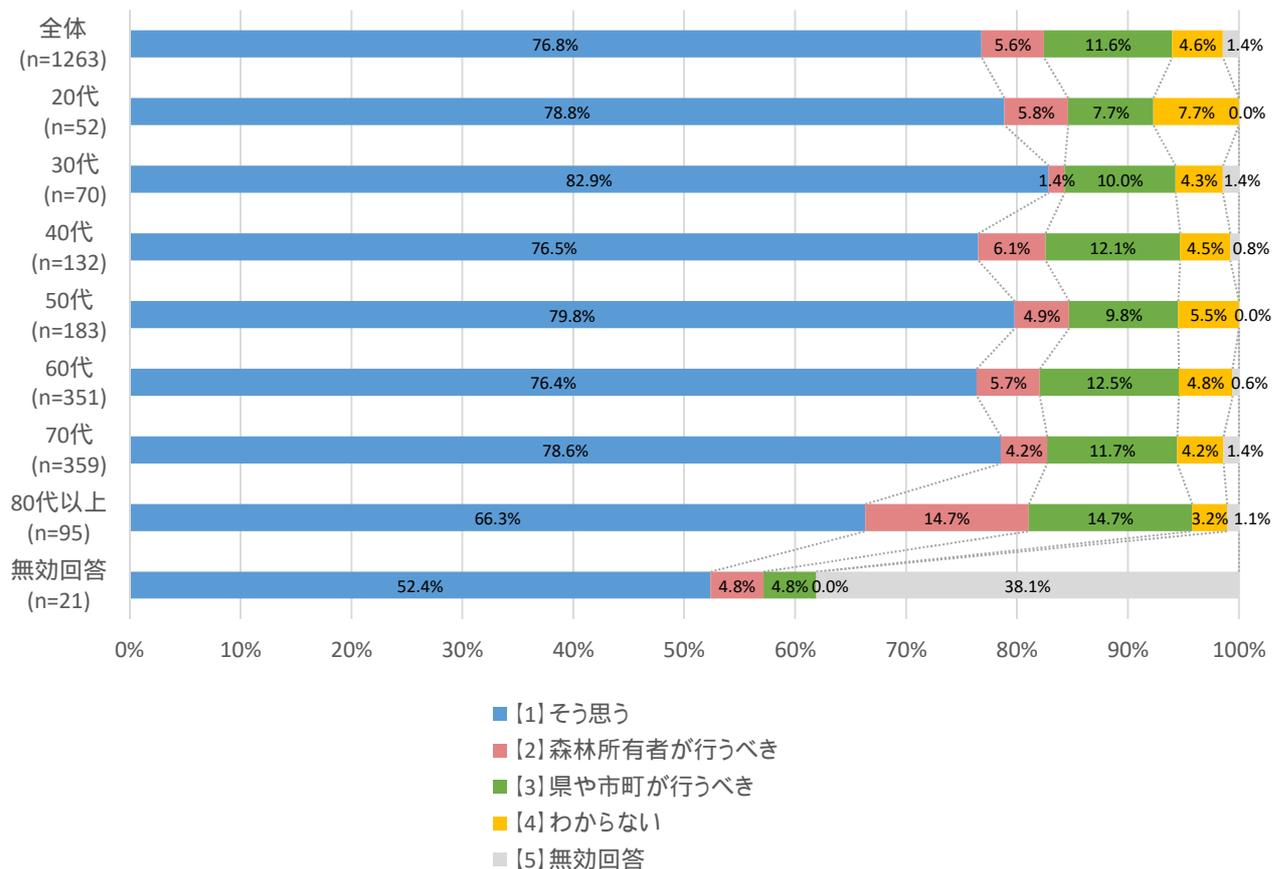
【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「そう思う」が970件で76.8%と最も多かった
- ・次いで、「県や市町が行うべき」が146件で11.6%と多かった

No	項目	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無効回答	全体
1	そう思う	41 78.8%	58 82.9%	101 76.5%	146 79.8%	268 76.4%	282 78.6%	63 66.3%	11 52.4%	970 76.8%
2	森林所有者が行うべき	3 5.8%	1 1.4%	8 6.1%	9 4.9%	20 5.7%	15 4.2%	14 14.7%	1 4.8%	71 5.6%
3	県や市町が行うべき	4 7.7%	7 10.0%	16 12.1%	18 9.8%	44 12.5%	42 11.7%	14 14.7%	1 4.8%	146 11.6%
4	わからない	4 7.7%	3 4.3%	6 4.5%	10 5.5%	17 4.8%	15 4.2%	3 3.2%	-	58 4.6%
5	無効回答	-	1 1.4%	1 0.8%	-	2 0.6%	5 1.4%	1 1.1%	8 38.1%	18 1.4%
	回答者数	52 100.0%	70 100.0%	132 100.0%	183 100.0%	351 100.0%	359 100.0%	95 100.0%	21 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

< 年齢別構成比 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問4】県では、森林を健全な状態で次の世代へ引き継ぐため、平成20年度に、県民の皆様からお一人当たり年間500円のご負担をいただく「佐賀県森林環境税」を導入し、県内の荒廃した森林を整備する事業などを行っていますが、このことをご存知ですか。
(1つに を付けてください。)

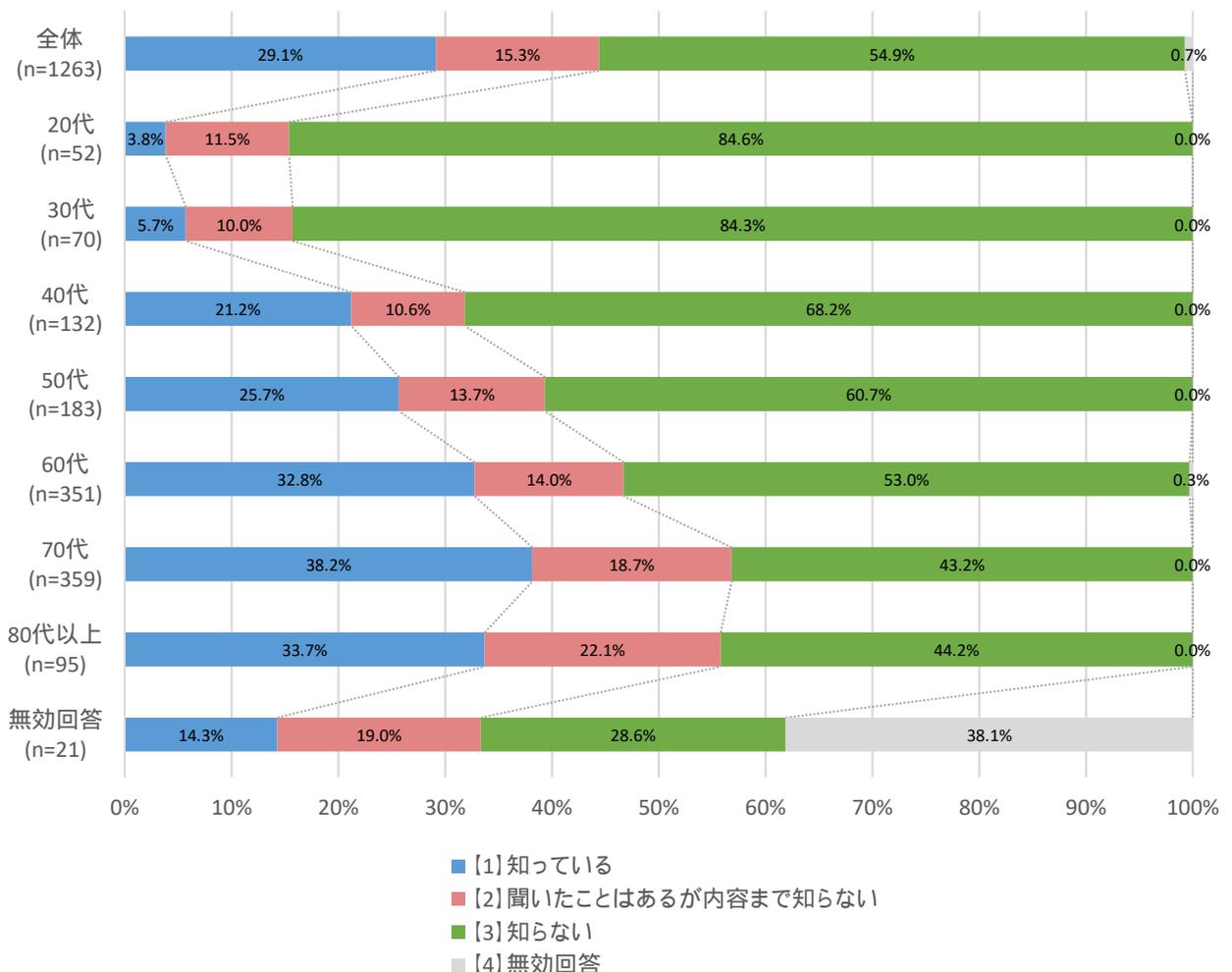
【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「知らない」が693件で54.9%と最も多かった
- ・年齢が上がるにつれ、認知度が高まる傾向であった

No	項目	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無効回答	全体
1	知っている	2 3.8%	4 5.7%	28 21.2%	47 25.7%	115 32.8%	137 38.2%	32 33.7%	3 14.3%	368 29.1%
2	聞いたことはあるが内容まで知らない	6 11.5%	7 10.0%	14 10.6%	25 13.7%	49 14.0%	67 18.7%	21 22.1%	4 19.0%	193 15.3%
3	知らない	44 84.6%	59 84.3%	90 68.2%	111 60.7%	186 53.0%	155 43.2%	42 44.2%	6 28.6%	693 54.9%
4	無効回答	- -	- -	- -	- -	1 0.3%	- -	- -	8 38.1%	9 0.7%
	回答者数	52 100.0%	70 100.0%	132 100.0%	183 100.0%	351 100.0%	359 100.0%	95 100.0%	21 100.0%	1263 100.0%

上段：度数、下段：%

< 年齢別構成比 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問5】「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。
(1つに を付けてください。)

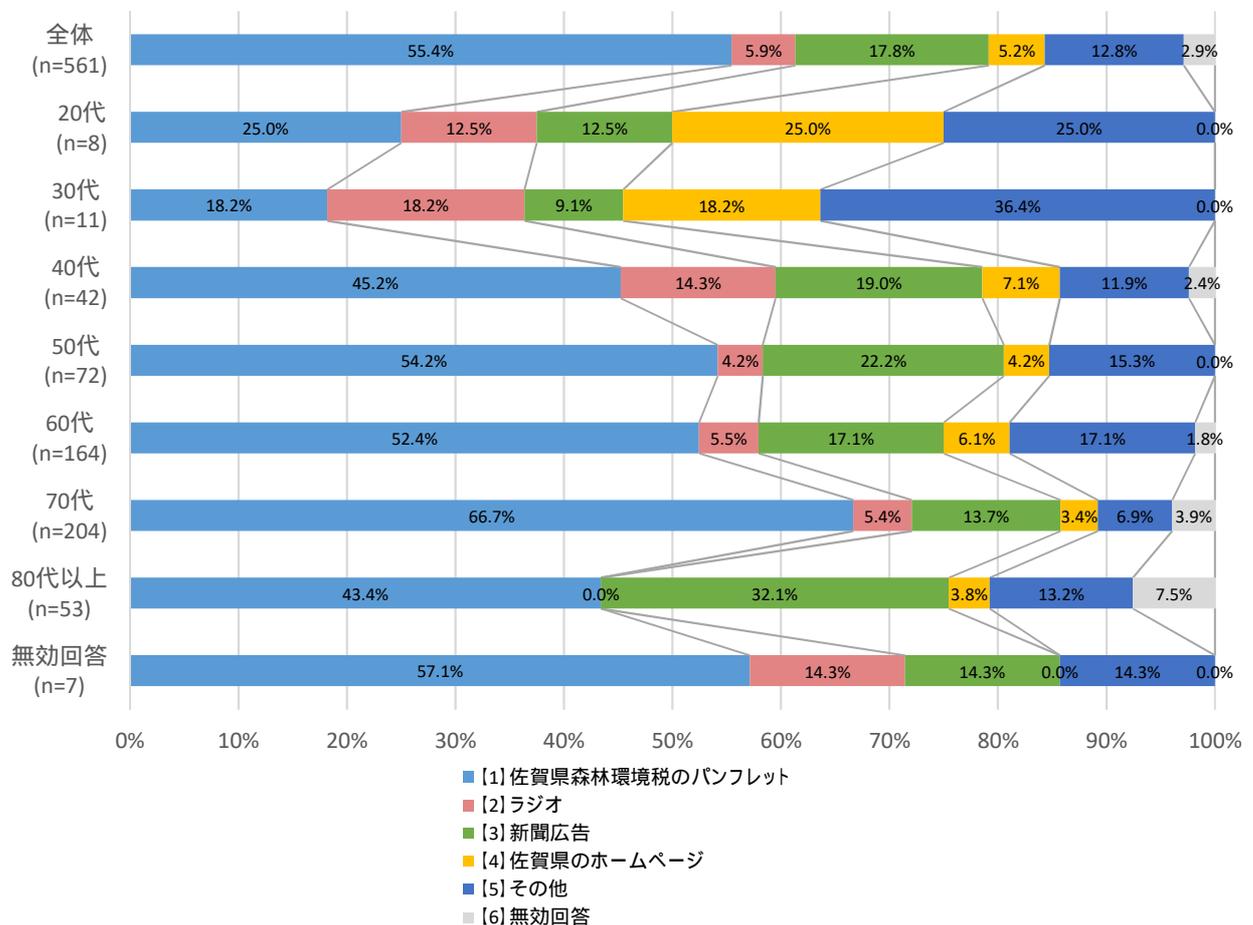
【分析】

- ・回答者(561人)に対し、「佐賀県森林環境税のパンフレット」が309件で55.4%と最も多かった
- ・20～30代の回答状況は分散傾向、40～60代の回答状況は概ね類似傾向であった

No	項目	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無効回答	全体
1	佐賀県森林環境税のパンフレット	2 25.0%	2 18.2%	18 45.2%	39 54.2%	86 52.4%	135 66.7%	23 43.4%	4 57.1%	309 55.4%
2	ラジオ	1 12.5%	2 18.2%	6 14.3%	3 4.2%	9 5.5%	11 5.4%	-	1 14.3%	33 5.9%
3	新聞広告	1 12.5%	1 9.1%	8 19.0%	16 22.2%	28 17.1%	28 13.7%	17 32.1%	1 14.3%	100 17.8%
4	佐賀県のホームページ	2 25.0%	2 18.2%	3 7.1%	3 4.2%	10 6.1%	7 3.4%	2 3.8%	-	29 5.2%
5	その他	2 25.0%	4 36.4%	5 11.9%	11 15.3%	28 17.1%	14 6.9%	7 13.2%	1 14.3%	72 12.8%
6	無効回答	-	-	2 2.4%	-	3 1.8%	9 3.9%	4 7.5%	-	18 2.9%
	回答者数	8 1.4%	11 2.0%	42 7.5%	72 12.8%	164 29.2%	204 36.4%	53 9.4%	7 1.2%	561 100.0%

上段:度数、下段:%

< 年齢別構成比 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問5】「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。
(1つに を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	市民税・県民税・納税通知書の記載
2	男性	70代	山間地(森林の近く)	関係者との立ち話
3	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	市県民税の税額決定通知書に記載されているので知っている
4	男性	50代	山間地(森林の近く)	住民から聞いた
5	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	役場
6	女性	60代	山間地(森林の近く)	家族より
7	男性	60代	山間地(森林の近く)	他の人から
8	男性	60代	山間地(森林の近く)	知人からの情報
9	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	山林を持っている
10	男性	-	山間地(森林の近く)	地区の会議
11	男性	40代	山間地(森林の近く)	税理士
12	女性	60代	山間地(森林の近く)	主人や兄などの話を聞いた
13	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	友達から聞きました
14	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	確定申告の手引きを見て
15	女性	60代	山間地(森林の近く)	県民だより
16	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	納税の時
17	女性	60代	山間地(森林の近く)	主人
18	男性	40代	山間地(森林の近く)	ニュース
19	男性	60代	山間地(森林の近く)	区会
20	男性	60代	山間地(森林の近く)	業務上
21	女性	60代	山間地(森林の近く)	口座より引き落としされていた
22	男性	60代	山間地(森林の近く)	給与からの特別徴収
23	女性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	分からない
24	男性	70代	山間地(森林の近く)	林研グループ
25	男性	60代	山間地(森林の近く)	地区寄合
26	男性	70代	山間地(森林の近く)	古川知事さんの時代に提唱した一人です。その当時、高知県の橋本知事の発案で全国6県でした
27	男性	60代	山間地(森林の近く)	県職員など林業関係の方から
28	男性	70代	山間地(森林の近く)	数年前、区の役員をしている時にそのお知らせを見ていた
29	女性	70代	山間地(森林の近く)	区のお知らせ
30	男性	60代	山間地(森林の近く)	人の話
31	男性	60代	山間地(森林の近く)	テレビのニュース
32	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	何となく。人との集まりの中で
33	男性	70代	山間地(森林の近く)	常会の折、地区の区長より説明があり、入金が必要があった
34	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	県民の森
35	男性	60代	山間地(森林の近く)	ゆめさが大学での講義
36	男性	50代	山間地(森林の近く)	建設会社勤務で県林業より聞いた
37	女性	60代	山間地(森林の近く)	地区会合での報告
38	男性	30代	平坦地(市街地、平野)	友人から聞いた
39	男性	60代	山間地(森林の近く)	林業関係の各種会議

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
40	男性	60代	山間地(森林の近く)	森林組合総会
41	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	森林組合の仕事をしていたため
42	男性	60代	山間地(森林の近く)	自治会
43	男性	50代	山間地(森林の近く)	森林組合にて
44	男性	50代	山間地(森林の近く)	林業関係の会議
45	男性	60代	-	周りより聞いている
46	男性	70代	山間地(森林の近く)	市報か県民だより
47	男性	40代	-	県民だより
48	女性	50代	山間地(森林の近く)	主人が教えてくれました
49	その他	60代	山間地(森林の近く)	勉強会
50	女性	40代	山間地(森林の近く)	中島地区の森林保護について、子供クラブで学習会を行った時に知りました
51	男性	50代	山間地(森林の近く)	説明会があった
52	女性	20代	平坦地(市街地、平野)	仕事の顧客から聞いたことがある
53	男性	20代	平坦地(市街地、平野)	住民税の内訳に含まれているから
54	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	すみません。忘れました
55	男性	60代	山間地(森林の近く)	ネットニュースなど、ネット情報
56	男性	50代	山間地(森林の近く)	仕事の関係

【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問6】「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。ご存じの事業をすべてお選びください。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(561人)に対し、「ふるさとの森林づくり事業」が287件で51.2%と最も多かった
- ・次いで、「さかの森林採光事業」が266件で47.4%と多かった
- ・50代以上の回答状況は類似傾向であり、40代以下の回答状況は分散傾向であった

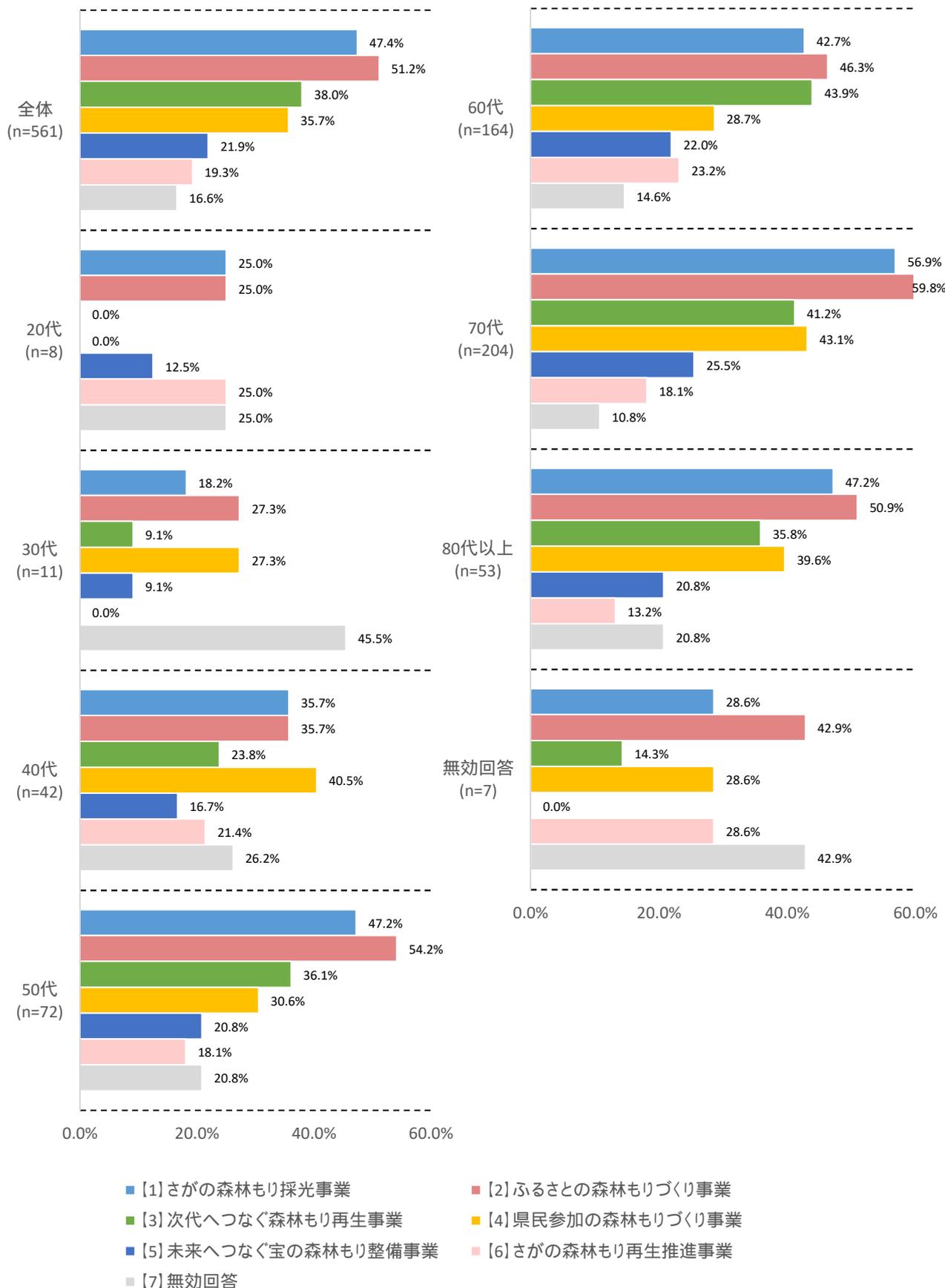
No	項目	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無効回答	全体
1	さかの森林採光事業	2 25.0%	2 18.2%	15 35.7%	34 47.2%	70 42.7%	116 56.9%	25 47.2%	2 28.6%	266 47.4%
2	ふるさとの森林づくり事業	2 25.0%	3 27.3%	15 35.7%	39 54.2%	76 46.3%	122 59.8%	27 50.9%	3 42.9%	287 51.2%
3	次代へつなく森林再生事業	-	1 9.1%	10 23.8%	26 36.1%	72 43.9%	84 41.2%	19 35.8%	1 14.3%	213 38.0%
4	県民参加の森林づくり事業	-	3 27.3%	17 40.5%	22 30.6%	47 28.7%	88 43.1%	21 39.6%	2 28.6%	200 35.7%
5	未来へつなく宝の森林整備事業	1 12.5%	1 9.1%	7 16.7%	15 20.8%	36 22.0%	52 25.5%	11 20.8%	-	123 21.9%
6	さかの森林再生推進事業	2 25.0%	-	9 21.4%	13 18.1%	38 23.2%	37 18.1%	7 13.2%	2 28.6%	108 19.3%
7	無効回答	2 25.0%	5 45.5%	11 26.2%	15 20.8%	24 14.6%	22 10.8%	11 20.8%	3 42.9%	93 16.6%
	回答者数	8 100.0%	11 100.0%	42 100.0%	72 100.0%	164 100.0%	204 100.0%	53 100.0%	7 100.0%	561 100.0%

上段:度数、下段:%

【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問6】「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。ご存じの事業をすべてお選びください。（当てはまるものすべてに を付けてください。）

< 年齢別構成比 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問7】「佐賀県森林環境税」のご負担額(お一人当たり年間500円)についてどう思いますか。
(1つに を付けてください。)

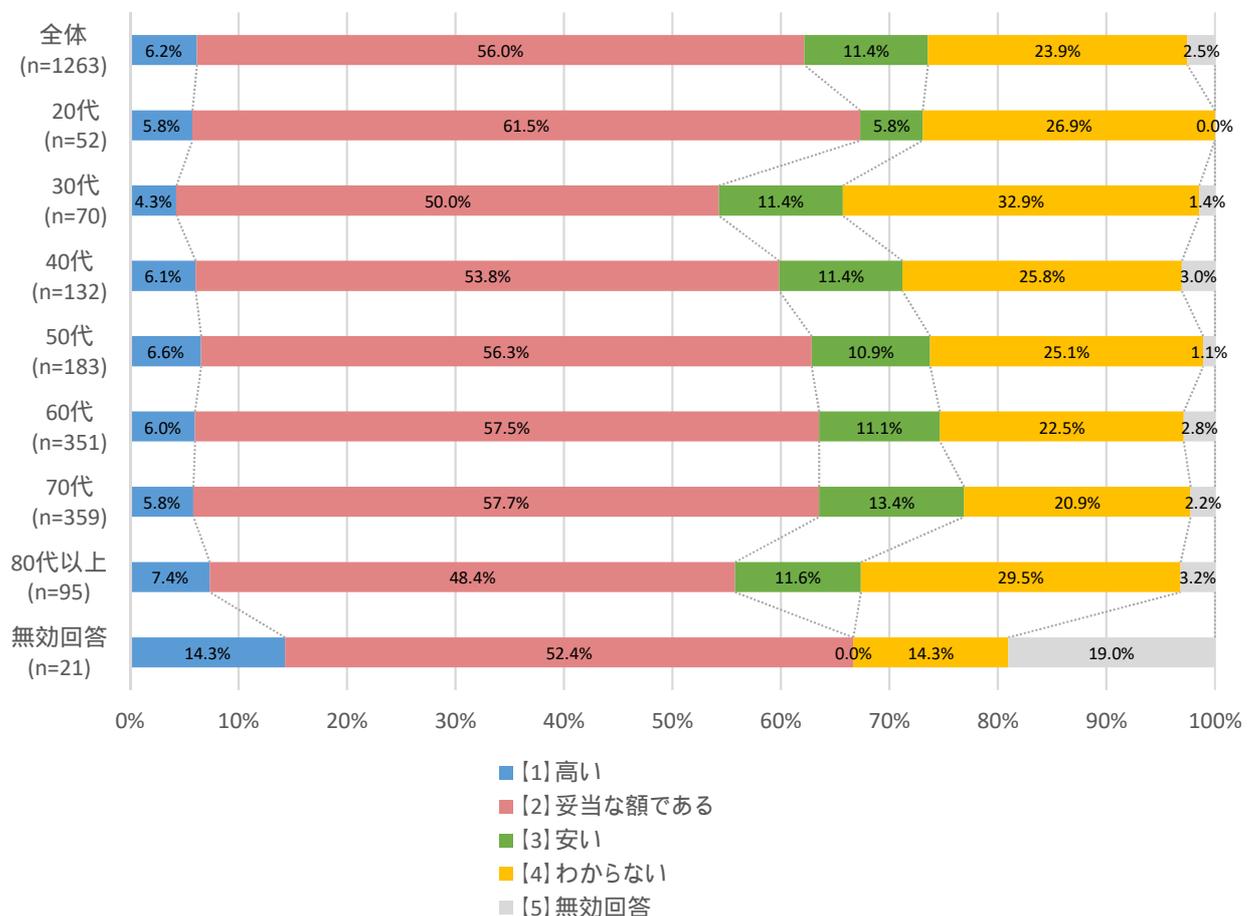
【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「妥当な額である」が707件で56.0%と最も多かった
- ・次いで、「わからない」が302件で23.9%と多かった

No	項目	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無効回答	全体
1	高い	3 5.8%	3 4.3%	8 6.1%	12 6.6%	21 6.0%	21 5.8%	7 7.4%	3 14.3%	78 6.2%
2	妥当な額である	32 61.5%	35 50.0%	71 53.8%	103 56.3%	202 57.5%	207 57.7%	46 48.4%	11 52.4%	707 56.0%
3	安い	3 5.8%	8 11.4%	15 11.4%	20 10.9%	39 11.1%	48 13.4%	11 11.6%	-	144 11.4%
4	わからない	14 26.9%	23 32.9%	34 25.8%	46 25.1%	79 22.5%	75 20.9%	28 29.5%	3 14.3%	302 23.9%
5	無効回答	-	1 1.4%	4 3.0%	2 1.1%	10 2.8%	8 2.2%	3 3.2%	4 19.0%	32 2.5%
	回答者数	52 100.0%	70 100.0%	132 100.0%	183 100.0%	351 100.0%	359 100.0%	95 100.0%	21 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

< 年齢別構成比 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問8】「佐賀県森林環境税」を活用し、15年間(平成20年度～令和4年度)事業を行ってきました。令和5年度以降の森林環境税の継続について、どう思いますか。
(1つに を付けてください。)

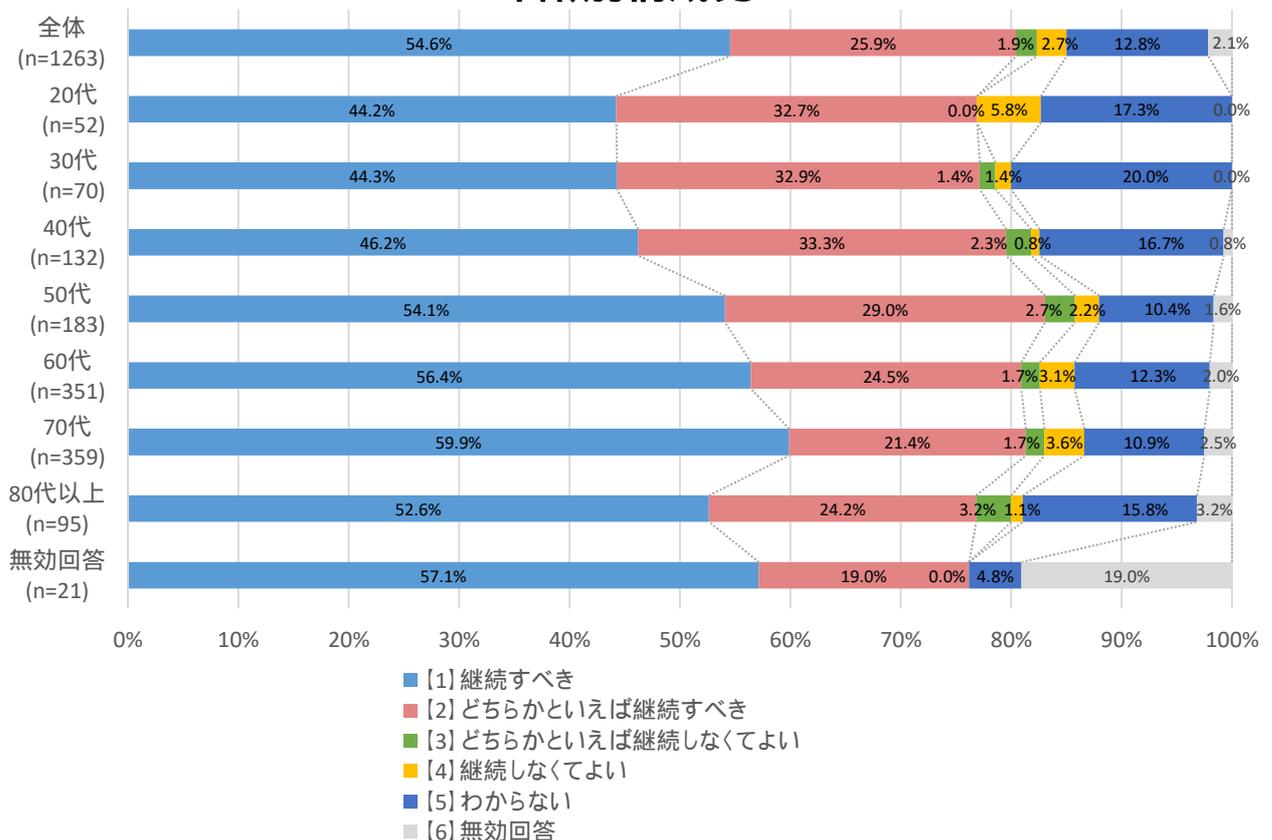
【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「継続すべき」が689件で54.6%と最も多かった
- ・次いで、「どちらかといえば継続すべき」が327件で25.9%と多かった
- ・「継続すべき」、「どちらかといえば継続すべき」等、肯定的な意見が80.4%であった

No	項目	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無効回答	全体
1	継続すべき	23 44.2%	31 44.3%	61 46.2%	99 54.1%	198 56.4%	215 59.9%	50 52.6%	12 57.1%	689 54.6%
2	どちらかといえば継続すべき	17 32.7%	23 32.9%	44 33.3%	53 29.0%	86 24.5%	77 21.4%	23 24.2%	4 19.0%	327 25.9%
3	どちらかといえば継続しなくてよい	-	1 1.4%	3 2.3%	5 2.7%	6 1.7%	6 1.7%	3 3.2%	-	24 1.9%
4	継続しなくてよい	3 5.8%	1 1.4%	1 0.8%	4 2.2%	11 3.1%	13 3.6%	1 1.1%	-	34 2.7%
5	わからない	9 17.3%	14 20.0%	22 16.7%	19 10.4%	43 12.3%	39 10.9%	15 15.8%	1 4.8%	162 12.8%
6	無効回答	-	-	1 0.8%	3 1.6%	7 2.0%	9 2.5%	3 3.2%	4 19.0%	27 2.1%
	回答者数	52 100.0%	70 100.0%	132 100.0%	183 100.0%	351 100.0%	359 100.0%	95 100.0%	21 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

< 年齢別構成比 >



【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

【分析】

・回答者(1263人)に対し、「荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組」が785件で62.2%と最も多かった
 ・次いで、「植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組」が623件で49.3%と多かった

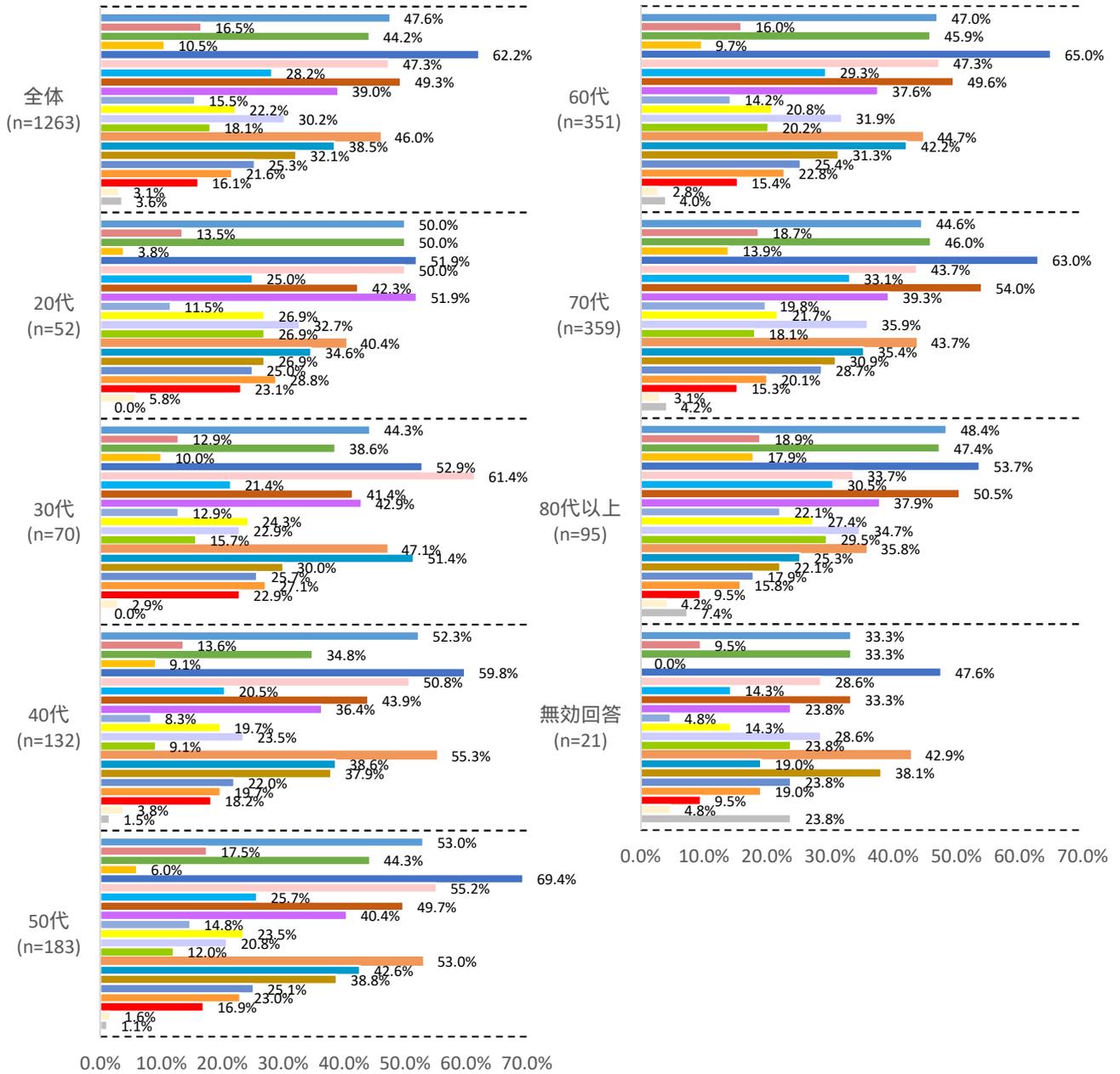
No	項目	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無効回答	全体
1	高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)	26 50.0%	31 44.3%	69 52.3%	97 53.0%	165 47.0%	160 44.6%	46 48.4%	7 33.3%	601 47.6%
2	大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)	7 13.5%	9 12.9%	18 13.6%	32 17.5%	56 16.0%	67 18.7%	18 18.9%	2 9.5%	209 16.5%
3	花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組	26 50.0%	27 38.6%	46 34.8%	81 44.3%	161 45.9%	165 46.0%	45 47.4%	7 33.3%	558 44.2%
4	節が少ないなどの優良材の生産に対する取組	2 3.8%	7 10.0%	12 9.1%	11 6.0%	34 9.7%	50 13.9%	17 17.9%	- -	133 10.5%
5	荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組	27 51.9%	37 52.9%	79 59.8%	127 69.4%	228 65.0%	226 63.0%	51 53.7%	10 47.6%	785 62.2%
6	主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組	26 50.0%	43 61.4%	67 50.8%	101 55.2%	166 47.3%	157 43.7%	32 33.7%	6 28.6%	598 47.3%
7	県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)	13 25.0%	15 21.4%	27 20.5%	47 25.7%	103 29.3%	119 33.1%	29 30.5%	3 14.3%	356 28.2%
8	植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組	22 42.3%	29 41.4%	58 43.9%	91 49.7%	174 49.6%	194 54.0%	48 50.5%	7 33.3%	623 49.3%
9	林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組	27 51.9%	30 42.9%	48 36.4%	74 40.4%	132 37.6%	141 39.3%	36 37.9%	5 23.8%	493 39.0%
10	伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組	6 11.5%	9 12.9%	11 8.3%	27 14.8%	50 14.2%	71 19.8%	21 22.1%	1 4.8%	196 15.5%
11	森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組	14 26.9%	17 24.3%	26 19.7%	43 23.5%	73 20.8%	78 21.7%	26 27.4%	3 14.3%	280 22.2%
12	森林の大切さを普及啓発する取組	17 32.7%	16 22.9%	31 23.5%	38 20.8%	112 31.9%	129 35.9%	33 34.7%	6 28.6%	382 30.2%
13	木材利用の大切さを普及啓発する取組	14 26.9%	11 15.7%	12 9.1%	22 12.0%	71 20.2%	65 18.1%	28 29.5%	5 23.8%	228 18.1%
14	県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)	21 40.4%	33 47.1%	73 55.3%	97 53.0%	157 44.7%	157 43.7%	34 35.8%	9 42.9%	581 46.0%
15	市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさと森林づくり事業)	18 34.6%	36 51.4%	51 38.6%	78 42.6%	148 42.2%	127 35.4%	24 25.3%	4 19.0%	486 38.5%
16	森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなぐ森林再生事業)	14 26.9%	21 30.0%	50 37.9%	71 38.8%	110 31.3%	111 30.9%	21 22.1%	8 38.1%	406 32.1%
17	県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)	13 25.0%	18 25.7%	29 22.0%	46 25.1%	89 25.4%	103 28.7%	17 17.9%	5 23.8%	320 25.3%
18	県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなぐ宝の森林整備事業)	15 28.8%	19 27.1%	26 19.7%	42 23.0%	80 22.8%	72 20.1%	15 15.8%	4 19.0%	273 21.6%
19	佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)	12 23.1%	16 22.9%	24 18.2%	31 16.9%	54 15.4%	55 15.3%	9 9.5%	2 9.5%	203 16.1%
20	その他	3 5.8%	2 2.9%	5 3.8%	3 1.6%	10 2.8%	11 3.1%	4 4.2%	1 4.8%	39 3.1%
21	無効回答	- -	- -	2 1.5%	2 1.1%	14 4.0%	15 4.2%	7 7.4%	5 23.8%	45 3.6%
	回答者数	52 100.0%	70 100.0%	132 100.0%	183 100.0%	351 100.0%	359 100.0%	95 100.0%	21 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

< 年齢別構成比 >



- [1] 高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組 (植林、草刈作業等)
- [2] 大きい樹木を育てるための取組 (樹齢の高い森林における間伐)
- [3] 花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組
- [4] 節が少ないなどの優良材の生産に対する取組
- [5] 荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組
- [6] 主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組
- [7] 県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組 (木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)
- [8] 植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組
- [9] 林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組
- [10] 伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組
- [11] 森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組
- [12] 森林の大切さを普及啓発する取組
- [13] 木材利用の大切さを普及啓発する取組
- [14] 県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施 (さかの森林採光事業)
- [15] 市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施 (ふるさとの森林づくり事業)
- [16] 森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施 (次代へつなく森林再生事業)
- [17] 県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施 (県民参加の森林づくり事業)
- [18] 県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施 (未来へつなく宝の森林整備事業)
- [19] 佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施 (さかの森林再生推進事業)
- [20] その他
- [21] 無効回答

【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	地主が森林整備に要した時間を環境税で助成してもらいたい
2	男性	20代	平坦地(市街地、平野)	景観が良く、アクセスしやすい森林を作ってPRすべき
3	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	高齢化による森林、林業の手つかずは荒廃と山村の過疎化を連想させ、今後の森林保全が必要なのではと思います。また、他県のみならず他国の山林への売買のきっかけになったり、勝手な伐採とかもあとTVで(宮崎の事でした)見て、それが原因で山崩れなど土砂災害などあっては悲しいと思います
4	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	子供が県内にとどまり、人口を減らさないようにする
5	男性	40代	山間地(森林の近く)	荒廃した森林購入後の観光目的の森林へ(紅葉など)
6	男性	70代	山間地(森林の近く)	50~60年代の森林は早く整備を進めることをしないと先が見えない。何で先代が50~60年に植林してくれたのかわからない事が多い。以前は製材所、材木屋などがあった。今はなし。これを県市が予算を組んで取り組んでいったらどうだろうか
7	男性		山間地(森林の近く)	森林所有者の責任ある管理。管理不能地を市県国に売却
8	男性	60代	山間地(森林の近く)	植林時(杉、ヒノキ)にある一定の比率で広葉樹も植林する様にした方が良いのではないだろうか
9	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	私の周辺は白石町の平坦地である。山間地の森林管理はどうされているか全く知らない。勿論、税の活用について初めてチラシを見て確認できた。森林所有者は高齢者が多く、下刈り等が出来ていないので支援が必要ではないかと思えます
10	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	若者が森で働いて活力と生活できるようなことをやってほしい。若い人が働きたいと思うような事業を是非考えてください
11	女性	70代	山間地(森林の近く)	山の手入れがなされていない山はゴミが捨てられ、それを動物が漁る。又、山が汚れる悪の繰り返しを近年263号線で増加してます。国道沿いの山ほど山が荒れていると通る都度感じます
12	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	もっと森林所有者に対する普及活動が必要
13	男性	70代	山間地(森林の近く)	利便の良い山中道路が必要
14	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	平成20年度から行っている事業ですが、知りませんでした。県民に浸透させるべきではないでしょうか。お金(一人500円)の負担の妥当性がどうか、事業が具体的に何かも分かりません。無関心と言われればそうかもしれませんが、大切な資源ではありますので、県民が関心を持つようにすると良いと思います。環境税として負担させるのは単純なように思えます
15	女性	70代	山間地(森林の近く)	森林整備がいかに重要であるか、もっと広報活動を。住民全員で森林整備をすることが大事である。佐賀県森林環境税は年1000円でもよい
16	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	意味不明、分からない
17	男性	20代	山間地(森林の近く)	森林より県道の整備を行ってほしい
18	女性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	よく分からない
19	男性	60代	山間地(森林の近く)	経営計画を策定しないと補助事業で対応出来ない。個人の山林を間伐して個人の収入になる事業を拡充する。荒廃農地を山林にする(どんぐり等)。団地間伐の推進(1団地5ha以上の団体に対して助成金を出す:1ha当り1万円)
20	女性	70代	山間地(森林の近く)	現在は森林組合に委託して間伐を行っていますが、森林環境税をの関係が分かりません
21	男性	60代	山間地(森林の近く)	荒廃した森林を間伐も良いけど、見極めをし主伐の検討も考えたら(バイオマスの利用もあるので)

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
22	男性	50代	山間地(森林の近く)	県市による荒廃した森林の間伐については、さらに進めていくべきと考えますが、作業を受託する森林組合、林業事業体制等の作業員の確保が困難となっていると思います。理由は賃金の低さにあると思います。建築業等に比べて見劣りしない水準でないとも魅力がないと思います。担い手育成、確保への取り組みを期待します
23	男性	60代	山間地(森林の近く)	目的を明確にして植林を行う。色々目的を持たせる。例えば、建材用なのか治水用なのか。これまでのただ杉、ヒノキを乱植するのは駄目だと思う
24	男性	60代	山間地(森林の近く)	災害対策として、急傾斜地の杉、檜林を広葉樹化してほしい。イノシシの害を防ぐため、杉、檜林を間伐し、採光が良く、下草が生える森林にしてほしい。山の奥には豊かな自然林を再生してほしい
25	-	80代以上	平坦地(市街地、平野)	分かりません
26	男性	60代	山間地(森林の近く)	雑木林の育拡大。杉、檜ばかり植林して山地は疲弊している。外観、山地崩壊防止のためにも広葉樹等の雑木林を整備すべき、崩壊も少しは防げると思う
27	男性	70代	山間地(森林の近く)	対外輸出をするべきである
28	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	杉、ヒノキは根が深くない為、山崩れが起きやすい。根が深く入る雑木等を混植すべき。イノシシ、サル等の動物のエサが山中で賄えるように考えるべきです
29	男性	60代	山間地(森林の近く)	木材の材質が価格に反映できるならば、所有者が搬出出荷した時の意欲に繋がると思うので、セリ人の意識改革も是非必要だと考える。又、セリの内容の見直しも重要だ(旧態以前ではなく)
30	男性	70代	山間地(森林の近く)	もう杉、檜の植林はやめましょう。まだ杉、檜の植林を推進するつもりなら百害あって一利なし。この50年以上国、県の植栽事業の在り方に今つけが回ってきているのがわかりませんか。まだ続けますか。外国から安い木材が入り、国産材は値が付きません。ひどいもんだ。今からは広葉樹の植栽を望む。ぜひお願いします
31	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	個人所有であっても制限をかけて、佐賀県の財産である森林を守ってほしい。ソーラー事業は見直してほしい
32	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	虹の松原で痛ましい事故があったように、お金をかけてもチェック、管理、対策を請け負う側の業者が意識が低いと対策したつもりになり行政も業者も言い訳をするので、意識改善の取り組みが必要なのかなと思います
33	女性	30代	山間地(森林の近く)	県民が自分達の暮らしに還元を受けれるような事業。間伐した木材で作られた商品を少し割安で買うことが出来るなど
34	女性	40代	山間地(森林の近く)	災害等によって倒れた木の片づけ等の支援。高齢化による作業の出来ない森林への支援
35	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	人の手も必要だが、ドローンやIT、そういうテクノロジーをこれからは積極的に導入してみてもどうでしょうか
36	男性	20代	山間地(森林の近く)	もうされているかもしれませんが、広葉樹の割合を原生林と同様の適正値に持っていきそもそもの地滑りリスクを減らすような取り組みが必要かとおもいます

【A】個人用 佐賀県森林環境税

【問10】「佐賀県森林環境税」に関するご意見等がある場合は、以下の欄にご記入ください。

「佐賀県森林環境税」に関する意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	「佐賀県森林環境税」に関する意見
1	男性	50代	山間地(森林の近く)	15年間行った箇所が事業の目的どおりになっているのか追跡し、検証をした結果を公表すべき(効果が正しく出ていないと公表しづらいかと思いますが、継続事業の必要性には検証結果を踏まえて考えるべきと思われる)
2	男性	60代	山間地(森林の近く)	企業が大きな恩恵を受けていると思うので、企業への課税強化を検討してもらいたい
3	女性	40代	山間地(森林の近く)	個人で森林を所有し、管理することは困難になっているため環境税でおこなってほしい
4	男性	70代	山間地(森林の近く)	森林地主に直接助成してもらいたい。そうしたら森林整備にも熱が入る
5	男性	40代	山間地(森林の近く)	荒廃した山林の急傾斜地の間伐による重機等の作業道なるべく避けて、索道等を用いて作業するのが良いと思います。作業道が大雨などにより流れ山林が荒れてしまう恐れがあるため
6	男性	70代	山間地(森林の近く)	完全に理解できていないため、分からないことが多いです
7	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	私は佐賀市南部の海の近くに暮らしています。有明海は豊かな海です。そして、その豊かな海を作るためには豊かな森林が欠かせません。全ては循環の仕組みがあり、私たちは自然の恵みをいただいている立場です。これからも豊かな自然を絶やすことなく未来に繋げていくためには森を守る取り組みは欠かせないと思いますし、そのための負担は必要だと理解しています。今後も税を続けるのであれば、きちんとその用途を私達にも分かりやすく伝えて頂きたいです
8	男性	30代	平坦地(市街地、平野)	海のマイクロプラスチック問題により、木材の需要は増えていくと思いますので、増税しても良いかもしれません
9	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	実績が分からない。単にお金を使った報告をしてほしい
10	男性	70代	山間地(森林の近く)	佐賀市の税金を使い、個人より買上を進めてもらいたい。他県においても協力を得て事業を進めないと。佐賀の森林組合は何をしている。もっと森林に対して森林税を受け取るのが望ましいと思います。それを得るにはオスプレイなどを佐賀に誘致を行い、その威厳を使用する事も先々考えられる事、年代の森林の販却を進めて行きたい。良い環境を作りたい。佐賀は現在、特徴が無いのが現実
11	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	佐賀県森林環境税について、必要だとは思いますが1人あたり500円は負担が大きいように感じる。金額を低くするなどの検討をしていただければと思う。また、日頃より官公庁の作成されるパンフレットや広報グッズなどにお金を使いすぎているのではないかと感じる事が多々ある。見直しを検討してみてもどうかと思う
12	女性	20代	平坦地(市街地、平野)	もっと県民に周知していくべきだと思う
13	-	70代	山間地(森林の近く)	市街地の街路樹が少なくなってます。減らすより増やしてほしいです。(色々支障はあると思いますが)それから、管理が大変でしょうが小さくていいので森林公園が何箇所かほしいですね。最後に、侵入竹をもっと大々的に除去してください。景観が損なわれるようで気になります
14	男性	60代	山間地(森林の近く)	特になし
15	男性	60代	山間地(森林の近く)	現在、一定の面積で団地化しないと個人(所有者)が利用しにくい様な気がします。1ha内の少ない面積でも利用しやすくしてもらえると、私ももっと作業もしたいと考えております
16	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	林業の担い手は減少傾向にあるのかなと思っています。そんな中で森林を守っていくためには、そこに住む人たちで力を合わせる必要があるのではないかと思います。なので、山や森林を守っていくためにはこの税は少なからず必要だと思います

No	性別	年代	お住いの周辺環境	「佐賀県森林環境税」に関する意見
17	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	国が創設した同名の税との違いは何でしょうか。目的税なので国が考えている使途との違いや区分けを明確にすべきだと思います
18	-	60代	平坦地(市街地、平野)	国全体が今日、水害、災害になっているのに、佐賀県だけでなくもう少し山林を大事に
19	女性	50代	山間地(森林の近く)	森林環境税はどこに使われているか分からない。単に税金を取りやすい所から取って、原資にしているだけではないか。いらない
20	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	税の負担額は年間一世帯 円として下さい
21	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	テレビや雑誌で取り上げ、税があること事業内容で子供にも分かりやすくしてほしい。小学校や中学校など学習する場を作ってほしい。太良町にアドベンチャーフォレストやこどもの城(諫早)のような森林の中で遊べる場を作ってほしい
22	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	林業後継者の育成支援。荒廃林地の整備を行政の支援財源
23	男性	60代	山間地(森林の近く)	個人で間伐がなかなか出来ないので、本事業で推進してほしい
24	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	このアンケートが届くまでこの様な税金が徴収されている事、こういう税が存在する事を知りませんでした。もっと同封パンフレットの様な資料を公開して県民の目に止まる様にしたい方が良くと思います。個人から令和4年度以降も徴収するかどうかは森林の具合や財政で決めると良くと思います。法人からも徴収しているのなら、個人は納税しなければならないのなら極力負担が少ない方が良くのではと思います
25	女性	70代	山間地(森林の近く)	県境を有する市町村ほど山が荒れていると感じる。互いの県の話し合いが進まない佐賀県民が環境税を使っても隣の県民が佐賀県にゴミを捨てればいたちごっこだと思います。隣接県との話し合いも必要ではないでしょうか
26	男性	20代	山間地(森林の近く)	税の使い道をSNSや新聞で公表すべき。公共施設に佐賀県の木材を積極的に使い、木材の良さを知らせてもらう機会や場所を作るべき
27	男性	60代	山間地(森林の近く)	山間部に住んでおります。他所より移住し30年程過ぎました。「くやく」と称する労働奉仕が年に3~4回、ほぼ1日費やします。その後数日は体力の回復を要します。また区費と称する自治会費が年に¥24,000と高額です。県市の地方税が高くなることには不満はありませんが、前述の集落内での高額な住居に在るだけの負担の軽減はいかがでしょうか。これは佐賀だけの悪習ですか
28	-	60代	山間地(森林の近く)	杉やヒノキがどの程度災害の防止になるのか、水をきれいにするのが分からない。土砂崩れの報道現場を見ると、杉ばかりの地区に見えます
29	男性	60代	山間地(森林の近く)	各事業について、成果などを市民に訴える事が大事だと思います。市民を巻き込むことが一番ですとありますが
30	男性	70代	山間地(森林の近く)	実績の報告、PR。森林組合活動等のPR
31	女性	70代	山間地(森林の近く)	今70代ですが10年後を考えた時に果たして介護の手が必要な時に見てくれる人がいるのかなあとと思います。森林も同じなのだと思います。早い内から人材を集め、将来のためと見定めて頂き、行動して頂く事を祈っております
32	女性	60代	山間地(森林の近く)	産業としては衰退してしまっている林業関係に関し、森林環境税を徴収する必要性は低いのではないかと。森林環境に限らず河川、谷、海を含めた自然環境に関する税であれば納得できる
33	-	20代	平坦地(市街地、平野)	自然は大事にすべきだと思います
34	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	実家が白石で元々平野育ちな為、森林に対する意識が無かったのですが、近年の災害(自然)、野獣問題、環境等個人で行う事には出来ないと思うので、税を使い行政で進めてもらいたいと強く思っています
35	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	特になし
36	男性	60代	山間地(森林の近く)	次世代へ引き継ぐ山の保全、保水、引いては海の水質にも影響する森林の確保、管理は重要な問題だと思う。増税してでも継続してほしい
37	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	特になし

No	性別	年代	お住いの周辺環境	「佐賀県森林環境税」に関する意見
38	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	特になし
39	男性	60代	山間地(森林の近く)	森林組合の作業班の拡充。間伐を森林組合に相談しても3年待ちの状況である。森林を守るためには森林組合の拡充を行わないと進みません
40	男性	60代	山間地(森林の近く)	県民の森、市民の森、町民の森の設置。公園的で親しめる身近な森の形成(里山作り)。山林学習の場、展望台の設置(我が町が一望出来る)。林業体験、木工製材、炭焼き体験。対象者は一般市民(県民全員)。一般市民(県民)の私有林への侵入防止が必要
41	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	この税は知らなかったが、税の説明はどのようにされているのか。納税通知書には明記されているのか。森林の整備を一般財源で出来ないのは何故か
42	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	九州地方は雑木林をあまり見ない。根の張り方が杉、ヒノキなどよりしっかり山土に強土を与えてくれる。景観も違ってくる
43	男性	70代	山間地(森林の近く)	主要河川と集落横、家屋のそばに雑木の山があり台風大雨の場合いつも避難している状況であり、雑木は再生するので災害が起きない内に伐採をして頂きたい。区としても申し込んでいる
44	女性	50代	山間地(森林の近く)	森林の大切さを子供達にもっと伝えてほしい
45	女性	50代	-	整備されていない所も多く山の上にも民家があります。そこまで行くのに両側から木の枝や雑草等が生い茂っている所があり気になります。そういった場所も安心して通れる様にしてほしいと思います
46	女性	60代	山間地(森林の近く)	植林してある所が木と木があまりにも近すぎて大きくなった時に込み合うような所がある。今は植林されて木が小さいけど大きくなったら湖面が見えにくくなると思う所に植えられている。植えた後、倒れた木があってもそのままほったらかしと思う所もある
47	男性	70代	山間地(森林の近く)	杉やヒノキの植林は必要ない。植林した後水を大量に吸い取るので出水が無くなっている。ブナや雑木類など保水する樹木を植林すべき
48	男性	20代	山間地(森林の近く)	一年一年森林が災害によって姿を変えていっている様な気がして不安に思います
49	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	特になし
50	男性	60代	山間地(森林の近く)	私は生産者の立場にあるが、親から引き継いだ森林になんの経済的、労働的投資も行ってこなかった。何故か、それはあまりにも両者の負担が大きく、収益的に採算がとれるものではなかったからである。今、荒廃した山々を見ると昔の自然林が懐かしい
51	女性	70代	山間地(森林の近く)	上記税の当県での使い道は？他県ではどうか？地元新聞紙等で報告を
52	男性	60代	山間地(森林の近く)	高齢化により手が入られない。支援は必要であると思う。針葉樹より広葉樹の方が土砂崩れの防止や水を留めるので広葉樹を増やした方が良いと思う
53	女性	70代	山間地(森林の近く)	税は使用されているがその実績が見えない。荒廃した森林ばかり目立ち、整備された森林が見えない
54	男性	50代	山間地(森林の近く)	税金として徴収した方が収入の安定確保に繋がるので継続は必要。個人的には使途が問題だと考える。広報やPRなどは効果が薄いので、1~4の事業経費に重点的な配分を行い短期間で効果を生み出す方が良いと思う
55	男性	60代	山間地(森林の近く)	いまいち分からない
56	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	年金生活者なので500円かなと思っていますが、高収入の方からはもっと多く取っても良いかなと考えます
57	女性	60代	山間地(森林の近く)	私達の地域では太陽光発電所の設置が進んでおります。再生エネルギーの開発は必要だと思いますが、自宅のすぐ裏まで迫ってきているので大雨や台風時には怖い思いをしています。緑の山々に囲まれた静かな山里が、今は赤土と銀色のパネルに変わりつつあります。なんとかこの状況を少しでも改善出来る様な対策に、この税を使って頂きたいです

No	性別	年代	お住いの周辺環境	「佐賀県森林環境税」に関する意見
58	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	自然の恵みを数多く受けながら、気が付かない人が多いと思う。維持する事は多くの人の手や金が必要です。自然を残す事は次の人に資産を残す事になります。山や森林が無かったら豊かな風土が育たない。豊かな自然が無かったら豊かな人は育たない。何事も伝える活動を続ける事が必要だと思います
59	男性	60代	山間地(森林の近く)	もっと税金を上げて、山林作業に対する補助率を上げるべきだ。伐木が安くても補助金が入り、山林所得を得るべきです
60	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	環境保全活動に積極的に取り組んで行くためにも、同税は必要だと思います。500円/年は安すぎるのではないのでしょうか
61	男性	60代	山間地(森林の近く)	中山間地域では有害鳥獣対策でワイヤーメッシュを広域的に山林部分に設置している。(広範囲で設置した方が効率的と判断したため)しかし現状は山林部の為、山の手入れが困難となり山林荒廃の原因にもなりつつある。ワイヤーメッシュの周囲の管理(草刈等)が十分ではなく、イノシシ等が土を掘って侵入する事案が多発して、田畑の周囲に再度電気、木柵等の設置をしている状況もある。田畑と森林を守るためには、山林部のワイヤーメッシュを移設して田畑周囲に設置し山林には入山しやすい状況を復活させないと、個人が山に入る機会(手入れの機会)が激減しています。これらの新たな課題解決に向けた制度設計をお願いして、山林の公的機能を高める事業をさらに推進して頂きたい
62	男性	60代	山間地(森林の近く)	目的税であるがPR不足と目的達成のためには金額があまりにも少額と思います。増額してある程度短期的に業績を上げてPRしていく必要があるかと思います
63	男性	70代	山間地(森林の近く)	県等が間伐を実施する場合、所有者の意見を聞くこと。また、もう少し間伐率を
64	男性	60代	山間地(森林の近く)	森林環境税がある事を知らなかった私が恥ずかしいです。森林を所有している一人として喜ばしい事です。今後の事を考えると、後先は暗闇。考えたくないですが、これが現実です。今のところ荒地、荒れ山にならない様、手を入れていますが。未来の展望が見えてきたみたい。環境税頑張れ
65	男性	70代	山間地(森林の近く)	森林所有者が高齢化し、放置林が増加している。森林所有者は間伐するにも金がかかると放っておこうと思う。間伐の補助金があるのはありがたいが、可能な限り0に近づくと良い。間伐材を使用する(加工、材木販売)ことで林業従事者にとってもプラスになる、且つ、所有者の負担がゼロなら「うちの木使ってもらっていいですよ」という所有者も多いのでは。それでも、利益を出すのが難しいんでしょうね。税金は「どうやって利益を生み出せるか」その研究などに割いたらどうでしょう。佐賀大学などと提携して
66	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	サルやイノシシ等の被害で農業そのものが嫌になってきています
67	男性	60代	山間地(森林の近く)	15年間の活動状況が見えていない様に思うし、見えていないと思う
68	男性	20代	山間地(森林の近く)	特になし
69	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	比較的新聞や情報誌は読む方だが、この環境税のことは知らなかった。PR、報告が少ないのでは
70	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	山や森林を守るために今後も続けていくべきだと思う
71	男性	70代	山間地(森林の近く)	佐賀に移住して、(山の中)生活し、早10年を経過していますが、まあ杉、檜の多さにびっくりしています。まったく手入れされていない杉、檜がひどいもの。なぜ今になってこのような事とと思います。ほとんど手遅れ気味ですが、まあやらないよりはやった方がましという程度に思っています。50年前の国の植栽事業のつけが今回ってきていますが、お願いします。もう杉、檜の植栽はやめませんか。一部都市では杉、檜の代わりにケヤキ、カエデ、イチヨウほかを植栽することをすでに始めています。もちろん補助金も出していますよ。佐賀も遅れを取らない様に
72	男性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	次回からは「森林環境税」の用途について説明があればと思います。木材の需用の喚起に使ったら林業再生に繋がると思います。森林組合事業も重要ですが、抜本的対策にはならない。木材需用の増加に目を向け、50年前の林業の在り方を思い出しましょう
73	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	近年の大雨災害に山の森林が(放置等)関係しているのなら、森林環境税は必要で森林づくりも必要。よくは分からないのですが、これを機会に知ろうと思います。少し歩けば山が近くに見え、それなりに四季を楽しんでいます
74	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	税金が将来を見据え、効果的に使われるようお願いいたします

No	性別	年代	お住いの周辺環境	「佐賀県森林環境税」に関する意見
75	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	広く県民に知れ渡れば良いですね。災害が起こる前に防いでほしいです。森林は大切です
76	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	良い政策だと思います。林業に携わる方々もご苦労が多い事かと思うので、労働環境、待遇を含めて税金を納める事によってお力になれば納める側も嬉しい事かと思います
77	男性	60代	山間地(森林の近く)	1人当たり1000円でも良い
78	女性	60代	山間地(森林の近く)	森林環境税について、このアンケートによって知ることが出来て良かったです。長期的視野に立って取り組んで行かれる事を住民として有難く思います。普段なかなか森林の現状や今後について考える事が無かったのでこれからは関連情報に目を向けていきたい思います。身近な所でお願ひしたいのはスギ花粉を減らして頂く事です。どうぞよろしくお願ひ致します
79	女性	30代	山間地(森林の近く)	このアンケートが来るまで年間500円の税が取られている事を知らなかった。取らないまでも良い方法を探ってもらいたい気もするが、税を取るのであれば所有者が得するのではなく県民に還元があればありがたい。所有者もその山を管理出来ないのであれば山を手放すべき
80	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	税の負担を多くお願ひする。間伐を早く実行して頂き、間伐材の使用、目的をはっきりして加工、販売を実行して頂きたい。生産者の補助を多くして木材の循環を良くする
81	女性	70代	山間地(森林の近く)	人の手が入っていないたくさんの森林が数多く見られます。高齢者が多くなりつつ、なかなか森林までには目がいけないのが本音です。市町がやってくれればもう少しきれいな山になるのでは
82	男性	70代	山間地(森林の近く)	環境税を基に県内の山間部を観光地にする。よって金額を4倍位にして、50年位長期プランでメンテナンスを考えて行う
83	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	「佐賀県森林環境税」の取り組みをこのアンケートで初めて知りました。良い取り組みだと思うので、もっとCMやSNS等でアピールしたら良いと思います
84	その他	60代	山間地(森林の近く)	クラウドファンディング等を行い、経済の支援を募るのも有りかと思います。私も参加していますが、参加すると一部見返りというかサービスがあるなど、すてきなクラファンが多数あります。参加した人は森林に対して興味を持ち、深い理解や賛同に繋がるのではと思います
85	女性	-	山間地(森林の近く)	税がある事を知りませんでした。もっと分かる様に伝えてほしい
86	男性	60代	山間地(森林の近く)	山の管理等で後継者がいない様で。環境税で山を管理し、耶馬溪みたいに10年位を目途に整備する。武雄地区なら朝日から若木、武内など山を紅葉できるよう
87	女性	60代	山間地(森林の近く)	どんな取り組みがなされているかあまり知られていない気がするのに、環境保全という漠然とした名目で税金を徴収するのは疑問です
88	女性	40代	山間地(森林の近く)	山間部では放置されたままの森林が多く、所有者も亡くなってる方や、引き継いでも年配の方が多く、実際手入れが行き届かないので、代わりに伐採をして頂けることが助かるので、続けてほしいです
89	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	税金を使うのだから、何にいくら使ったなど明細な報告をもっと住民へ周知すべきだと思います
90	男性	20代	山間地(森林の近く)	とても素晴らしい取り組みだと思います。100年200年と長期的に続いていてほしいなと思います
91	男性	20代	山間地(森林の近く)	特になし
92	男性	40代	山間地(森林の近く)	花粉の少ないスギ・ヒノキの植樹の取り組みを今後100%するのであれば、500円/年は高くない
93	男性	60代	山間地(森林の近く)	杉檜に関する事が多く、環境の視点から里山・広葉樹のことも進めてほしい。また、環境の違う市町村独自の取り組みも考えてほしい
94	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	特定財源は、決算の内容を県民に広く周知すべきだと思う

佐賀県森林環境税【B：法人】

【B】法人用 佐賀県森林環境税

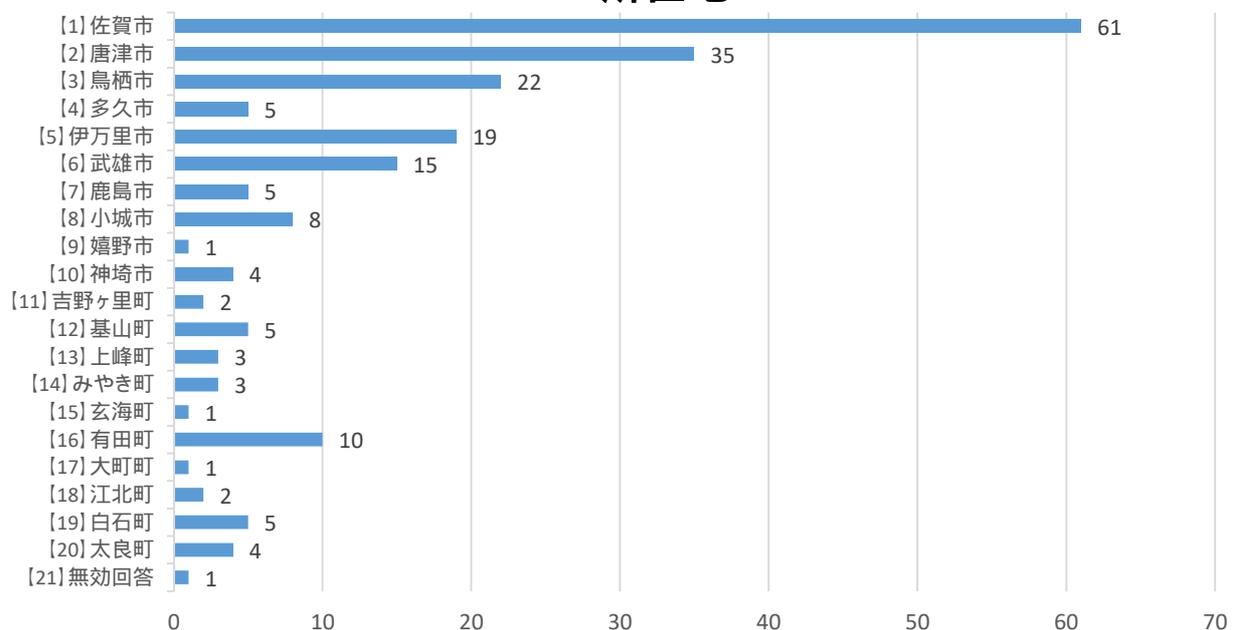
【問1】 貴社の所在地、業種、従業員数について当てはまる番号に を付けてください。

【分析】 所在地

- ・回答者(212法人)に対し、「佐賀市」が61件で28.9%と最も多かった
- ・次いで、「唐津市」が35件で16.5%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	佐賀市	61	28.8%
2	唐津市	35	16.5%
3	鳥栖市	22	10.4%
4	多久市	5	2.4%
5	伊万里市	19	9.0%
6	武雄市	15	7.1%
7	鹿島市	5	2.4%
8	小城市	8	3.8%
9	嬉野市	1	0.5%
10	神埼市	4	1.9%
11	吉野ヶ里町	2	0.9%
12	基山町	5	2.4%
13	上峰町	3	1.4%
14	みやき町	3	1.4%
15	玄海町	1	0.5%
16	有田町	10	4.7%
17	大町町	1	0.5%
18	江北町	2	0.9%
19	白石町	5	2.4%
20	太良町	4	1.9%
21	無効回答	1	0.5%
	回答者数	212	100.0%

< 所在地 >



【B】法人用 佐賀県森林環境税

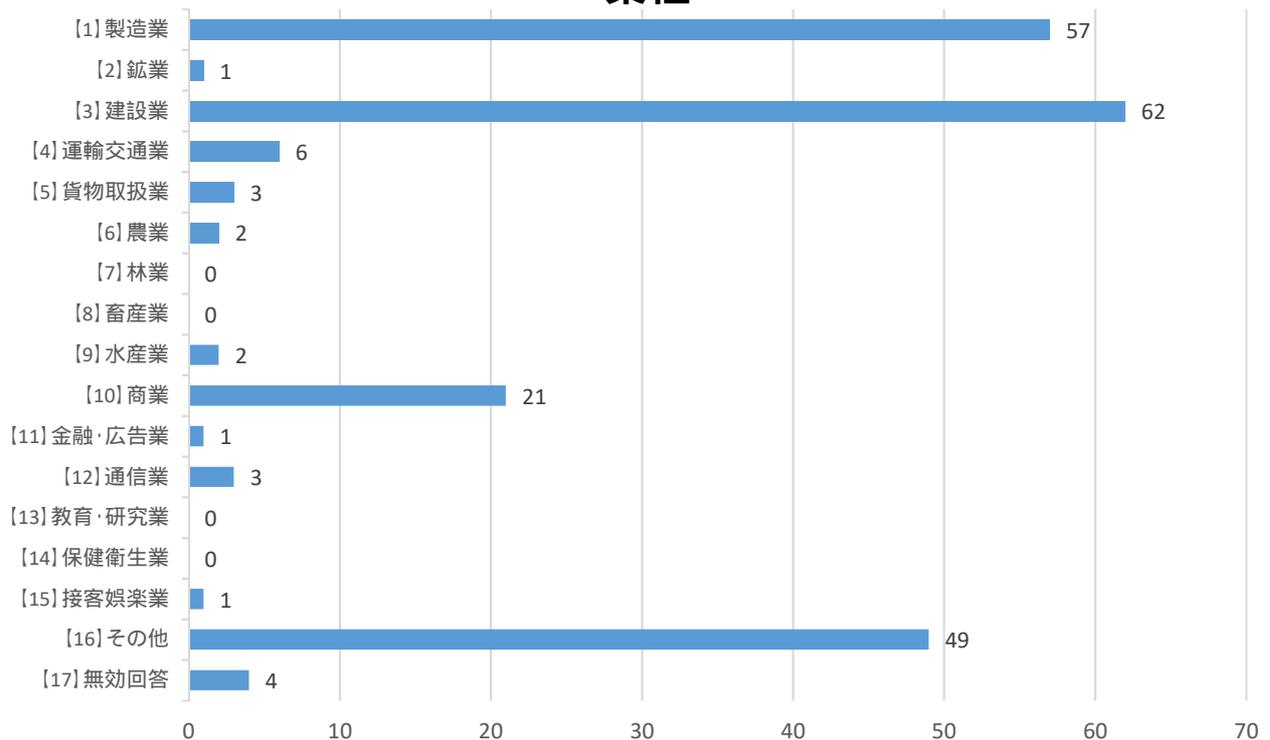
【問1】 貴社の所在地、業種、従業員数について当てはまる番号に を付けてください。

【分析】 業種

- ・回答者(212法人)に対し、「建設業」が62件で29.4%と最も多かった
- ・次いで、「製造業」が57件で26.9%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	製造業	57	26.9%
2	鉱業	1	0.5%
3	建設業	62	29.2%
4	運輸交通業	6	2.8%
5	貨物取扱業	3	1.4%
6	農業	2	0.9%
7	林業	0	0.0%
8	畜産業	0	0.0%
9	水産業	2	0.9%
10	商業	21	9.9%
11	金融・広告業	1	0.5%
12	通信業	3	1.4%
13	教育・研究業	0	0.0%
14	保健衛生業	0	0.0%
15	接客娯楽業	1	0.5%
16	その他	49	23.1%
17	無効回答	4	1.9%
	回答者数	212	100.0%

< 業種 >



【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問1】 貴社の所在地、業種、従業員数について当てはまる番号に を付けてください。

その他の意見は以下のとおりである。

No	業種	その他の意見
1	その他	自動車整備業
2	その他	サービス業
3	その他	整備、サービス業
4	その他	不動産
5	その他	サービス業
6	その他	不動産
7	その他	不動産業
8	その他	メンテナンス業
9	その他	建設関連
10	その他	建設関連サービス業
11	その他	牛肉卸売業
12	その他	サービス業
13	その他	美術館
14	その他	卸売業
15	その他	倉庫業
16	その他	採石業
17	その他	小売業
18	その他	消防設備業
19	その他	船用機器販売・修理
20	その他	産廃処理業
21	その他	不動産業
22	その他	ガス業
23	その他	サービス業
24	その他	葬祭業
25	その他	造園業
26	その他	不動産、建築
27	その他	サービス業（清掃）
28	その他	小売業
29	その他	コンサルティング
30	その他	木材販売、製材業
31	その他	農業機会、技術コンサル
32	その他	宅地建物取引業
33	その他	造園業
34	その他	ソフトウェア開発
35	その他	児童福祉業
36	その他	食品加工機械販売業
37	その他	福祉用具のレンタル、販売、住宅改修等
38	その他	サービス業

【B】法人用 佐賀県森林環境税

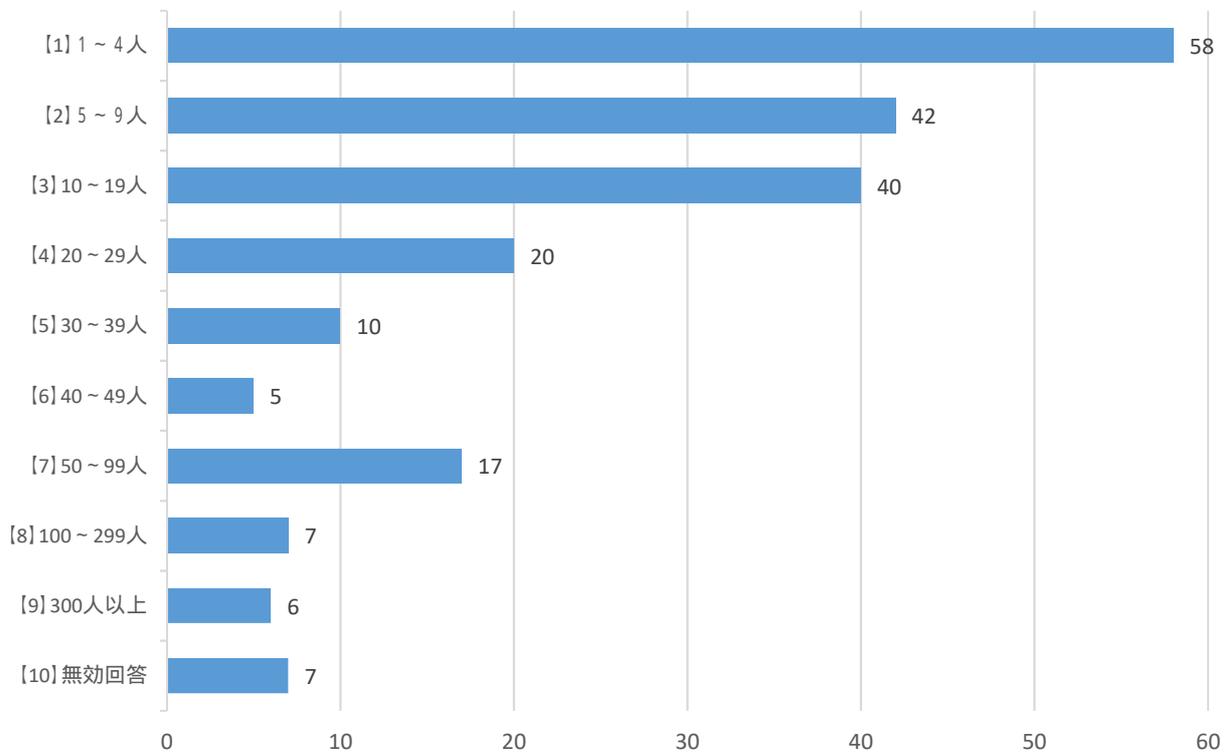
【問1】 貴社の所在地、業種、従業員数について当てはまる番号に を付けてください。

【分析】 従業員数

- ・回答者(212法人)に対し、「1～4人」が58件で27.4%と最も多かった
- ・次いで、「5～9人」が42件で19.8%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	1～4人	58	27.4%
2	5～9人	42	19.8%
3	10～19人	40	18.9%
4	20～29人	20	9.4%
5	30～39人	10	4.7%
6	40～49人	5	2.4%
7	50～99人	17	8.0%
8	100～299人	7	3.3%
9	300人以上	6	2.8%
10	無効回答	7	3.3%
	回答者数	212	100.0%

< 従業員数 >



【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問2】 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、重要だと思うものは何ですか。(2つまで を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(212法人)に対し、「山崩れや洪水などの災害を防止する働き」が148件で69.8%と最も多かった
- ・次いで、「二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き」が116件で54.7%と多かった

No	項目	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	農業	水産業
1	木材を生産する働き	9 15.8%	1 100.0%	12 19.4%	3 50.0%	- -	- -	1 50.0%
2	山崩れや洪水などの災害を防止する働き	38 66.7%	- -	46 74.2%	3 50.0%	3 100.0%	2 100.0%	2 100.0%
3	二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き	31 54.4%	1 100.0%	38 61.3%	3 50.0%	2 66.7%	1 50.0%	1 50.0%
4	水を蓄え、水をきれいにする働き	12 21.1%	- -	8 12.9%	2 33.3%	- -	1 50.0%	- -
5	空気をきれいにする働き	4 7.0%	- -	6 9.7%	- -	1 33.3%	- -	- -
6	四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き	5 8.8%	- -	3 4.8%	1 16.7%	- -	- -	- -
7	様々な動植物のすみかとなる働き	8 14.0%	- -	4 6.5%	- -	- -	- -	- -
8	森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き	2 3.5%	- -	2 3.2%	- -	- -	- -	- -
9	その他	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
10	無効回答	1 1.8%	- -	1 1.6%	- -	- -	- -	- -
	回答者数	57 100.0%	1 100.0%	62 100.0%	6 100.0%	3 100.0%	2 100.0%	2 100.0%

上段:度数、下段:%

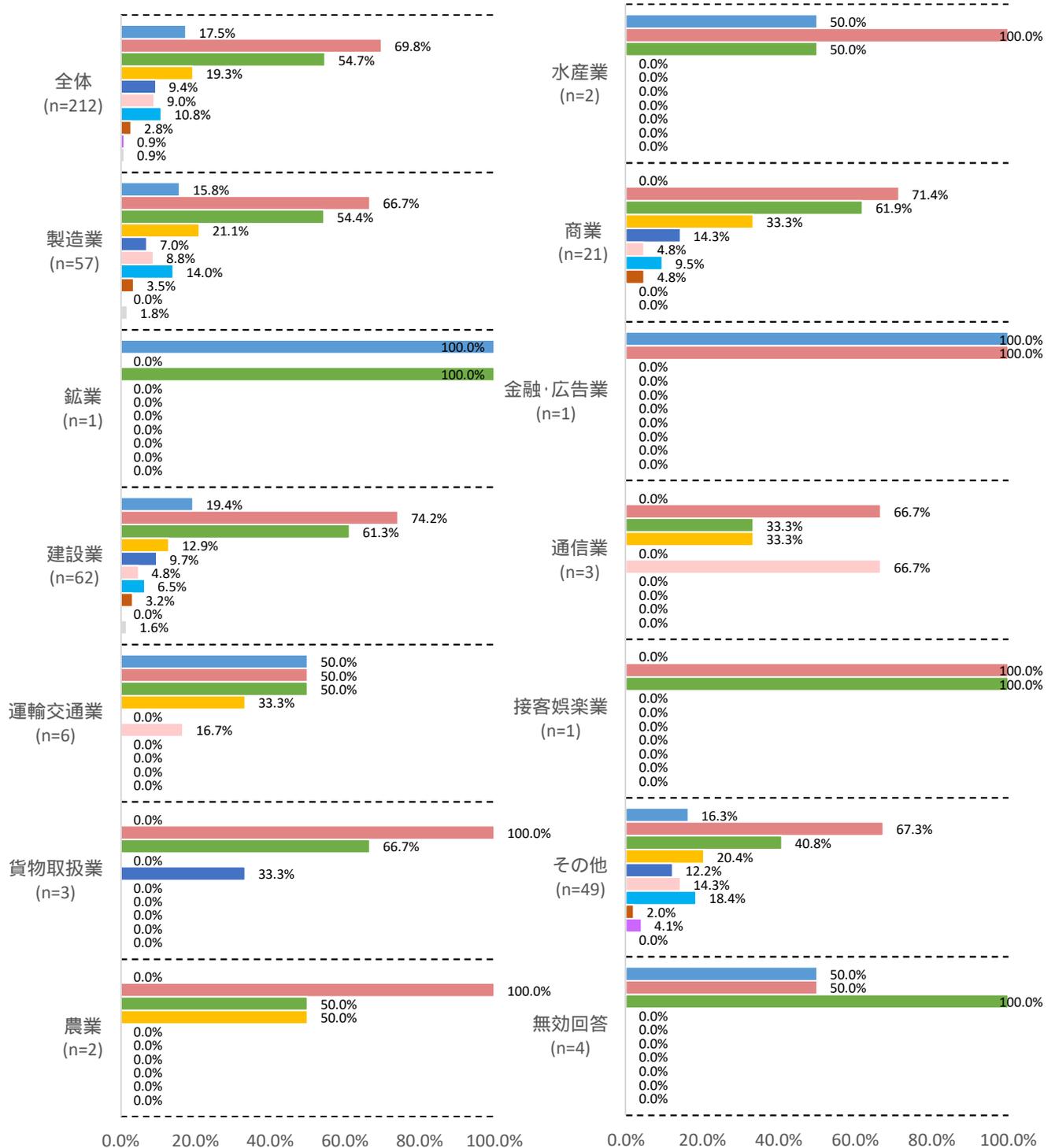
No	項目	商業	金融・広告業	通信業	接客娯楽業	その他	無効回答	全体
1	木材を生産する働き	- -	1 100.0%	- -	- -	8 16.3%	2 50.0%	37 17.5%
2	山崩れや洪水などの災害を防止する働き	15 71.4%	1 100.0%	2 66.7%	1 100.0%	33 67.3%	2 50.0%	148 69.8%
3	二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き	13 61.9%	- -	1 33.3%	1 100.0%	20 40.8%	4 100.0%	116 54.7%
4	水を蓄え、水をきれいにする働き	7 33.3%	- -	1 33.3%	- -	10 20.4%	- -	41 19.3%
5	空気をきれいにする働き	3 14.3%	- -	- -	- -	6 12.2%	- -	20 9.4%
6	四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き	1 4.8%	- -	2 66.7%	- -	7 14.3%	- -	19 9.0%
7	様々な動植物のすみかとなる働き	2 9.5%	- -	- -	- -	9 18.4%	- -	23 10.8%
8	森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き	1 4.8%	- -	- -	- -	1 2.0%	- -	6 2.8%
9	その他	- -	- -	- -	- -	2 4.1%	- -	2 0.9%
10	無効回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 0.9%
	回答者数	21 100.0%	1 100.0%	3 100.0%	1 100.0%	49 100.0%	4 100.0%	212 100.0%

上段:度数、下段:%

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問2】 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、重要だと思うものは何ですか。(2つまで を付けてください。)

<業種別構成比>



- [1] 木材を生産する働き
- [2] 山崩れや洪水などの災害を防止する働き
- [3] 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き
- [4] 水を蓄え、水をきれいにする働き
- [5] 空気をきれいにする働き
- [6] 四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き
- [7] 様々な動植物のすみかとなる働き
- [8] 森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き
- [9] その他
- [10] 無効回答

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問2】 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、重要だと思うものは何ですか。(2つまで を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	業種	その他の意見
1	製造業	2つでは選択数が足りません
2	建設業	上に書いてあるものは全てだと思います
3	その他	海のプランクトンを増やせること。海洋資源を守ること
4	商業	上記全て重要だと思うが
5	その他	1、3、5、6も同一
6	その他	戦後80年国策で国有林、民友林を全国にすぎ、ヒノキを半強制的に植林した責任は重大です。よって、現在は異常気象による災害が山から齎せています。責任持って伐採、間伐、植林をしなくてはいけない
7	その他	景観の保持、大気の浄化、健康増進、気温の調整等々

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問3】県では、「山崩れなど災害の防止」、「水資源の涵養」、「地球温暖化防止」など様々な機能を発揮している森林を、森林所有者や行政だけではなく、県民みんなで守り育てていく必要があると考えていますが、このことについてどう思いますか。
(1つに を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(212法人)に対し、「そう思う」が158件で74.5%と最も多かった
- ・次いで、「県や市町が行うべき」が33件で15.6%と多かった

No	項目	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	農業	水産業
1	そう思う	45 78.9%	-	45 72.6%	4 66.7%	3 100.0%	2 100.0%	2 100.0%
2	森林所有者が行うべき	3 5.3%	1 100.0%	2 3.2%	-	-	-	-
3	県や市町が行うべき	7 12.3%	-	11 17.7%	1 16.7%	-	-	-
4	わからない	1 1.8%	-	3 4.8%	1 16.7%	-	-	-
5	無効回答	1 1.8%	-	1 1.6%	-	-	-	-
	回答者数	57 100.0%	1 100.0%	62 100.0%	6 100.0%	3 100.0%	2 100.0%	2 100.0%

上段:度数、下段:%

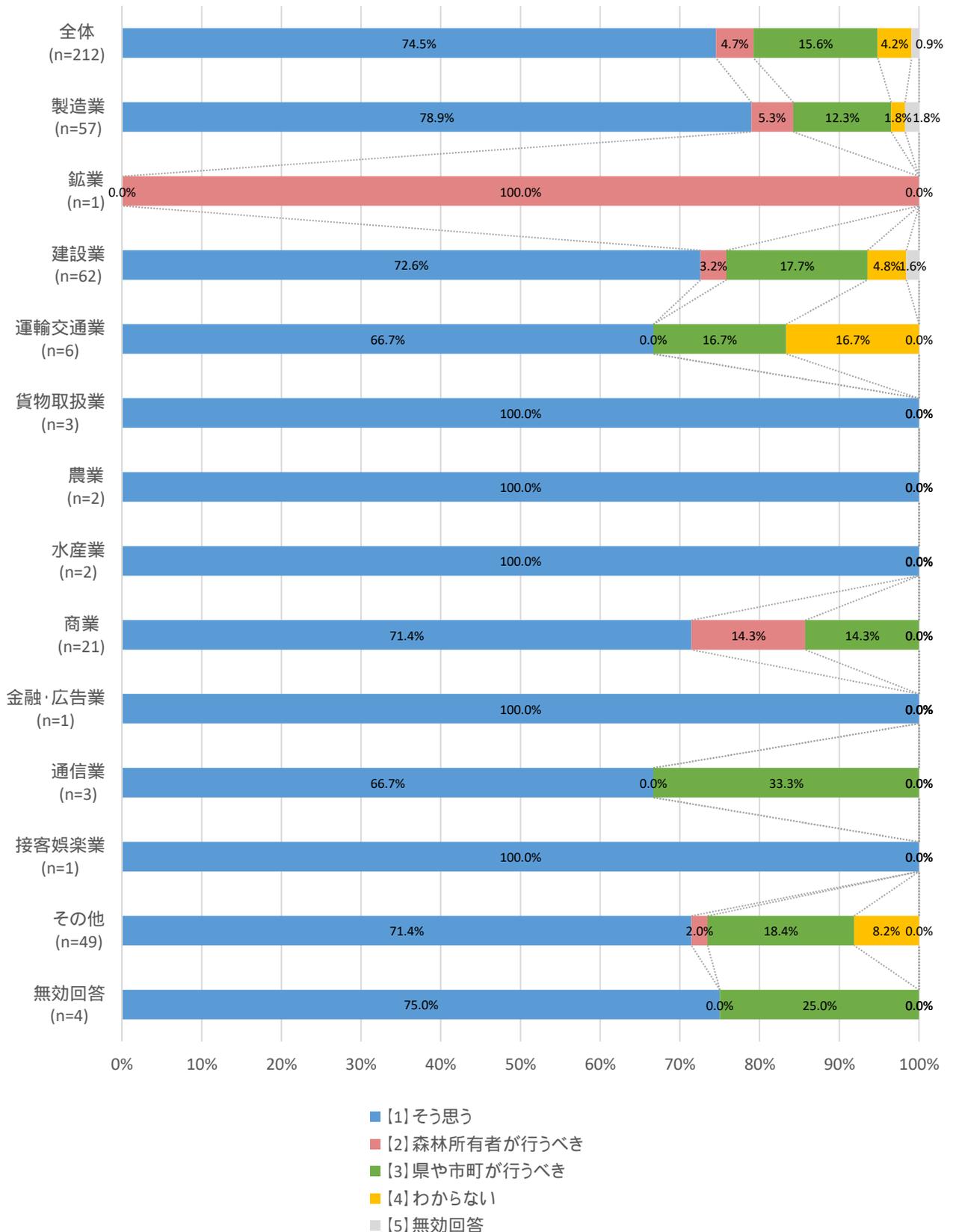
No	項目	商業	金融・広告業	通信業	接客娯楽業	その他	無効回答	全体
1	そう思う	15 71.4%	1 100.0%	2 66.7%	1 100.0%	35 71.4%	3 75.0%	158 74.5%
2	森林所有者が行うべき	3 14.3%	-	-	-	1 2.0%	-	10 4.7%
3	県や市町が行うべき	3 14.3%	-	1 33.3%	-	9 18.4%	1 25.0%	33 15.6%
4	わからない	-	-	-	-	4 8.2%	-	9 4.2%
5	無効回答	-	-	-	-	-	-	2 0.9%
	回答者数	21 100.0%	1 100.0%	3 100.0%	1 100.0%	49 100.0%	4 100.0%	212 100.0%

上段:度数、下段:%

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問3】県では、「山崩れなど災害の防止」、「水資源の涵養」、「地球温暖化防止」など様々な機能を発揮している森林を、森林所有者や行政だけではなく、県民みんなで守り育てていく必要があると考えていますが、このことについてどう思いますか。
(1つに を付けてください。)

< 業種別構成比 >



【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問4】県では、森林を健全な状態で次の世代へ引き継ぐため、平成20年度に、県民の皆様
に均しくご負担をいただく「佐賀県森林環境税」(法人:法人県民税均等割額の5%相当、個人:5
00円)を導入し、県内の荒廃した森林を整備する事業などを行っていますが、このことをご存知
ですか。(1つに を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(212法人)に対し、「知らない」が132件で62.3%と最も多かった
- ・次いで、「知っている」が45件で21.2%と多かった

No	項目	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	農業	水産業
1	知っている	15 26.3%	-	10 16.1%	1 16.7%	-	-	-
2	聞いたことはあるが内容まで知らない	10 17.5%	-	10 16.1%	-	1 33.3%	-	1 50.0%
3	知らない	32 56.1%	1 100.0%	42 67.7%	5 83.3%	2 66.7%	2 100.0%	1 50.0%
4	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	57 100.0%	1 100.0%	62 100.0%	6 100.0%	3 100.0%	2 100.0%	2 100.0%

上段:度数、下段:%

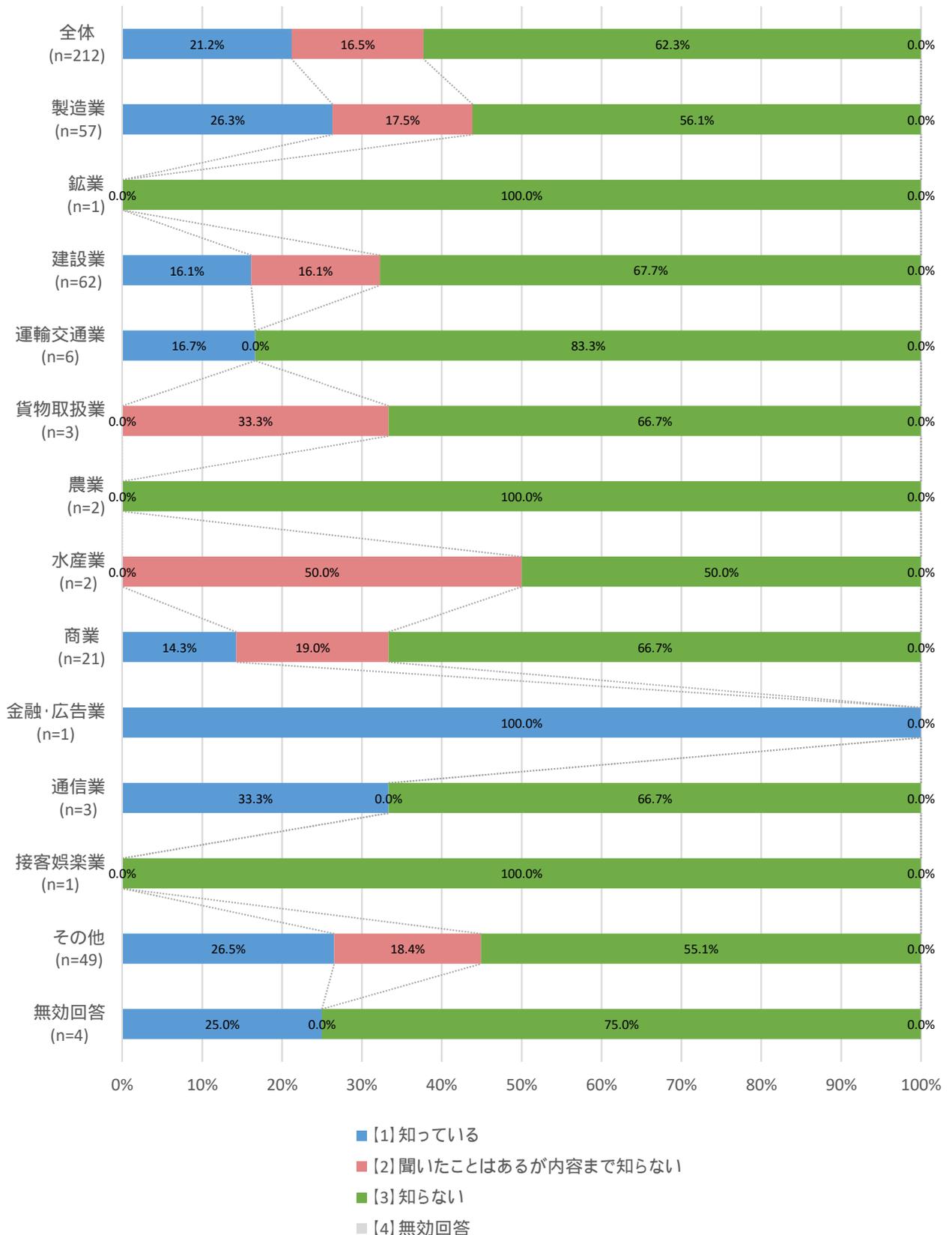
No	項目	商業	金融・広告業	通信業	接客娯楽業	その他	無効回答	全体
1	知っている	3 14.3%	1 100.0%	1 33.3%	-	13 26.5%	1 25.0%	45 21.2%
2	聞いたことはあるが内容まで知らない	4 19.0%	-	-	-	9 18.4%	-	35 16.5%
3	知らない	14 66.7%	-	2 66.7%	1 100.0%	27 55.1%	3 75.0%	132 62.3%
4	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	21 100.0%	1 100.0%	3 100.0%	1 100.0%	49 100.0%	4 100.0%	212 100.0%

上段:度数、下段:%

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問4】県では、森林を健全な状態で次の世代へ引き継ぐため、平成20年度に、県民の皆様
に均しくご負担をいただく「佐賀県森林環境税」（法人：法人県民税均等割額の5%相当、個人：5
00円）を導入し、県内の荒廃した森林を整備する事業などを行っていますが、このことをご存知
ですか。（1つに を付けてください。）

<業種別構成比>



【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問5】「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。
(1つに を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(80法人)に対し、「佐賀県森林環境税のパンフレット」が41件で51.3%と最も多かった
- ・次いで、「その他」が13件で16.3%と多かった

No	項目	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	農業	水産業
1	佐賀県森林環境税のパンフレット	10 40.0%	-	12 60.0%	1 100.0%	-	-	1 100.0%
2	ラジオ	3 12.0%	-	1 5.0%	-	-	-	-
3	新聞広告	2 8.0%	-	2 10.0%	-	1 100.0%	-	-
4	佐賀県のホームページ	5 20.0%	-	3 15.0%	-	-	-	-
5	その他	5 20.0%	-	2 10.0%	-	-	-	-
6	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	25 100.0%	-	20 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	1 100.0%

上段:度数、下段:%

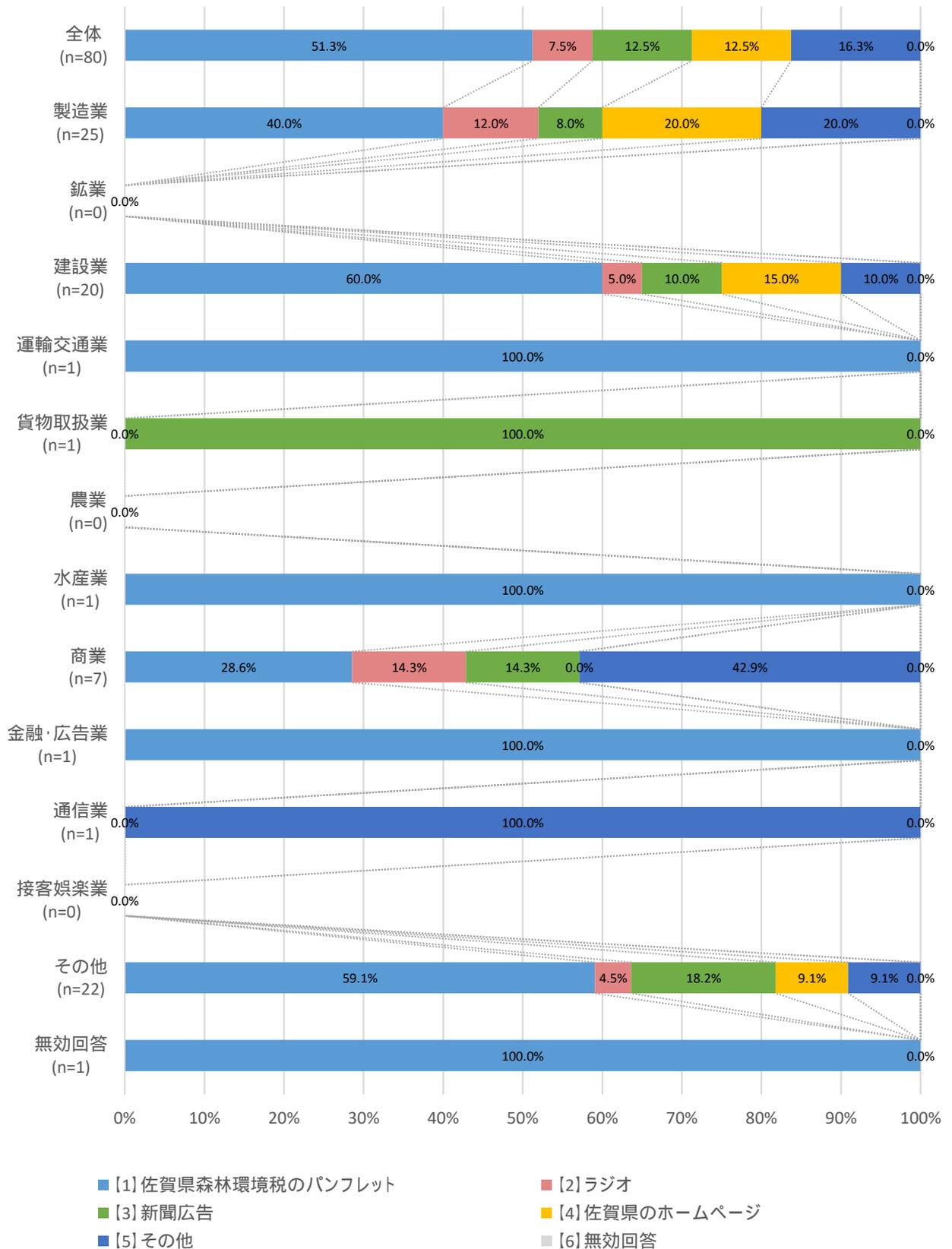
No	項目	商業	金融・広告業	通信業	接客娯楽業	その他	無効回答	全体
1	佐賀県森林環境税のパンフレット	2 28.6%	1 100.0%	-	-	13 59.1%	1 100.0%	41 51.3%
2	ラジオ	1 14.3%	-	-	-	1 4.5%	-	6 7.5%
3	新聞広告	1 14.3%	-	-	-	4 18.2%	-	10 12.5%
4	佐賀県のホームページ	-	-	-	-	2 9.1%	-	10 12.5%
5	その他	3 42.9%	-	1 100.0%	-	2 9.1%	-	13 16.3%
6	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	7 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	22 100.0%	1 100.0%	80 100.0%

上段:度数、下段:%

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問5】「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。
(1つに を付けてください。)

< 業種別構成比 >



【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問5】「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。
(1つに を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	業種	その他の意見
1	通信業	TV
2	製造業	ネット
3	その他	税理事務所から聞きました
4	建設業	税務関係
5	商業	覚えていない
6	製造業	事実、住民税に均等割額分が書いてあるから
7	製造業	住民税決定通知書
8	製造業	知人に森林組合に関係する人がいる
9	製造業	チラシ
10	商業	税理士から聞いた
11	建設業	決算時の法人県民税申告にあたって

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問6】「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。ご存じの事業をすべてお選びください。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

【分析】

回答者(80法人)に対し、「県民参加の森林づくり事業」が32件で40.0%と最も多かった。次いで、「さかの森林採光事業」が30件で37.5%と多かった。

No	項目	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	農業	水産業
1	さかの森林採光事業	7 28.0%	-	6 30.0%	-	1 100.0%	-	1 100.0%
2	ふるさとの森林づくり事業	8 32.0%	-	2 10.0%	-	-	-	1 100.0%
3	次代へつなく森林再生事業	5 20.0%	-	4 20.0%	-	1 100.0%	-	-
4	県民参加の森林づくり事業	6 24.0%	-	8 40.0%	-	1 100.0%	-	-
5	未来へつなく宝の森林整備事業	4 16.0%	-	4 20.0%	-	-	-	-
6	さかの森林再生推進事業	3 12.0%	-	1 5.0%	-	-	-	-
7	無効回答	12 48.0%	-	4 20.0%	1 100.0%	-	-	-
	回答者数	25 100.0%	-	20 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	1 100.0%

上段:度数、下段:%

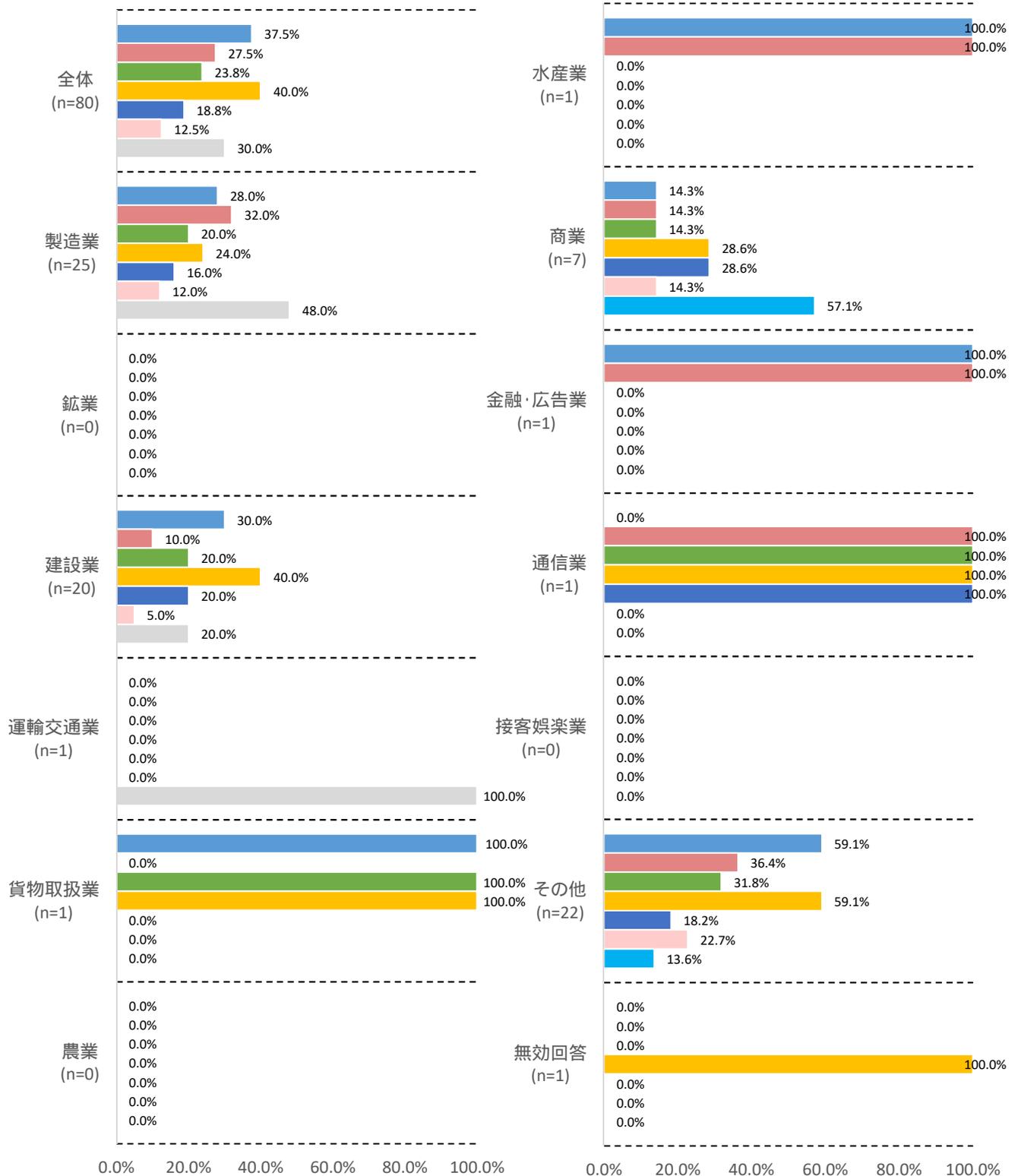
No	項目	商業	金融・広告業	通信業	接客娯楽業	その他	無効回答	全体
1	さかの森林採光事業	1 14.3%	1 100.0%	-	-	13 59.1%	-	30 37.5%
2	ふるさとの森林づくり事業	1 14.3%	1 100.0%	1 100.0%	-	8 36.4%	-	22 27.5%
3	次代へつなく森林再生事業	1 14.3%	-	1 100.0%	-	7 31.8%	-	19 23.8%
4	県民参加の森林づくり事業	2 28.6%	-	1 100.0%	-	13 59.1%	1 100.0%	32 40.0%
5	未来へつなく宝の森林整備事業	2 28.6%	-	1 100.0%	-	4 18.2%	-	15 18.8%
6	さかの森林再生推進事業	1 14.3%	-	-	-	5 22.7%	-	10 12.5%
7	無効回答	4 57.1%	-	-	-	3 13.6%	-	24 30.0%
	回答者数	7 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	22 100.0%	1 100.0%	80 100.0%

上段:度数、下段:%

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問6】「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。ご存じの事業をすべてお選びください。（当てはまるものすべてに を付けてください。）

< 業種別構成比 >



- [1] さがの森林もり採光事業
 - [3] 次代へつなぐ森林もり再生事業
 - [5] 未来へつなぐ宝の森林もり整備事業
 - [7] 無効回答
- [2] ふるさとの森林もりづくり事業
 - [4] 県民参加の森林もりづくり事業
 - [6] さがの森林もり再生推進事業

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問7】「佐賀県森林環境税」のご負担額(法人県民税均等割額の5%相当(年額))についてどう思いますか。(1つに を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(212法人)に対し、「わからない」が95件で44.8%と最も多かった
- ・次いで、「妥当な額である」が81件で38.2%と多かった

No	項目	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	農業	水産業
1	高い	7 12.3%	-	8 12.9%	-	-	-	-
2	妥当な額である	23 40.4%	-	24 38.7%	2 33.3%	1 33.3%	-	1 50.0%
3	安い	2 3.5%	-	3 4.8%	-	-	-	-
4	わからない	25 43.9%	1 100.0%	27 43.5%	4 66.7%	2 66.7%	2 100.0%	1 50.0%
5	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	57 100.0%	1 100.0%	62 100.0%	6 100.0%	3 100.0%	2 100.0%	2 100.0%

上段:度数、下段:%

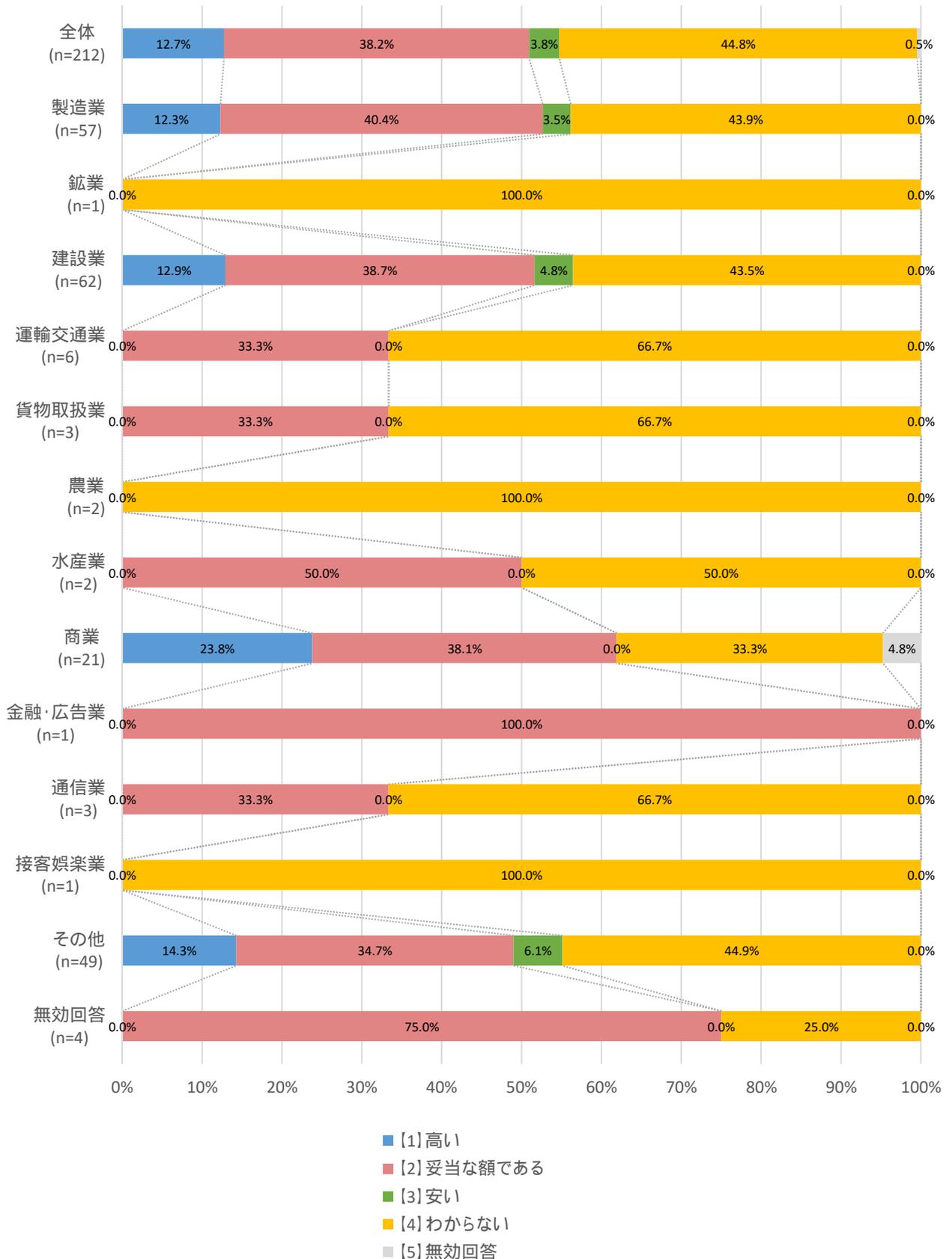
No	項目	商業	金融・広告業	通信業	接客娯楽業	その他	無効回答	全体
1	高い	5 23.8%	-	-	-	7 14.3%	-	27 12.7%
2	妥当な額である	8 38.1%	1 100.0%	1 33.3%	-	17 34.7%	3 75.0%	81 38.2%
3	安い	-	-	-	-	3 6.1%	-	8 3.8%
4	わからない	7 33.3%	-	2 66.7%	1 100.0%	22 44.9%	1 25.0%	95 44.8%
5	無効回答	1 4.8%	-	-	-	-	-	1 0.5%
	回答者数	21 100.0%	1 100.0%	3 100.0%	1 100.0%	49 100.0%	4 100.0%	212 100.0%

上段:度数、下段:%

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問7】「佐賀県森林環境税」のご負担額(法人県民税均等割額の5%相当(年額))についてどう思いますか。(1つに を付けてください。)

<業種別構成比>



【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問8】「佐賀県森林環境税」を活用し、15年間(平成20年度～令和4年度)事業を行ってきました。令和5年度以降の森林環境税の継続について、どう思いますか。
(1つに を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(212法人)に対し、「継続すべき」が89件で42.0%と最も多かった
- ・次いで、「どちらかといえば継続すべき」が63件で29.7%と多かった
- ・「継続すべき」、「どちらかといえば継続すべき」といった肯定的な意見が71.7%であった

No	項目	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	農業	水産業
1	継続すべき	26 45.6%	-	25 40.3%	2 33.3%	2 66.7%	1 50.0%	1 50.0%
2	どちらかといえば継続すべき	18 31.6%	-	21 33.9%	1 16.7%	1 33.3%	1 50.0%	1 50.0%
3	どちらかといえば継続しなくてよい	2 3.5%	-	2 3.2%	-	-	-	-
4	継続しなくてよい	1 1.8%	-	3 4.8%	-	-	-	-
5	わからない	10 17.5%	1 100.0%	11 17.7%	3 50.0%	-	-	-
6	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	57 100.0%	1 100.0%	62 100.0%	6 100.0%	3 100.0%	2 100.0%	2 100.0%

上段:度数、下段:%

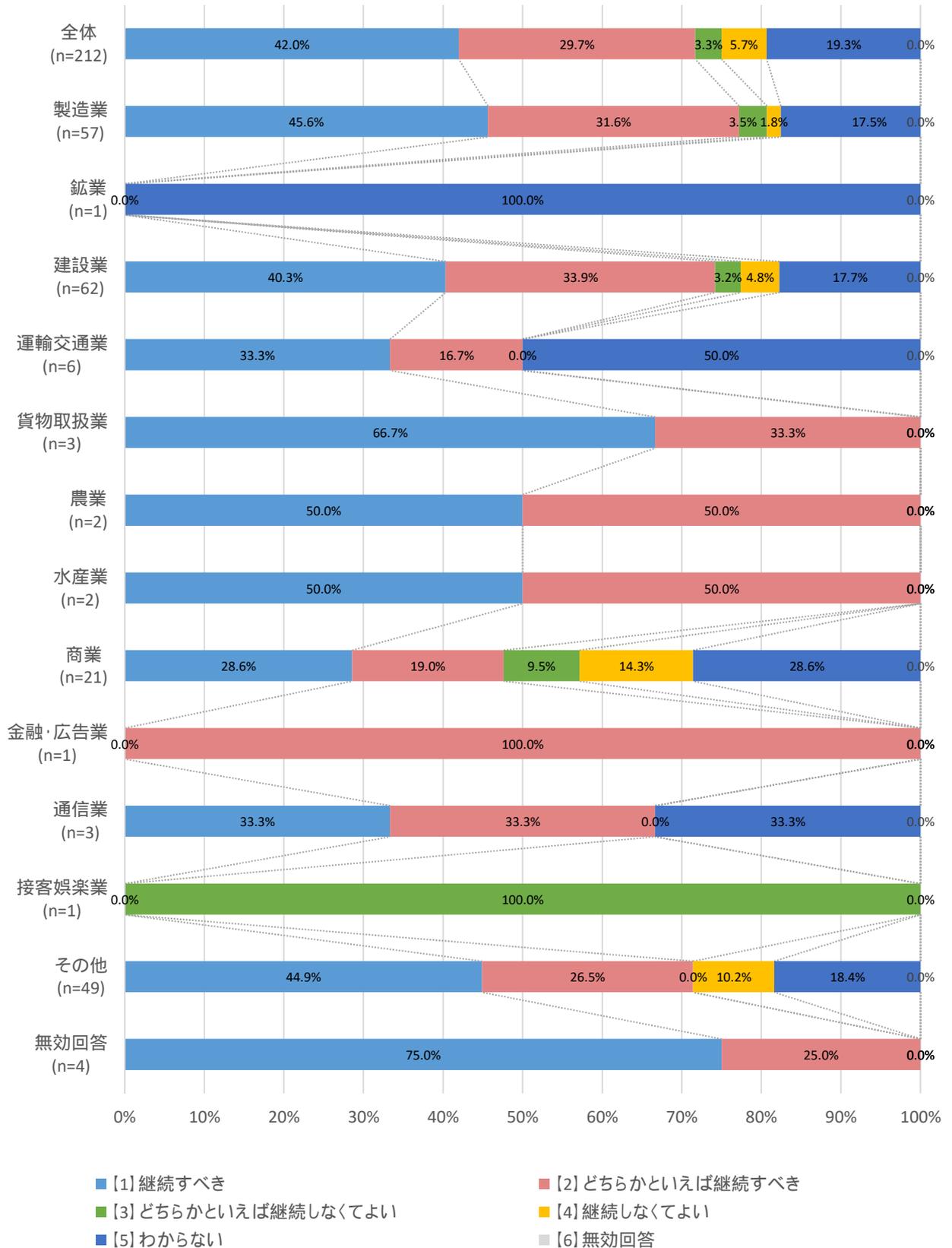
No	項目	商業	金融・広告業	通信業	接客娯楽業	その他	無効回答	全体
1	継続すべき	6 28.6%	-	1 33.3%	-	22 44.9%	3 75.0%	89 42.0%
2	どちらかといえば継続すべき	4 19.0%	1 100.0%	1 33.3%	-	13 26.5%	1 25.0%	63 29.7%
3	どちらかといえば継続しなくてよい	2 9.5%	-	-	1 100.0%	-	-	7 3.3%
4	継続しなくてよい	3 14.3%	-	-	-	5 10.2%	-	12 5.7%
5	わからない	6 28.6%	-	1 33.3%	-	9 18.4%	-	41 19.3%
6	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	21 100.0%	1 100.0%	3 100.0%	1 100.0%	49 100.0%	4 100.0%	212 100.0%

上段:度数、下段:%

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問8】「佐賀県森林環境税」を活用し、15年間(平成20年度～令和4年度)事業を行ってきました。令和5年度以降の森林環境税の継続について、どう思いますか。
(1つに を付けてください。)

< 業種別構成比 >



【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

【分析】

回答者(212法人)に対し、「荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組」が109件で51.4%と最も多かった

・次いで、「県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)」が107件で50.5%と多かった

No	項目	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	農業	水産業
1	高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)	20 35.1%	-	25 40.3%	2 33.3%	1 33.3%	1 50.0%	1 50.0%
2	大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)	6 10.5%	-	7 11.3%	1 16.7%	-	-	-
3	花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組	23 40.4%	-	26 41.9%	2 33.3%	3 100.0%	2 100.0%	1 50.0%
4	節が少ないなどの優良材の生産に対する取組	1 1.8%	-	5 8.1%	1 16.7%	1 33.3%	-	-
5	荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組	32 56.1%	-	31 50.0%	1 16.7%	3 100.0%	-	-
6	主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組	24 42.1%	1 100.0%	27 43.5%	2 33.3%	1 33.3%	1 50.0%	1 50.0%
7	県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)	12 21.1%	-	14 22.6%	-	1 33.3%	-	-
8	植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組	23 40.4%	-	25 40.3%	-	3 100.0%	1 50.0%	2 100.0%
9	林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組	16 28.1%	-	27 43.5%	1 16.7%	3 100.0%	1 50.0%	2 100.0%
10	伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組	7 12.3%	-	13 21.0%	-	1 33.3%	-	-
11	森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組	8 14.0%	-	10 16.1%	-	1 33.3%	-	-
12	森林の大切さを普及啓発する取組	17 29.8%	-	19 30.6%	2 33.3%	1 33.3%	-	1 50.0%
13	木材利用の大切さを普及啓発する取組	7 12.3%	-	8 12.9%	2 33.3%	-	-	-
14	県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)	21 36.8%	1 100.0%	29 46.8%	2 33.3%	3 100.0%	1 50.0%	1 50.0%
15	市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさと森林づくり事業)	17 29.8%	-	21 33.9%	1 16.7%	3 100.0%	1 50.0%	1 50.0%
16	森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなく森林再生事業)	18 31.6%	-	18 29.0%	1 16.7%	2 66.7%	1 50.0%	1 50.0%
17	県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)	17 29.8%	-	9 14.5%	-	2 66.7%	1 50.0%	-
18	県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなく宝の森林整備事業)	18 31.6%	-	15 24.2%	-	2 66.7%	1 50.0%	-
19	佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)	14 24.6%	-	13 21.0%	1 16.7%	1 33.3%	1 50.0%	1 50.0%
20	その他	-	-	2 3.2%	-	-	-	-
21	無効回答	1 1.8%	-	2 3.2%	-	-	-	-
	回答者数	57 100.0%	1 100.0%	62 100.0%	6 100.0%	3 100.0%	2 100.0%	2 100.0%

上段:度数、下段:%

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

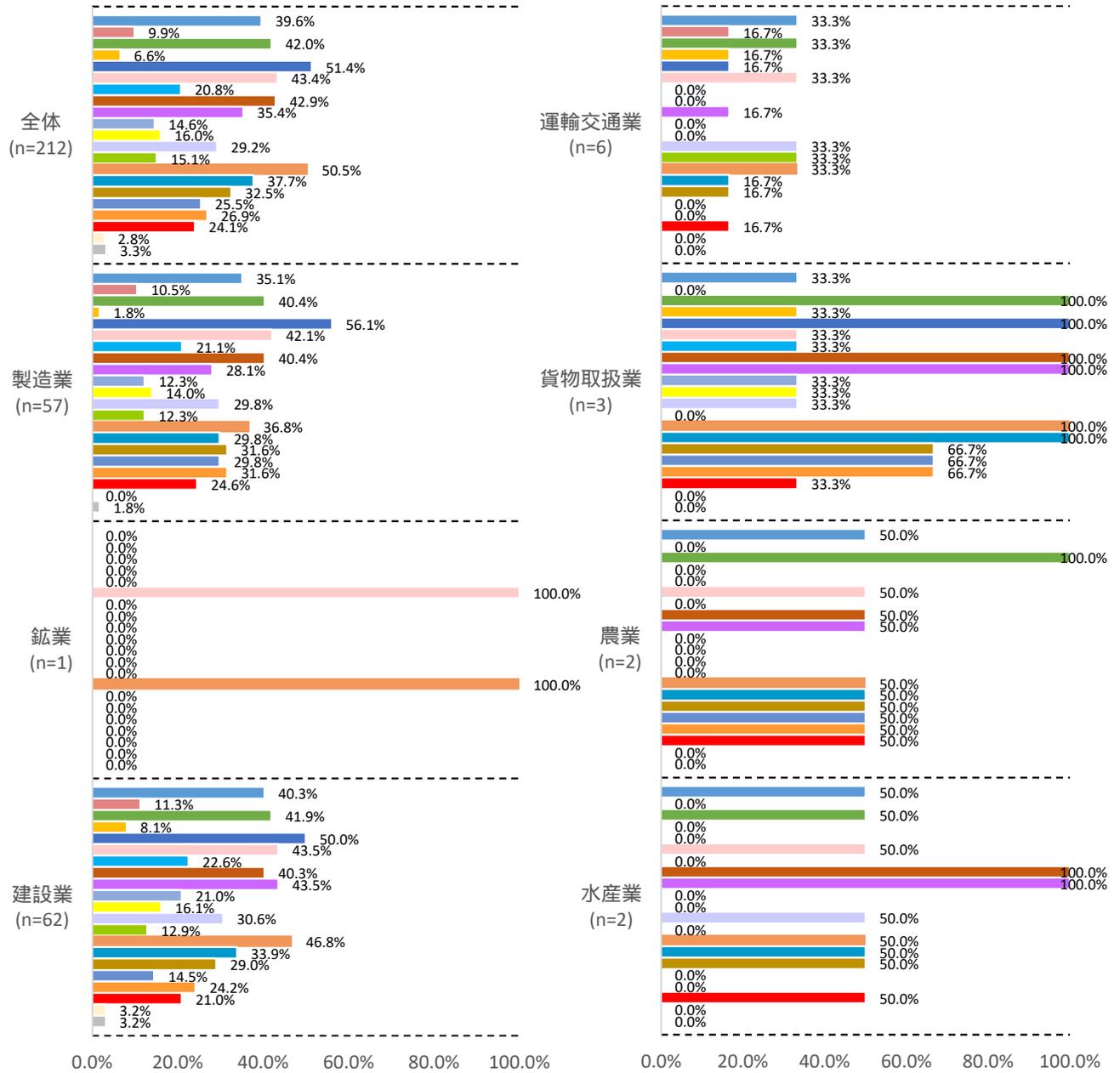
No	項目	商業	金融・広告業	通信業	接客娯楽業	その他	無効回答	全体
1	高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)	8 38.1%	1 100.0%	2 66.7%	1 100.0%	19 38.8%	3 75.0%	84 39.6%
2	大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)	1 4.8%	-	1 33.3%	-	5 10.2%	-	21 9.9%
3	花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組	7 33.3%	1 100.0%	2 66.7%	-	20 40.8%	2 50.0%	89 42.0%
4	節が少ないなどの優良材の生産に対する取組	2 9.5%	1 100.0%	-	-	3 6.1%	-	14 6.6%
5	荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組	13 61.9%	1 100.0%	2 66.7%	-	24 49.0%	2 50.0%	109 51.4%
6	主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組	7 33.3%	1 100.0%	2 66.7%	-	22 44.9%	3 75.0%	92 43.4%
7	県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)	4 19.0%	-	1 33.3%	-	10 20.4%	2 50.0%	44 20.8%
8	植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組	12 57.1%	1 100.0%	2 66.7%	-	20 40.8%	2 50.0%	91 42.9%
9	林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組	5 23.8%	1 100.0%	1 33.3%	-	17 34.7%	1 25.0%	75 35.4%
10	伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組	2 9.5%	1 100.0%	1 33.3%	-	6 12.2%	-	31 14.6%
11	森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組	6 28.6%	-	1 33.3%	-	8 16.3%	-	34 16.0%
12	森林の大切さを普及啓発する取組	5 23.8%	-	-	-	15 30.6%	2 50.0%	62 29.2%
13	木材利用の大切さを普及啓発する取組	3 14.3%	-	-	-	11 22.4%	1 25.0%	32 15.1%
14	県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)	12 57.1%	1 100.0%	2 66.7%	1 100.0%	29 59.2%	4 100.0%	107 50.5%
15	市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさとの森林づくり事業)	11 52.4%	1 100.0%	2 66.7%	-	19 38.8%	3 75.0%	80 37.7%
16	森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなく森林再生事業)	7 33.3%	1 100.0%	1 33.3%	-	17 34.7%	2 50.0%	69 32.5%
17	県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)	4 19.0%	-	3 100.0%	-	16 32.7%	2 50.0%	54 25.5%
18	県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなく宝の森林整備事業)	5 23.8%	-	1 33.3%	-	13 26.5%	2 50.0%	57 26.9%
19	佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)	4 19.0%	-	2 66.7%	-	12 24.5%	2 50.0%	51 24.1%
20	その他	-	-	-	-	3 6.1%	1 25.0%	6 2.8%
21	無効回答	3 14.3%	-	-	-	1 2.0%	-	7 3.3%
	回答者数	21 100.0%	1 100.0%	3 100.0%	1 100.0%	49 100.0%	4 100.0%	212 100.0%

上段:度数、下段:%

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

<業種別構成比>

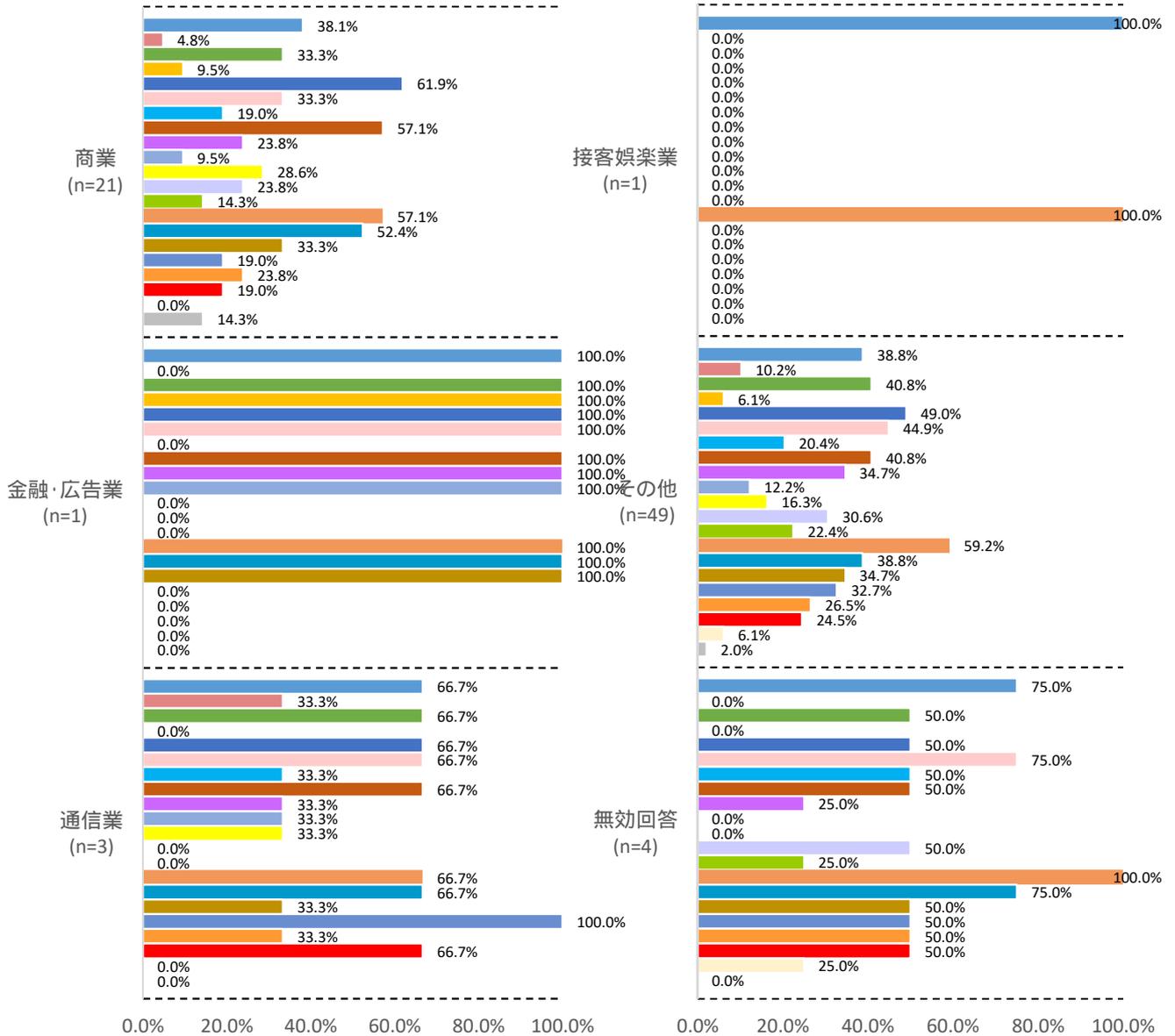


- [1] 高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)
- [2] 大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)
- [3] 花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組
- [4] 節が少ないなどの優良材の生産に対する取組
- [5] 荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組
- [6] 主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組
- [7] 県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)
- [8] 植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組
- [9] 林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組
- [10] 伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組
- [11] 森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組
- [12] 森林の大切さを普及啓発する取組
- [13] 木材利用の大切さを普及啓発する取組
- [14] 県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)
- [15] 市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさとの森林づくり事業)
- [16] 森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなく森林再生事業)
- [17] 県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)
- [18] 県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなく宝の森林整備事業)
- [19] 佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)
- [20] その他
- [21] 無効回答

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

<業種別構成比>



- [1] 高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)
- [2] 大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)
- [3] 花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組
- [4] 節が少ないなどの優良材の生産に対する取組
- [5] 荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組
- [6] 主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組
- [7] 県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)
- [8] 植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組
- [9] 林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組
- [10] 伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組
- [11] 森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組
- [12] 森林の大切さを普及啓発する取組
- [13] 木材利用の大切さを普及啓発する取組
- [14] 県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)
- [15] 市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさと森林づくり事業)
- [16] 森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなぐ森林再生事業)
- [17] 県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)
- [18] 県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなぐ宝の森林整備事業)
- [19] 佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)
- [20] その他
- [21] 無効回答

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	業種	その他の意見
1	建設業	今回のアンケート調査で佐賀県森林環境税の仕組みと活用事例がわかりやすく紹介されてあるのが良かった
2	その他	森林環境税があることは全く知らなかった。継続して続けていくことが重要で、途中で止めずに持続することが大切だと思います。大事なことなのでもっと発信して認知度をUPして下さい
3	-	間伐材の利用、工芸品の作成販売促進(プラスチック素材排除のため)
4	その他	標高500mは保安林であり、500m以下の話とすれば、目的別(利用計画)エリアの充実、運用
5	その他	林道の維持管理。豪雨による土砂崩壊や土石流災害の発生源が林道の維持管理不足によるものが際立っている。林道の長寿命化を図るため一斉点検を行う必要があると思われます。危険個所を事前に発見し予防保全対策を実施すべきです。国県道では既に土工構造物の点検が行われています。林道の高盛土は特に急ぐ必要があると思われます。「森の道守」 - - - 林道の巡視・危険個所の発見等を組織的に実行する組織を結成しましょう

【B】法人用 佐賀県森林環境税

【問10】「佐賀県森林環境税」に関するご意見等がある場合は、以下の欄にご記入ください。

「佐賀県森林環境税」に関する意見は以下のとおりである。

No	業種	「佐賀県森林環境税」に関する意見
1	建設業	森林所有者の高齢化に伴い、スギ・ヒノキ林の荒廃問題も減ることは無いだろう。そのためにも是非積極的に税金を活用し取組を行って頂きたい
2	建設業	特になし
3	製造業	日本の豊かな自然環境保持には、必要な環境税だと思うが、ほとんどの県民が税の使い方がわからずにいたと思う。私もそうでした。もっと佐賀の森林を守る大切さを県民の方々にとって頂く必要があると思う。私も色々情報を得て勉強したいと思っています
4	製造業	森林環境税を徴収し、森林・自然を守ることは大事ですが、市街化調整区域で使用できない土地、工場があります。使用目的を精査し、自然を破壊しないものであれば条件を撤廃もしくは緩和して、そこから得られる税収を森林環境税に追加すれば、更に効果があり、雇用・税収・人口増になると思います
5	建設業	人間の都合だけを考えるのではなく、動植物の事を考えて欲しい。佐賀県は田舎なのだからこそ、その分野での先進的考えで決定して下さい
6	製造業	個人負担を減らして下さい
7	商業	本税の用途が明確であれば、特に問題無いと思います
8	建設業	法人の税金ではなく、国からの補助金で事業をして欲しい。寄付を募る等を行ってはどうかと思います
9	建設業	直ちに廃止すべき
10	製造業	初めて知りました。山を持って余している人は、とてもいいと思います。もっと広報して欲しいです
11	その他	別にありません
12	建設業	森林組合の作業員が山に入って作業をされていますが、平気で私有地や敷地内を通過して(近道の為)山に入ったり、駐車したりしています。すごく大事な活動だと思いますが、近隣への説明と常識的な行動はして欲しい
13	その他	かつて「森は生きている」と言う本を見ました。全体の流れが考えられて感動しました。税はそんな事に使われていると嬉しく思います。支払う事は大変だけれど、役に立てれば嬉しい
14	商業	次世代に森をきちんと残してもらえることにお金を使用して下さい
15	その他	特になし
16	製造業	最近、世界的に木材の不足が騒がれていますが、大きくなるまでに長い期間がかかり、またスギやヒノキの山があるのに、この環境税の事が知識が無く、ほったらかしの状態です。持ち主にこのような普及啓発をして欲しいですね
17	建設業	近年は大雨による災害が多いので、ぼた山の整備などに活用できれば良いと思います。整備した森林に人が集まったり、植林した木材が将来的に県産品になれば良いですね
18	建設業	佐賀県森林環境税について、まだよく把握していないので何とも言えない
19	建設業	特にありません
20	商業	国土の2 / 3が森林であるため、県単位でなく国主導で対応してください。何かと税と付ければ徴収しやすいと思うが、弱者からも徴収しなくてはならない税かどうか検討して欲しい。森林保有者からの固定資産税をまずは上げて対応して下さい
21	その他	森林環境税については存じておりませんでした。その税金を佐賀県内に活用頂ければ、そして森林環境保全の役に立てばいいと思います
22	製造業	良い取り組みだと思います。これからもよろしくお願い致します
23	その他	何に使っているかよくわからないので継続しなくて良い
24	その他	うさぎ、きつね、たぬきも少なくなっています。住みやすい環境必要

No	業種	「佐賀県森林環境税」に関する意見
25	その他	展望台や観光ポイントにおいて眺望確保のための森林整備を行ってほしい。折角の景色が見えなくなってしまうのが残念。多くの人が集まる景色の良い観光ポイントで景観確保の活動をするのも森林環境税について県民に知ってもらうことに繋がり、森林への関心も高まると考える
26	その他	個人負担も収入に対しての%がいいと思う

佐賀県森林環境税【C：関係団体】

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

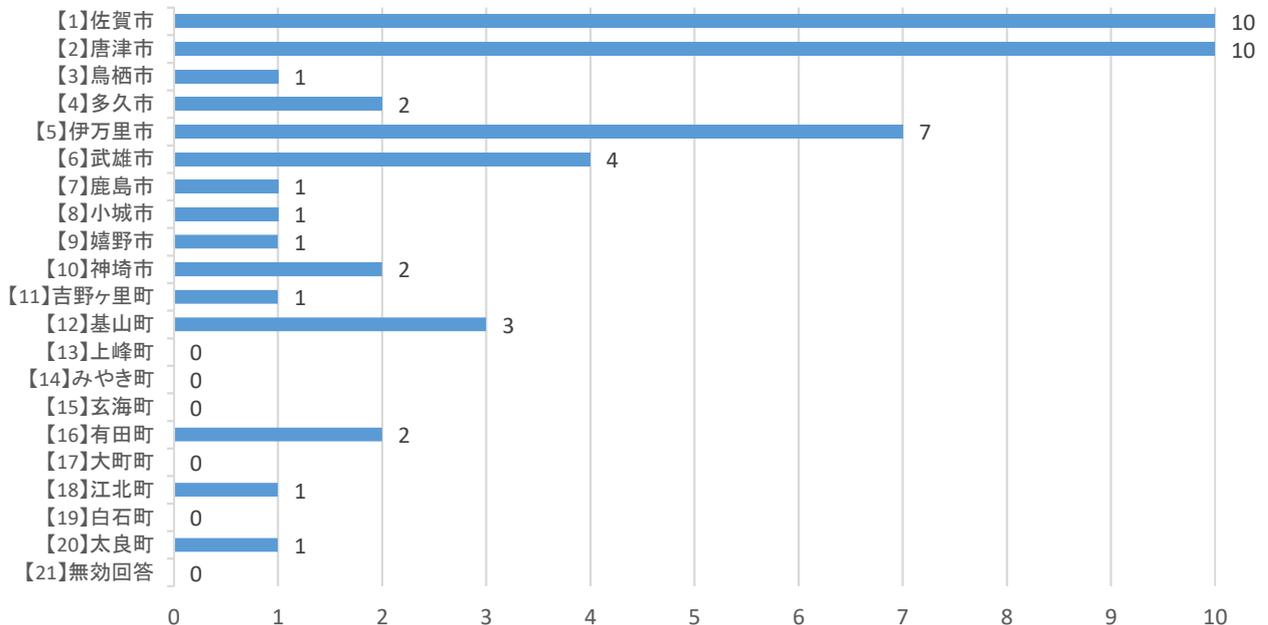
【問1】 貴団体の所在地、事業内容について当てはまる番号に○を付けてください。

【分析】 ①所在地

- ・回答者(47団体)に対し、「佐賀市」、「唐津市」が各10件で21.3%と最も多かった
- ・次いで、「伊万里市」が7件で14.9%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	佐賀市	10	21.3%
2	唐津市	10	21.3%
3	鳥栖市	1	2.1%
4	多久市	2	4.3%
5	伊万里市	7	14.9%
6	武雄市	4	8.5%
7	鹿島市	1	2.1%
8	小城市	1	2.1%
9	嬉野市	1	2.1%
10	神埼市	2	4.3%
11	吉野ヶ里町	1	2.1%
12	基山町	3	6.4%
13	上峰町	0	0.0%
14	みやき町	0	0.0%
15	玄海町	0	0.0%
16	有田町	2	4.3%
17	大町町	0	0.0%
18	江北町	1	2.1%
19	白石町	0	0.0%
20	太良町	1	2.1%
21	無効回答	0	0.0%
	回答者数	47	100.0%

<所在地>



【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

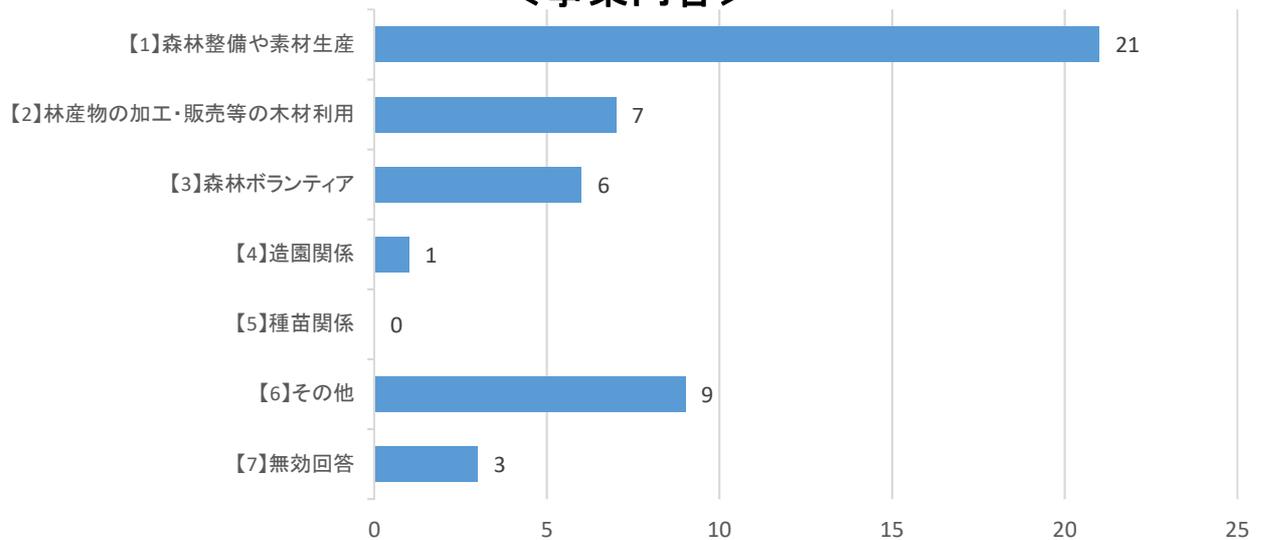
【問1】 貴団体の所在地、事業内容について当てはまる番号に○を付けてください。

【分析】 ②事業内容

- ・回答者(47団体)に対し、「森林整備や素材生産」が21件で44.7%と最も多かった
- ・次いで、「林産物の加工・販売等の木材利用」が7件で14.9%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	森林整備や素材生産	21	44.7%
2	林産物の加工・販売等の木材利用	7	14.9%
3	森林ボランティア	6	12.8%
4	造園関係	1	2.1%
5	種苗関係	0	0.0%
6	その他	9	19.1%
7	無効回答	3	6.4%
	回答者数	47	100.0%

<事業内容>



【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問1】 貴団体の所在地、事業内容について当てはまる番号に○を付けてください。

その他の意見は以下のとおりである。

No	事業内容	その他の意見
1	その他	産業廃棄物収集運搬処分業
2	その他	OA機器等の販売メンテナンス
3	その他	一般社団法人
4	その他	伐採・整備(他)
5	その他	侵入竹林の撤去、里山再生
6	その他	地域の荒廃森林を活用した森林づくり。整備した森林に多くの市民を呼び、楽しさを中心とした森遊び
7	その他	自然環境教育
8	その他	情報サービス

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問2】 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、重要だと思うものは何ですか。(2つまで○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(47団体)に対し、「山崩れや洪水などの災害を防止する働き」が28件で59.6%と最も多かった
- ・次いで、「二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き」が18件で38.3%と多かった

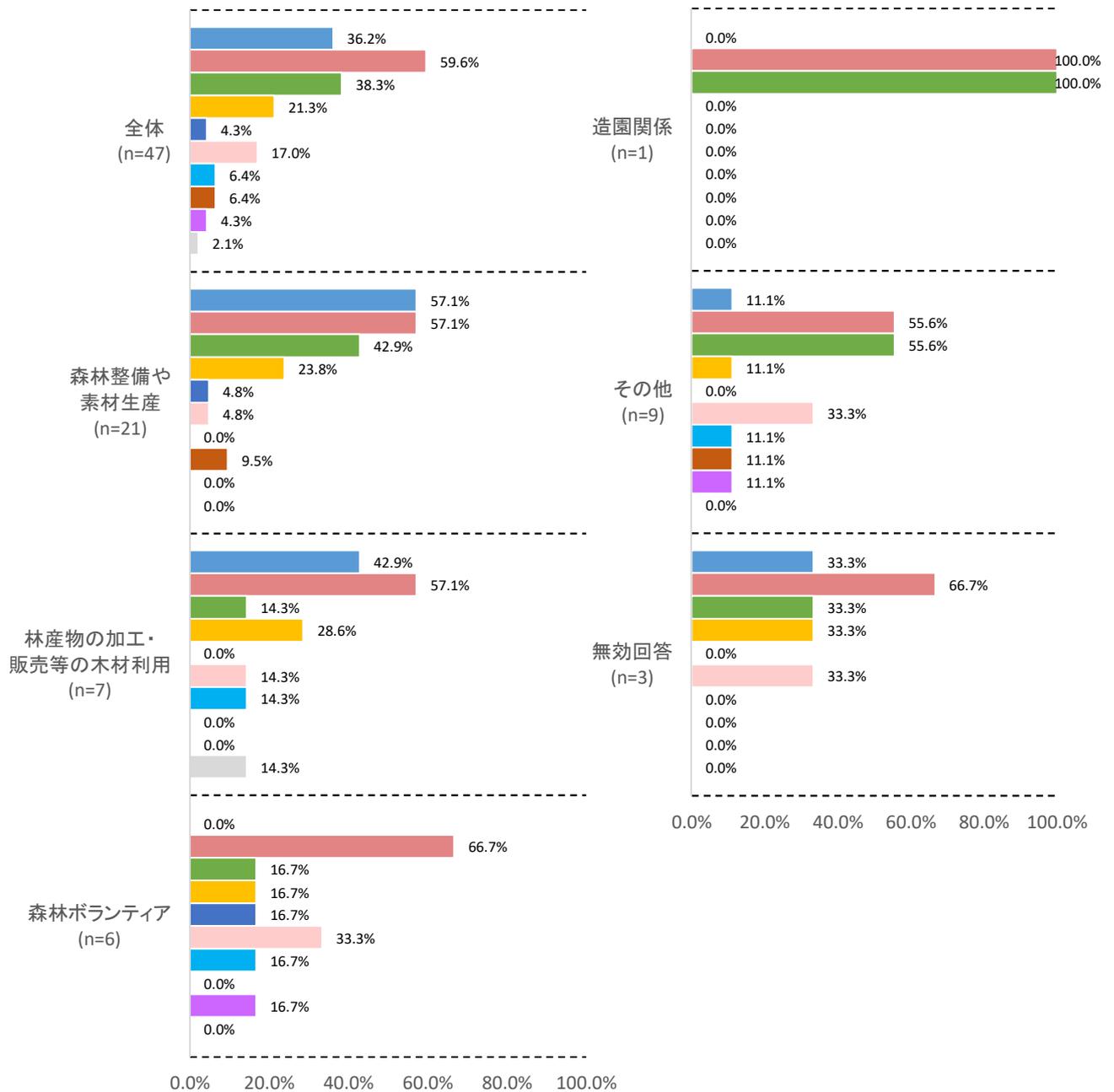
No	項目	森林整備 や素材生 産	林産物の 加工・販 売等の木 材利用	森林ボラ ンティア	造園関係	その他	無効回答	全体
1	木材を生産する働き	12 57.1%	3 42.9%	- -	- -	1 11.1%	1 33.3%	17 36.2%
2	山崩れや洪水などの災害を防止する働き	12 57.1%	4 57.1%	4 66.7%	1 100.0%	5 55.6%	2 66.7%	28 59.6%
3	二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き	9 42.9%	1 14.3%	1 16.7%	1 100.0%	5 55.6%	1 33.3%	18 38.3%
4	水を蓄え、水をきれいにする働き	5 23.8%	2 28.6%	1 16.7%	- -	1 11.1%	1 33.3%	10 21.3%
5	空気をきれいにする働き	1 4.8%	- -	1 16.7%	- -	- -	- -	2 4.3%
6	四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き	1 4.8%	1 14.3%	2 33.3%	- -	3 33.3%	1 33.3%	8 17.0%
7	様々な動植物のすみかとなる働き	- -	1 14.3%	1 16.7%	- -	1 11.1%	- -	3 6.4%
8	森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き	2 9.5%	- -	- -	- -	1 11.1%	- -	3 6.4%
9	その他	- -	- -	1 16.7%	- -	1 11.1%	- -	2 4.3%
10	無効回答	- -	1 14.3%	- -	- -	- -	- -	1 2.1%
	回答者数	21 100.0%	7 100.0%	6 100.0%	1 100.0%	9 100.0%	3 100.0%	47 100.0%

上段:度数、下段:%

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問2】 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、重要だと思うものは何ですか。(2つまで○を付けてください。)

＜事業内容別構成比＞



- 【1】木材を生産する働き
- 【2】山崩れや洪水などの災害を防止する働き
- 【3】二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き
- 【4】水を蓄え、水をきれいにする働き
- 【5】空気をきれいにする働き
- 【6】四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き
- 【7】様々な動植物のすみかとなる働き
- 【8】森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き
- 【9】その他
- 【10】無効回答

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問2】 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、重要だと思うものは何ですか。(2つまで○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	事業内容	その他の意見
1	その他	森林を整備することで、河川の環境保護にも繋がり、しいては海洋の環境保護へとも繋がる。環境を保護することで、植物や動物の生態系の保護にも繋がる
2	森林ボランティア	1～8全部重要
3	森林ボランティア	強いて挙げると、人間が生きるために無くてはならない4・5だが、1～8はどれも大事な森の役割であり、公益性の高いものなので、比重をつけるのはナンセンスである

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問3】県では、「山崩れなど災害の防止」、「水資源の涵養」、「地球温暖化防止」など様々な機能を発揮している森林を、森林所有者や行政だけではなく、県民みんなで守り育てていく必要があると考えていますが、このことについてどう思いますか。(1つに○を付けてください。)

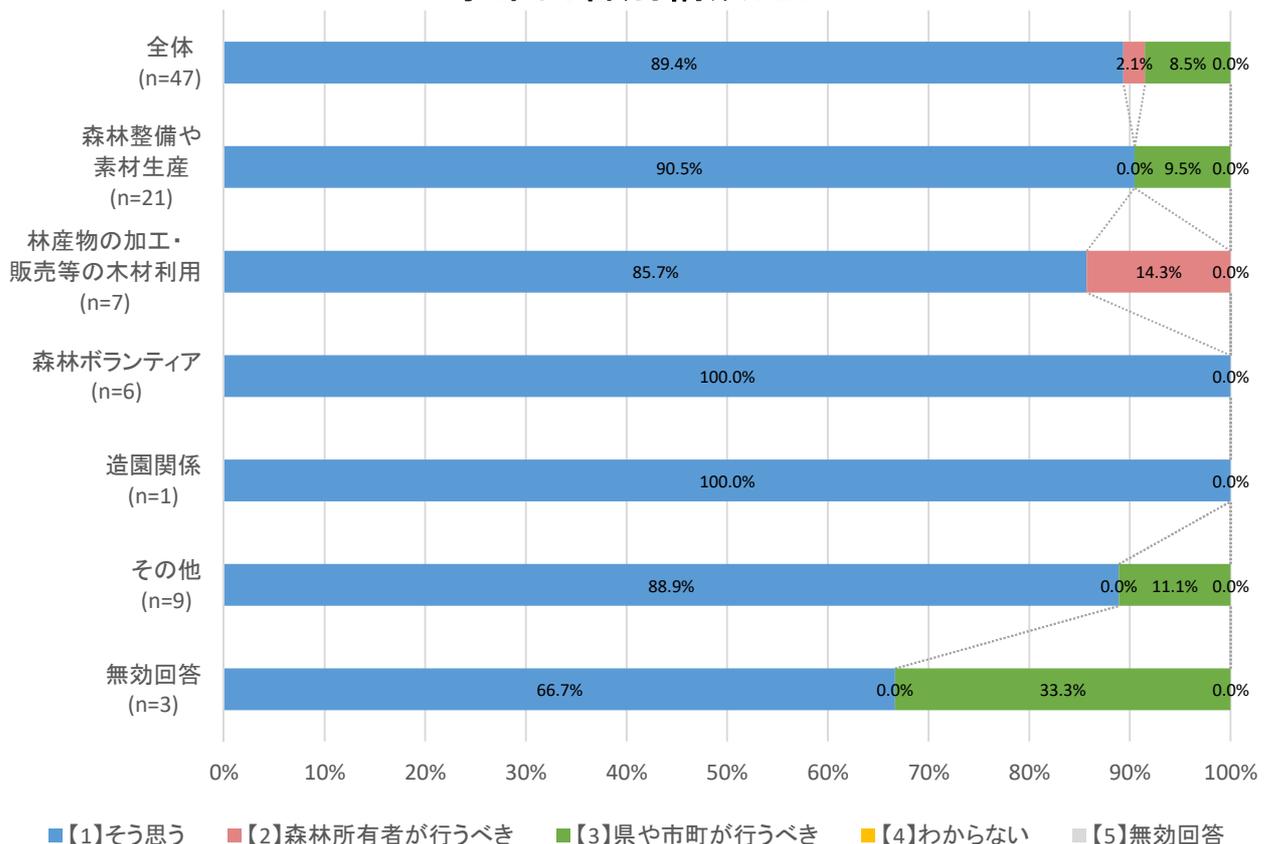
【分析】

- ・回答者(47団体)に対し、「そう思う」が42件で89.4%と最も多かった
- ・次いで、「県や市町が行うべき」が4件で8.5%と多かった

No	項目	森林整備 や素材生産	林産物の 加工・販売等の木材 利用	森林ボラ ンティア	造園関係	その他	無効回答	全体
1	そう思う	19 90.5%	6 85.7%	6 100.0%	1 100.0%	8 88.9%	2 66.7%	42 89.4%
2	森林所有者が行うべき	-	1 14.3%	-	-	-	-	1 2.1%
3	県や市町が行うべき	2 9.5%	-	-	-	1 11.1%	1 33.3%	4 8.5%
4	わからない	-	-	-	-	-	-	-
5	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	21 100.0%	7 100.0%	6 100.0%	1 100.0%	9 100.0%	3 100.0%	47 100.0%

上段：度数、下段：%

＜事業内容別構成比＞



【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問4】県では、森林を健全な状態で次の世代へ引き継ぐため、平成20年度に、県民の皆様にご負担をいただく「佐賀県森林環境税」（個人：500円、法人：法人県民税均等割額の5%相当）を導入し、県内の荒廃した森林を整備する事業などを行っていますが、このことをご存知ですか。（1つに○を付けてください。）

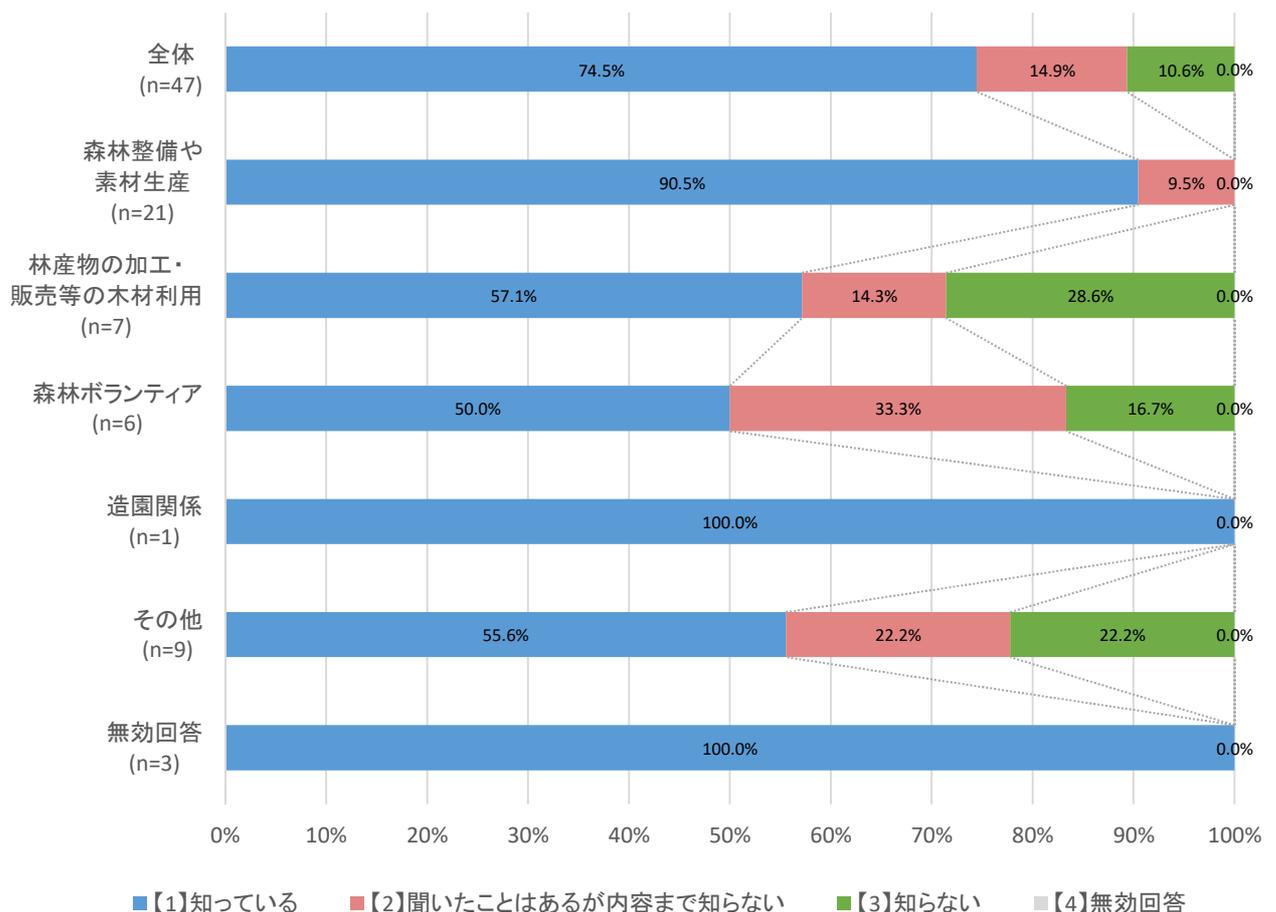
【分析】

- ・回答者(47団体)に対し、「知っている」が35件で74.5%と最も多かった
- ・次いで、「聞いたことはあるが内容まで知らない」が7件で14.9%と多かった

No	項目	森林整備 や素材生産	林産物の 加工・販売等の木 材利用	森林ボラ ンティア	造園関係	その他	無効回答	全体
1	知っている	19 90.5%	4 57.1%	3 50.0%	1 100.0%	5 55.6%	3 100.0%	35 74.5%
2	聞いたことはあるが内容まで知らない	2 9.5%	1 14.3%	2 33.3%	-	2 22.2%	-	7 14.9%
3	知らない	-	2 28.6%	1 16.7%	-	2 22.2%	-	5 10.6%
4	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	21 100.0%	7 100.0%	6 100.0%	1 100.0%	9 100.0%	3 100.0%	47 100.0%

上段：度数、下段：%

<事業内容別構成比>



【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問5】「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。(1つに○を付けてください。)

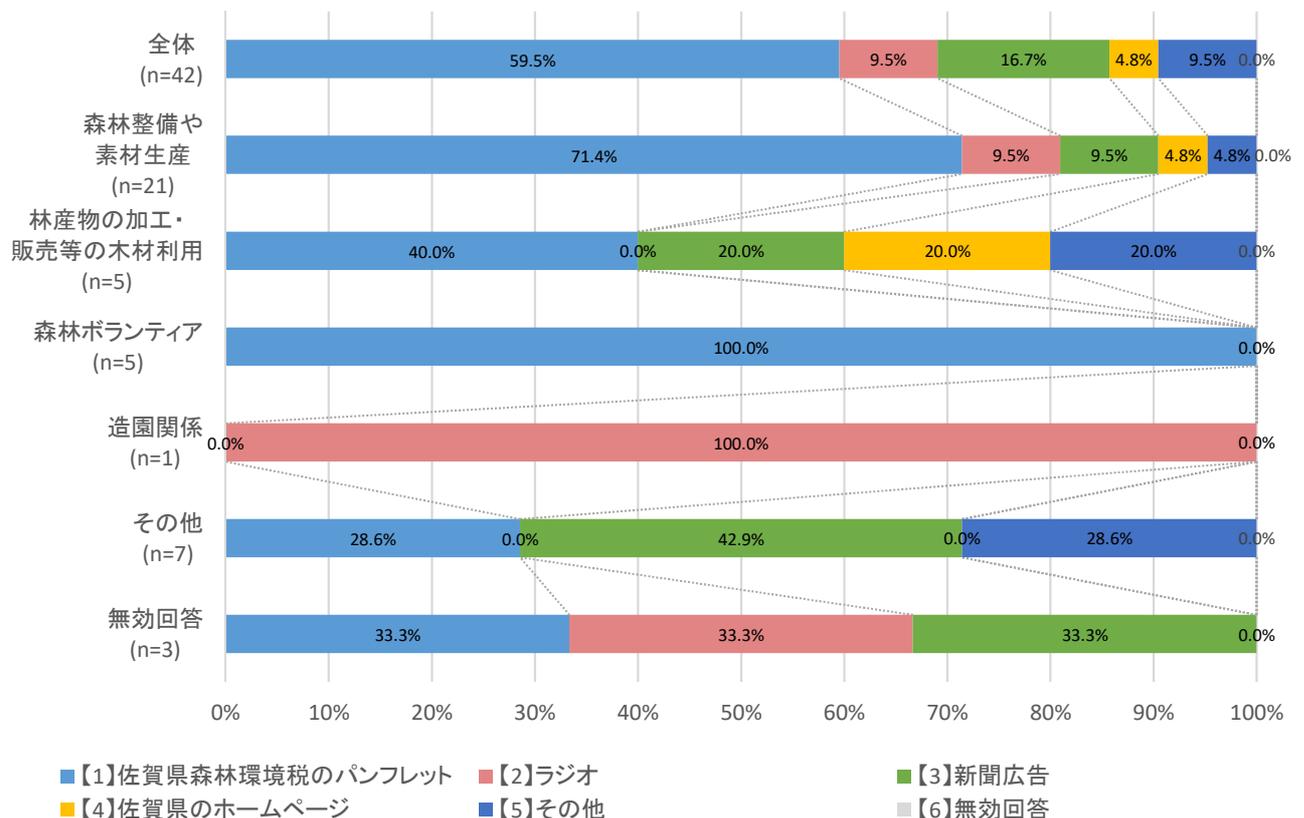
【分析】

- ・回答者(42団体)に対し、「佐賀県森林環境税のパンフレット」が25件で59.5%と最も多かった
- ・次いで、「新聞広告」が7件で16.7%と多かった

No	項目	森林整備 や素材生産	林産物の 加工・販売等の木 材利用	森林ボラ ンティア	造園関係	その他	無効回答	全体
1	佐賀県森林環境税のパンフレット	15 71.4%	2 40.0%	5 100.0%	-	2 28.6%	1 33.3%	25 59.5%
2	ラジオ	2 9.5%	-	-	1 100.0%	-	1 33.3%	4 9.5%
3	新聞広告	2 9.5%	1 20.0%	-	-	3 42.9%	1 33.3%	7 16.7%
4	佐賀県のホームページ	1 4.8%	1 20.0%	-	-	-	-	2 4.8%
5	その他	1 4.8%	1 20.0%	-	-	2 28.6%	-	4 9.5%
6	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	21 100.0%	5 100.0%	5 100.0%	1 100.0%	7 100.0%	3 100.0%	42 100.0%

上段:度数、下段: %

<事業内容別構成比>



【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問5】「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。(1つに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	事業内容	その他の意見
1	林産物の加工・販売等の木材利用	業界紙
2	森林整備や素材生産	実際に事業の実施に関わった
3	その他	知人

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問6】「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。ご存じの事業をすべてお選びください。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(42団体)に対し、「県民参加の森林づくり事業」が27件で64.3%と最も多かった
- ・次いで、「ふるさとの森林づくり事業」、「次代へつなぐ森林再生事業」が各23件で54.8%と多かった

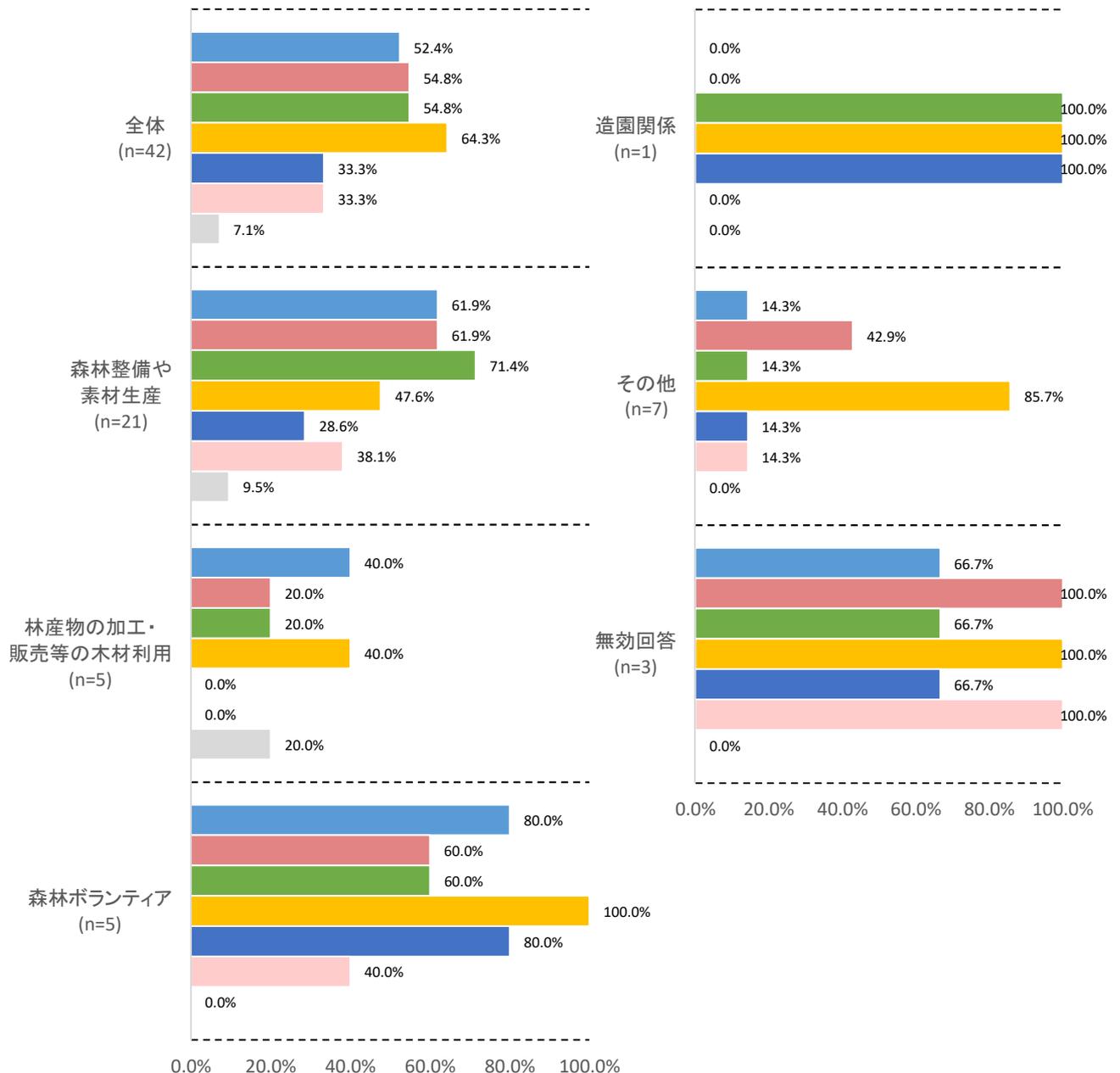
No	項目	森林整備 や素材生 産	林産物の 加工・販 売等の木 材利用	森林ボラ ンティア	造園関係	その他	無効回答	全体
1	さかの森林採光事業	13 61.9%	2 40.0%	4 80.0%	- -	1 14.3%	2 66.7%	22 52.4%
2	ふるさとの森林づくり事業	13 61.9%	1 20.0%	3 60.0%	- -	3 42.9%	3 100.0%	23 54.8%
3	次代へつなぐ森林再生事業	15 71.4%	1 20.0%	3 60.0%	1 100.0%	1 14.3%	2 66.7%	23 54.8%
4	県民参加の森林づくり事業	10 47.6%	2 40.0%	5 100.0%	1 100.0%	6 85.7%	3 100.0%	27 64.3%
5	未来へつなぐ宝の森林整備事業	6 28.6%	-	4 80.0%	1 100.0%	1 14.3%	2 66.7%	14 33.3%
6	さかの森林再生推進事業	8 38.1%	-	2 40.0%	-	1 14.3%	3 100.0%	14 33.3%
7	無効回答	2 9.5%	1 20.0%	-	-	-	-	3 7.1%
	回答者数	21 100.0%	5 100.0%	5 100.0%	1 100.0%	7 100.0%	3 100.0%	42 100.0%

上段:度数、下段:%

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問6】「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。ご存じの事業をすべてお選びください。（当てはまるものすべてに○を付けてください。）

＜事業内容別構成比＞



- 【1】さがの森林もり採光事業
- 【2】ふるさとの森林もりづくり事業
- 【3】次代へつなぐ森林もり再生事業
- 【4】県民参加の森林もりづくり事業
- 【5】未来へつなぐ宝の森林もり整備事業
- 【6】さがの森林もり再生推進事業
- 【7】無効回答

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問7】「佐賀県森林環境税」のご負担額についてどう思いますか。(個人、法人について、それぞれ1つずつに○を付けてください。)

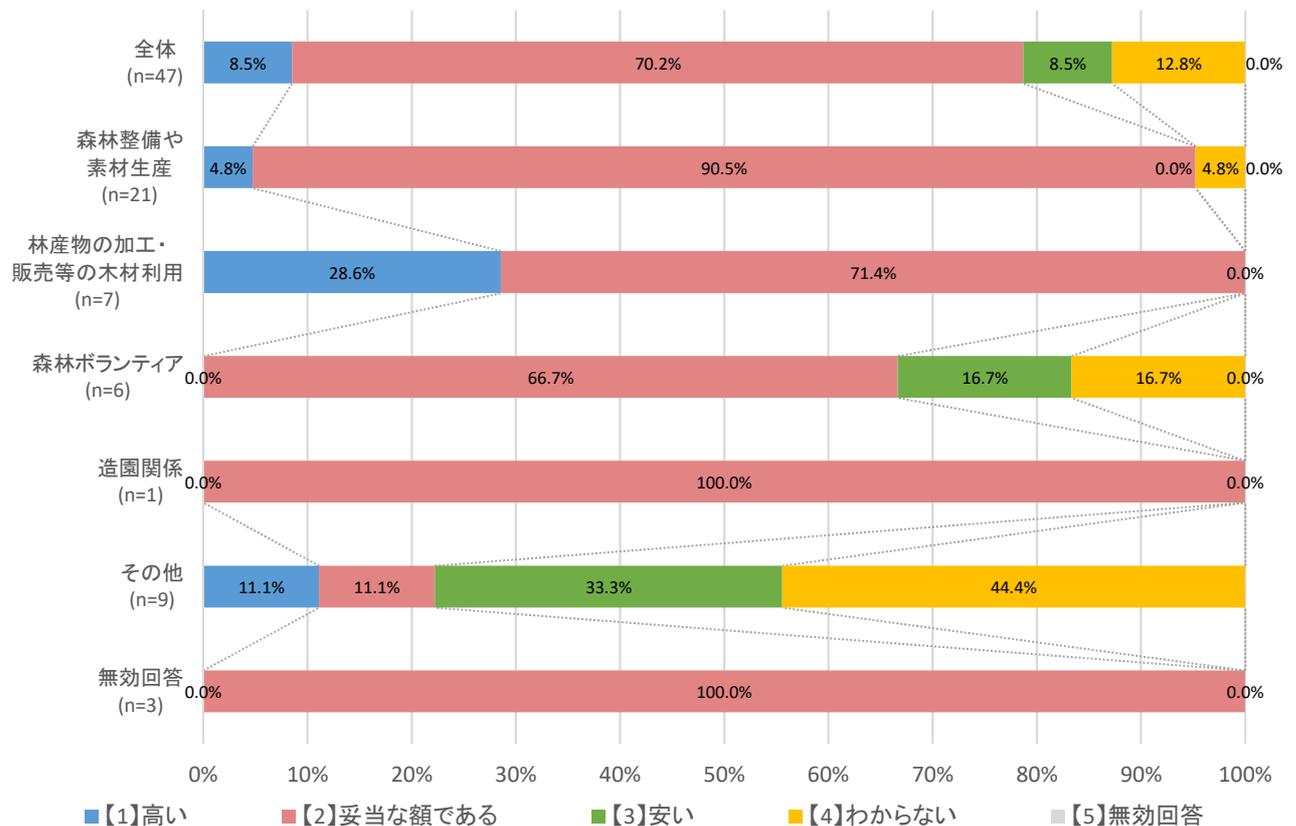
【分析】①個人:500円(年額)

- ・回答者(47団体)に対し、「妥当な額である」が33件で70.2%と最も多かった
- ・次いで、「わからない」が6件で12.8%と多かった

No	項目	森林整備 や素材生産	林産物の 加工・販売等の木 材利用	森林ボラ ンティア	造園関係	その他	無効回答	全体
1	高い	1 4.8%	2 28.6%	- -	- -	1 11.1%	- -	4 8.5%
2	妥当な額である	19 90.5%	5 71.4%	4 66.7%	1 100.0%	1 11.1%	3 100.0%	33 70.2%
3	安い	- -	- -	1 16.7%	- -	3 33.3%	- -	4 8.5%
4	わからない	1 4.8%	- -	1 16.7%	- -	4 44.4%	- -	6 12.8%
5	無効回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	回答者数	21 100.0%	7 100.0%	6 100.0%	1 100.0%	9 100.0%	3 100.0%	47 100.0%

上段:度数、下段:%

<事業内容別構成比>



【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問7】「佐賀県森林環境税」のご負担額についてどう思いますか。(個人、法人について、それぞれ1つずつに を付けてください。)

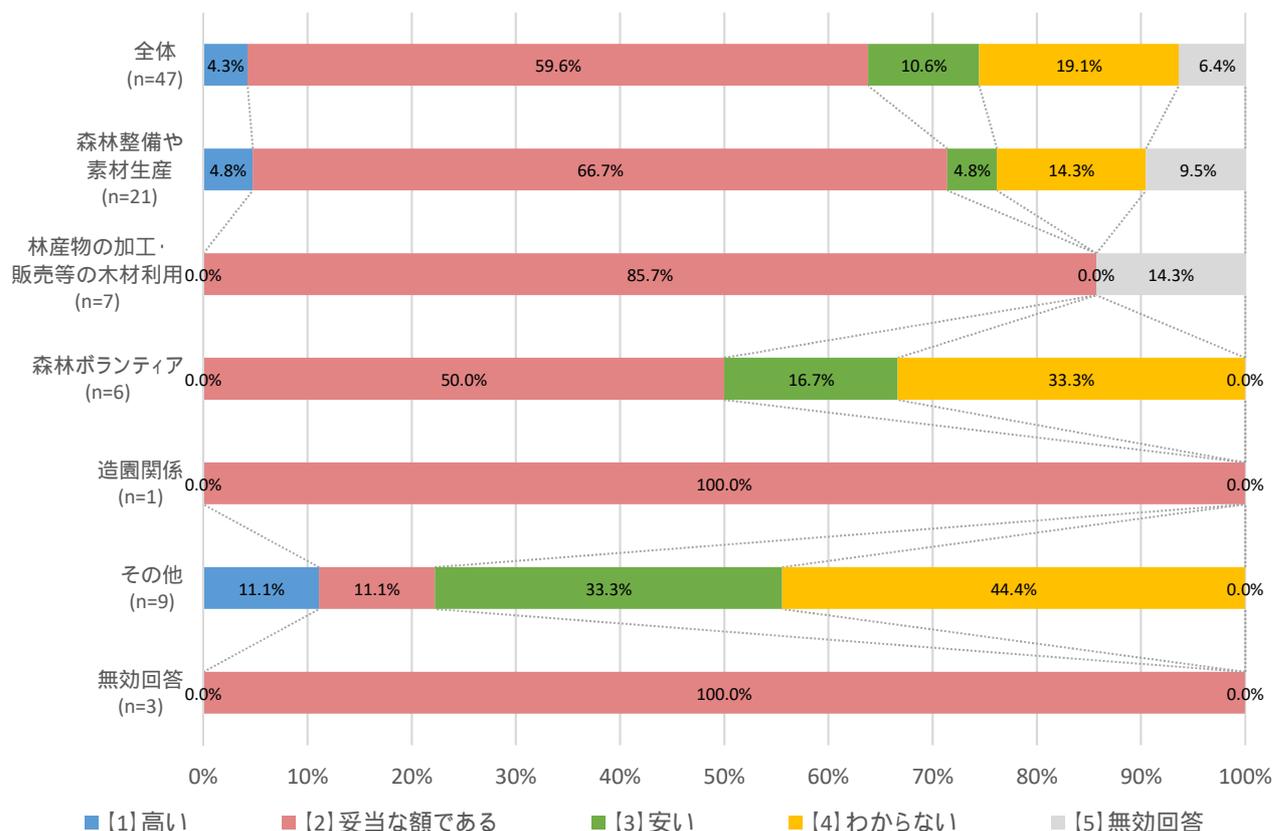
【分析】 法人:法人県民税均等割額の5%相当額(年額)

- ・回答者(47団体)に対し、「妥当な額である」が28件で59.6%と最も多かった
- ・次いで、「わからない」が9件で19.1%と多かった

No	項目	森林整備 や素材生 産	林産物の 加工・販 売等の木 材利用	森林ボラ ンティア	造園関係	その他	無効回答	全体
1	高い	1 4.8%	-	-	-	1 11.1%	-	2 4.3%
2	妥当な額である	14 66.7%	6 85.7%	3 50.0%	1 100.0%	1 11.1%	3 100.0%	28 59.6%
3	安い	1 4.8%	-	1 16.7%	-	3 33.3%	-	5 10.6%
4	わからない	3 14.3%	-	2 33.3%	-	4 44.4%	-	9 19.1%
5	無効回答	2 9.5%	1 14.3%	-	-	-	-	3 6.4%
	回答者数	21 100.0%	7 100.0%	6 100.0%	1 100.0%	9 100.0%	3 100.0%	47 100.0%

上段:度数、下段:%

< 事業内容別構成比 >



【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問8】「佐賀県森林環境税」を活用し、15年間(平成20年度～令和4年度)事業を行ってきました。令和5年度以降の森林環境税の継続について、どう思いますか。
(1つに○を付けてください。)

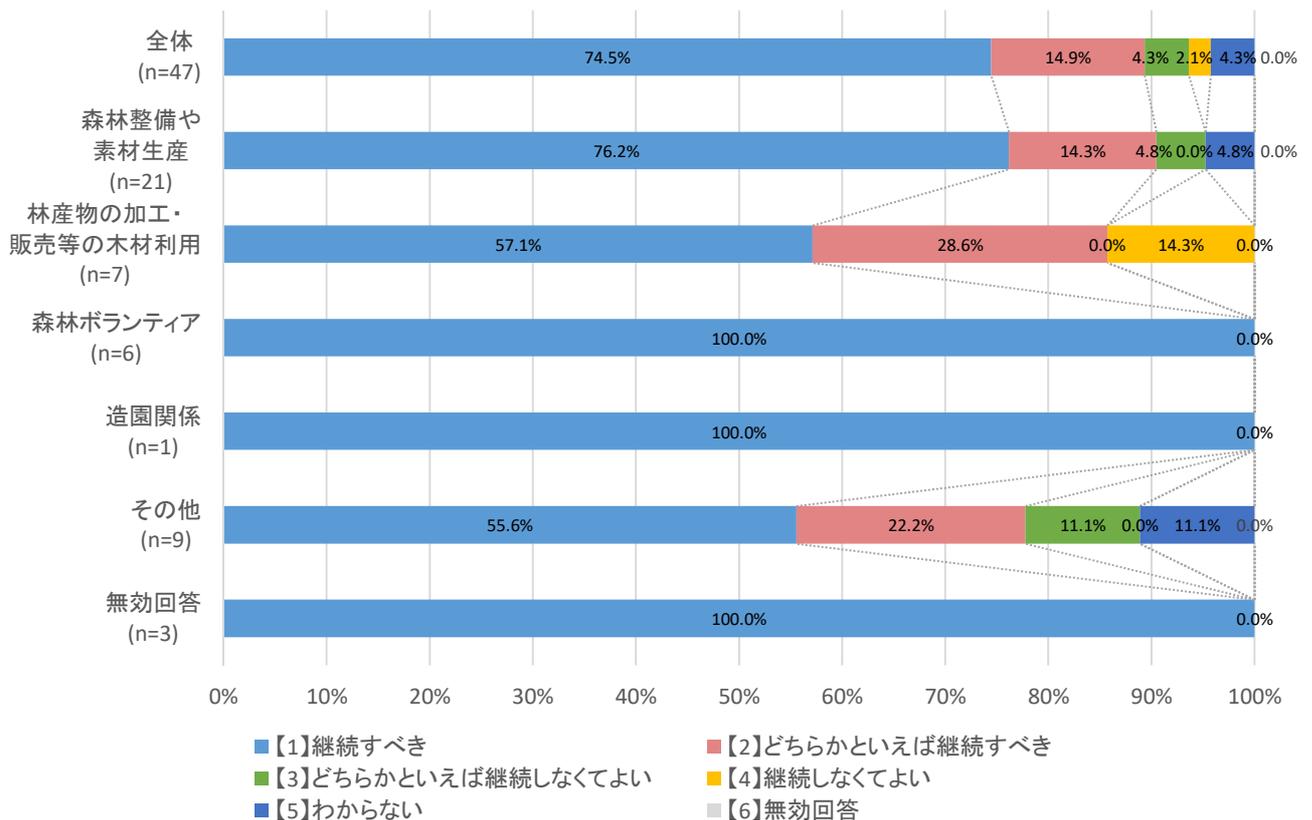
【分析】

- ・回答者(47団体)に対し、「継続すべき」が35件で74.5%と最も多かった
- ・「継続すべき」、「どちらかといえば継続すべき」等、肯定的な意見が89.4%であった

No	項目	森林整備 や素材生産	林産物の 加工・販売等の木材 利用	森林ボラ ンティア	造園関係	その他	無効回答	全体
1	継続すべき	16 76.2%	4 57.1%	6 100.0%	1 100.0%	5 55.6%	3 100.0%	35 74.5%
2	どちらかといえば継続すべき	3 14.3%	2 28.6%	-	-	2 22.2%	-	7 14.9%
3	どちらかといえば継続しなくてよい	1 4.8%	-	-	-	1 11.1%	-	2 4.3%
4	継続しなくてよい	-	1 14.3%	-	-	-	-	1 2.1%
5	わからない	1 4.8%	-	-	-	1 11.1%	-	2 4.3%
6	無効回答	-	-	-	-	-	-	-
	回答者数	21 100.0%	7 100.0%	6 100.0%	1 100.0%	9 100.0%	3 100.0%	47 100.0%

上段:度数、下段:%

<事業内容別構成比>



【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

・回答者(47団体)に対し、「荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組」、「植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組」が34件で72.3%と最も多かった
 ・次いで、「高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)」が32件で68.1%と多かった

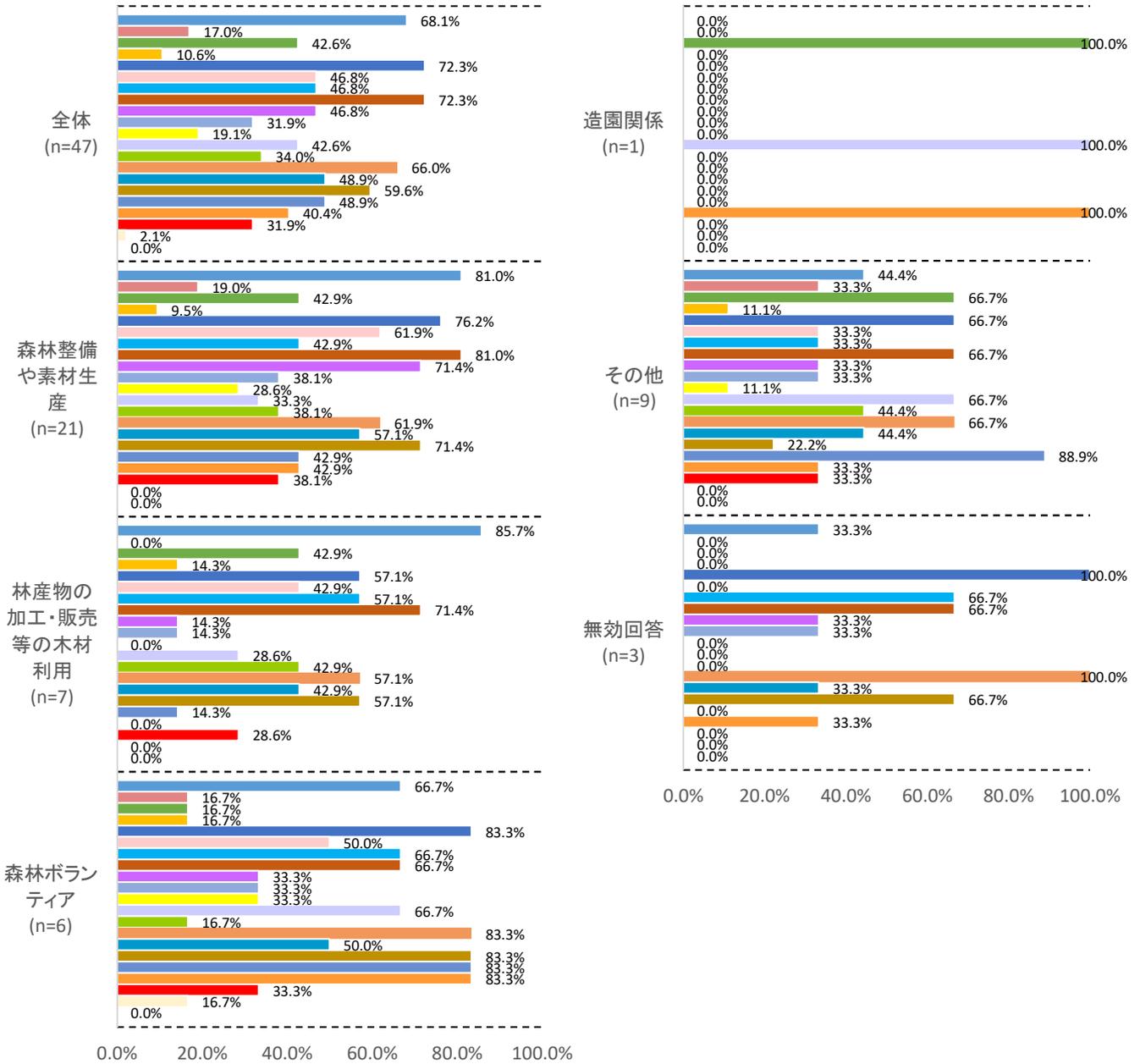
No	項目	森林整備 や素材生 産	林産物の 加工・販 売等の木 材利用	森林ボラ ンティア	造園関係	その他	無効回答	全体
1	高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)	17 81.0%	6 85.7%	4 66.7%	- -	4 44.4%	1 33.3%	32 68.1%
2	大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)	4 19.0%	- -	1 16.7%	- -	3 33.3%	- -	8 17.0%
3	花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組	9 42.9%	3 42.9%	1 16.7%	1 100.0%	6 66.7%	- -	20 42.6%
4	節が少ないなどの優良材の生産に対する取組	2 9.5%	1 14.3%	1 16.7%	- -	1 11.1%	- -	5 10.6%
5	荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組	16 76.2%	4 57.1%	5 83.3%	- -	6 66.7%	3 100.0%	34 72.3%
6	主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組	13 61.9%	3 42.9%	3 50.0%	- -	3 33.3%	- -	22 46.8%
7	県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)	9 42.9%	4 57.1%	4 66.7%	- -	3 33.3%	2 66.7%	22 46.8%
8	植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組	17 81.0%	5 71.4%	4 66.7%	- -	6 66.7%	2 66.7%	34 72.3%
9	林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組	15 71.4%	1 14.3%	2 33.3%	- -	3 33.3%	1 33.3%	22 46.8%
10	伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組	8 38.1%	1 14.3%	2 33.3%	- -	3 33.3%	1 33.3%	15 31.9%
11	森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組	6 28.6%	- -	2 33.3%	- -	1 11.1%	- -	9 19.1%
12	森林の大切さを普及啓発する取組	7 33.3%	2 28.6%	4 66.7%	1 100.0%	6 66.7%	- -	20 42.6%
13	木材利用の大切さを普及啓発する取組	8 38.1%	3 42.9%	1 16.7%	- -	4 44.4%	- -	16 34.0%
14	県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)	13 61.9%	4 57.1%	5 83.3%	- -	6 66.7%	3 100.0%	31 66.0%
15	市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさとの森林づくり事業)	12 57.1%	3 42.9%	3 50.0%	- -	4 44.4%	1 33.3%	23 48.9%
16	森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなぐ森林再生事業)	15 71.4%	4 57.1%	5 83.3%	- -	2 22.2%	2 66.7%	28 59.6%
17	県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)	9 42.9%	1 14.3%	5 83.3%	- -	8 88.9%	- -	23 48.9%
18	県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなぐ宝の森林整備事業)	9 42.9%	- -	5 83.3%	1 100.0%	3 33.3%	1 33.3%	19 40.4%
19	佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)	8 38.1%	2 28.6%	2 33.3%	- -	3 33.3%	- -	15 31.9%
20	その他	- -	- -	1 16.7%	- -	- -	- -	1 2.1%
21	無効回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	回答者数	21 100.0%	7 100.0%	6 100.0%	1 100.0%	9 100.0%	3 100.0%	47 100.0%

上段:度数、下段:%

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

＜事業別構成比＞



- 【1】高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)
- 【2】大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)
- 【3】花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組
- 【4】節が少ないなどの優良材の生産に対する取組
- 【5】荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組
- 【6】主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組
- 【7】県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)
- 【8】植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組
- 【9】林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組
- 【10】伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組
- 【11】森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組
- 【12】森林の大切さを普及啓発する取組
- 【13】木材利用の大切さを普及啓発する取組
- 【14】県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林探光事業)
- 【15】市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさとの森林づくり事業)
- 【16】森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなぐ森林再生事業)
- 【17】県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)
- 【18】県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなぐ宝の森林整備事業)
- 【19】佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)
- 【20】その他
- 【21】無効回答

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。（当てはまるものすべてに○を付けてください。）

その他の意見は以下のとおりである。

No	事業内容	その他の意見
1	森林ボランティア	県民の多くが、森林環境税を納税していることを知らない。もっと森の役割や必要性の啓発に努め、納税意義の承知に取り組むべきだ

【C】関係団体用 佐賀県森林環境税

【問10】「佐賀県森林環境税」に関するご意見等がある場合は、以下の欄にご記入ください。

「佐賀県森林環境税」に関する意見は以下のとおりである。

No	事業内容	「佐賀県森林環境税」に関する意見
1	その他	次世代のためにも必要な税なので、今後も続けて下さい
2	森林ボランティア	循環した管理が必要なため、完了することは無いでしょうが、荒廃した手つかずの森林はあとどれくらいあって、どれくらい(年、資金)あれば解決するのか知りたい。有効に活用して頂きたいです
3	森林整備や素材生産	担い手の確保に力を入れて頂きたいと思います。仕事量が増えても人材不足だとどうしようもないので、よろしくお願い致します。補助金の制度ももっと使いやすいような内容にして欲しいです。民間の企業にももっと力を入れて頂きたいです
4	森林整備や素材生産	杉山密集林は、土砂災害が起きる。ある程度、間伐をして手入れしよう
5	森林整備や素材生産	佐賀県森林環境税を活用した事業をますます行って頂きたい。特に高齢化したヒノキ、スギ林の世代交代を促すような取り組みや、それらの作業を担う働き手の確保に対する事業を推進して頂きたい
6	森林整備や素材生産	森林所有者が森林に対する意欲がなくなっています。森林を大切に守ることが重要ですが、下刈、間伐などを行う担い手が不足しています。もっと山で働く人達が必要ですが、給与に見合わない仕事でもあります。「きつい、汚い、給料が安い」などの考えがあるため、環境税を利用して、若い人達が林業の仕事をやりたいと思うような担い手確保への取り組みができないでしょうか
7	森林整備や素材生産	特になし
8	森林整備や素材生産	森林整備については、今後も継続的に行う事が必要であるため、森林環境税については引き続き継続して頂き、各種活動に取り組んでもらいたい
9	森林ボランティア	2024年度から国が森林環境税を徴収するようになりますが、県民の負担が増すわけではないので、佐賀県森林環境税は継続させ、県として問9の取組は継続させ、公益性の高い森林を次世代に残していくことが大事だと思います
10	その他	「佐賀県森林環境税」は、現在の倍にはすべきです。少子高齢化の時代に対応できる里山再生は「県民参加の森林づくり」に活路を見い出す方法が一番と思う。これを一歩進めて、県内各所を繋ぐ観光ルートを作るのが良いと思う
11	森林整備や素材生産	森林環境税について、取り組み内容どころか税として徴収されていることを知らない人もまだまだ多くおられると思います。モラルハザードや税制が適正であると訴えるためだけの活動や結果論ではなく、本当に必要なところに適正に利用され、様々な立場から森林との関わりを考える契機としてもらいたいです
12	その他	林業をはじめ、1次産業は衰退しているのが現状です。人が生きるために最も重要な部分であるはずなのに、資本主義社会においては、置き去りにされている部分となってしまっています。個人の働きかけや市民活動だけでは賅いきれないところがあると感じていますので、これまで以上に行政側から働きかけることも必要であると思います
13	その他	我々のような小さな団体や地域行事に税金を使うことは、もちろん必要だと思います。しかし、森林整備にいちばん直結するのは、林業従事者の増加対策です。「きつい、きたない・危険の3K(高齢化も入れると4K)」を払拭できるのは、税金の最適利用しかないと思います！例えば「儲かる・マシン無料・魅力的の3M(モテるも入れると4M)」を打ち出し、『林業をやりたい！』と思う若者を創ることに焦点化するべきだと思います

佐賀県森林環境税【D：市町】

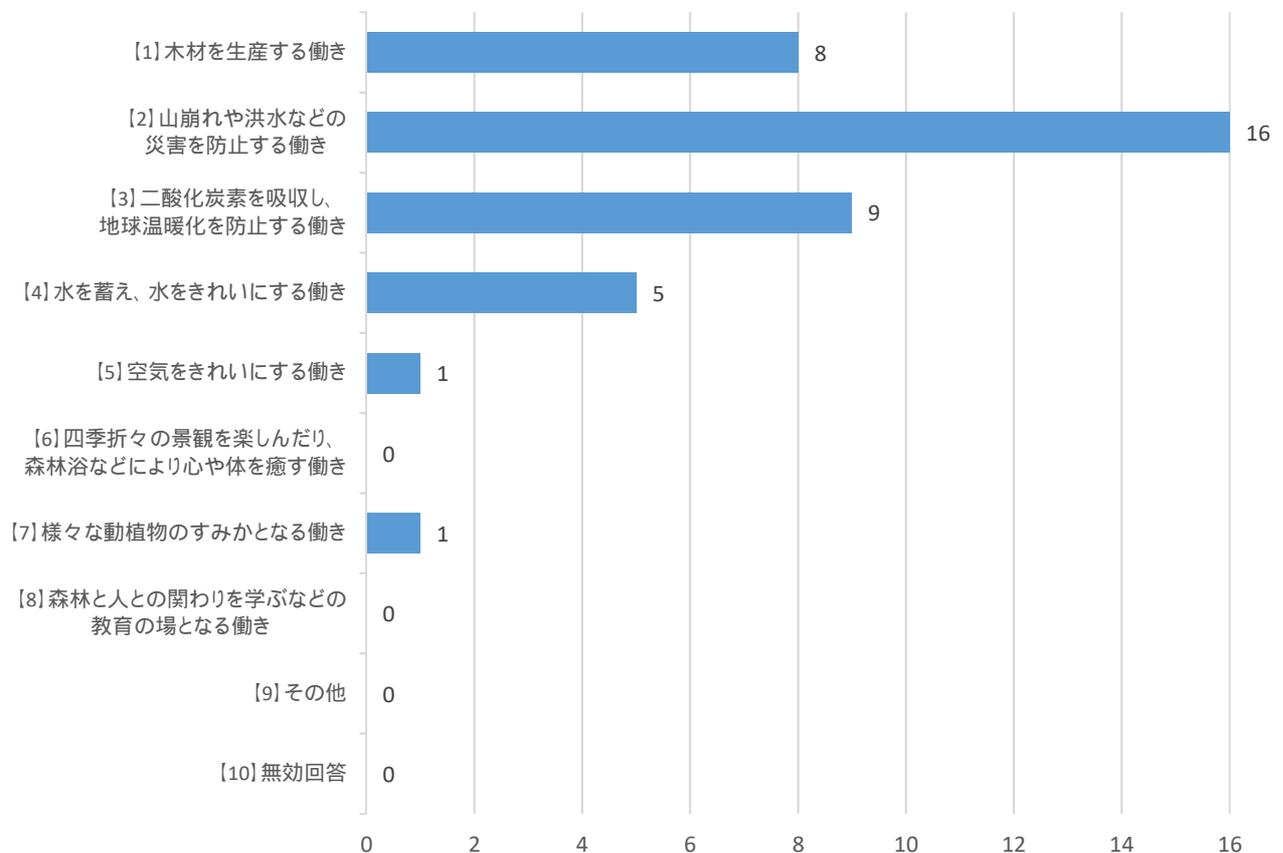
【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問2】 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、重要だと思うものは何ですか。（2つまで を付けてください。）

【分析】

- ・回答者(20市町)に対し、「山崩れや洪水などの災害を防止する働き」が16件で80.0%と最も多かった
- ・次いで、「二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き」が9件で45.0%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	木材を生産する働き	8	40.0%
2	山崩れや洪水などの災害を防止する働き	16	80.0%
3	二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き	9	45.0%
4	水を蓄え、水をきれいにする働き	5	25.0%
5	空気をきれいにする働き	1	5.0%
6	四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き	0	0.0%
7	様々な動植物のすみかとなる働き	1	5.0%
8	森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き	0	0.0%
9	その他	0	0.0%
10	無効回答	0	0.0%
	回答者数	20	100.0%



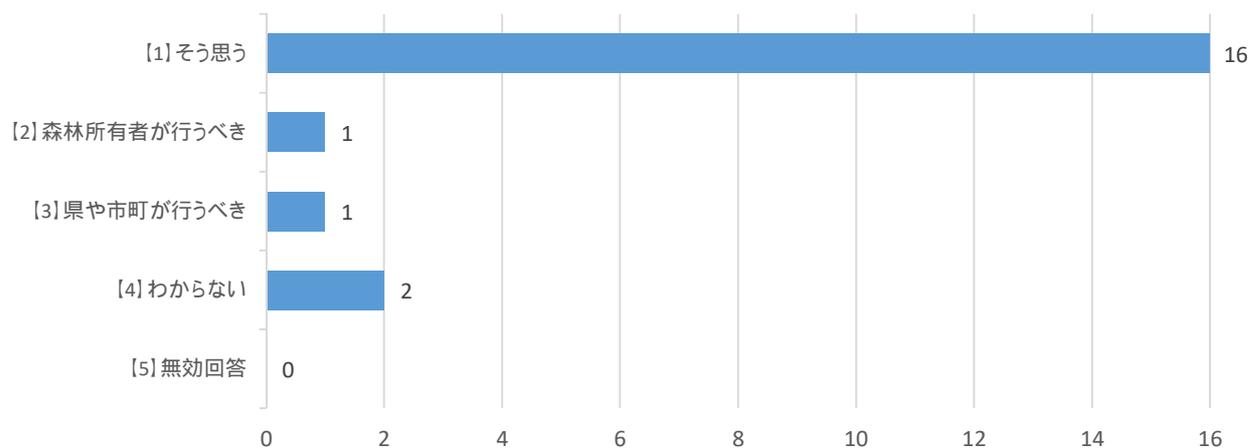
【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問3】県では、「山崩れなど災害の防止」、「水資源の涵養かんよう」、「地球温暖化防止」など様々な機能を発揮している森林を、森林所有者や行政だけではなく、県民みんなで守り育てていく必要があると考えていますが、このことについてどう思いますか。
(1つに を付けてください。)

【分析】

・回答者(20市町)に対し、「そう思う」が16件で80.0%と最も多かった

No	項目	件数	割合 %
1	そう思う	16	80.0%
2	森林所有者が行うべき	1	5.0%
3	県や市町が行うべき	1	5.0%
4	わからない	2	10.0%
5	無効回答	0	0.0%
	回答者数	20	100.0%



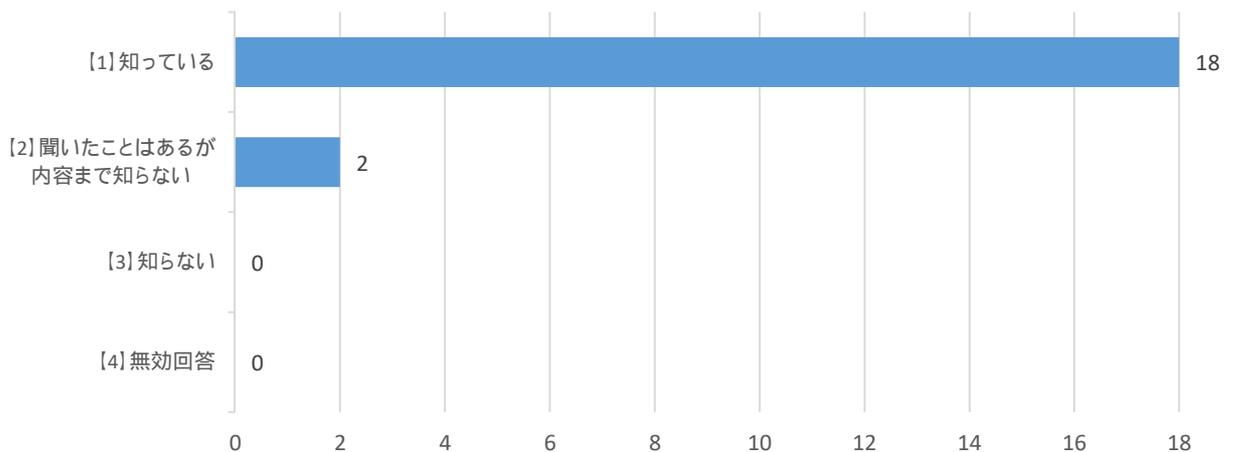
【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問4】県では、森林を健全な状態で次の世代へ引き継ぐため、平成20年度に、県民の皆様にも均しくご負担をいただく「佐賀県森林環境税」（個人：500円、法人：法人県民税均等割額の5%相当）を導入し、県内の荒廃した森林を整備する事業などを行っていますが、このことをご存知ですか。（1つに を付けてください。）

【分析】

・回答者(20市町)に対し、「知っている」が18件で90.0%と最も多かった

No	項目	件数	割合 %
1	知っている	18	90.0%
2	聞いたことはあるが内容まで知らない	2	10.0%
3	知らない	0	0.0%
4	無効回答	0	0.0%
	回答者数	20	100.0%



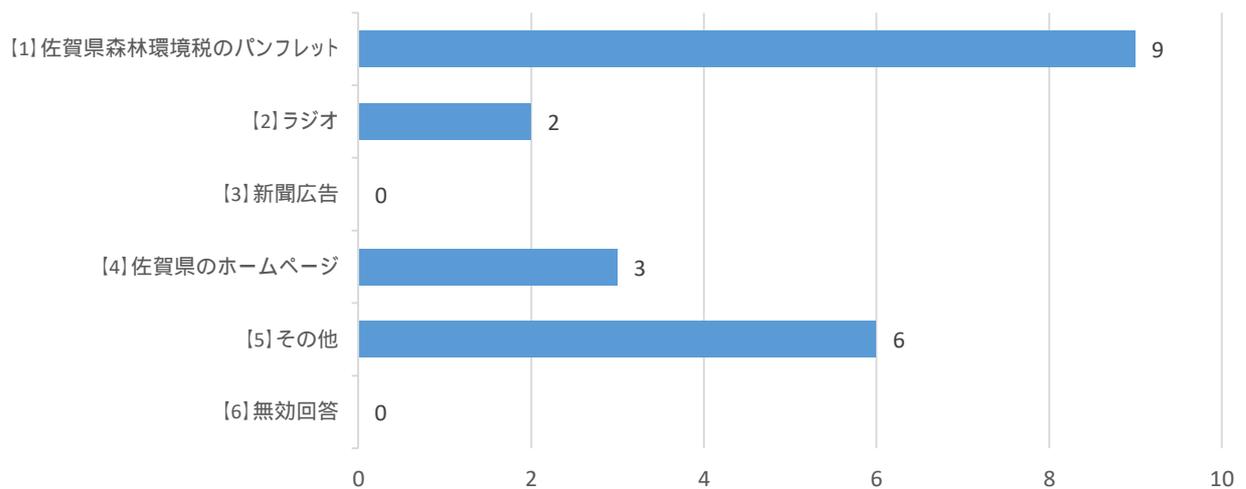
【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問5】「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。
(1つに を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(20市町)に対し、「佐賀県森林環境税のパンフレット」が9件で45.0%と最も多かった
- ・次いで、「その他」が6件で30.0%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	佐賀県森林環境税のパンフレット	9	45.0%
2	ラジオ	2	10.0%
3	新聞広告	0	0.0%
4	佐賀県のホームページ	3	15.0%
5	その他	6	30.0%
6	無効回答	0	0.0%
	回答者数	20	100.0%



【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問5】「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。
(1つに を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	その他の意見
1	担当国会議
2	業務内容として
3	職務上
4	仕事上
5	ふるさとの森林づくり事業

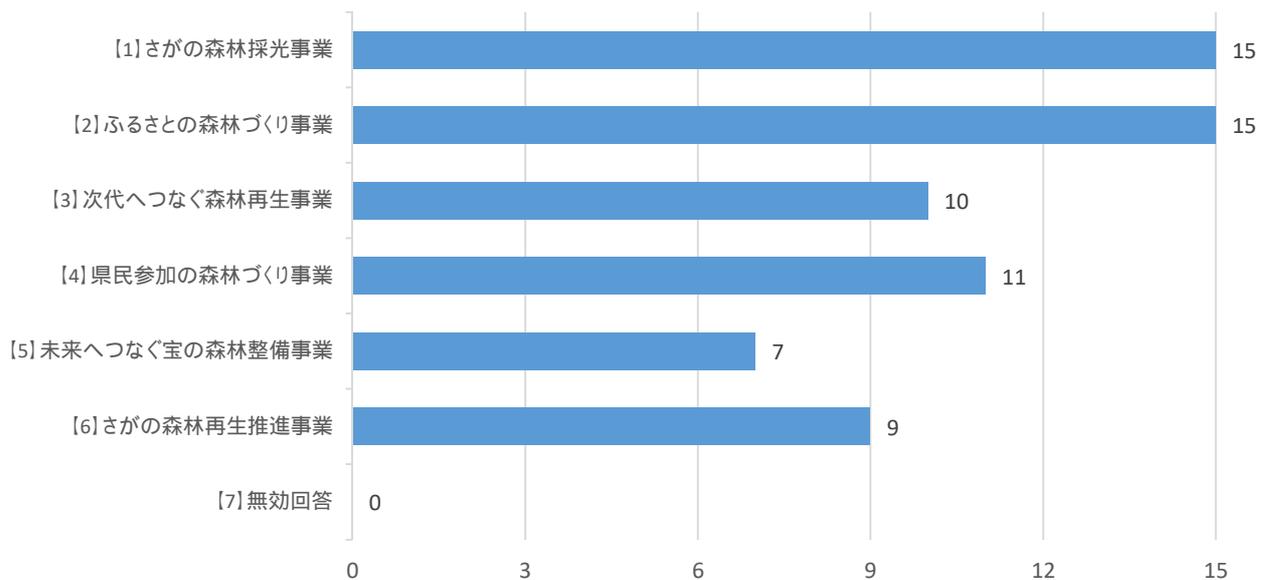
【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問6】「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。ご存じの事業をすべてお選びください。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(20市町)に対し、「さかの森林採光事業」と「ふるさとの森林づくり事業」が各15件で75.0%と最も多かった
- ・次いで、「県民参加の森林づくり事業」が11件で55.0%と多かった

No	項目	件数	割合%
1	さかの森林採光事業	15	75.0%
2	ふるさとの森林づくり事業	15	75.0%
3	次代へつなぐ森林再生事業	10	50.0%
4	県民参加の森林づくり事業	11	55.0%
5	未来へつなぐ宝の森林整備事業	7	35.0%
6	さかの森林再生推進事業	9	45.0%
7	無効回答	0	0.0%
	回答者数	20	100.0%



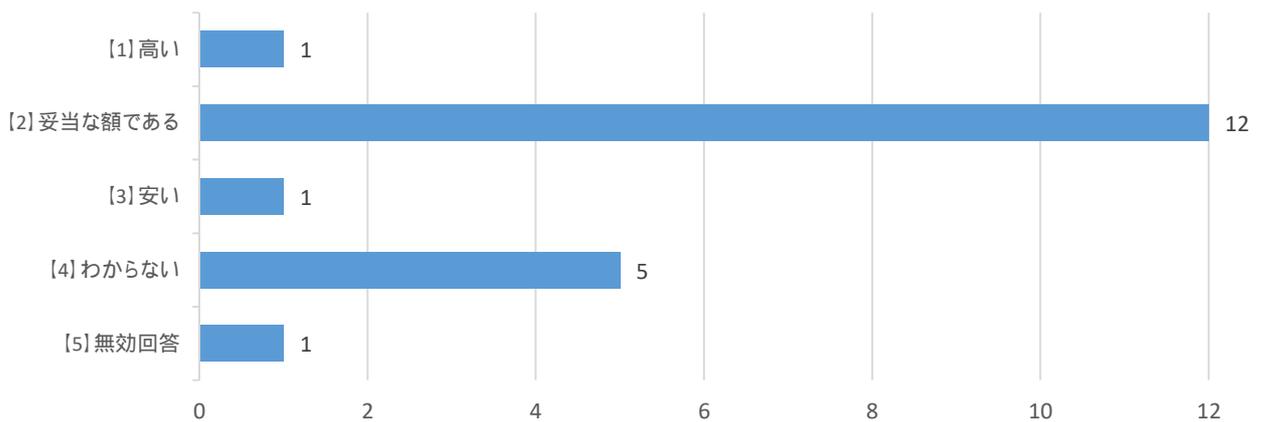
【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問7】「佐賀県森林環境税」のご負担額についてどう思いますか。
(個人、法人について、それぞれ1つずつに を付けてください。)

【分析】 個人:500円

- ・回答者(20市町)に対し、「妥当な額である」が12件で60.0%と最も多かった
- ・次いで、「わからない」が5件で25.0%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	高い	1	5.0%
2	妥当な額である	12	60.0%
3	安い	1	5.0%
4	わからない	5	25.0%
5	無効回答	1	5.0%
	回答者数	20	100.0%



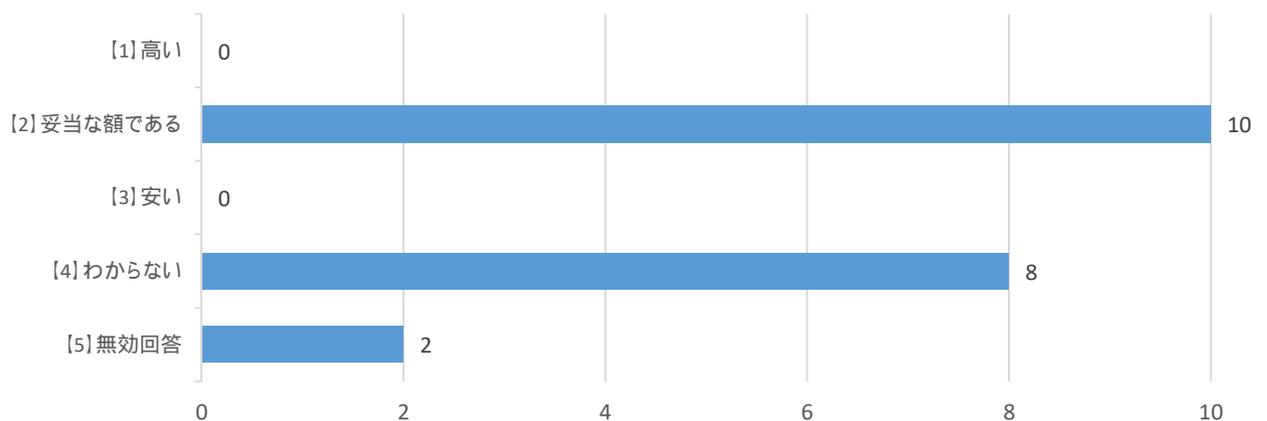
【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問7】「佐賀県森林環境税」のご負担額についてどう思いますか。
(個人、法人について、それぞれ1つずつに を付けてください。)

【分析】 法人:法人県民税均等割額の5%相当額(年額)

- ・回答者(20市町)に対し、「妥当な額である」が10件で50.0%と最も多かった
- ・次いで、「わからない」が8件で40.0%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	高い	0	0.0%
2	妥当な額である	10	50.0%
3	安い	0	0.0%
4	わからない	8	40.0%
5	無効回答	2	10.0%
	回答者数	20	100.0%



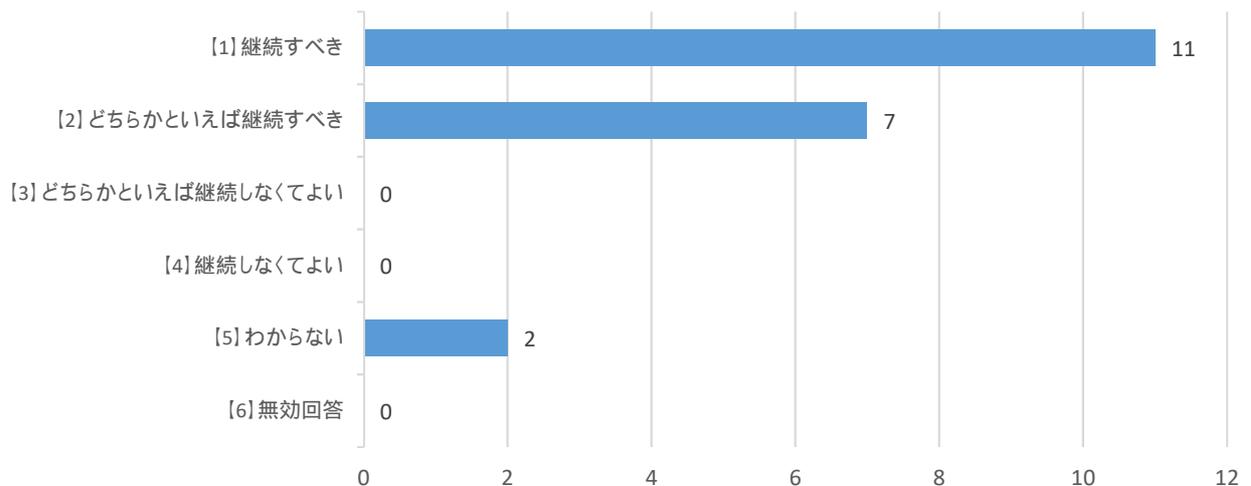
【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問8】「佐賀県森林環境税」を活用し、15年間(平成20年度～令和4年度)事業を行ってきました。令和5年度以降の森林環境税の継続について、どう思いますか。
(1つに を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(20市町)に対し、「継続すべき」が11件で55.0%と最も多かった
- ・「継続すべき」、「どちらかといえば継続すべき」といった肯定的な意見が90.0%であった

No	項目	件数	割合 %
1	継続すべき	11	55.0%
2	どちらかといえば継続すべき	7	35.0%
3	どちらかといえば継続しなくてよい	0	0.0%
4	継続しなくてよい	0	0.0%
5	わからない	2	10.0%
6	無効回答	0	0.0%
	回答者数	20	100.0%



【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

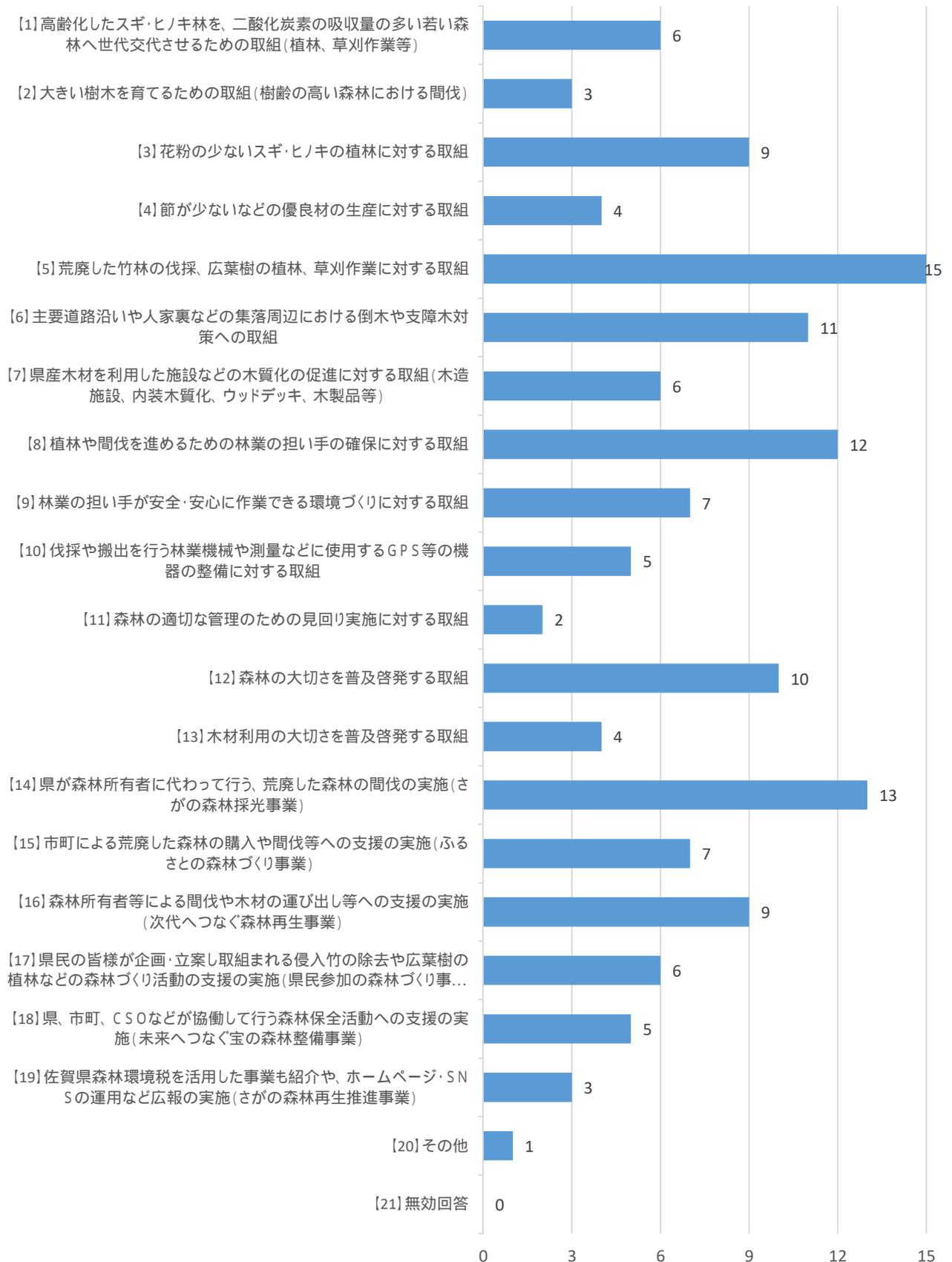
【分析】

- ・回答者(20市町)に対し、「荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組」が15件で75.0%と最も多かった
- ・次いで、「県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)」が13件で65.0%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)	6	30.0%
2	大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)	3	15.0%
3	花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組	9	45.0%
4	節が少ないなどの優良材の生産に対する取組	4	20.0%
5	荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組	15	75.0%
6	主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組	11	55.0%
7	県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)	6	30.0%
8	植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組	12	60.0%
9	林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組	7	35.0%
10	伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組	5	25.0%
11	森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組	2	10.0%
12	森林の大切さを普及啓発する取組	10	50.0%
13	木材利用の大切さを普及啓発する取組	4	20.0%
14	県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)	13	65.0%
15	市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさとの森林づくり事業)	7	35.0%
16	森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなく森林再生事業)	9	45.0%
17	県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)	6	30.0%
18	県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなく宝の森林整備事業)	5	25.0%
19	佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)	3	15.0%
20	その他	1	5.0%
21	無効回答	0	0.0%
	回答者数	20	100.0%

【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)



【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問9】「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	その他の意見
1	スギ、ヒノキに代わる材の促進(センダンなど)

【D】市町用 佐賀県森林環境税

【問10】「佐賀県森林環境税」に関するご意見等がある場合は、以下の欄にご記入ください。

「佐賀県森林環境税」に関する意見は以下のとおりである。

No	「佐賀県森林環境税」に関する意見
1	森林環境税についての理解には、個人差があり実際個人の財産として山林を所有されている県民は、個人の責任意識が強く、先祖代々受け継がれた財産として間伐や除草作業・枝打ちなど行っている。しかし、所有者がいても若い世代の場合は無関心、金になる「山」でならば、森林環境も意識した管理が励行されるのではないのでしょうか。将来的に子供や孫のことを思えば、森林環境税継続は必要不可欠であると考え
2	国の森林環境譲与税で市町が行えないような事業を取り組んで頂きたい。森林浴などが出来る所を整備し、県内森林浴マップを配布してもらいたい
3	森林環境譲与税の用途と被らない事業を今後も推進して欲しい
4	他府県のように佐賀県だけが用途を決定せず、市町村に分配又は用途の決定に関与できるような形で取り組みを行ってもらいたい

「佐賀の森林づくり」に関するアンケート 調査結果

佐賀の森林づくり【A：個人】

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

1 山や森林への印象や関心についてうかがいます

【問1】佐賀県内の山や森林について、どのような印象をお持ちですか。（当てはまるものすべてに○を付けてください。）

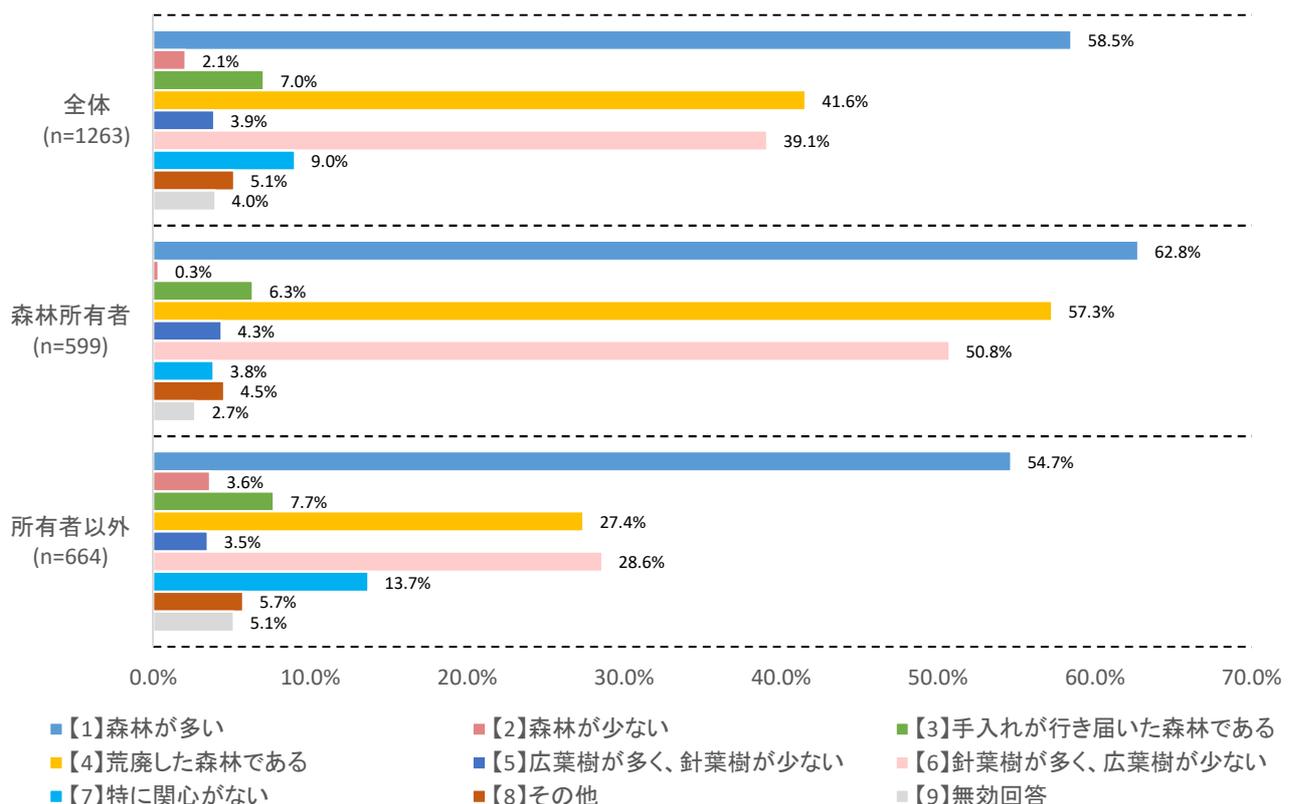
【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「森林が多い」が739件で58.5%と最も多かった
- ・「荒廃した森林である」、「針葉樹が多く、広葉樹が少ない」は、森林所有者と森林所有者以外で20%以上の差が見られた

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	森林が多い	376 62.8%	363 54.7%	739 58.5%
2	森林が少ない	2 0.3%	24 3.6%	26 2.1%
3	手入れが行き届いた森林である	38 6.3%	51 7.7%	89 7.0%
4	荒廃した森林である	343 57.3%	182 27.4%	525 41.6%
5	広葉樹が多く、針葉樹が少ない	26 4.3%	23 3.5%	49 3.9%
6	針葉樹が多く、広葉樹が少ない	304 50.8%	190 28.6%	494 39.1%
7	特に関心がない	23 3.8%	91 13.7%	114 9.0%
8	その他	27 4.5%	38 5.7%	65 5.1%
9	無効回答	16 2.7%	34 5.1%	50 4.0%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

上段：度数、下段：%

<森林所有状況別構成比>



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

1 山や森林への印象や関心についてうかがいます

【問1】佐賀県内の山や森林について、どのような印象をお持ちですか。（当てはまるものすべてに○を付けてください。）

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	スギ林が多い
2	男性	60代	山間地(森林の近く)	自分の山の近くしか見ないのでよく分からない
3	女性	50代	山間地(森林の近く)	高齢者が多くなっているの、間伐をする人がいないので、荒れている森林が多い
4	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	公園なども年数が経つと手入れが少なくなる印象。滝なども山の方が昔大切にされたところに家電廃棄など県外からの持ち込みがあったり、手が入らなくなった場所は荒れてしまう印象があります
5	男性	70代	山間地(森林の近く)	整備されてるのが目に見えないのが現状
6	女性	20代	平坦地(市街地、平野)	たくさんの生物が生息している
7	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	台風被害後等の復旧が未完成。目立つ。放置されたまま、また災害が来る。繰り返し
8	女性	70代	—	手入れが行き届いている所と無い所の差が大きい
9	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	森林が多いか少ないか分からない
10	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	間伐があまりなされていない所も少なからず見受けられるなあと感じています
11	—	60代	平坦地(市街地、平野)	外の県外とは山林に家が建っていないので、佐賀は被害が少ないのでは
12	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	竹藪の手入れが無く、ゴミがあったり気持ち悪い
13	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	車で通る範囲の森林、三瀬峠、脊振峠等県内の国道沿いはきれいです
14	男性	50代	山間地(森林の近く)	荒廃した森林が多くある
15	男性	60代	山間地(森林の近く)	雑木林のイメージ
16	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	手入れが行き届かず
17	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	七浦、能古見地区等はこのままだと猪の独占場である
18	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	質問の意図がよく理解できない
19	男性	60代	山間地(森林の近く)	国の方針で杉、檜に変わっていったのでしょうか。全てが人工林の様な気がします
20	男性	70代	山間地(森林の近く)	佐賀県は杉、檜の植林が多く、自然林が非常に少ない。自然林を増やすべきである
21	女性	70代	山間地(森林の近く)	最近竹の竹が枯れているのが目に付きますが
22	女性	60代	山間地(森林の近く)	荒廃した植林の森が多い
23	女性	60代	山間地(森林の近く)	竹林が荒れている
24	女性	80代以上	—	山が近くにない
25	女性	40代	山間地(森林の近く)	よく分からない
26	男性	70代	山間地(森林の近く)	伐採したい山林が多いが、後の手入れが出来ない。後継者がいない
27	男性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	イノシシの害を少なくする施策
28	男性	60代	山間地(森林の近く)	サラリーマンの山林所有者が多く、山林はお金にならないと言う人が多い。サラリーマンなら山林を財産(超大径木:100年以上)として残せる(間伐を繰り返し行う)
29	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	山にはほとんど行かないので分からない
30	女性	50代	山間地(森林の近く)	手入れをされている所はしてあるが、してない所は水害等の引き金になるので
31	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	2/3は昔の雑木林であってほしい。杉、ヒノキが多すぎる
32	男性	70代	山間地(森林の近く)	手入れをした森林が少ない

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
33	女性	60代	山間地(森林の近く)	きれいに整備されている所もありますが、荒廃した山もある
34	男性	70代	山間地(森林の近く)	急傾斜地には広葉樹を植える
35	男性	60代	山間地(森林の近く)	昭和40年代植林すれば先は大金になる夢を見せられていた。このため、あらゆる地形においても杉、ヒノキを植栽してきた。これが荒廃の一因にもなった
36	—	70代	平坦地(市街地、平野)	近くで目にすることが無いので分からない
37	女性	70代	山間地(森林の近く)	私は病気を持っている。山を見ると元気になる。目もきれいになる。だからよく森道を走る
38	—	80代以上	平坦地(市街地、平野)	分かりません
39	女性	70代	山間地(森林の近く)	裏山には杉の木が多く、杉の枝が散らかって片付けが大変です
40	女性	60代	山間地(森林の近く)	杉ばかりで目にはいいけど、四季を感じられない
41	女性	50代	山間地(森林の近く)	花粉が少ないスギ、ヒノキにしてほしい
42	男性	60代	山間地(森林の近く)	紅葉が見られる地区を増やすべき
43	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	担い手、後継者が不足している印象がある
44	男性	60代	山間地(森林の近く)	針葉樹の植林地が多いが、その大部分が手入れできていない荒廃林である。このままでは益々稼げないので荒廃する一方だと思います
45	男性	70代	山間地(森林の近く)	竹林が多く見受けられ、これ以上多くならないよう何とかならないか
46	男性	60代	山間地(森林の近く)	先祖から引き継いできた山林。今、私は60代です。子供、孫達の代にははと思う日々です。周りを見渡すと40年～60年の杉、ヒノキが立っています。森林の植え替え時期と思います。
47	女性	30代	山間地(森林の近く)	手入れが行き届いている所とそうでない所の差がある
48	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	手入れされていない森林が多い
49	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	自分が住んでいる場所が森林が無いので、今までは考える事がなかったのですが、近年の災害など考えると森林の大切さ、地球温暖化など考えさせられることが多くなり、もっと広報して行ってほしいと思います
50	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	平野で育ち、身近の森林にも接する機会も少なかったのであまり印象が無い
51	男性	60代	山間地(森林の近く)	荒廃したとまでは言えないが、間伐等の作業が遅れ、災害の危険が心配される
52	男性	70代	山間地(森林の近く)	平成合併前の旧市町村での取り組みが違う村と市民の人口割における取り組みが変わってきている。旧村の場合は林務課がありました
53	—	—	—	木材関係の仕事をしていたので、森林の事についてはみんな関心があります
54	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	比較的手入れが行き届いているのかなと思います
55	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	手入れの状況についてはよく分からない
56	女性	40代	山間地(森林の近く)	整備されている山とされていない山に差がある。景観の為にモミジや桜が植えられたが、まだ大きくなっていない。いつか観光地になれば良いと思っている
57	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	通学路と道路の境が分からない程葉が落ちてる。又、木の枝が頭に付くくらいに垂れ下がっている所がありました。今年の春にきれいに伐採され通学路が蘇りました。ありがとうございました
58	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	若い人に関心が無い。私達は老いて仕事が出来ない
59	その他	60代	山間地(森林の近く)	手入れをしていない所は荒れていて倒木等が危ないと思います
60	女性	70代	山間地(森林の近く)	遠くからしか見ないのでわからない
61	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	種類はわからない、森は森
62	男性	40代	山間地(森林の近く)	林道が他県にくらべて整備されている

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

1 山や森林への印象や関心についてうかがいます

【問2】あなたは、山や森林に関心がありますか。(1つに○を付けてください。)

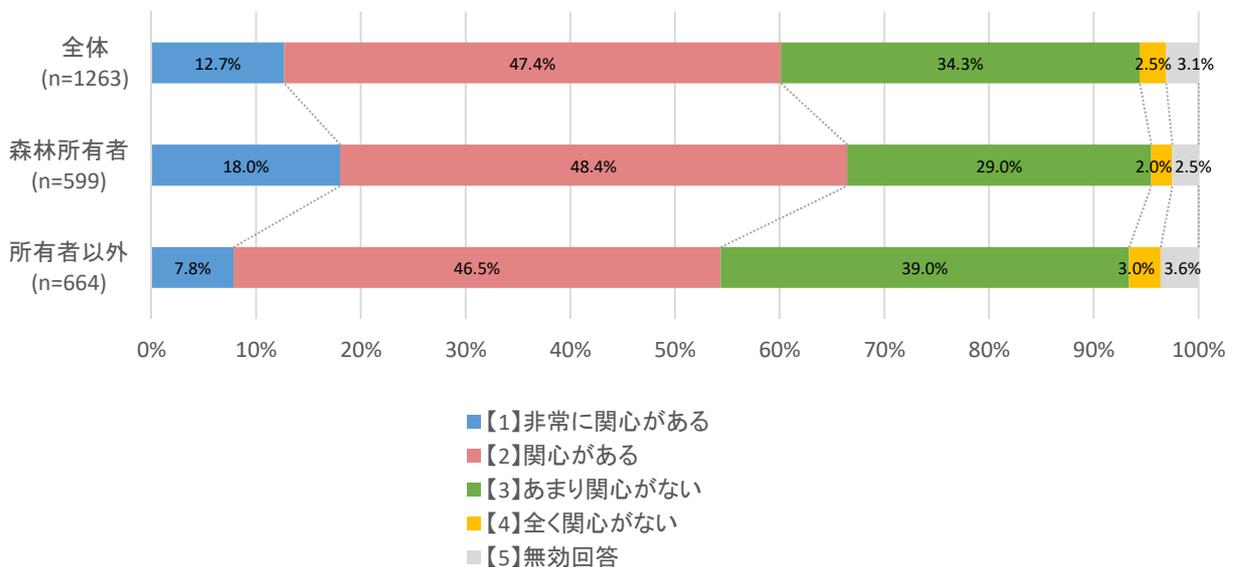
【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「関心がある」が599件で47.4%と最も多かった
- ・次いで、「あまり関心がない」が433件で34.3%と多かった
- ・「非常に関心がある」、「関心がある」等、肯定的な意見が60.1%であった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	非常に関心がある	108 18.0%	52 7.8%	160 12.7%
2	関心がある	290 48.4%	309 46.5%	599 47.4%
3	あまり関心がない	174 29.0%	259 39.0%	433 34.3%
4	全く関心がない	12 2.0%	20 3.0%	32 2.5%
5	無効回答	15 2.5%	24 3.6%	39 3.1%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

<森林所有状況別構成比>



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

1 山や森林への印象や関心についてうかがいます

【問3】 山や森林に対して関心のある項目は何ですか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

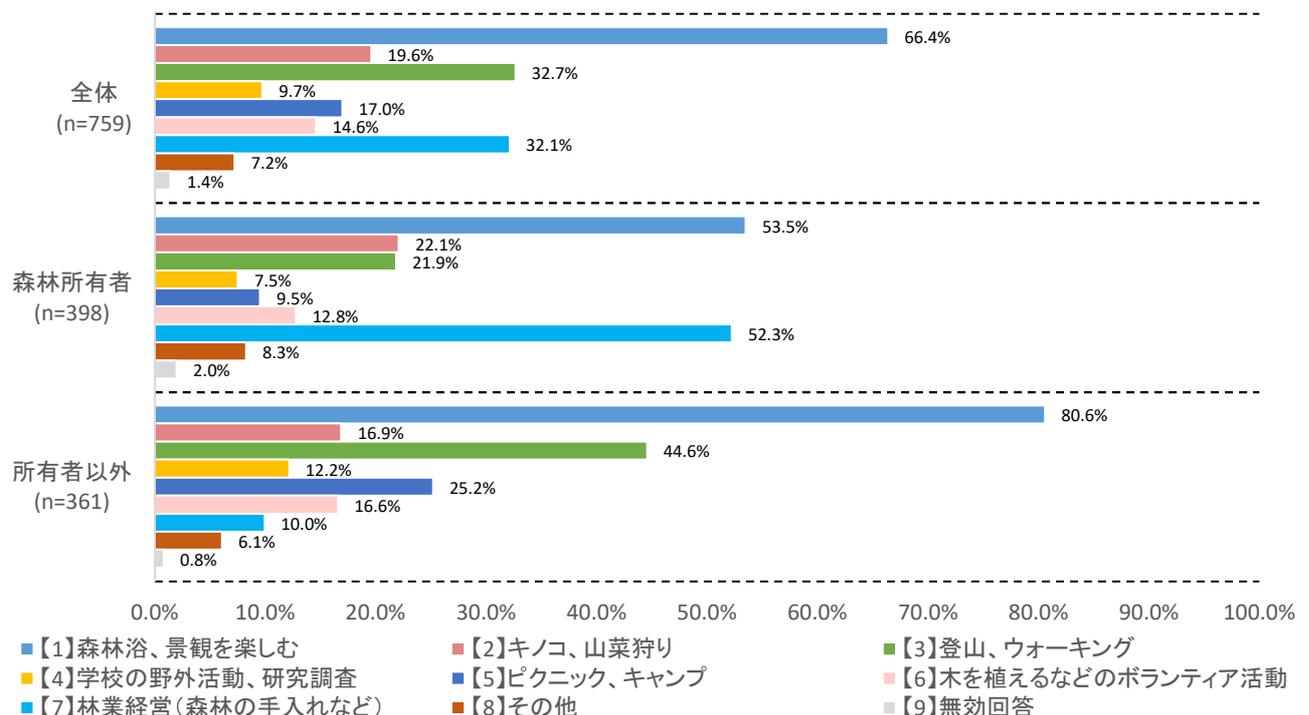
【分析】

- ・回答者(759人)に対し、「森林浴、景観を楽しむ」が504件で66.4%と最も多かった
- ・森林所有者以外は、「森林浴、景観を楽しむ」が80.6%と最も多かった
- ・「林業経営(森林の手入れなど)」は、森林所有者と森林所有者以外で42.3%の差があった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	森林浴、景観を楽しむ	213 53.5%	291 80.6%	504 66.4%
2	キノコ、山菜狩り	88 22.1%	61 16.9%	149 19.6%
3	登山、ウォーキング	87 21.9%	161 44.6%	248 32.7%
4	学校の野外活動、研究調査	30 7.5%	44 12.2%	74 9.7%
5	ピクニック、キャンプ	38 9.5%	91 25.2%	129 17.0%
6	木を植えるなどのボランティア活動	51 12.8%	60 16.6%	111 14.6%
7	林業経営(森林の手入れなど)	208 52.3%	36 10.0%	244 32.1%
8	その他	33 8.3%	22 6.1%	55 7.2%
9	無効回答	8 2.0%	3 0.8%	11 1.4%
	回答者数	398 100.0%	361 100.0%	759 100.0%

上段:度数、下段:%

<森林所有状況別構成比>



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

1 山や森林への印象や関心についてうかがいます

【問3】 山や森林に対して関心のある項目は何ですか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	60代	山間地(森林の近く)	空気の浄化、保水と災害の予防、雨水のろ過、浄化による飲料水化への役割
2	女性	40代	山間地(森林の近く)	森林を所有しているが管理は出来ない
3	男性	70代	山間地(森林の近く)	終戦直後の材木が高かった頃をもう一度
4	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	災害
5	男性	70代	山間地(森林の近く)	関心はあるけど整備が出来てないために、どこから手を付けていいのか分からない
6	男性	50代	山間地(森林の近く)	水を貯える。水や空気がきれいになる
7	女性	60代	山間地(森林の近く)	山間地に住んでいるので山ばかり
8	男性	60代	山間地(森林の近く)	植樹等をし、景観を楽しみたい
9	女性	70代	山間地(森林の近く)	木材価格で生活出来ていたS40年代のように戻れたら手入れにも身が入るのではないかと思います
10	男性	70代	山間地(森林の近く)	広葉樹、季節の変化を感じる木を植えてほしい
11	男性	60代	山間地(森林の近く)	二酸化炭素を吸収し、地球温暖化防止。有明海の保全
12	—	60代	平坦地(市街地、平野)	佐賀の海苔業者はもっと森林を植えることを
13	男性	50代	山間地(森林の近く)	所有者
14	女性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	若い時にはボランティアで木を植える手伝いをしたことがある
15	女性	70代	山間地(森林の近く)	水、海への影響
16	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	環境
17	男性	60代	山間地(森林の近く)	酸素の再生機能として
18	男性	70代	山間地(森林の近く)	ログハウス。ウッドデッキ、ウッドテーブル、椅子など
19	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	森林の土地所有者
20	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	俳句の吟行等
21	男性	20代	山間地(森林の近く)	木材の安定供給
22	男性	60代	山間地(森林の近く)	保水力、酸素の供給、海水への影響
23	男性	70代	山間地(森林の近く)	広葉樹を多く植林すべきである
24	女性	40代	山間地(森林の近く)	自然の循環システム
25	男性	70代	山間地(森林の近く)	広葉樹の景観を楽しむ
26	男性	60代	山間地(森林の近く)	小動物や鳥が生きやすい自然林を増やしたい
27	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	ウッドショックと言われるほど木材が貴重になっているから
28	男性	60代	山間地(森林の近く)	川遊び
29	男性	60代	山間地(森林の近く)	森林所有者なので山、森林に関心がある
30	男性	70代	山間地(森林の近く)	動物(イノシシ等)と共存、共栄できる森林へ。大半を広葉樹へ植え替える事(県有林、公有林)
31	男性	60代	山間地(森林の近く)	竹林の侵入による山林の荒廃
32	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	枯渇すれば山や森林から大きな恵みが受けられない。森林を守る事は大事な事
33	男性	70代	山間地(森林の近く)	自分が植えた木を見て楽しむ
34	男性	50代	山間地(森林の近く)	山林を所有しているので今後の管理を考えている
35	男性	40代	山間地(森林の近く)	山がある

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
36	女性	70代	山間地(森林の近く)	あまりにも荒れた山林がこの先どうなるのかと考えさせられる
37	男性	60代	山間地(森林の近く)	森林及び道路等の整備。山間の有効活用
38	男性	70代	山間地(森林の近く)	動物との共生
39	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	地球温暖化の抑止
40	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	現在腰痛などを持っている為、山に出かける事も無くなり、やはり紙面でもって考えていきたいです
41	男性	70代	山間地(森林の近く)	災害防止、高齢化した杉(アヤ杉等)の倒木が心配
42	男性	70代	山間地(森林の近く)	温暖化、異常気象等今問題化していますが、山、森林の大事さがまだ県民、市民には浸透していないようです。そこからの教育、啓発が必要だと考えます
43	男性	70代	山間地(森林の近く)	森林所有者として収益が取れるか否か
44	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	山、川、海に関連があるから
45	女性	70代	山間地(森林の近く)	ただ杉を植林するだけでなく、もう少し木と触れ合える様な遊び場など作っては
46	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	野生動物、植物の生態
47	その他	60代	山間地(森林の近く)	移住して森の家に住んでいます
48	女性	70代	山間地(森林の近く)	風水害時、山崩れのため倒木が恐ろしい
49	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	野鳥観察ができる。自然の中で活動すると気持ちがいい
50	女性	40代	山間地(森林の近く)	山間部に住んでいるので、山崩れや川の水の汚れなど山の環境が悪くなっていく可能性があることには関心があります。また、山間部は高齢者が多く、草刈りなどができる人材も減っていて、年々生活環境(道路沿いなど)を整えるのが難しくなっているなど感じます
51	男性	40代	山間地(森林の近く)	治水関係(大雨等での災害対策)

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

2 森林や緑を守るボランティア活動についてうかがいます

【問4】あなたは過去5年間に、森林や緑を守るためのボランティア活動に参加したことがありますか。(1つに○を付けてください。また、参加されたことがある方は、参加した回数をご記入ください。)

【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「ない」が1106件で87.6%と最も多かった
- ・「ある」と回答された方の参加回数は、10回以下が95.0%であった

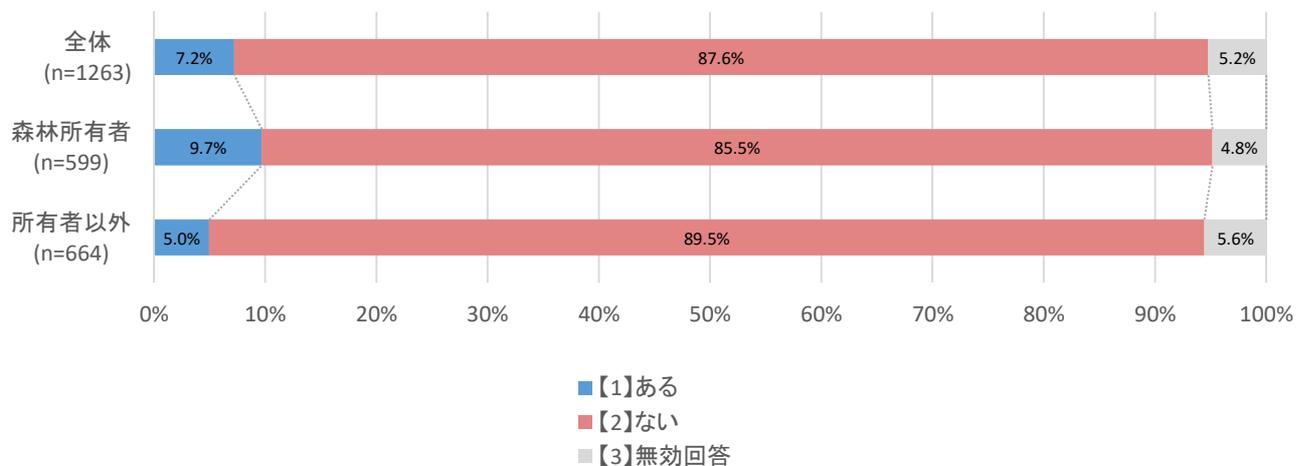
No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	ある	58 9.7%	33 5.0%	91 7.2%
2	ない	512 85.5%	594 89.5%	1106 87.6%
3	無効回答	29 4.8%	37 5.6%	66 5.2%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

「ある」と回答された方の参加回数

1回	18人	10回	9人
2回	22人	20回	1人
3回	13人	30回	1人
4回	4人	40回	1人
5回	10人	80回	1人
		全体	80人

<森林所有状況別構成比>



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

2 森林や緑を守るボランティア活動についてうかがいます

【問5】 参加した主な動機は何ですか。(1つに を付けてください。)

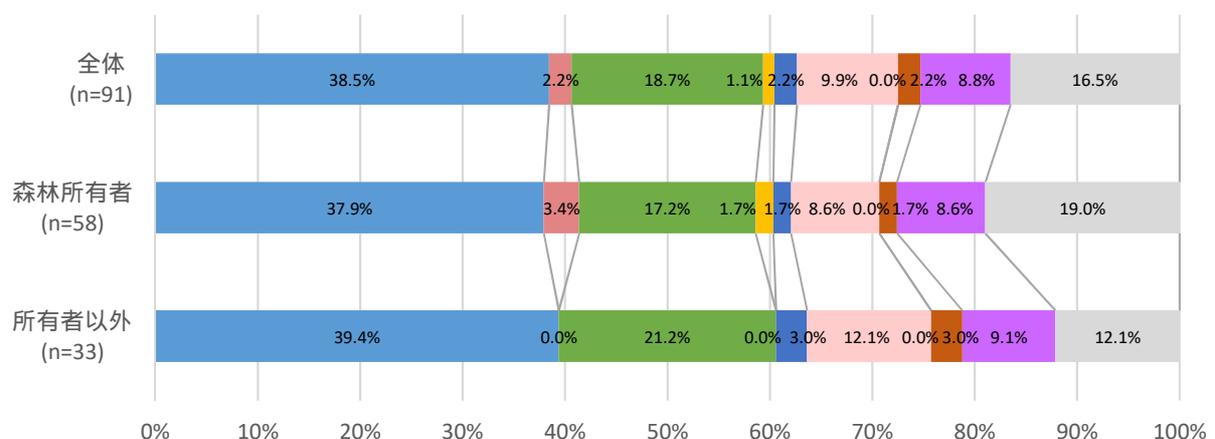
【分析】

- ・回答者(91人)に対し、「参加を呼びかける団体や世話役がいたから」が35件で38.5%と最も多かった
- ・次いで、「森林や緑を守ることに興味があるから」が17件で18.7%と多かった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	参加を呼びかける団体や世話役がいたから	22 37.9%	13 39.4%	35 38.5%
2	交通費など活動費用の支援があるから	2 3.4%	- -	2 2.2%
3	森林や緑を守ることに興味があるから	10 17.2%	7 21.2%	17 18.7%
4	林業の専門的技術を知りたかったから	1 1.7%	- -	1 1.1%
5	樹木や草花にふれるのが好きだから	1 1.7%	1 3.0%	2 2.2%
6	社会に貢献できる活動がしたかったから	5 8.6%	4 12.1%	9 9.9%
7	山や街の緑の減少が進んでいると感じたから	- -	- -	- -
8	やりがいがあるから	1 1.7%	1 3.0%	2 2.2%
9	その他	5 8.6%	3 9.1%	8 8.8%
10	無効回答	11 19.0%	4 12.1%	15 16.5%
	回答者数	58 63.7%	33 36.3%	91 100.0%

上段:度数、下段:%

< 森林所有状況別構成比 >



- [1] 参加を呼びかける団体や世話役がいたから
- [2] 交通費など活動費用の支援があるから
- [3] 森林や緑を守ることに興味があるから
- [4] 林業の専門的技術を知りたかったから
- [5] 樹木や草花にふれるのが好きだから
- [6] 社会に貢献できる活動がしたかったから
- [7] 山や街の緑の減少が進んでいると感じたから
- [8] やりがいがあるから
- [9] その他
- [10] 無効回答

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

2 森林や緑を守るボランティア活動についてうかがいます

【問5】 参加した主な動機は何ですか。(1つに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	荒れた山の中に畑があるから
2	男性	60代	山間地(森林の近く)	活動ではなく個人的に第三者の荒れた土地を整備している
3	男性	50代	山間地(森林の近く)	中山間や農地水の補助事業に参加している
4	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	会社でのボランティア
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	中山間の集落協定事業で広葉樹の林の手入れをしている
6	男性	70代	山間地(森林の近く)	林道の草苻等の作業
7	男性	70代	山間地(森林の近く)	自治体の区役
8	女性	40代	山間地(森林の近く)	子供たちに森林の大切さを学び、自分達の生活を見直してもらう為
9	男性	50代	山間地(森林の近く)	区役などで桜の移植。竹林の伐採

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

2 森林や緑を守るボランティア活動についてうかがいます

【問6】 森林や緑を守るボランティア活動に参加したことがない方にうかがいます。(参加できなかった、しなかった理由)(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

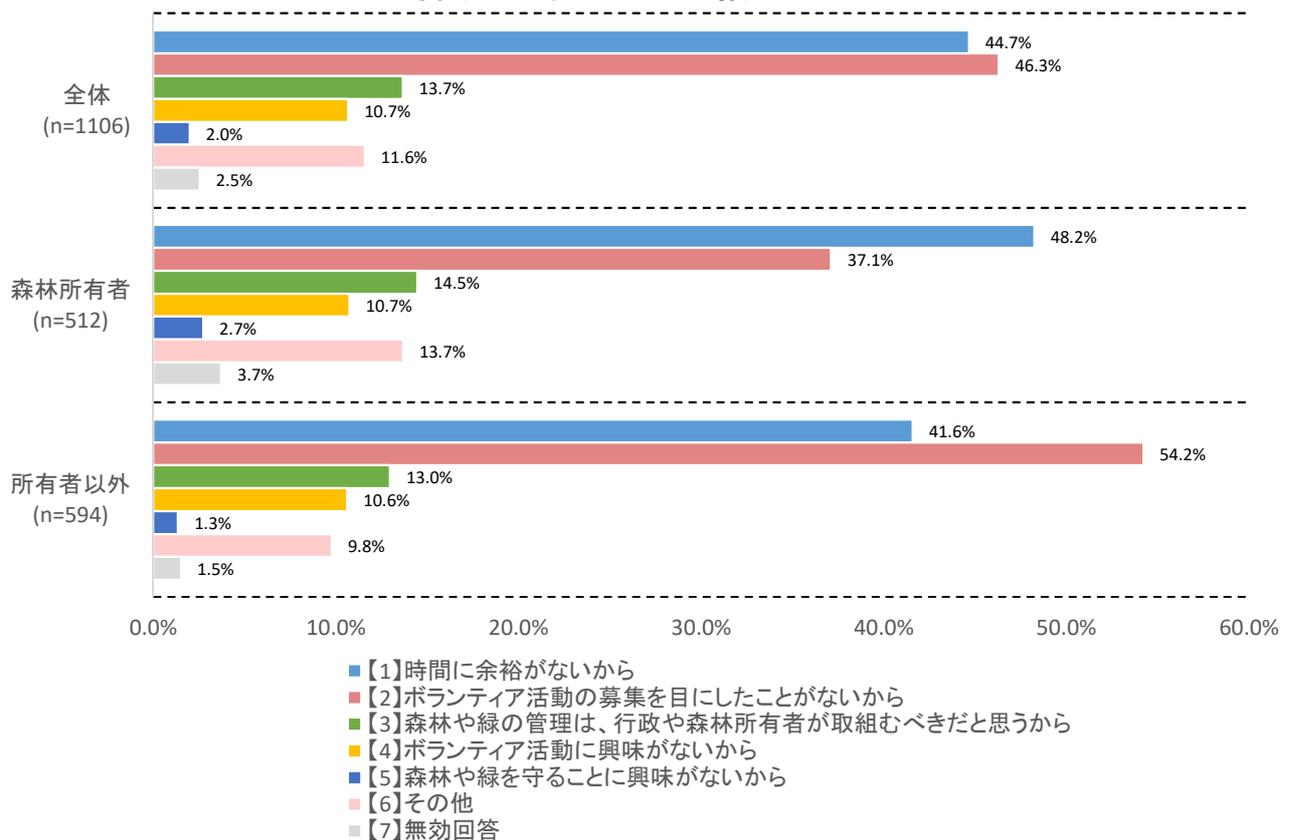
【分析】

- ・回答者(1106人)に対し、「ボランティア活動の募集を目にしたことがないから」が512件で46.3%と最も多かった
- ・次いで、「時間に余裕がないから」が494件で44.7%と多かった
- ・「ボランティア活動の募集を目にしたことがないから」は、森林所有者と森林所有者以外で17.1%の差があった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	時間に余裕がないから	247 48.2%	247 41.6%	494 44.7%
2	ボランティア活動の募集を目にしたことがないから	190 37.1%	322 54.2%	512 46.3%
3	森林や緑の管理は、行政や森林所有者が取組むべきだと思うから	74 14.5%	77 13.0%	151 13.7%
4	ボランティア活動に興味がないから	55 10.7%	63 10.6%	118 10.7%
5	森林や緑を守ることに興味がないから	14 2.7%	8 1.3%	22 2.0%
6	その他	70 13.7%	58 9.8%	128 11.6%
7	無効回答	19 3.7%	9 1.5%	28 2.5%
	回答者数	512 100.0%	594 100.0%	1106 100.0%

上段:度数、下段:%

<森林所有状況別構成比>



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

2 森林や緑を守るボランティア活動についてうかがいます

【問6】 森林や緑を守るボランティア活動に参加したことがない方にうかがいます。(参加できなかった、しなかった理由)(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	女性	70代	山間地(森林の近く)	体が悪い
2	男性	70代	山間地(森林の近く)	一人で行動することが出来ない
3	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	仕事で膝をこわして、それどころではなかったです
4	男性	70代	山間地(森林の近く)	年齢的に無理
5	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	老齢
6	男性	50代	山間地(森林の近く)	山歩きは疲れるから
7	男性	—	山間地(森林の近く)	所有森林を守る
8	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	高齢につき参加していない
9	女性	40代	山間地(森林の近く)	応募しようというアクションまでに至らない
10	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	若い頃は部落の山の下刈りに行っていました、今は森林組合にお願いしてあるそうです
11	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	R3年4月に住民になったため
12	男性	70代	山間地(森林の近く)	高齢
13	女性	70代	山間地(森林の近く)	高齢
14	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	高齢
15	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	老人施設に入居しているから
16	女性	50代	山間地(森林の近く)	山に行きたくない
17	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	ボランティア活動参加要領等のPR不足
18	男性	50代	山間地(森林の近く)	休日は家の農作業で忙しい
19	女性	70代	山間地(森林の近く)	体力に自信がない
20	女性	40代	山間地(森林の近く)	一人で参加するのが嫌だから
21	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	足の膝と股関節の痛みが取れなくて長く歩けないから
22	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	体力がない
23	女性	70代	山間地(森林の近く)	神埼に来て25年、一度もボランティアの話を聞いたことが無い
24	—	70代	山間地(森林の近く)	高齢のため
25	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	体力不足
26	女性	60代	山間地(森林の近く)	自分の山を管理する事が出来ない。高齢者になりつつある
27	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	杉アレルギー体質である
28	—	70代	平坦地(市街地、平野)	体調が不調なため
29	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	高齢のため
30	男性	70代	山間地(森林の近く)	育樹、保全対象地域のバラつきと税執行配分質量の整合性について周知されているか
31	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	高齢で遠い山へ行けず放置している
32	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	体力の関係
33	男性	60代	山間地(森林の近く)	個人で21日/年ゴミ拾いをしている
34	男性	40代	山間地(森林の近く)	興味があるが今はしてない
35	女性	60代	山間地(森林の近く)	自分が微力ながら森林を保有しているから
36	男性	70代	山間地(森林の近く)	若い頃は機会があったが今は無い
37	男性	70代	山間地(森林の近く)	仕事を終えた74才までの間、船舶関係の仕事だけでした

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
38	女性	70代	山間地(森林の近く)	高齢
39	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	病気の為
40	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	高齢のため
41	男性	70代	山間地(森林の近く)	山の手入れ
42	女性	50代	山間地(森林の近く)	子供の予定を優先したため
43	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	体力に自信がない
44	男性	60代	山間地(森林の近く)	家の森林の手入れで目いっぱい
45	女性	30代	山間地(森林の近く)	特に理由なし
46	男性	70代	山間地(森林の近く)	高齢の為
47	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	体力、健康に自信がない
48	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	年をとっている
49	女性	20代	平坦地(市街地、平野)	県外在住であったため
50	男性	60代	山間地(森林の近く)	障害がある
51	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	つつい億劫になるため
52	男性	70代	山間地(森林の近く)	今頃は活動事業等が少なくなっている様に思う
53	女性	70代	山間地(森林の近く)	自分所有林の手入れで精一杯です
54	男性	60代	山間地(森林の近く)	兼業農家であり、山林までは行き届かない
55	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	体力的に無理だと思っている
56	女性	20代	山間地(森林の近く)	活動の存在を知らなかった
57	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	年齢的なことで
58	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	体力に自信がない。家族の協力が無い
59	男性	70代	山間地(森林の近く)	自分の山を持っているから
60	男性	70代	山間地(森林の近く)	杉やヒノキの手入れだから興味が無い
61	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	体調不良により参加が不可能だから
62	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	体力に自信が無いから
63	男性	70代	山間地(森林の近く)	森林所有者で自分の山でも十分出来ていないから
64	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	高齢
65	男性	60代	山間地(森林の近く)	自分の山、森林の手入れすら出来ていない
66	男性	60代	山間地(森林の近く)	体力に自信が無い
67	男性	60代	山間地(森林の近く)	実際山間部で山作業に従事した者とボランティア作業との感覚差が興味を遠ざけている
68	—	70代	平坦地(市街地、平野)	体力的に無理
69	男性	60代	山間地(森林の近く)	地区の役目で林道の草切に出席
70	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	年齢的に体力的に無理
71	女性	70代	山間地(森林の近く)	病気を持っているから、お天道様に体を当てられない
72	—	80代以上	平坦地(市街地、平野)	知らなかったから
73	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	70才を過ぎているので無理。もう少し山が近ければと思う
74	女性	70代	山間地(森林の近く)	体力的に自信が無いから
75	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	高齢のため
76	女性	70代	山間地(森林の近く)	高齢の為
77	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	自分の森林で手がいっぱい
78	女性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	身体の不調で参加出来ない
79	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	持病(腰痛)の為
80	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	体の問題
81	男性	60代	山間地(森林の近く)	森林所有者であり、ボランティア側ではないと思う
82	男性	60代	山間地(森林の近く)	自分が森林所有者であるため

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
83	男性	70代	山間地(森林の近く)	病気の為
84	女性	60代	山間地(森林の近く)	年齢的に山歩きは無理だから
85	女性	60代	山間地(森林の近く)	自宅の山の管理の為
86	男性	60代	山間地(森林の近く)	農林業の仕事柄、参加してません
87	女性	70代	山間地(森林の近く)	年齢で無理と思うから
88	男性	60代	山間地(森林の近く)	自地でもやる時間が無い
89	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	ヒザに不調があるので山登り出来ない
90	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	自分の森林の手入れをしている
91	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	高齢の為
92	男性	70代	山間地(森林の近く)	以前に活動経験があるが年を取った
93	女性	70代	山間地(森林の近く)	高齢で参加無理
94	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	高齢で体調が悪いから
95	—	80代以上	山間地(森林の近く)	高齢である
96	男性	60代	山間地(森林の近く)	自己森林
97	男性	70代	山間地(森林の近く)	特に考えていなかった
98	—	60代	山間地(森林の近く)	健康上の問題
99	男性	70代	山間地(森林の近く)	身体的問題
100	男性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	体力的に不可能
101	男性	60代	山間地(森林の近く)	地震の山林の管理をしている
102	女性	70代	山間地(森林の近く)	高齢で自信がない
103	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	若い頃は会社勤めで、家が農家で農作業及び部落の作業等がありました
104	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	高齢者だから
105	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	足が不自由なため
106	男性	60代	—	足が痛くて歩くのが大変だから
107	男性	70代	山間地(森林の近く)	体力が無い
108	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	どのような内容のボランティア活動があるのか情報を知らない
109	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	ボランティアではなく、世話役として参加はある
110	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	体力不足
111	女性	—	山間地(森林の近く)	一人だと参加しづらい
112	男性	70代	山間地(森林の近く)	山林について手入れをしている
113	男性	70代	山間地(森林の近く)	森林所有者だから
114	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	ボランティア活動は素晴らしいが、肉体労働なのだからその対価は払うべきでは？循環させる仕組みがあると参加しやすいと思います。税金は、循環させてこそ生きる使い道なので、ボランティアという時間の搾取や労働は割に合わない気がする。ならば、県や市がやるべきです。市民には、ちゃんとその活動に対しての対価を支払うべきだと思います。ボランティアといえば高い精神のようにも思うが、それなら人間労働よりロボット購入費などに当てて欲しい
115	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	ヘビ、虫が本気で苦手
116	男性	40代	山間地(森林の近く)	所有しているので、ボランティア活動まではやりたくない
117	男性	60代	山間地(森林の近く)	所有している山林の管理と中山地区共同作業を行っているため

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

3 「森林づくり」についてうかがいます

【問7】 広葉樹(イロハモミジ、ヤマザクラ等)の森林が増えてきたと感じますか。(1つに を付けてください。)

【分析】

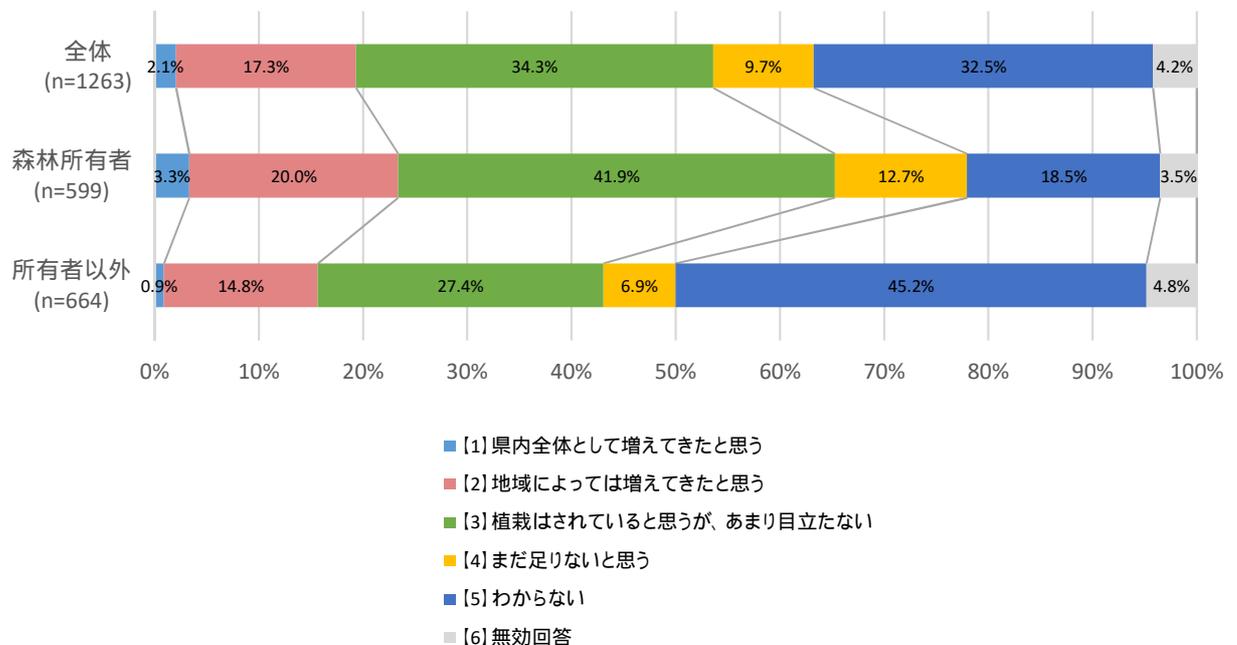
・回答者(1263人)に対し、「植栽はされていると思うが、あまり目立たない」が433件で34.3%と最も多かった

・「わからない」は、森林所有者と森林所有者以外で26.7%の差があった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	県内全体として増えてきたと思う	20 3.3%	6 0.9%	26 2.1%
2	地域によっては増えてきたと思う	120 20.0%	98 14.8%	218 17.3%
3	植栽はされていると思うが、あまり目立たない	251 41.9%	182 27.4%	433 34.3%
4	まだ足りないと思う	76 12.7%	46 6.9%	122 9.7%
5	わからない	111 18.5%	300 45.2%	411 32.5%
6	無効回答	21 3.5%	32 4.8%	53 4.2%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

< 森林所有状況別構成比 >



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

3「森林づくり」についてうかがいます

【問8】 今後の広葉樹の植栽についてどう思いますか。(1つに○を付けてください。)

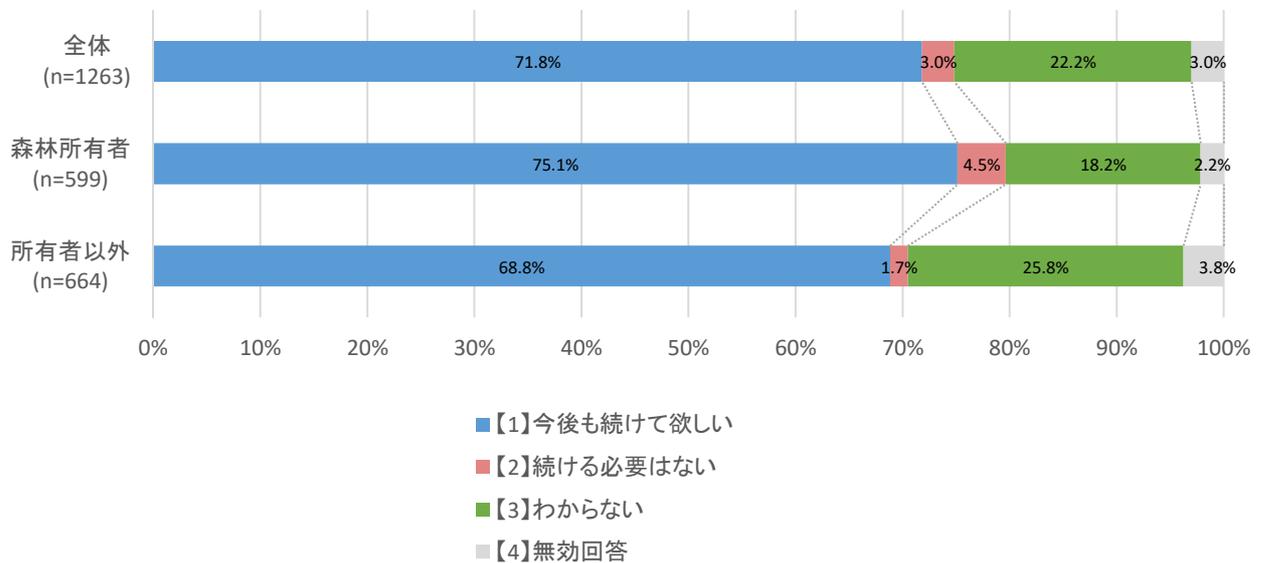
【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「今後も続けて欲しい」が907件で71.8%と最も多かった
- ・次いで、「わからない」が280件で22.2%と多かった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	今後も続けて欲しい	450 75.1%	457 68.8%	907 71.8%
2	続ける必要はない	27 4.5%	11 1.7%	38 3.0%
3	わからない	109 18.2%	171 25.8%	280 22.2%
4	無効回答	13 2.2%	25 3.8%	38 3.0%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

＜森林所有状況別構成比＞



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

3 「森林づくり」についてうかがいます

【問9】 間伐などの森林整備が進んでいると感じますか。(1つに を付けてください。)

【分析】

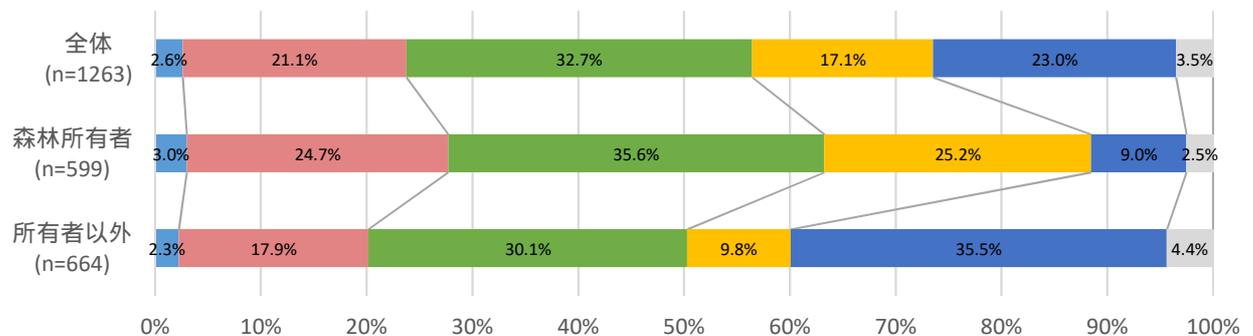
・回答者(1263人)に対し、「間伐はされていると思うが、あまり目立たない」が413件で32.7%と最も多かった

・「まだ足りないと思う」は、森林所有者と森林所有者以外で15.4%の差があった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	手入れの行き届いた森林が増えたと思う	18 3.0%	15 2.3%	33 2.6%
2	地域によっては整備が進んできたと思う	148 24.7%	119 17.9%	267 21.1%
3	間伐はされていると思うが、あまり目立たない	213 35.6%	200 30.1%	413 32.7%
4	まだ足りないと思う	151 25.2%	65 9.8%	216 17.1%
5	わからない	54 9.0%	236 35.5%	290 23.0%
6	無効回答	15 2.5%	29 4.4%	44 3.5%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

< 森林所有状況別構成比 >



- [1] 手入れの行き届いた森林が増えたと思う
- [2] 地域によっては整備が進んできたと思う
- [3] 間伐はされていると思うが、あまり目立たない
- [4] まだ足りないと思う
- [5] わからない
- [6] 無効回答

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

3「森林づくり」についてうかがいます

【問10】 今後の間伐などの森林整備についてどう思いますか。(1つに○を付けてください。)

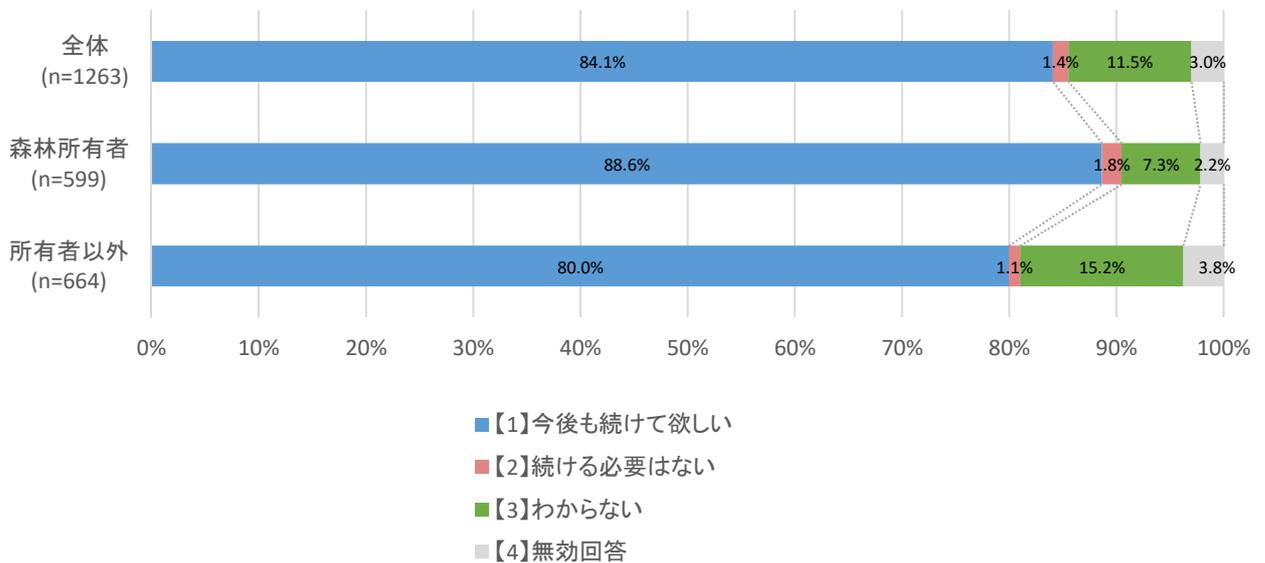
【分析】

・回答者(1263人)に対し、「今後も続けて欲しい」が1062件で84.1%と最も多かった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	今後も続けて欲しい	531 88.6%	531 80.0%	1062 84.1%
2	続ける必要はない	11 1.8%	7 1.1%	18 1.4%
3	わからない	44 7.3%	101 15.2%	145 11.5%
4	無効回答	13 2.2%	25 3.8%	38 3.0%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

＜森林所有状況別構成比＞



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問11】あなたは、木造の家に住みたいと思いますか。(現在住んでいる方は、木造の家に住んでよかったと思いますか)(1つに○を付けてください。)

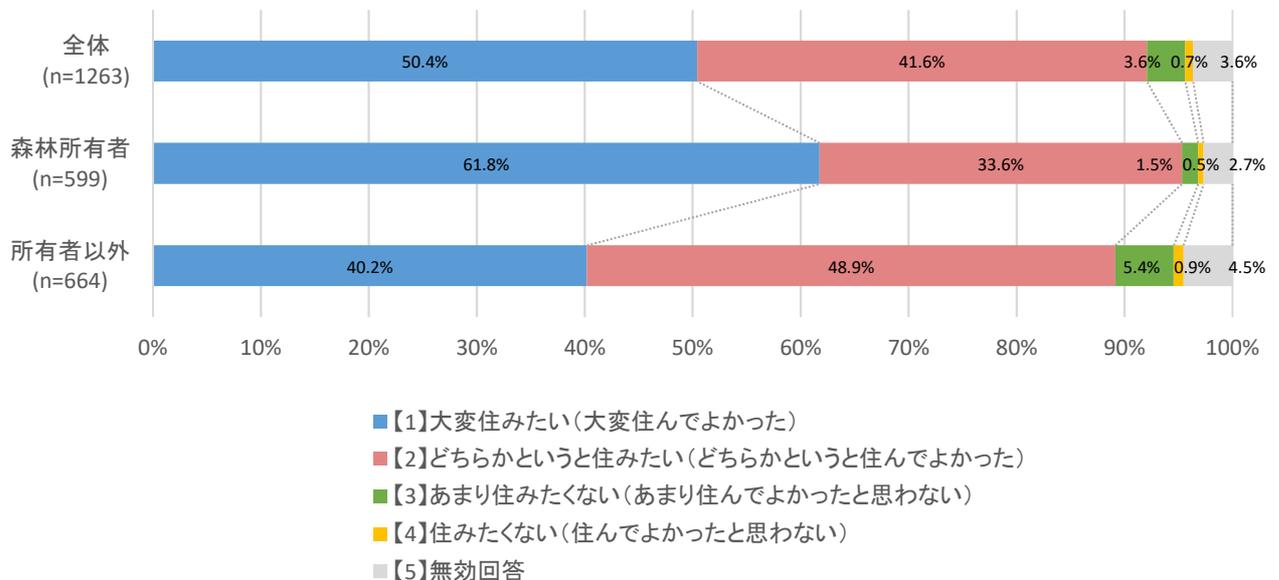
【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「大変住みたい(大変住んでよかった)」が637件で50.4%と最も多かった
- ・「大変住みたい(大変住んでよかった)」、「どちらかというに住みたい(どちらかというに住んでよかった)」といった肯定的な意見が92.0%であった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	大変住みたい(大変住んでよかった)	370 61.8%	267 40.2%	637 50.4%
2	どちらかというに住みたい(どちらかというに住んでよかった)	201 33.6%	325 48.9%	526 41.6%
3	あまり住みたくない(あまり住んでよかったと思わない)	9 1.5%	36 5.4%	45 3.6%
4	住みたくない(住んでよかったと思わない)	3 0.5%	6 0.9%	9 0.7%
5	無効回答	16 2.7%	30 4.5%	46 3.6%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

<森林所有状況別構成比>



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問11】あなたは、木造の家に住みたいと思いますか。(現在住んでいる方は、木造の家に住んでよかったですと思いますか)(1つに○を付けてください。)

(1)「【3】あまり住みたくない(あまり住んでよかったですと思わない)」を選択された方の理由

No	性別	年代	お住いの周辺環境	理由
1	男性	20代	山間地(森林の近く)	木造の家はシロアリとかが来て強度が弱くなるから
2	女性	50代	山間地(森林の近く)	災害に強い家ではないので。地震に強い方が良い
3	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	生活音が外に漏れやすいのが木造の(古い)イメージ。ただ、しっかりかたい良い木材を使った木造の家は長く住んでも持ちが良く味わい深いことも知っています
4	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	地震に対して鉄筋が丈夫だから
5	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	木造家屋は台風や地震時に不安があるため
6	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	メンテナンスが大変
7	—	60代	山間地(森林の近く)	高い
8	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	災害を受けやすいと思うから
9	女性	60代	山間地(森林の近く)	高台で台風の時怖い
10	男性	50代	山間地(森林の近く)	鉄筋、鉄骨の方が耐震性が良さそう。シロアリ等の害虫が心配。雨漏りがする
11	女性	50代	山間地(森林の近く)	木造に魅力を感じない
12	男性	70代	山間地(森林の近く)	災害に弱いから
13	男性	60代	山間地(森林の近く)	湿気が多い
14	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	耐震性に弱いと思う
15	女性	50代	山間地(森林の近く)	カビ、湿気が多い。木材腐敗、腐敗臭。手直する大工が少ない
16	男性	20代	平坦地(市街地、平野)	鉄筋に比べて物音が大きく、子供の足音でも周囲の家に音が響くから(アパート)
17	女性	80代～	平坦地(市街地、平野)	災害に弱い
18	—	70代	平坦地(市街地、平野)	住みたくないわけではないが、長年、木造から離れているので執着は別に無い
19	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	木造の家の造りによっては管理が大変そうだから
20	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	手入れが大変だと思いますから
21	男性	30代	平坦地(市街地、平野)	近年、温暖化によるスーパー台風や豪雨による洪水をニュースで見ていると、木造住宅や平屋には住めなくなっていく気がしています
22	女性	50代	山間地(森林の近く)	外壁の傷み。思ったより冬は寒い、夏は暑い
23	男性	70代	山間地(森林の近く)	台風が怖い。住み心地は一番良いが、鉄筋が良いかも
24	女性	40代	山間地(森林の近く)	耐震、耐久性などのことで
25	—	80代～	—	修理が大変
26	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	木造の家に住みたいが、やはり九州は台風が怖い
27	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	シロアリが出たから
28	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	シロアリで大変な目に遭った
29	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	今はまだお金に余裕が無いから
30	男性	50代	山間地(森林の近く)	冷暖房が効いていない
31	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	断熱が良い
32	女性	20代	平坦地(市街地、平野)	今、木造の家に住んでいて、台風の時などはマンションや鉄筋の方が揺れなどがなく安心感があるから
33	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	シロアリ被害の心配があるから
34	男性	30代	平坦地(市街地、平野)	耐久性等が心配な部分あり
35	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	白蟻対策に苦慮するから

(2) 「【4】住みたくない(住んでよかったと思わない)」を選択された方の理由

No	性別	年代	お住いの周辺環境	理由
1	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	木材はシロアリが集る。強度的に弱い
2	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	痛みが早そうだから
3	女性	70代	山間地(森林の近く)	家が古いので木造建てではあるが今の家には住みたくない。本来なら昔ながらの和風造りが好きだけど
4	女性	70代	山間地(森林の近く)	台風や水害により壊れる恐れがある
5	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	幼い頃は木造で2階の音が1階に響いておりあまり良い印象はない

(3) いずれも選択されなかった方の理由

No	性別	年代	お住いの周辺環境	理由
1	男性	60代	山間地(森林の近く)	台風とか災害の時はどうかなあと思う
2	女性	60代	山間地(森林の近く)	家があるだけでまし

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問12】 木材は、住宅などの建築用資材として多くの魅力を持っていますが、「木材の魅力」というとどのようなことを思い浮かべますか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「リラックスさせてくれる香りを放つ」が833件で66.0%と最も多かった
- ・次いで、「温度・湿度調整機能がある」が726件で57.5%と多かった

No	項目	森林所有者	森林所有者 以外	全体
1	ダニ類の繁殖を抑制する	33 5.5%	47 7.1%	80 6.3%
2	温度・湿度調整機能がある	364 60.8%	362 54.5%	726 57.5%
3	リラックスさせてくれる香りを放つ	379 63.3%	454 68.4%	833 66.0%
4	衝撃をやわらげ、足腰にやさしい	179 29.9%	193 29.1%	372 29.5%
5	環境にやさしい(地球温暖化防止)	262 43.7%	290 43.7%	552 43.7%
6	木目が目にやさしい	254 42.4%	267 40.2%	521 41.3%
7	軽い割に強度がある	84 14.0%	79 11.9%	163 12.9%
8	断熱性が高い	71 11.9%	92 13.9%	163 12.9%
9	その他	11 1.8%	13 2.0%	24 1.9%
10	無効回答	19 3.2%	24 3.6%	43 3.4%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

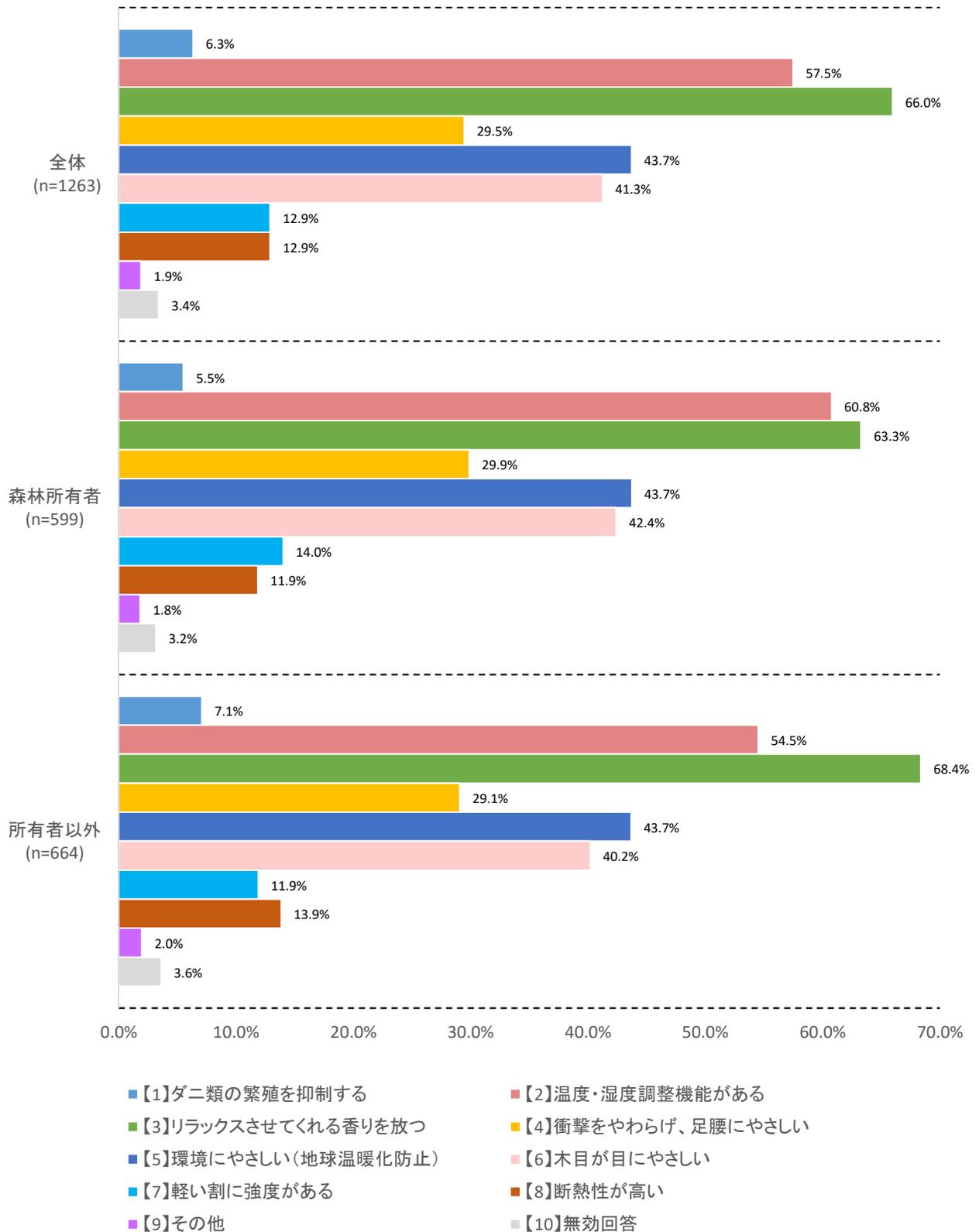
上段:度数、下段:%

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問12】 木材は、住宅などの建築用資材として多くの魅力を持っていますが、「木材の魅力」というどのようなことを思い浮かべますか。（当てはまるものすべてに○を付けてください。）

＜森林所有状況別構成比＞



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問12】 木材は、住宅などの建築用資材として多くの魅力を持っていますが、「木材の魅力」というとどのようなことを思い浮かべますか。（当てはまるものすべてに○を付けてください。）

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	六角柱は最高に思う
2	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	暴力だらけの学校をコンクリートから木造にしたら生徒がおとなしくなった
3	女性	50代	山間地(森林の近く)	椋木であれば住みやすい。加工した材木では魅力がない
4	男性	60代	山間地(森林の近く)	古い家なので分からない
5	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	住宅建築に柔軟性がある
6	男性	70代	山間地(森林の近く)	気候、風土にマッチしている
7	男性	50代	山間地(森林の近く)	住みやすい
8	男性	50代	山間地(森林の近く)	特になし
9	女性	50代	山間地(森林の近く)	魅力を感じない
10	男性	80代以上	—	施工(加工)しやすい
11	男性	70代	山間地(森林の近く)	伝統工芸は耐震性が高い
12	—	70代	山間地(森林の近く)	特別魅力があるとは思わない
13	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	日本の風土に合っている
14	男性	70代	山間地(森林の近く)	見た目
15	男性	30代	山間地(森林の近く)	何となく
16	男性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	SDGs
17	男性	70代	山間地(森林の近く)	無垢材に限る
18	女性	50代	山間地(森林の近く)	人に優しいと思う
19	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	床は特に肌触りが良いのを感じる
20	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	ギターなど様々な楽器を作るのに使われる
21	男性	40代	山間地(森林の近く)	コンクリートは冷たい感じだが、木材は暖かみを感じる
22	男性	60代	山間地(森林の近く)	建築に於ける自由度が高い。また、年を重ねる表情に家族の歴史を感じる
23	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	木造住宅に住んでいます。特に魅力を感じてるわけではないですが、不満に思うこともないので良いものだと思っています

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問13】もし、木造の家を建てるとしたら、木材に関して気にかけることは何だと思えますか。
(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

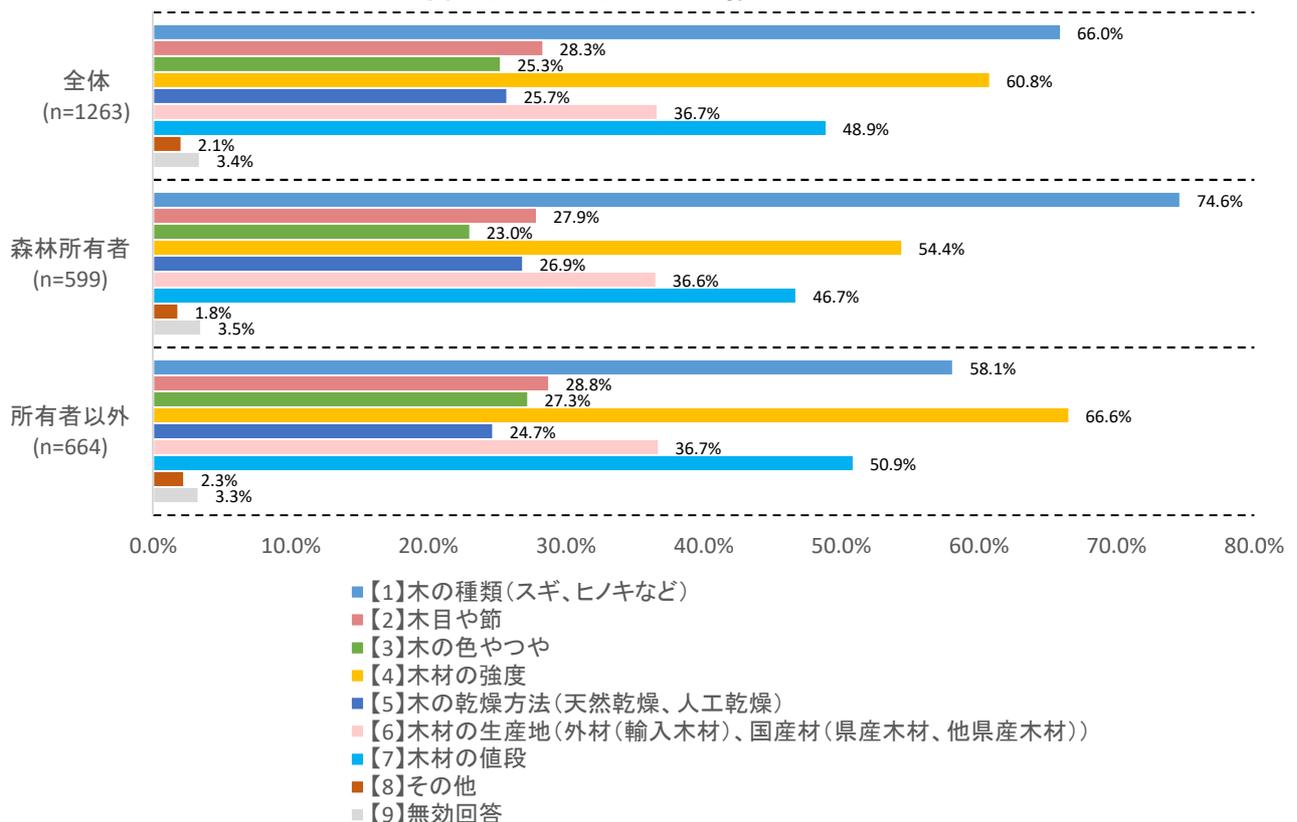
【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「木の種類(スギ、ヒノキなど)」が833件で66.0%と最も多かった
- ・次いで、「木材の強度」が768件で60.8%と多かった
- ・「木の種類(スギ、ヒノキなど)」は、森林所有者と森林所有者以外で16.5%の差があった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	木の種類(スギ、ヒノキなど)	447 74.6%	386 58.1%	833 66.0%
2	木目や節	167 27.9%	191 28.8%	358 28.3%
3	木の色やつや	138 23.0%	181 27.3%	319 25.3%
4	木材の強度	326 54.4%	442 66.6%	768 60.8%
5	木の乾燥方法(天然乾燥、人工乾燥)	161 26.9%	164 24.7%	325 25.7%
6	木材の生産地(外材(輸入木材)、国産材(県産木材、他県産木材))	219 36.6%	244 36.7%	463 36.7%
7	木材の値段	280 46.7%	338 50.9%	618 48.9%
8	その他	11 1.8%	15 2.3%	26 2.1%
9	無効回答	21 3.5%	22 3.3%	43 3.4%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

上段：度数、下段：%

＜森林所有状況別構成比＞



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問13】もし、木造の家を建てるとしたら、木材に関して気にかけることは何だと思えますか。
(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	白蟻くらい
2	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	防水、防湿
3	男性	70代	山間地(森林の近く)	全てに興味があります
4	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	私の家は杉とヒノキです
5	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	補助(国または自治体)
6	男性	60代	山間地(森林の近く)	台風等に対応できる強度がほしい
7	男性	70代	山間地(森林の近く)	伐採の時期
8	男性	60代	山間地(森林の近く)	建築費用(予算)に関係してくる
9	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	わからない
10	男性	60代	山間地(森林の近く)	職人
11	男性	70代	山間地(森林の近く)	年数の多い杉
12	男性	20代	平坦地(市街地、平野)	経年のゆがみがないか
13	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	住んで居るから
14	—	80代以上	平坦地(市街地、平野)	分かりません
15	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	台風災害に強い家
16	女性	60代	山間地(森林の近く)	密度やサイズ
17	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	すでに建てている
18	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	新築なので考えられない
19	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	シロアリのリスク。但し、現在は新築の場合、法律で消毒しなければならないと聞いている
20	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	佐賀県材の販売状況が分からない
21	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	機能性。湿度調節機能や、接触体感温度、防虫効果、耐用年数など
22	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	虫がいないか
23	男性	60代	山間地(森林の近く)	薬剤加工されていないこと
24	男性	60代	山間地(森林の近く)	親が植林した山林が伐採時期を迎えている。所有林の木材を利用すると乾燥期間と加工賃が必要で、輸入材等が安価で品質も良く、搬出や植栽条件の悪い個人林は利用限定される

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問14】あなたが今後家を建てるとしたら、どのような家を建てたいと思いますか。(1つに を付けてください。)

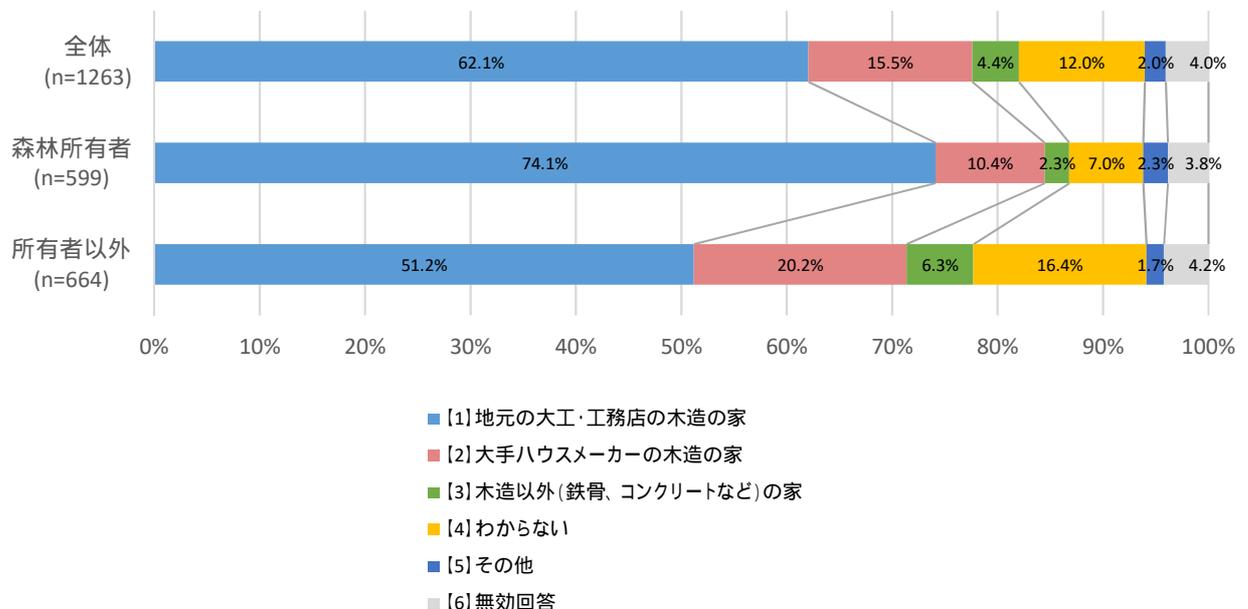
【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「地元の大工・工務店の木造の家」が784件で62.1%と最も多かった
- ・次いで、「大手ハウスメーカーの木造の家」が196件で15.5%と多かった
- ・「地元の大工・工務店の木造の家」は、森林所有者と森林所有者以外で22.9%の差があった

No	項目	森林所有者	森林所有者以外	全体
1	地元の大工・工務店の木造の家	444 74.1%	340 51.2%	784 62.1%
2	大手ハウスメーカーの木造の家	62 10.4%	134 20.2%	196 15.5%
3	木造以外(鉄骨、コンクリートなど)の家	14 2.3%	42 6.3%	56 4.4%
4	わからない	42 7.0%	109 16.4%	151 12.0%
5	その他	14 2.3%	11 1.7%	25 2.0%
6	無効回答	23 3.8%	28 4.2%	51 4.0%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

上段:度数、下段:%

< 森林所有状況別構成比 >



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問14】あなたが今後家を建てるとしたら、どのような家を建てたいと思いますか。(1つに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	今からは台風に強い家でなければならない
2	男性	60代	山間地(森林の近く)	より良い技術者の方へ
3	女性	70代	山間地(森林の近く)	今建ててる家は地元の大工さんに建ててもらったが倒産したり後が続かない
4	男性	—	山間地(森林の近く)	建てようとは思っていない
5	男性	70代	山間地(森林の近く)	現在建てている
6	男性	70代	山間地(森林の近く)	鉄骨と木材の家
7	男性	70代	山間地(森林の近く)	新築後10年
8	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	2年前に建ててしまったから
9	男性	60代	山間地(森林の近く)	光熱費のかからない家を選びたい
10	女性	70代	山間地(森林の近く)	中古ログハウスを修理して住んでおります。標高600mの所で春夏秋を過ごし、冬場の寒い時のみは小城市の持ち家をに行き来し過ごしています
11	男性	50代	山間地(森林の近く)	同居の娘の夫が住宅メーカー勤務なので
12	男性	70代	山間地(森林の近く)	高齢のため、家を建てるとは思いません
13	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	台風、強風等に強い家であれば良いと思う
14	男性	70代	山間地(森林の近く)	古い木造住宅を県産木材でリフォームしたい
15	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	すでに建てている
16	男性	70代	山間地(森林の近く)	自分で建ててみたい
17	男性	60代	山間地(森林の近く)	品質で決める値段で
18	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	一番縁を感じた人
19	男性	70代	山間地(森林の近く)	近年建て替えたのでしばらくは必要ない
20	男性	60代	山間地(森林の近く)	自作のログハウス
21	女性	70代	山間地(森林の近く)	今風の家に住んでみたいところもあります。本当は木が好き
22	女性	70代	山間地(森林の近く)	平成6年に新築した
23	男性	60代	山間地(森林の近く)	土台、骨などは地元大工工務店に頼み、あとは家族でセルフビルド

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問15】 問14で回答した家を建てたいと思うのはなぜですか。(1つに を付けてください。)

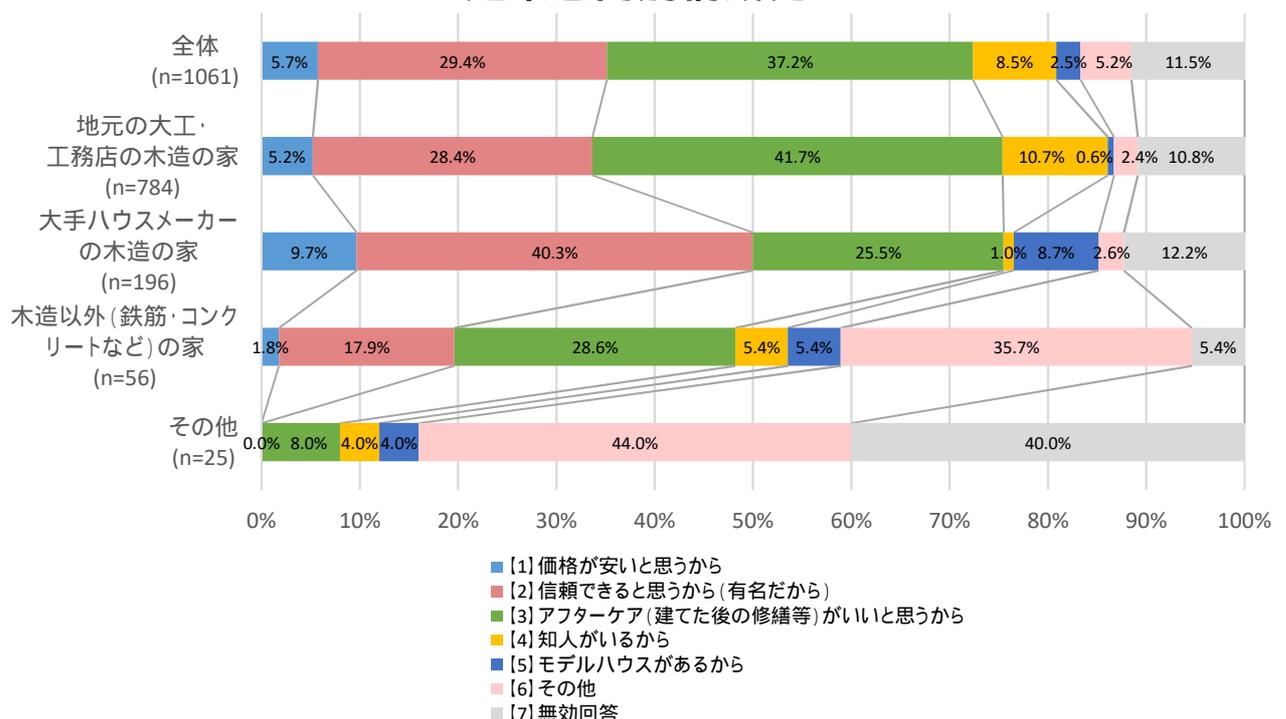
【分析】

- ・「地元の大工・工務店の木造の家」の回答者は、「アフターケア(建てた後の修繕等)がいいと思うから」が327件で41.7%と最も多かった
- ・「大手ハウスメーカーの木造の家」の回答者は、「信頼できると思うから(有名だから)」が79件で40.3%と最も多かった
- ・「木造以外(鉄筋・コンクリートなど)の家」の回答者は、「その他」が20件で35.7%と最も多かった

No	項目	地元の大工・工務店の木造の家	大手ハウスメーカーの木造の家	木造以外(鉄筋・コンクリートなど)の家	その他	全体
1	価格が安いと思うから	41 5.2%	19 9.7%	1 1.8%	-	61 5.7%
2	信頼できると思うから(有名だから)	223 28.4%	79 40.3%	10 17.9%	-	312 29.4%
3	アフターケア(建てた後の修繕等)がいいと思うから	327 41.7%	50 25.5%	16 28.6%	2 8.0%	395 37.2%
4	知人がいるから	84 10.7%	2 1.0%	3 5.4%	1 4.0%	90 8.5%
5	モデルハウスがあるから	5 0.6%	17 8.7%	3 5.4%	1 4.0%	26 2.5%
6	その他	19 2.4%	5 2.6%	20 35.7%	11 44.0%	55 5.2%
7	無効回答	85 10.8%	24 12.2%	3 5.4%	10 40.0%	122 11.5%
	回答者数	784 73.9%	196 18.5%	56 5.3%	25 2.4%	1061 100.0%

上段:度数、下段:%

< 建築意向別構成比 >



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問15】 問14で回答した家を建てたいと思うのはなぜですか。(1つに○を付けてください。)

(1) 「【1】地元の大工・工務店の木造の家」を選択された方の理由

No	性別	年代	お住いの周辺環境	理由
1	男性	—	山間地(森林の近く)	希望の家を建てる業者
2	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	県民として
3	男性	70代	山間地(森林の近く)	日本人であるから
4	男性	20代	山間地(森林の近く)	地元の大工、工務店に使ってもらうことで微力ながら地域に貢献できていると思うから
5	男性	70代	山間地(森林の近く)	気候、風土に適合
6	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	今建てたばかり
7	男性	60代	山間地(森林の近く)	融通が利きそう
8	女性	40代	山間地(森林の近く)	小さなことまで聞いてくれそう。地元の方の応援になる。互いに良し
9	男性	20代	平坦地(市街地、平野)	県産の利用に繋がると思うから
10	—	70代	山間地(森林の近く)	現在木造の家に住んでいるから
11	男性	60代	山間地(森林の近く)	持ち山林で建てたい
12	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	電気に頼らない家に住みたいから
13	男性	50代	山間地(森林の近く)	日本の風土に合っていると思うから
14	男性	60代	山間地(森林の近く)	木造の家には時間のゆとりがあるから
15	男性	60代	山間地(森林の近く)	古くなっている為
16	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	自由度が高いと思うから
17	男性	60代	山間地(森林の近く)	自分で建てたから
18	男性	40代	—	丁寧にやり取りしたい
19	女性	60代	山間地(森林の近く)	落ち着くから
20	男性	50代	山間地(森林の近く)	老朽化による建て替え

(2) 「【2】大手ハウスメーカーの木造の家」を選択された方の理由

No	性別	年代	お住いの周辺環境	理由
1	男性	40代	山間地(森林の近く)	早い施工である
2	男性	40代	山間地(森林の近く)	間取りが選べるから
3	男性	60代	山間地(森林の近く)	現在の家が古いから
4	女性	60代	山間地(森林の近く)	建てる予定がないから考えてない
5	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	地元で建てたので、次があるならば大手メーカーに

(3) 「【3】木造以外(鉄骨、コンクリートなど)の家」を選択された方の理由

No	性別	年代	お住いの周辺環境	理由
1	男性	20代	山間地(森林の近く)	コンクリートの家が木造の家より丈夫そうだから
2	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	今、木造住宅に住んでいるから
3	男性	60代	山間地(森林の近く)	地震に強い
4	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	現在鉄骨で不便を感じないから。2軒目も同様だと思う
5	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	木造家屋は台風や地震時に不安があるため
6	女性	60代	山間地(森林の近く)	瓦はもういい
7	男性	50代	山間地(森林の近く)	強度、耐震性があるから
8	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	台風に怯えなくてよい
9	男性	50代	山間地(森林の近く)	今、鉄骨の家に住んでますが困っていない
10	男性	70代	山間地(森林の近く)	コンクリートの家が強いから
11	男性	60代	山間地(森林の近く)	密閉性が高い
12	男性	30代	平坦地(市街地、平野)	台風、豪雨による洪水等の災害対策
13	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	気候の問題
14	女性	40代	山間地(森林の近く)	現在も鉄骨、大手ハウスメーカーで満足している
15	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	台風に強いから
16	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	地震及び台風に強い家が良い
17	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	災害に強いから
18	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	災害に強い
19	女性	70代	山間地(森林の近く)	壊れにくい

(4) 「【5】その他」を選択された方の理由

No	性別	年代	お住いの周辺環境	理由
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	地震や災害に強い家
2	男性	60代	山間地(森林の近く)	経費(毎年かかる分)を軽減させたい
3	男性	70代	山間地(森林の近く)	今住んでいる家に愛着があるし、それを県産木材を消費しながらリフォームが出来たら良いと思う。新築だけじゃなくリフォームの為の補助金もあれば良い
4	男性	70代	山間地(森林の近く)	自分で建てれば愛着が違う。大切に作る
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	楽しんで作れる
6	男性	60代	山間地(森林の近く)	後々も家族で管理したいから

(5) いずれも選択されなかった方の理由

No	性別	年代	お住いの周辺環境	理由
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	モデルハウスにはあまりこだわらない

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問16】施設の中で木造が望ましいと思う施設はどれですか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(1263人)に対し、「幼稚園・学校」が832件で65.9%と最も多かった
- ・次いで、「公民館」が707件で56.0%と多かった

No	項目	森林所有者	森林所有者 以外	全体
1	幼稚園・学校	426 71.1%	406 61.1%	832 65.9%
2	病院	83 13.9%	52 7.8%	135 10.7%
3	図書館	318 53.1%	387 58.3%	705 55.8%
4	公民館	362 60.4%	345 52.0%	707 56.0%
5	福祉施設	286 47.7%	310 46.7%	596 47.2%
6	駅舎	98 16.4%	179 27.0%	277 21.9%
7	県や市町の庁舎	84 14.0%	63 9.5%	147 11.6%
8	オフィスビル	13 2.2%	15 2.3%	28 2.2%
9	ショッピングセンター	18 3.0%	12 1.8%	30 2.4%
10	コンビニエンスストア	28 4.7%	21 3.2%	49 3.9%
11	その他	12 2.0%	21 3.2%	33 2.6%
12	無効回答	37 6.2%	40 6.0%	77 6.1%
	回答者数	599 100.0%	664 100.0%	1263 100.0%

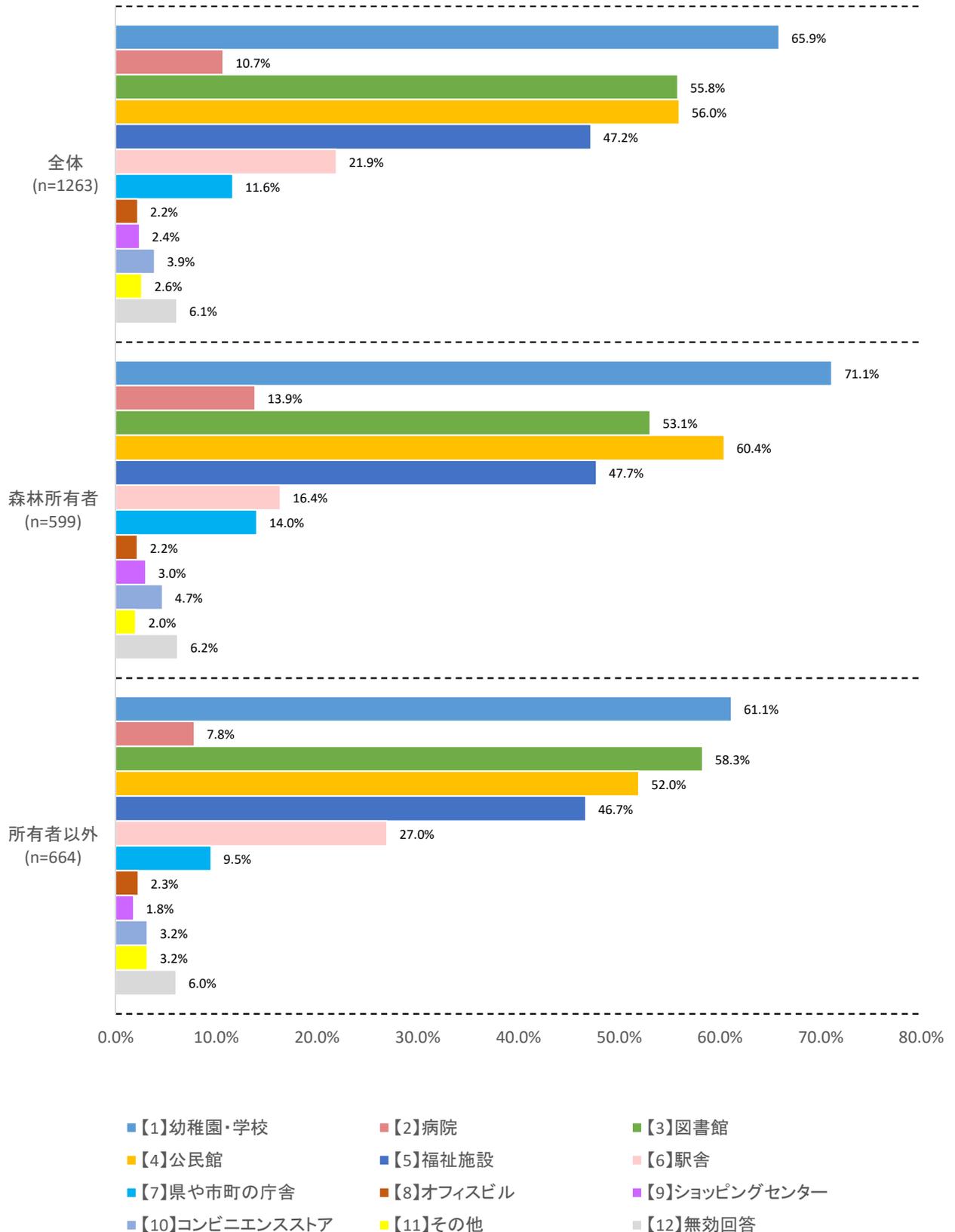
上段:度数、下段:%

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問16】施設の中で木造が望ましいと思う施設はどれですか。（当てはまるものすべてに○を付けてください。）

＜森林所有状況別構成比＞



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

【問16】 施設の中で木造が望ましいと思う施設はどれですか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	50代	山間地(森林の近く)	全て木造でなくとも鉄骨、コンクリートなどと木造を組み合わせで造る
2	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	わからない
3	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	どちらでもよい
4	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	家
5	男性	70代	山間地(森林の近く)	道の駅、公園
6	男性	70代	山間地(森林の近く)	なし
7	—	60代	平坦地(市街地、平野)	地震、大雨等災害に耐えうる施設及び避難所として活用できるのであれば、木造でも構わないと思う
8	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	該当施設なし
9	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	学校のトイレ
10	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	寺院
11	男性	70代	山間地(森林の近く)	コテージ
12	—	60代	山間地(森林の近く)	必要性は感じない
13	女性	60代	山間地(森林の近く)	分からない
14	男性	50代	山間地(森林の近く)	個人宅のみ
15	男性	50代	山間地(森林の近く)	特になし
16	男性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	お寺
17	男性	20代	山間地(森林の近く)	一般の家
18	男性	70代	山間地(森林の近く)	特定せず、全て木造であれば
19	女性	50代	山間地(森林の近く)	山でみかんを辞めて荒れ放題でイノシシの住み家になって何度も見かけたことがあります。サルも家(自宅)まで降りて来て、家からの景色はとっても素晴らしく住み心地最高ですが、他に何か活用方法とか無いのか考えさせられます。太陽光発電などしていらっしゃる方もいますが
20	男性	20代	平坦地(市街地、平野)	レストラン、入浴施設
21	男性	60代	山間地(森林の近く)	耐震、災害の為現実では難しい
22	女性	50代	山間地(森林の近く)	自然災害を考えるとどこも無いです
23	女性	60代	山間地(森林の近く)	お堂、お寺、神社
24	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	神社仏閣
25	男性	60代	山間地(森林の近く)	トイレ・公園施設など
26	男性	50代	山間地(森林の近く)	木造が相応しいと思う公共施設は無い

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

【問17】 山や森林について日ごろ感じていることやご意見等があれば自由にお書きください。

山や森林について日ごろ感じていることの見解は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
1	女性	40代	山間地(森林の近く)	人が動物達の生活エリアを壊さないで守ってあげて欲しい
2	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	自然災害につながらない、計画的な山と森林の造成をしてほしいと思います
3	男性	70代	山間地(森林の近く)	総抜の時期になっているが、地主が思う時に金にならない。1年待ちだそう
4	男性	20代	平坦地(市街地、平野)	森林の景観が良い場所をSNSを利用したりしてPRしてほしい。きちんと管理しているのにもったいない
5	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	佐賀も沢山の美しい森林や山があり、それに美しい川もあり、県外からの車もコロナ渦の中よく見かけます。もっとアピールしながら管理事務所兼売店(カフェ、食品etc)を置いたり、収入を得るためのイベントとか(植栽や竹の子とかの除去前の何か)、他県でうまくいっているものを佐賀なりにアレンジして長く楽しめるものにできればいいと思います。佐賀の文化の紹介、街へのアプローチにいろいろ繋げながら、ゴミの捨て方や意識も同時に高めて長いスパンで森づくり人づくりが出来ていけたらすてきですね。(あくまでも意見です。どん3のクヌギ等もかわいくてよく写真を撮っています)森林の管理も長雨や災害後大変なことが多い事でしょう。いつもお疲れ様です
6	男性	30代	平坦地(市街地、平野)	少子高齢化が進み森林を管理する人口が減っていると思います。今後、しっかり管理できるのだろうかと心配ではあります
7	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	森林の多い生活が望ましい
8	男性	40代	山間地(森林の近く)	山や森林の中に公園等ができて、草刈、清掃等の常時管理を行わないなら作らないほうが良いと思われます。環境が悪くなるだけです。年に2回程度の手入れでは施設が腐植しています。隣県の山間部はよく整備されています。利用者も多いです。興味ある整備を行ってほしいです(次回も使用したいと思える場所に)
9	男性	70代	山間地(森林の近く)	嘉瀬川周りの山林の整備、色とりどりの変化が少ないと思います。以前からの希望だった、ダム湖の上流は感じないが、一番大切なダム湖から眺めた下流感に秋の気配、すなわち四季が感じられないですね。一歩歩くたびにそう思う。変化が無いから飽きてしまう
10	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	最近の大雨の被害を見て、山や森林の大切さを感じます
11	女性	20代	平坦地(市街地、平野)	山や森林に行くことがあるが、その際、道が舗装されていないところがあるため、そういった整備もしてほしい
12	女性	60代	山間地(森林の近く)	市街地から山の方へ向かって行くと四季を感じます。桜、紅葉、雪(木に積もった)等。空気がきれいなので、深呼吸でホッとすることも多いです。しかし、山からの有害獣で作物の被害が多いとか。森林開発も良いけど獣の住み家も少し考えさせられます
13	男性	70代	山間地(森林の近く)	山林を所有している人は、その山林の間伐材等の利用をしてもらいたい。私は家の暖房は薪ストーブで行っており石油はほとんど使いません。風呂も薪で沸かしており、こたつも薪ストーブで沸かしたお湯を湯たんぽに入れ、電気を使っていません。薪ストーブの設置を希望している人に対し、いくらかの補助があればと思います
14	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	近年、平野部の水害が目立ちます。森林の保有する機能について、国民がもっと知るべきです
15	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	自然としてとらえ、考えも甘く、深く思いを寄せる事も無く山や森林を捉えていました。ただ漠然と紅葉、青葉の頃に景色に魅せられていただけ。私は海よりも山が好き。いつまでも見ていたい、囲まれていたいと思います。自然のものだから自然のままという訳にはいかないと思います。手助けは微力ですが継続していきたいと思う
16	男性	50代	山間地(森林の近く)	山の所有者は管理不足でほったらかしが目に付く
17	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	海の近くで、近くに山が無い
18	男性	60代	山間地(森林の近く)	特になし
19	男性	60代	山間地(森林の近く)	針葉樹が多すぎる

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
20	女性	70代	山間地(森林の近く)	若い頃は自家の山の枝打ちや間伐作業等の補助をしていました。家も自林の木で建ててそこに住んでいます。やはり愛着があります。今考えると贅沢な事だと考えています。収入に直接繋がらない事が山が荒れる一番の原因かと思いますが。年を重ねた今、何十年、何百年と経って大樹となるような色々な木を植えたなら楽しかろうと夢を見ている。あっちこちの大樹が大好きです
21	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	森林の荒れる原因は価格が安いので他の仕事になるためだと思う。今も補助金を出してもらっているが、林家の方々が山林の手入れをすれば良い収入につながると思う所まで思い切って引き上げてみてはどうですか。今日、植林が適地でない所でも植林をされて人工林が多過ぎると言われるのも、木材価格が高かったために、進めなくても個人が自然と植林を成したためであり、価格を上げさえすれば自然に立派な山林になると思う
22	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	2020年に子供が生まれ、今後成長していく中で森林浴やキャンプに連れていきたいと夢が広がります。山や森林が元気でないと、それも出来ない事なので、県民みんなで佐賀県の緑を守っていきましょう
23	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	山間部で暮らす人たちが山で暮らせるようになれば良いと思います。山の様々な資源を利用して生業と出来るようにすれば、そこに住み山を維持していく事も出来るのではないかと思います
24	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	車道にはみ出した竹が目につきます
25	—	60代	平坦地(市街地、平野)	山や森林は県や国がやるべき。今は日本は亜熱帯気候になっているのに。国会議員は今日の水害が分かっている。政権争いなんかするひまない。災害大国になる恐れがある
26	女性	50代	山間地(森林の近く)	山に行くことが無い。生活が変わってきている
27	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	白石町の田園風景は年間変化に富んでいて当たり前前に感じている。しかし、私の家から見える須古山はなだらかな山で心の拠り所になっている。時として、山々を眺めていると、あの場所に住んでみたいと思う事がある
28	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	近くに山があるが、竹が倒れていたり整備されてなくゴミが散乱し気持ち悪い。竹を整備することで散歩や竹の子狩りを楽しめると思う。アドベンチャーフォレストのような大規模な遊び場を太良町にもほしい。人も集まり町も人材も活かせる。諫早のようなこどもの城のような小さい子から広々とした遊び場が太良町にほしい。町には小さい子の遊ぶ公園が全くない。町が作ってくれない
29	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	荒廃した森林地が多い
30	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	今年の夏は三瀬方面へのドライブが多く、真夏日に平地より5度以上温度が下がり、景色も良く心が癒されました
31	女性	50代	山間地(森林の近く)	鏡山の桜の木が少なくなっている。ツタなどが伸び放題
32	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	現在、大工さんに建設をお願いしました。ハウスメーカーより目の届く所まで登れるのでよかったです。やはり木造の方が住みやすいと思います
33	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	山を歩いても危険でないような環境を作っていけると良い。登山道では標識をしっかりと立ててもらいたい。若い人の働き場所みたいなことを考えて下さい
34	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	山や森林を休日に見るとリフレッシュできるので程よく残してほしいです。個人的に鳥栖市の御手洗の滝に行く道、その周辺は木々が生き茂っていて昼間も薄暗くて不気味なので、明るい雰囲気にしてほしいと思います
35	女性	70代	山間地(森林の近く)	私の住んでいる神埼は福岡にも佐賀市内にも近く、都会の雑踏から時に出たいという人にも山、森林に触れてもらい、人の生活の中で山の大切さ、森林の大事さを感じてもらいたい。もっと山や森林を利用して心の安らぎを感じられるのが山や森林だと考えます
36	男性	70代	山間地(森林の近く)	伐採期が過ぎた山林ばかりで観光道路に出向いても立木が遮り遠くを望む事が出来ない。子供の頃は高い山に出向き、遠くの山に峰が連なる風景を見る事が出来た。今は立木に囲まれた冷たい気分になる
37	男性	60代	山間地(森林の近く)	山、森林ともに荒廃し続けている
38	男性	60代	山間地(森林の近く)	雑木林に価値が無く、負の財産としか考えられてない
39	女性	70代	山間地(森林の近く)	熱海の事故を考えると森林の大切さを痛感しました
40	女性	60代	平坦地(市街地、平野)	小さな力かもしれませんが、森林を守る活動に関わりたい。そして、そんな小さな力が集まって大きな環境活動に繋がりたい。そんな人はきっとこの気候変動の状況の中で多く存在すると思われます。是非ともボランティア、民間の力をコーディネートして下さい
41	—	70代	平坦地(市街地、平野)	ポツンと一軒家という人気番組をよく見ております。ここで暮らす方々は生き生きとされています。空気、水、野菜等々、人を元気にしていると思います。交通には少し不便もありますが、その不便より大きい、大きい自然の力があります。県として周りを森林に囲まれた住宅、公共施設を建築される事を希望します

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
42	女性	30代	山間地(森林の近く)	山間部に住んでいるので、山、森林が好きです。自然豊かで季節を感じられ、将来、結婚したり子供が生まれたら自然豊かな山間部で暮らしたいと思っています。近年では大規模な自然災害が多いですが、それでも山は私たちの暮らしには必要不可欠なものだと強く感じています。これからも山、森林の美しい佐賀県であってほしいです
43	男性	60代	山間地(森林の近く)	道路沿いの荒廃が目立つ
44	男性	70代	山間地(森林の近く)	中山間地域では過疎化が進み、限界集落も多く、農地の荒廃と森林の荒廃により災害が多く発生している。近年の異常気象が今後どこで大災害を引き起こすか予測できない。農林業では生計を維持できないので後継者も市街地へ出る。周りが全て高齢者のみが残っているが子供達が帰って来る事は無い。空き家が増えた。私の子供達も市街地で暮らしている。学校、病院、スーパーも遠く、将来が不安ばかりである。町に住む人が時々山へ来てリフレッシュすることはあっても山に定住する事は無い。漁村も同じである。国が自給自足を進める事は望めない。国際化、自由貿易で中山間地で生き残り策はあるのでしょうか。愚痴ばかり書いて申し訳ありません
45	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	林業に携わる人材の確保、育成、待遇のUPを望みます。国、県、市は何かあるごとに、多分読まれる事の無い意味の分からないパンフレット等をカラーで印刷して配布したりするけど、その費用をもっと有効に活用したらいいのにと毎度感じます。森林の手入れ等への補助金の取り組みは素晴らしいと思うけど、どれだけ必要な人に周知されているのか
46	男性	50代	山間地(森林の近く)	自分の山(森林)が判らない(場所、範囲、種類)
47	男性	60代	山間地(森林の近く)	山の手入れの必要性を感じています。山際を眺めながらの生活をしていますが、山の手入れの方法の知識が乏しく、足が遠のいております。講習会などの開催はいかがでしょうか。ボランティアの情報の発信をお願いします
48	—	60代	山間地(森林の近く)	事業に国、県、市町村で分ける意味が分からない。三者が共同で大きな事業を効率よくやった方がよい
49	女性	70代	山間地(森林の近く)	山を見ていると季節感をすごく感じるし、自分がとても癒されます。孫と道を歩いても落ち葉を拾ったり、色々な木の名前を教えてあげたり楽しいです
50	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	竹林等、非常に荒廃しているところがあるので悲しくなります。杉林の倒木も残念です
51	女性	60代	山間地(森林の近く)	特になし
52	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	色々な課題があり大変かと思いますが頑張って下さい
53	女性	60代	山間地(森林の近く)	山間部に住んでいるのですが、冬に雪が降ると道の脇の木によりなかなか雪が溶けない。日が差し込む様に枝切りをしてほしい
54	女性	50代	山間地(森林の近く)	森林を守ってくれる次世代の担い手の養成
55	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	日頃の疲れをとりに時々山に出かける事があります。狭い日本ですが広大な森林を見るとまだまだ自然が残っていると実感しています。この自然を後世に残す為にも、今、私達が出来た事をしないとと思います(ボランティア、納税等)
56	女性	50代	山間地(森林の近く)	森林開発はしないでほしい
57	男性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	心無い人のゴミのポイ捨てが良くない。低学年の内から教育すべき。特に多い所にはカメラを設置して捨てないように仕向ける
58	男性	70代	山間地(森林の近く)	急斜面には杉やヒノキは植林すべきではない(広葉樹に対して根が小さく浅いため崩れやすい)
59	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	特になし
60	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	特になし
61	男性	60代	山間地(森林の近く)	荒廃したみかん畑、水田に杉、広葉樹、落葉樹、落葉景樹を植える。川が流れている場所にプライベートキャンプ場を作り、家族でキャンプをしたりして自然を親しみ、クヌギを植えて自分で植えたクヌギでしいたけを作る。間伐、造林した作業道(幅3m)はそのまま残して作業をする時に利用する
62	男性	60代	山間地(森林の近く)	林業技術の習得所設置、広報、PR。木材の活用拡大
63	男性	60代	山間地(森林の近く)	公共工事等で道路の斜面を削ったりした後に広葉樹等を植えたり出来ないだろうか。残土処分場や砂防ダムの周囲などにも広葉樹を植えたら工事終了とか出来ないだろうか。土木事務所は作ったら後は自然に任せたま管理とかは出来ないだろう

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
64	女性	50代	山間地(森林の近く)	我が家もそうですが、先祖より所有している山林があるそうですが、その場所もハッキリ分らない。今後も手入れ等する見込みもないという家庭が増えているような気がします。このような山林を今後どうすべきかということです
65	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	水害による被害は、山から海への水の流れなど地球の全ての流れがうまくいっていないと考えます。山や森林の手入れをすることで地球全体が喜びそうです。今はどこの山を見ても泣いている様に見えます。現代人の山の手入れが疎かなのではと強く感じます
66	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	四季が感じられる山であってほしい(原生林的な感じ)
67	男性	60代	山間地(森林の近く)	家のそばに立っている杉やヒノキ等が大きくなって、日陰になっている事や、台風等で危険性にも繋がるので心配です
68	男性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	地球の温暖化が年に0.3~0.4度程進んでいます。今から森林の広葉樹を増加(植林)しないと地球自体が死を待つ事になる、早く取り組んでほしいものです。日本も早く石炭を減少させCO2を少なくすること(なかなか既得権があり遅々として進まないでしょう)
69	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	山へ行く機会が少ないので、森林の現状が分からない
70	女性	50代	山間地(森林の近く)	盗伐のニュースを聞いています。森林警備にも力を入れてもらいたい
71	女性	50代	—	ストレス社会の中で自然に触れる事は大事な事だと思うので、安心していろんな体験が出来るよう整備してほしい
72	男性	20代	平坦地(市街地、平野)	街の真ん中(ゆめタウン近く、佐賀駅近く)の一角などに贅沢に森林を作り、森林の良さを感じ出来る場がほしい。身近な木材グッズ(文具、電化製品)を増やし、人にやさしい製品を増やしてほしい
73	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	佐賀県の森林再生事業の実施は大変素晴らしい事だと思っています。どうぞ次世代へ繋ぐ事業の取り組みを継続して大いに頑張してほしいと思います。(内容についてはほとんど知りませんでした)
74	男性	70代	山間地(森林の近く)	山間部に住んでいるが、杉やヒノキばかりで景観が良いとは思っていない。京都や古都の景色をテレビ等で見るとホッとす
75	—	70代	山間地(森林の近く)	現在住んで居る所が周りが山間部で生活にやさしいから
76	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	今年の春、山藤がたくさん咲いているのが目立った。目には美しかったけど人の手が入らず、杉、ヒノキに巻き付いて成長した結果だと思えます
77	男性	70代	山間地(森林の近く)	現在、木材の価格が安いので森林の手入れが出来ない状況である。山を売却しても後の植栽が出来ない。
78	男性	40代	山間地(森林の近く)	山間部では高齢化、過疎化が急速に進んでいます。比較的若い人はほとんど会社員でみんな自己所有の山林の維持が個人では難しい状態です
79	男性	60代	山間地(森林の近く)	台風災害により被害を受け、荒れた山林にある倒れかかったままの状態の山林がある
80	男性	20代	平坦地(市街地、平野)	週末に山や森林に行くこと仕事の疲れも取れてリラックスが出来、また、空気も澄んでいて心が洗われるので無くてはならないと思う
81	—	70代	山間地(森林の近く)	地域に風力発電計画がされているが、山崩れや洪水が心配
82	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	竹林が増えたように感じた
83	女性	40代	山間地(森林の近く)	個人所有の山などは手入れが行き届いていない所もあるように感じます。環境や災害にしっかりと対応できる状況が保たれていくことを望みます。海外ではよく植樹などいろいろなボランティア活動を目にします。もっとそういった活動が広がっていくといいなと思いますし、個人個人でも大切さを感じ、そのような活動に協力していければと思います
84	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	山の生き物の食料の確保(木の実など雑木林を作る)。地滑り対策。山間地の住宅の不安。登山者の安全。迷子になった時の脱出ランプ
85	男性	60代	山間地(森林の近く)	広葉樹が防災や紅葉等景観に良いので増やしてほしい
86	女性	70代	山間地(森林の近く)	森林の所有者がもっと関心を持って取り組むべき課題である。管理されていない森林の所有者へもっと国市町村は教育すべきである
87	男性	50代	山間地(森林の近く)	放置され手入れが行き届かない森林が増えている。木を伐採しても利益が出ない(赤字)ため、手入れが出来ないというのが大きな要因でもあるが、所有者が死亡し相続した人が山林の在処さえ知らないという状況も増えてきた。農地と同様、土地の相続後の管理問題について、検討していくべきではないか

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
88	女性	70代	山間地(森林の近く)	主人が生きていた時は、山林ドライブして立ち止まり、小さい花とかいっぱい咲いていたり、今は道が荒れ放題だし、友だちと行ってびっくりです。孫たちも怖いよって言ってます。皆さん山は季節がよく分かるよ。栗、山ぶどう、たまにキュウリも高い所になっているよ、これからは紅葉も。気持ちすっきり、空気、水、すばらしい
89	男性	60代	山間地(森林の近く)	間伐されず荒れている杉、檜林を見ると悲しくなります。森林の再生に今後ともご努力頂きますようお願いいたします
90	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	山を守る方達が高齢化していて不安を感じています。若者が山の仕事に魅力を感じるように考えてほしいです(高収入など)。山が整備されていないと海の生物も駄目になります。若者の力がとても必要だと思っています。人材育成が重要ではないでしょうか
91	男性	70代	山間地(森林の近く)	森林を活かす為にはまず林道(作業道)の整備以外にはないと思います
92	女性	60代	山間地(森林の近く)	ソーラーパネルの普及による森林伐採。車道にまで被さる様に木の枝が垂れていて視界が悪い。高齢化が進み、区役等による区有林の整備が大変である。地主の方も高齢であったり、不在地主の為、連絡が取れなかったり荒れ放題になっている
93	女性	50代	山間地(森林の近く)	森林はとても大切なのでたくさん残してほしいです
94	女性	60代	山間地(森林の近く)	四季を感じる山にしてほしい
95	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	木の値段が安い。このままでは山を守る人が少なくなると思う。今以上に木の活用や補助に力を入れてほしい
96	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	災害を防ぎ、環境を守ってくれている事にありがたいと思っている。人の人生に大きく関わっているのに当たり前の事のようにある。当たり前の生活が改めてありがたい
97	男性	60代	山間地(森林の近く)	山を見る時は、30~50年先を考えて行動すべきです
98	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	先祖から引き継いだ山を守っておりますが、農業(稲作、ピーマン)をしており、夫婦とも82才、81才の超高齢になり、なかなか山に行く機会がありません。森林組合に間伐を依頼してみたが、1年近く音沙汰無し状況です。先行き不安で一杯です
99	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	「山や森林が人や生き物に与えてくれる恩恵」を理解する機会がとても少ないと思います。SDGsの目標を達成していく為には、それを学ぶ教育活動の拡充が急務と言える時代にあるのではないのでしょうか
100	男性	70代	山間地(森林の近く)	管理不足(除伐、間伐がなされていない)。林道の不足
101	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	通勤する朝の車窓から見える山林の緑に癒された毎日を送っていたのですが、5~6年前に山林の中腹に大きい工場が建ってしまいました。それからの毎日の通勤時はそればかりが気になってしまい、癒される心が半減してしまいました。せっかくの緑の景観が台無しです。このような事が起きないような条例作り等があれば佐賀県の緑の山々が守っていけると思います
102	男性	60代	山間地(森林の近く)	山は部分的に所有者があり、上部(尾根側)は下部(スリの部分)を通って行く事になるが、山全体で見ても手入れ(通り道)ができていなくて山の管理がしにくくなっている。山の所有者が地域外に居れば、ほとんど関心も無く荒廃している現状で山の手入れ自体出来にくい状況です。飲料水は山が作っている。水を保持している森林の大きな役割等もっと山の重要性をPRしてほしい。50年位の年月がかかる気の遠くなるような時間がかかる林業が生業として維持できる制度設計も考えて頂きたい
103	男性	60代	山間地(森林の近く)	伐期(50年以上)を過ぎた山林が多いが、木材価格の低迷で山への関心が薄れており、宝の持ち腐れ状態である。木材の利活用を国を上げてPRしていく事が急務だと感じる
104	男性	60代	山間地(森林の近く)	中山間地の農地は後継者の不在等で耕作放棄地が増加し、猪、鹿等が荒らし放題になっている場所が多い。耕作放棄畑地に広葉樹を植える(崩壊防止につながる)事業、地主への補助等は考えられないのでしょうか
105	男性	50代	山間地(森林の近く)	近年、個人所有の山林の荒れが多くなった。所有林の近くも後継者が不足で数年たつが植林されていない。山の崩壊にならないと良いのですが
106	女性	60代	山間地(森林の近く)	昨今の異常気象に役立つ可き森林が放置され、山間部住民は雨、台風、風の度に怯え乍ら土砂崩れ等の心配をしています。又、竹林が非常に目立ち寿命竹林も放置、洪水の時川をせき止めるのでは?と不安になります。尾根に雑木を植林し、保安を願います。又、井戸水が涸れ、供給が困難な事もあります。国道沿いでさえも手入れがなされず竹林となっている箇所もあります

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
107	男性	60代	山間地(森林の近く)	守っている自分がある事をこのアンケートで実感しました。ありがとうございました
108	女性	30代	山間地(森林の近く)	祖父の家が山間で山も所有しており、小さい頃はそこに住んでいたもので、山は自分にとって身近なものでした。しかし、大人になり所有者による管理や手入れ等を知ると高齢者の多い山間部は大変だと思いました。高齢者が所有している場合の若者への林業などへの興味も減ってきてる中、もっと取り組みを知る機会や情報を発信してほしい。自分自身「佐賀県環境税」というものを知りませんでした。山、山林の必要性、守っていく事への大切さをもっと知りたいです
109	男性	60代	山間地(森林の近く)	今の場所に家を建て、30年近くなります。周りの木は大きくなり以前、土木事務所に相談しました。国の所有なのか、町の所有なのかという事になり、町の所有では無い。土木事務所の方も来られたと思います。結局、名刺をコピーしたメモを渡され、この方に電話するように言われた。結局、回され、何もしてもらえないと思い、電話はしていません。裏山の木は倒れてる所もあるがそのまま。台風が来る度に大きな木が怖い。日当たりにも関係します。木は必要だが、もう少し管理をしてもらいたい
110	男性	20代	山間地(森林の近く)	道路に覆いかぶさる木の伐採
111	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	イノシシやサルが里に降りてきています。上の方(山中)にエサが無いのだろうなと思います。針葉樹ばかりにすればエサも無くなるよね。これは被害を受けて悩む人間がアホ
112	男性	60代	山間地(森林の近く)	荒廃した山林ばかりの様に思う。手入れの行き届いた山林は美しいし、山間部に住んでいて良かったと思えるが、道路沿いの立木が張り出して危険な箇所が県内には多くあると思う。この税による伐採等を実施してほしい
113	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	こういったアンケート用紙は再生紙が森林などの事を考えると良いのではないのでしょうか
114	男性	70代	山間地(森林の近く)	昭和40年代までは山林等の手入れが行き届いていたが、その後は収益性等の理由から放置林が多くなり、地域の活力が無くなった感がある。特に、後継者がなく今後の状況が大変な状況で山林の持つ役割等を広く伝えて、県民一体となった山林育成に努めなければと考えている。そういう事から森林税等による支援を特にお願いしたい
115	男性	70代	山間地(森林の近く)	大規模林道脇に防火施設(水槽等)を設けてほしい
116	男性	30代	山間地(森林の近く)	山沿いに住んでいるが、年々人口が減り、近所の山も管理する人が高齢化だったり移住していったりと荒廃していく一方。数年後にはとても住める状況ではなくなるのではと感じている
117	男性	20代	山間地(森林の近く)	特になし
118	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	山の中でイベント等を行い、もっと身近に感じる様にしてほしい
119	女性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	椎の実をよく拾いに行きます。子供達に美味しさを知ってほしいと思います。昔はよく食べてました
120	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	若い頃は九州の山を歩き回ったことを思い出すと、山頂や尾根伝いになれば美しい景色と出会えた。今は後期高齢者となり平地を散歩するに留めている。山や森林の青々とした姿をいつまでも守ってほしいです
121	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	山や森林は私達が生きていく為に不可欠なもので、今後も森林を守っていくべきだと思う
122	男性	70代	山間地(森林の近く)	もっと紅葉樹を植えてほしい。観光の為
123	女性	70代	山間地(森林の近く)	住宅近くの杉、ヒノキ等が大木になり(50年以上)、日当たりを遮り3時前(冬場)には日陰になる。又、花粉もすぐ側にある為布団も干せない。所有者になかなか言えない状況です。戦後植えた木が大きくなり、住宅地の周りの木の管理を行政の方をお願いしたいです
124	男性	60代	山間地(森林の近く)	手入れが出来ていない
125	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	太陽光パネルの設置は絶対にやめてほしい。災害の原因です。林業の後継者不足で山の荒廃はますます深刻化してくると思われ。積極的に行政が関わっていく事を希望します
126	男性	50代	山間地(森林の近く)	海外の木材が高騰しているので国産の木材がもう少し安くして使用できるよう一軒家が多くなれば良いと思う
127	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	1ページの間2に書いてある様に山、森林は我々人間及び生き物にとって大事な場所であると思います。私の近くにも山や森林ではないのですが放棄地的な土地があり、所有者が分からない、いや分かっても手入れしない所有者で。国の方で考えてほしい。山や森林についても一緒に県や市町村も頑張してほしいが国の問題だと思う。選挙がありますが、真剣に考えないと取り返しのつかない日本が出来てしまうのではないのでしょうか

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
128	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	四季を感じさせてくれます。山や森林だけが自然そのままのように思います。佐賀の森林はこのままであってほしいです
129	男性	40代	平坦地(市街地、平野)	イメージだが水等の資源目的での外国の方への山林の売買はあまりない方が安心する。山は日頃の精神的なストレスを和らげてくれる癒しです。地球を守ってくれる
130	女性	70代	山間地(森林の近く)	杉林や竹林でもきれいにすれば観光地になるのだから、何も無いと言われる佐賀だからこそ自然の美しさがわかる場所を作ってほしい。北山ダムのように誰がこの木を植えたか分かる記念樹イベントはとても良いと思う。森林組合にもっと頑張ってほしい
131	女性	30代	山間地(森林の近く)	私は七山に住んで12年目になりました。以前は市内に住んでいたのも森や山に囲まれてとても良い所だと思っています。しかし、高齢化が進み、だんだん山も荒れていっています。田んぼも荒地地がかなり増えてきました。私の父も高齢になり、いつまで田んぼや森林の管理が出来るのか分かりません。今でもきれいな七山の景観を守ってもらえると嬉しいです。県や市が森林の事等に関してもう少し市報などで載せてもらえると見る事もあると思います
132	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	山、森林についての情報が少ないので可視化した情報を頂きたい。県民で支え合う事業や活動が活発になる事を期待致します
133	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	日本は森林がとて多く、治水だけでなく目に見えないが国民の幸福(安全)にとても貢献しています。しかし、それがよく認識されていない。盛土の土砂崩れがニュースになった時のみ、すぐ忘れる。農業の安全保障とともに、気候変動に伴う災害防止のためにとても必要である事をもっとPRすると良いと考えます。日本人はありがたみをよく知らない国民になってしまった。あたりまえと思って感謝の気持ちが失われてしまった。安心、安全を求めすぎて相手(行政、企業)任せになってしまった
134	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	先日サガンスギの開発のニュースを目にしました。長年をかけて優良なスギを開発されてとても素晴らしい事だと感じました。これから植林され県内の森林へ増えていく姿や今回のアンケートにある内容について意識して見守っていたいと思っています。サガンスギの開発おめでとうございます
135	女性	60代	山間地(森林の近く)	登山等で山へ入ると、よく手入れの行き届いている場所では何かホッとして環境が整えられているという安心感が得られます。短時間では目に見えて効果が表れる事ではないかもしれませんが、地球環境の危機が叫ばれている中、非常に大切な事と感じます。今後とも力を入れて頂きますようお願いしています。お疲れ様です
136	女性	30代	山間地(森林の近く)	日常で使う生活道路の木が倒れかかっている所をよく見かける。また、生い茂り過ぎて枝や葉が車にかかりそうになっているものも多い。私の身近な所は税金を使って山が管理されているような実感は無い。また、その山が売れると所有者の利益になると考えると、別に徴収された税金を使って管理してもらっている事に納得いかない
137	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	質問が多すぎる。10問+17問=27問。途中で心が折れそうになる。半分くらいが良いと思う
138	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	山、川、海の考え方は良いと思う。山が大事というのも良く分かる。何故間伐をして植林をしないのか。又、県有林、国有林は計画すれば出来ないですか
139	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	数年前のドライブで道横の林が手入れ、管理不足だと感じ、残念に思ったことがあります。自分がボランティアに参加する事は出来そうにありませんし、人頼みで申し訳ありませんが宜しくお願い致します
140	女性	70代	山間地(森林の近く)	私の子供の頃は山々に木々が植えられ、とてもよく手入れが行き届いていました。しかし、跡取りが家を離れ、年寄りが増えた今、朽ち果てた所が多く感じられます。紅葉が多く植林されれば、そう手入れしなくてもいいのではと思います
141	女性	40代	山間地(森林の近く)	地域の方々が日頃草刈りや桜などの木を植えられている活動をされています。桜が大きくなり、道沿いが賑わうのが楽しみです
142	男性	70代	山間地(森林の近く)	林道を歩いて左右を見ると、竹と蔓草のからみがあった所が多く見られる。こんな風景が年重なるとゴミ山のように感じる。何とかありませんか。杉、檜を間引きして広葉樹、山桜、梅、桃、アーモンド、柿等々の植林を望みます。森林を守るボランティア活動に参加するにはどうしたら良いのか教えてください
143	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	母の実家が山の中という事もあり、小さい頃から森林に囲まれていました。祖父も森林組合で働いていた事もありました。山を見ると安心します。大変だと思いますが、山や森林を守ってください

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
144	その他	60代	山間地(森林の近く)	私は今、標高500mの高地に住み、鳥のさえずりやイノシシが歩くような所で生活していますが、森林に囲まれ職場のストレス等も家に着いたとたんに霧散してしまいます。ビール1本のかみもありますが、自分達で木を倒した事もあります。自然の偉大さ怖さを感じました。森林を守り次世代に繋げていく事は目先の経済政策よりも重んずられるべきだと思います。特に佐賀県はそうだと思います。サガン鳥栖の選手に植樹等してもらい、森林サポーターを増やすのはいかがでしょうか。パルナーズ、パレー等とのコラボも良いと思います
145	女性	—	山間地(森林の近く)	山の境界の事で義理の父や夫が近所の人と揉めているため、山がある事が嫌になります。何とか助けてほしい。せっかく山や林があるのに散歩したりピクニックやキャンプとか楽しむことが無い。義理の父が自分の山だと言ってゴミを捨てる事があり嫌になる。何か止めさせる方法はないか
146	女性	40代	山間地(森林の近く)	いろいろな種類の木(広葉樹だけでなく良いが広葉樹中心の)がたくさんある森林があったらいいなあと思います。ずっと前に宮脇先生の講演会、植林に参加しましたが、面白かったです。あちこちで私達の生活を守る森林が育っていけばと思います
147	男性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	森林行政は水害等を守る事にもなり、県の漁業発展にも役立つものと思います。今後ともよろしくお願い致します
148	男性	70代	山間地(森林の近く)	杉が多すぎるので広葉樹と植え替える
149	男性	70代	山間地(森林の近く)	森林所有者が高齢化して山の手入れが行き届かず、良い山が荒廃してイノシシの住み家となっている。個人の力のみでは手入れが難しいので、国、県、市の力を入れて荒廃林の防止をしてほしい
150	男性	70代	山間地(森林の近く)	以前あった100m運動を再現し(町木が杉だから)一般道から見えるところ程手入れをしてはとってます
151	男性	70代	山間地(森林の近く)	竹林伐採してほしい
152	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	間伐材の商品を道の駅で売ったりして世間へ知ってもらうのはどうでしょうか。この木でこのイスが作れましたという産物があると森林の見方も違うのではないのでしょうか
153	男性	60代	山間地(森林の近く)	杉山に竹が生えて杉が枯れているので、竹の伐採が必要であるが、竹は倒す時にハネて危険であるので、シルバや森林組合を活用した時は補助を希望
154	女性	40代	山間地(森林の近く)	佐賀の森林を見ると、こちらも生き生きと活力を与えてもらっています。しかし、大雨による土砂災害などで山肌が露出していたり、山の危険性が増しているように感じます。どうか生き生きとした安全な山や森林づくりに取り組んでください。よろしくお願いします
155	女性	20代	平坦地(市街地、平野)	普段、森や森林について考えることはあまりないですが、今回このような機会をいただき、考えるきっかけになりました。花粉症持ちでアレルギー体質なので、花粉が少ない木が増えると暮らしやすくなるのでいいなと思いました
156	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	山カフェや山の中でのテレワークなどイベントがあると参加したい
157	男性	20代	山間地(森林の近く)	管理が大変な中、林業従事者の皆さんのおかげで成り立っている佐賀の森林があります。感謝しています
158	男性	50代	山間地(森林の近く)	杉山が多すぎ。以前は山ひとつで莫大な金を手にしたと聞いたが今は二束三文。杉を植えたら金に成ると先人達の妄想から始まった植林。当時は金になったと思う。高度経済成長時代で時流もあったと思う。しかしながら二番煎じ、三番煎じの佐賀県民の遅い対応で、取り残され感が満載。年寄りさん達は先人達のお陰で今があると口を揃えるが、恩恵を受けたのは75歳~90歳の世代まで。その下の世代は僅かばかり。県の取り組みにお願いしたいのは、杉山の伐採と山に動物達を戻す為に雑木の植林をお願いしたいです。栗、柿、梨みたいな果樹を大量に。山に食べ物が無いから里山に降りて来るし田畑も荒らされ駆除される。山は人間だけの所有物にはいけない
159	男性	20代	山間地(森林の近く)	災害を防ぐため動きが不完全だと思う。去年や今年も雨による被害が続いて本当に対策しているのかが分からない。ちゃんとして欲しい
160	男性	50代	山間地(森林の近く)	せん。里山の整備が必要です。クヌギの木はしいたけ栽培の為に定期的な伐採移植されていますが杉やヒノキは地域によっては伐採しても道が無く放置されています。そんな山行政で対応出来ませんか
161	女性	30代	平坦地(市街地、平野)	見るのは大好きです
162	男性	40代	山間地(森林の近く)	山を見ると森林が多くあるように思えるが、今後誰が管理していくのか不安になる。→ 林業者不足、地権者が管理できない人が増えている、間伐等を森林組合等に依頼しても個人負担があるので依頼しない。また、間伐等を森林組合等に依頼しても良い木から伐採されるので、間伐後は品質が悪い木だけが残されている

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
163	男性	60代	山間地(森林の近く)	とにかく補助金がないと何もしようとしない、可哀想な針葉樹の人工林。しかし豊かな雑木林には豊かな鳥草虫のつながりを感じる
164	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	近年再生可能エネルギー普及観点から、大規模な太陽光や風力発電設備を見かけることが多くなったが、山林を切り崩しての建設は環境破壊面から非常に気になる。特に地球温暖化面からは、CO2削減の観点からのバランスが重要だと考える
165	男性	50代	山間地(森林の近く)	山が金になれば誰でも大事にする(手入れもされる)。金になるまでに時間がかかりすぎるのが問題。植樹、下草刈り、枝打ち、間伐の各工程が金になるようにできないか?最終的な木材の売却益は行政の収入でよいので
166	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	地球温暖化により、今後ますます森林が大事になってくると思う。温暖化防止や防災・減災のみならず、グリーンツーリズム等の観光面、川や海の資源にも及ぶ産業面でも、森林の役割は非常に大きい。美しい森林を守り育てる県が、今後は勝ち残る県になると思う

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

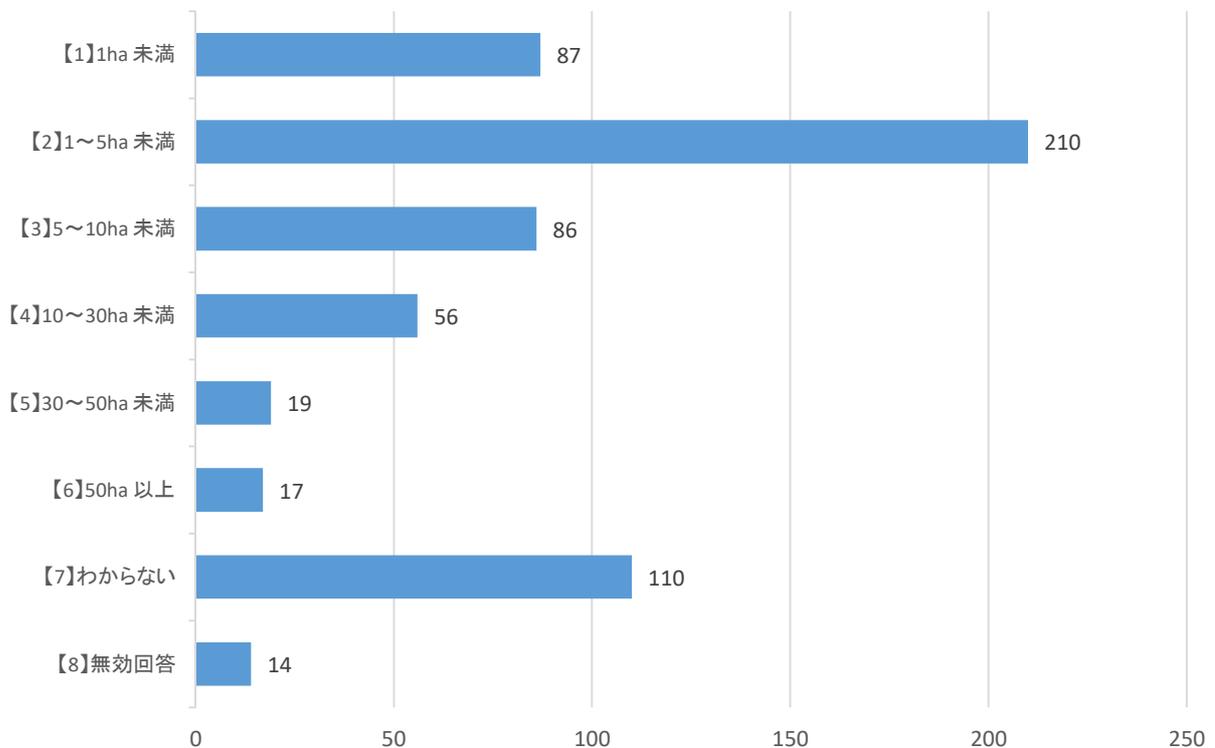
5 あなたの所有している森林についてうかがいます

【問18】 所有面積はどれくらいですか。(1つに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(599人)に対し、「1～5ha 未満」が210件で35.1%と最も多かった
- ・次いで、「わからない」が110件で18.4%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	1ha 未満	87	14.5%
2	1～5ha 未満	210	35.1%
3	5～10ha 未満	86	14.4%
4	10～30ha 未満	56	9.3%
5	30～50ha 未満	19	3.2%
6	50ha 以上	17	2.8%
7	わからない	110	18.4%
8	無効回答	14	2.3%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

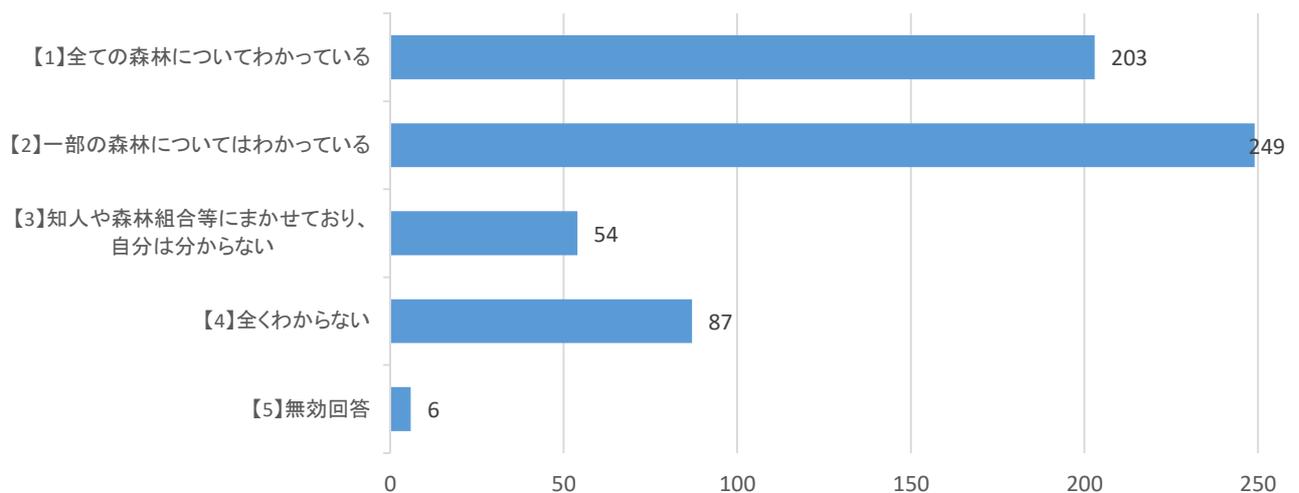
5 あなたの所有している森林についてうかがいます

【問19】 所有森林の場所及び境界はわかっていますか。(1つに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(599人)に対し、「一部の森林についてはわかっている」が249件で41.6%と最も多かった
- ・次いで、「全ての森林についてわかっている」が203件で33.9%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	全ての森林についてわかっている	203	33.9%
2	一部の森林についてはわかっている	249	41.6%
3	知人や森林組合等にまかせており、自分は分からない	54	9.0%
4	全くわからない	87	14.5%
5	無効回答	6	1.0%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

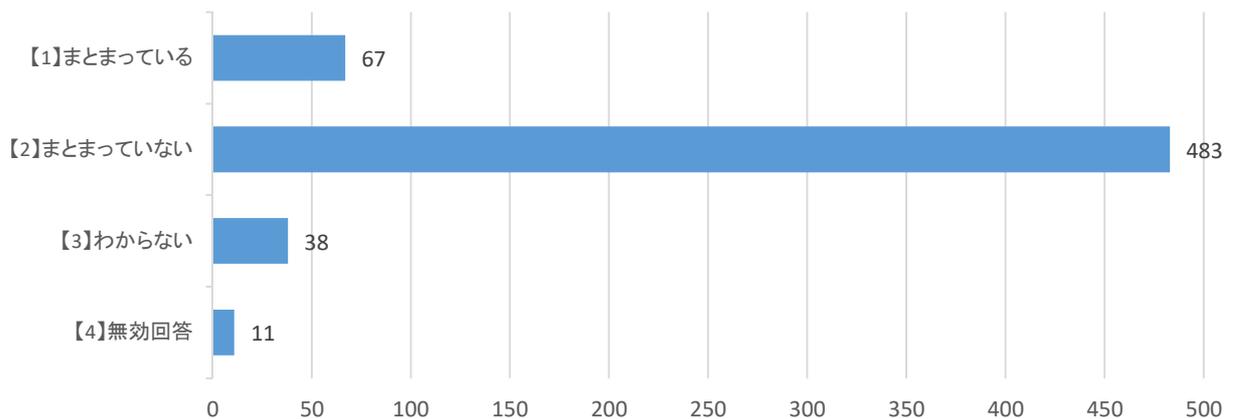
5 あなたの所有している森林についてうかがいます

【問20】 所有する森林はおおよそ一箇所にまとまっていますか。(1つに○を付けてください。)

【分析】

・回答者(599人)に対し、「まとまっていない」が483件で80.6%と最も多かった

No	項目	件数	割合 %
1	まとまっている	67	11.2%
2	まとまっていない	483	80.6%
3	わからない	38	6.3%
4	無効回答	11	1.8%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

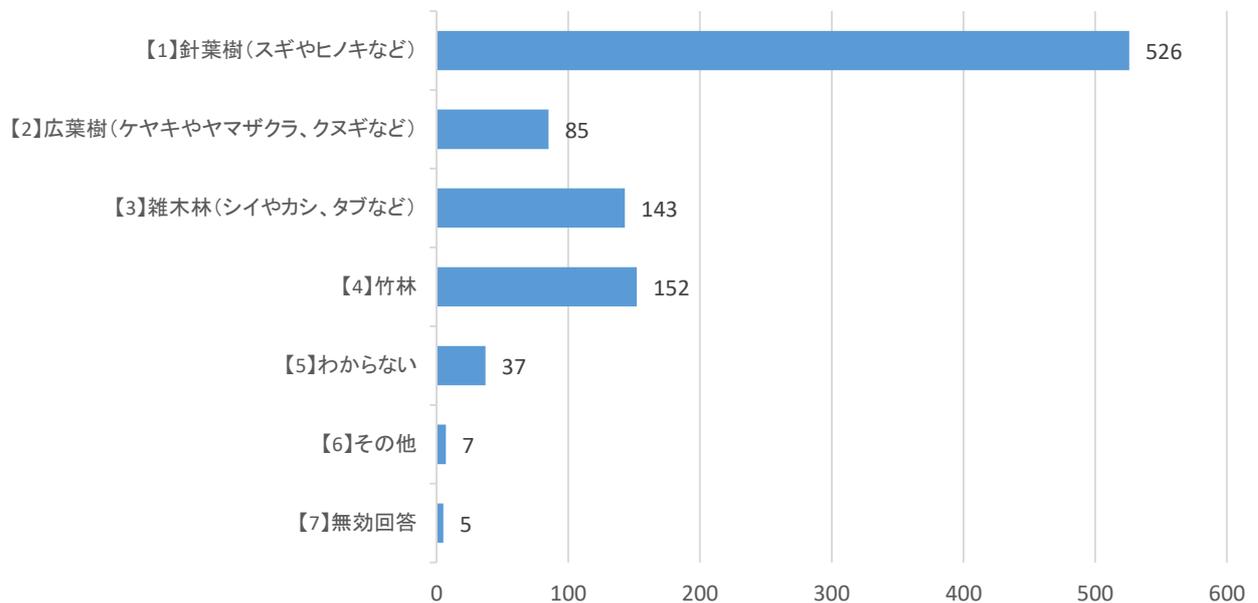
5 あなたの所有している森林についてうかがいます

【問21】 どのような山を持っていますか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(599人)に対し、「針葉樹(スギやヒノキなど)」が526件で87.8%と最も多かった
- ・次いで、「竹林」が152件で25.4%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	針葉樹(スギやヒノキなど)	526	87.8%
2	広葉樹(ケヤキやヤマザクラ、クヌギなど)	85	14.2%
3	雑木林(シイやカシ、タブなど)	143	23.9%
4	竹林	152	25.4%
5	わからない	37	6.2%
6	その他	7	1.2%
7	無効回答	5	0.8%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

5 あなたの所有している森林についてうかがいます

【問21】 どのような山を持っていますか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	60代	山間地(森林の近く)	松林
2	男性	70代	山間地(森林の近く)	今は少しずつ広葉樹を植えている
3	男性	60代	山間地(森林の近く)	椎や檜の自然林
4	男性	70代	山間地(森林の近く)	クヌギ
5	女性	70代	山間地(森林の近く)	植林してから2~3年だけの手入れで今は土地だけだと思います

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

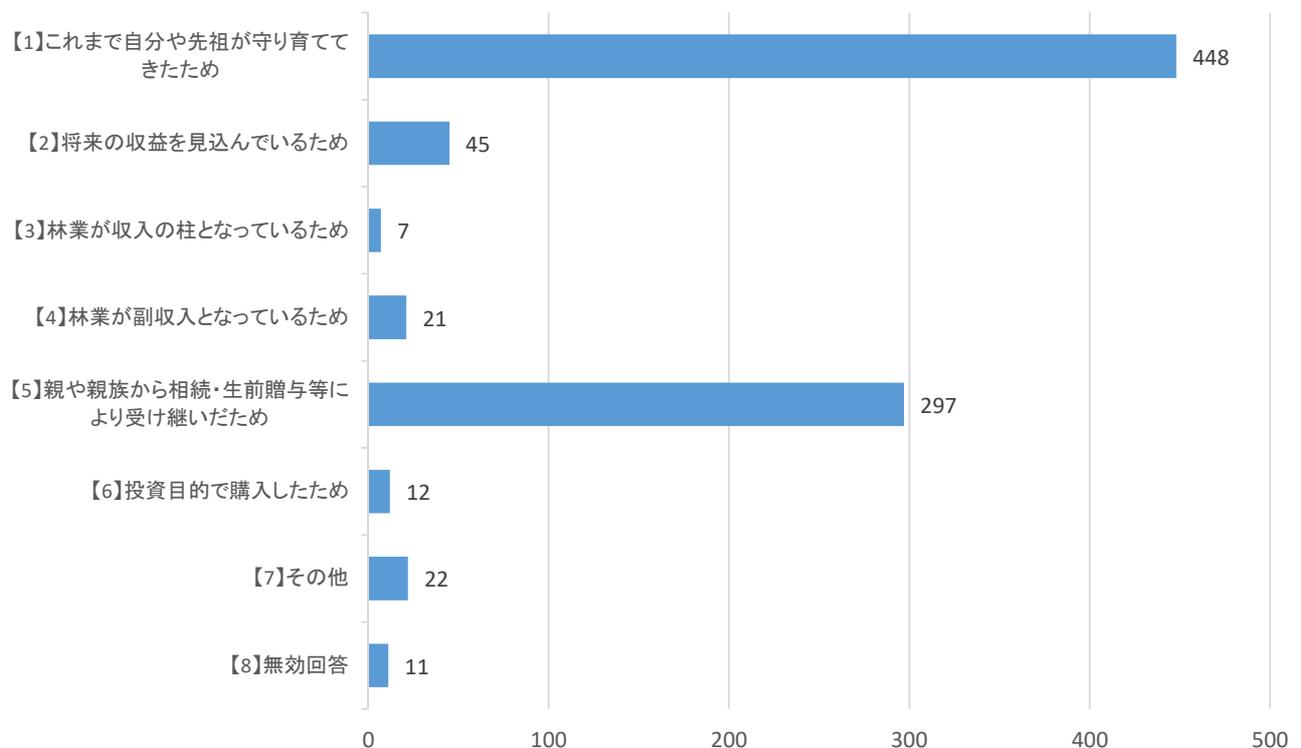
5 あなたの所有している森林についてうかがいます

【問22】 森林を所有している理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(599人)に対し、「これまで自分や先祖が守り育ててきたため」が448件で74.8%と最も多かった
- ・次いで、「親や親族から相続・生前贈与等により受け継いだため」が297件で49.6%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	これまで自分や先祖が守り育ててきたため	448	74.8%
2	将来の収益を見込んでいるため	45	7.5%
3	林業が収入の柱となっているため	7	1.2%
4	林業が副収入となっているため	21	3.5%
5	親や親族から相続・生前贈与等により受け継いだため	297	49.6%
6	投資目的で購入したため	12	2.0%
7	その他	22	3.7%
8	無効回答	11	1.8%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

5 あなたの所有している森林についてうかがいます

【問22】 森林を所有している理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	筍がほしいから
2	男性	60代	山間地(森林の近く)	妻の実家の森林
3	男性	—	山間地(森林の近く)	山が住宅だから
4	男性	60代	山間地(森林の近く)	無償による譲渡
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	住宅に付いていた
6	男性	70代	山間地(森林の近く)	自宅購入時に付属
7	女性	60代	山間地(森林の近く)	土地購入時に隣接していたため
8	男性	60代	山間地(森林の近く)	家とセットで買った
9	男性	70代	山間地(森林の近く)	急傾斜面なので雑木を植栽し崩壊を防いでいる
10	女性	70代	山間地(森林の近く)	宅地を購入した時に付いていた
11	女性	70代	山間地(森林の近く)	別荘地として、建てるつもりで購入したが、別荘中にある中古住宅を買った
12	男性	60代	山間地(森林の近く)	庭として購入
13	男性	60代	山間地(森林の近く)	山が好きだから
14	男性	70代	山間地(森林の近く)	ログハウスを建てるため
15	男性	60代	山間地(森林の近く)	果樹園を耕作放棄地にしない為、地目を変え植林した
16	男性	70代	山間地(森林の近く)	水源涵養林、温暖化防止、花粉症の防止、景観の向上もうすでに10000本以上植林していますが、これからも続けていきます
17	男性	60代	山間地(森林の近く)	山の魅力
18	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	購入を依頼されたため
19	女性	70代	山間地(森林の近く)	みかんの木を切って後に杉山にしたから
20	男性	60代	山間地(森林の近く)	古民家を購入したら、付いていた(笑)

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

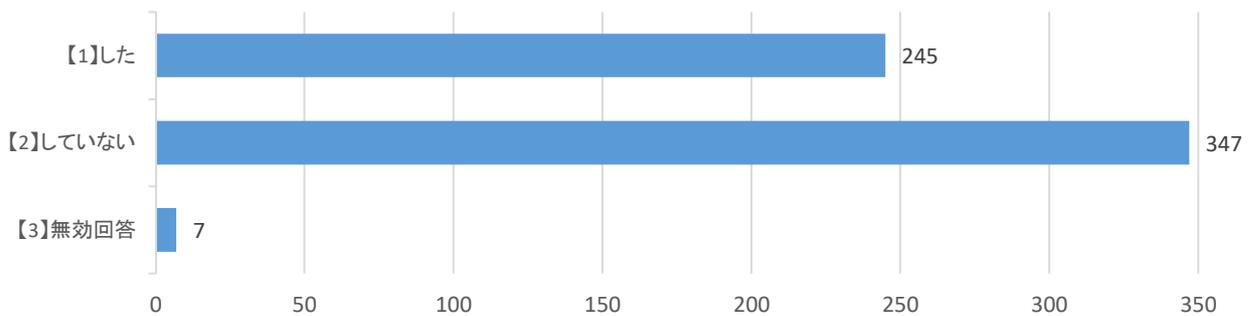
6 森林の管理についてうかがいます

【問23】 最近5年間のうち、あなた、もしくは他人に依頼して、森林の手入れ(作業)をしましたか。
(1つに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(599人)に対し、「していない」が347件で57.9%と最も多かった

No	項目	件数	割合 %
1	した	245	40.9%
2	していない	347	57.9%
3	無効回答	7	1.2%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

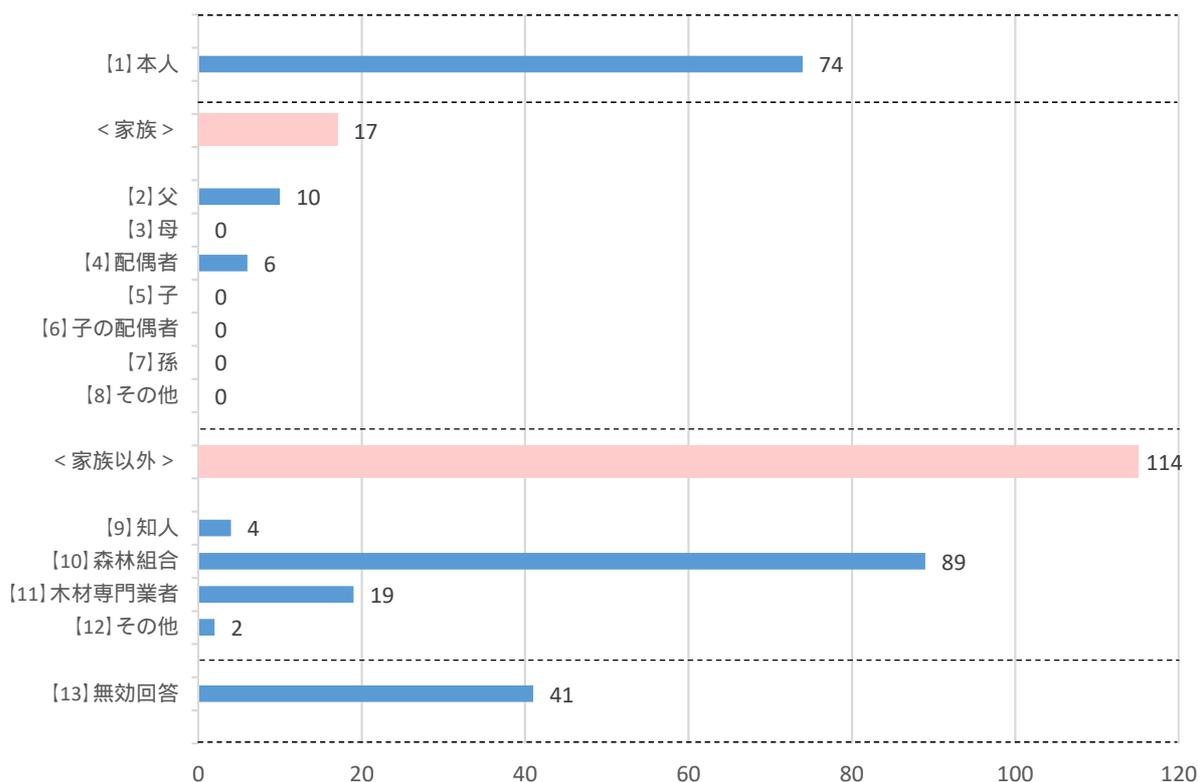
6 森林の管理についてうかがいます

【問24】 森林の手入れ(作業)をした人は誰ですか。(1つに を付けてください。)

【分析】 本人・家族・家族以外

- ・回答者(245人)に対し、「森林組合」が89件で36.3%と最も多かった
- ・次いで、「本人」が74件で30.2%と多かった
- ・「本人」、「家族」、「家族以外」では、「家族以外」が114件で46.5%と最も多かった

No	項目	件数	割合 %
	<本人>	74	30.2%
1	本人	74	30.2%
	<家族>	16	6.5%
2	父	10	4.1%
3	母	0	0.0%
4	配偶者	6	2.4%
5	子	0	0.0%
6	子の配偶者	0	0.0%
7	孫	0	0.0%
8	その他	0	0.0%
	<家族以外>	114	46.5%
9	知人	4	1.6%
10	森林組合	89	36.3%
11	木材専門業者	19	7.8%
12	その他	2	0.8%
	<無効回答>	41	16.7%
13	無効回答	41	16.7%
	回答者数	245	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

6 森林の管理についてうかがいます

【問24】 森林の手入れ(作業)をした人は誰ですか。(1つに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	シルバー人材、林研グループ
2	男性	60代	山間地(森林の近く)	家族、知人

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

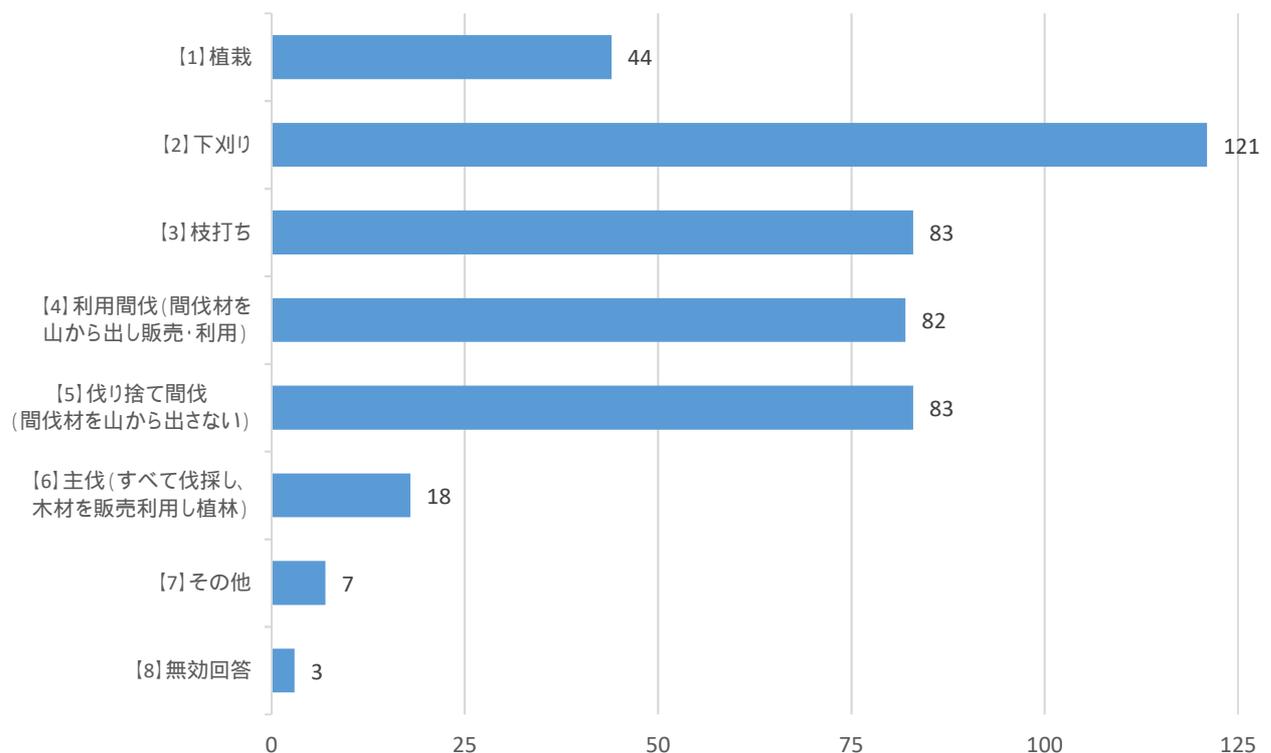
6 森林の管理についてうかがいます

【問25】 どのような手入れ(作業)をしましたか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(245人)に対し、「下刈り」が121件で49.4%と最も多かった
- ・次いで、「枝打ち」、「伐り捨て間伐(間伐材を山から出さない)」が各83件で33.9%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	植栽	44	18.0%
2	下刈り	121	49.4%
3	枝打ち	83	33.9%
4	利用間伐(間伐材を山から出し販売・利用)	82	33.5%
5	伐り捨て間伐(間伐材を山から出さない)	83	33.9%
6	主伐(すべて伐採し、木材を販売利用し植林)	18	7.3%
7	その他	7	2.9%
8	無効回答	3	1.2%
	回答者数	245	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

6 森林の管理についてうかがいます

【問25】 どのような手入れ(作業)をしましたか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	60代	山間地(森林の近く)	間伐材の一部をチェーンソーで角材にして自家利用
2	男性	60代	山間地(森林の近く)	侵入竹の除去、広葉樹植栽
3	男性	60代	山間地(森林の近く)	分からない
4	男性	70代	山間地(森林の近く)	除伐
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	しいたけの原木切り
6	男性	60代	山間地(森林の近く)	台風で倒木した杉の木を片付けた

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

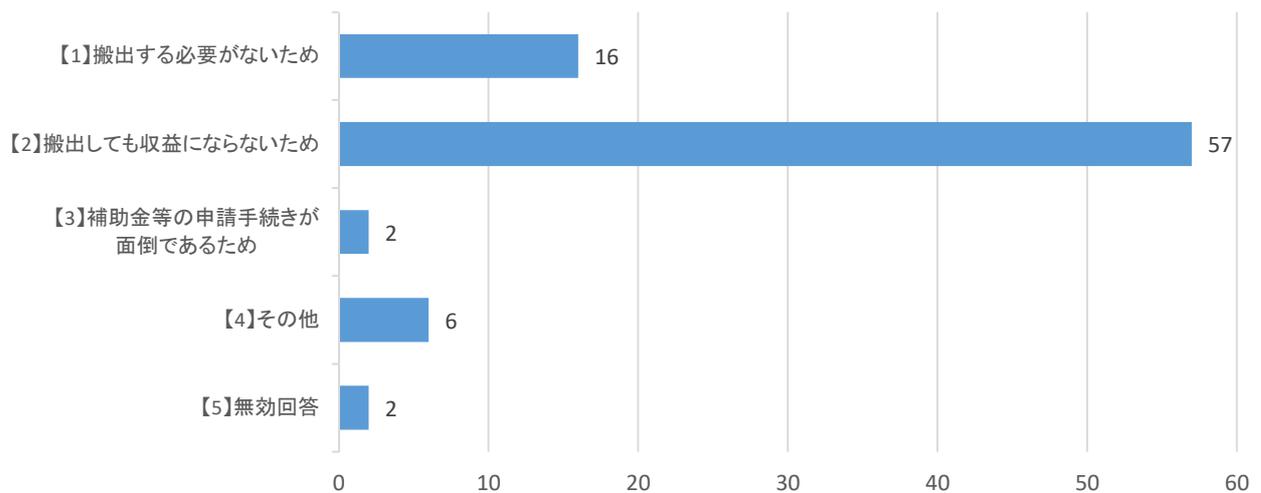
6 森林の管理についてうかがいます

【問26】 伐り捨て間伐をされた理由は次のどれに当てはまりますか。(1つに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(83人)に対し、「搬出しても収益にならないため」が57件で68.7%と最も多かった
- ・次いで、「搬出する必要がないため」が16件で19.3%と多かった

No	項目	件数	割合 %
1	搬出する必要がないため	16	19.3%
2	搬出しても収益にならないため	57	68.7%
3	補助金等の申請手続きが面倒であるため	2	2.4%
4	その他	6	7.2%
5	無効回答	2	2.4%
	回答者数	83	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

6 森林の管理についてうかがいます

【問26】 伐り捨て間伐をされた理由は次のどれに当てはまりますか。(1つに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	荒らさない様に
2	女性	50代	山間地(森林の近く)	搬出出来ないため
3	男性	70代	山間地(森林の近く)	炭焼きする人を後で知った。知ってたら搬出していた
4	男性	60代	山間地(森林の近く)	一人では無理
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	手間が掛かり過ぎる
6	男性	60代	山間地(森林の近く)	曲がり等品質に問題があったため

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

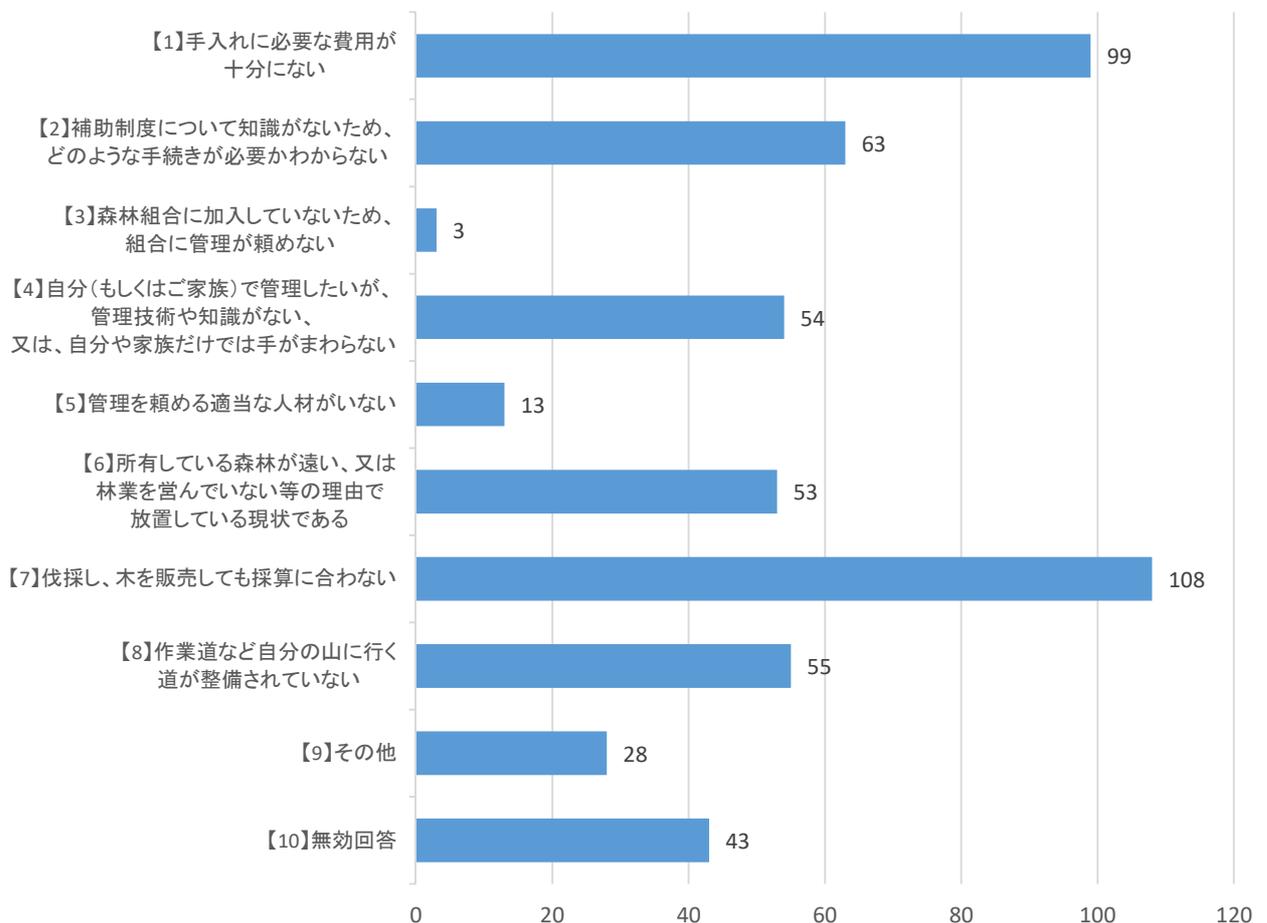
6 森林の管理についてうかがいます

【問27】 手入れ(作業)をしていない理由は何ですか。(2つまで○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(347人)に対し、「伐採し、木を販売しても採算に合わない」が108件で31.1%と最も多かった
- ・次いで、「手入れに必要な費用が十分でない」が99件で28.5%と多かった

No	項目	件数	割合%
1	手入れに必要な費用が十分でない	99	28.5%
2	補助制度について知識がないため、どのような手続きが必要かわからない	63	18.2%
3	森林組合に加入していないため、組合に管理が頼めない	3	0.9%
4	自分(もしくはご家族)で管理したいが、管理技術や知識がない、又は、自分や家族だけでは手がまわらない	54	15.6%
5	管理を頼める適当な人材がない	13	3.7%
6	所有している森林が遠い、又は林業を営んでいない等の理由で放置している現状である	53	15.3%
7	伐採し、木を販売しても採算に合わない	108	31.1%
8	作業道など自分の山に行く道が整備されていない	55	15.9%
9	その他	28	8.1%
10	無効回答	43	12.4%
	回答者数	347	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

6 森林の管理についてうかがいます

【問27】 手入れ(作業)をしていない理由は何ですか。(2つまで○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	女性	50代	山間地(森林の近く)	所有していないから
2	男性	70代	山間地(森林の近く)	5年前にしたから
3	男性	60代	山間地(森林の近く)	10年前に間伐した
4	男性	60代	山間地(森林の近く)	手入れの必要がないと認識している
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	伐採後、植樹していないため
6	女性	60代	山間地(森林の近く)	5年以上前にはした
7	男性	70代	山間地(森林の近く)	所有林の場所が分からない
8	男性	30代	山間地(森林の近く)	場所の特定も不十分で隣との境もよく分からない状態で。周りが何もしていないので
9	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	病気の為。障害者
10	女性	70代	平坦地(市街地、平野)	40年で手入れが必要ない
11	女性	50代	山間地(森林の近く)	そもそも場所が分からない。詳しく調べれば分かると思うがその気も無い
12	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	年齢的に意欲が湧かなかった
13	男性	60代	山間地(森林の近く)	森林組合へ依頼しているが出来ていない
14	男性	40代	山間地(森林の近く)	森林組合に加入しているが手入れされたか分からない
15	女性	50代	山間地(森林の近く)	役場で地図を貰ったことがあるが、場所も境界線も分からない
16	女性	70代	山間地(森林の近く)	10~15年前に森林組合に頼んでしたっきりです
17	女性	70代	山間地(森林の近く)	高齢の為
18	男性	30代	山間地(森林の近く)	周囲も放置されている。自分だけ手入れしたところで
19	男性	60代	山間地(森林の近く)	5年間はしていない
20	女性	70代	山間地(森林の近く)	森林組合に加入しているから手入れしているのかもしれないが何も連絡は来ないから分からない
21	男性	50代	山間地(森林の近く)	森林組合に管理をお願いしているが、5年間のうちに実績がない
22	男性	70代	山間地(森林の近く)	年齢

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

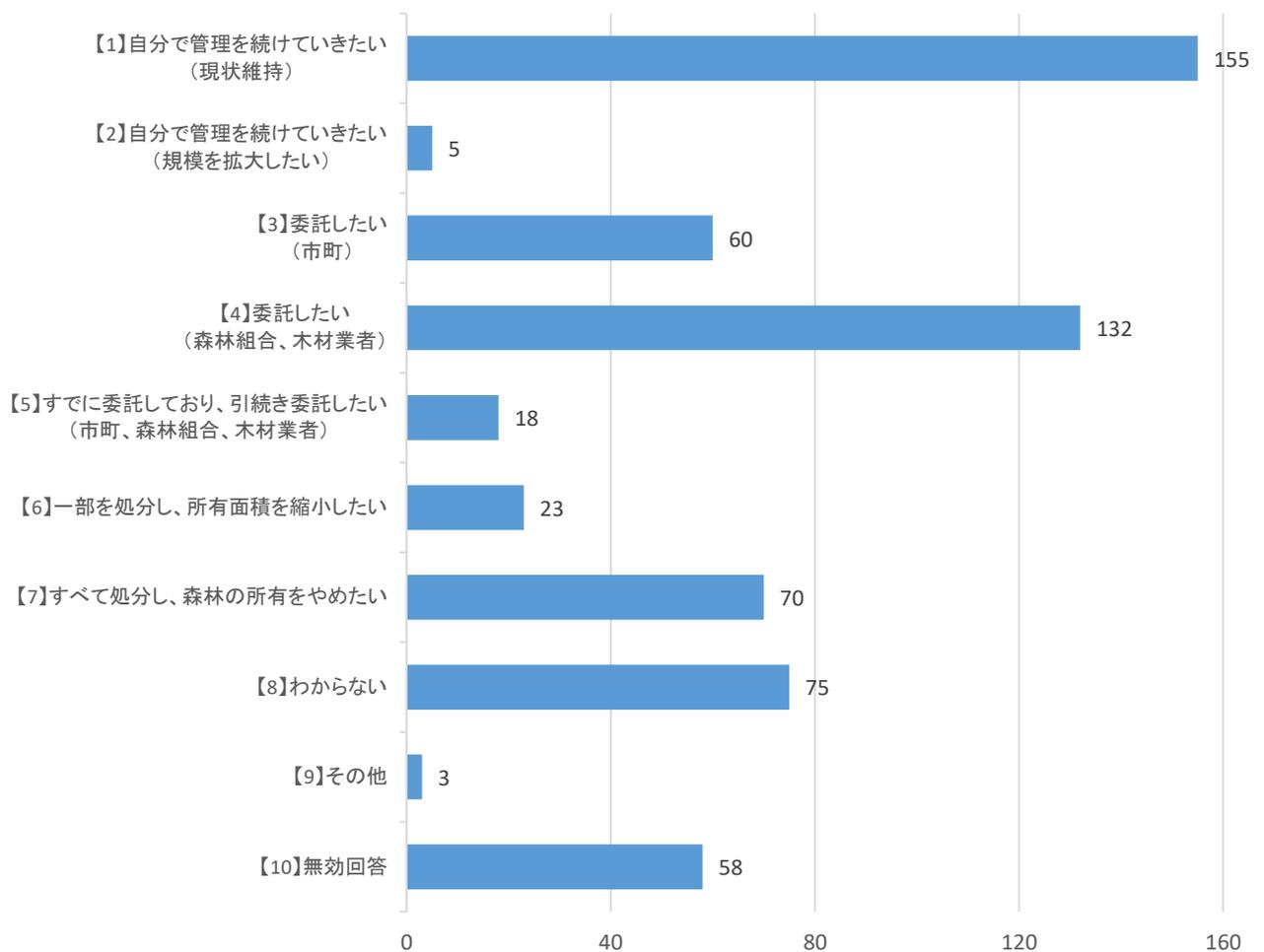
6 森林の管理についてうかがいます

【問28】 今後の経営管理についてどのように考えていますか。(1つに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(599人)に対し、「自分で管理を続けていきたい(現状維持)」が155件で25.9%と最も多かった
- ・次いで、「委託したい(森林組合、木材業者)」が132件で22.0%と多かった

No	項目	件数	割合%
1	自分で管理を続けていきたい(現状維持)	155	25.9%
2	自分で管理を続けていきたい(規模を拡大したい)	5	0.8%
3	委託したい(市町)	60	10.0%
4	委託したい(森林組合、木材業者)	132	22.0%
5	すでに委託しており、引き続き委託したい(市町、森林組合、木材業者)	18	3.0%
6	一部を処分し、所有面積を縮小したい	23	3.8%
7	すべて処分し、森林の所有をやめたい	70	11.7%
8	わからない	75	12.5%
9	その他	3	0.5%
10	無効回答	58	9.7%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

6 森林の管理についてうかがいます

【問28】 今後の経営管理についてどのように考えていますか。(1つに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	—	山間地(森林の近く)	山林すべて売りたい
2	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	次の世代に繋げたい
3	男性	60代	—	そのまま放置する。体力、お金を掛ける価値すらなく、又、処分する相手もない

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

6 森林の管理についてうかがいます

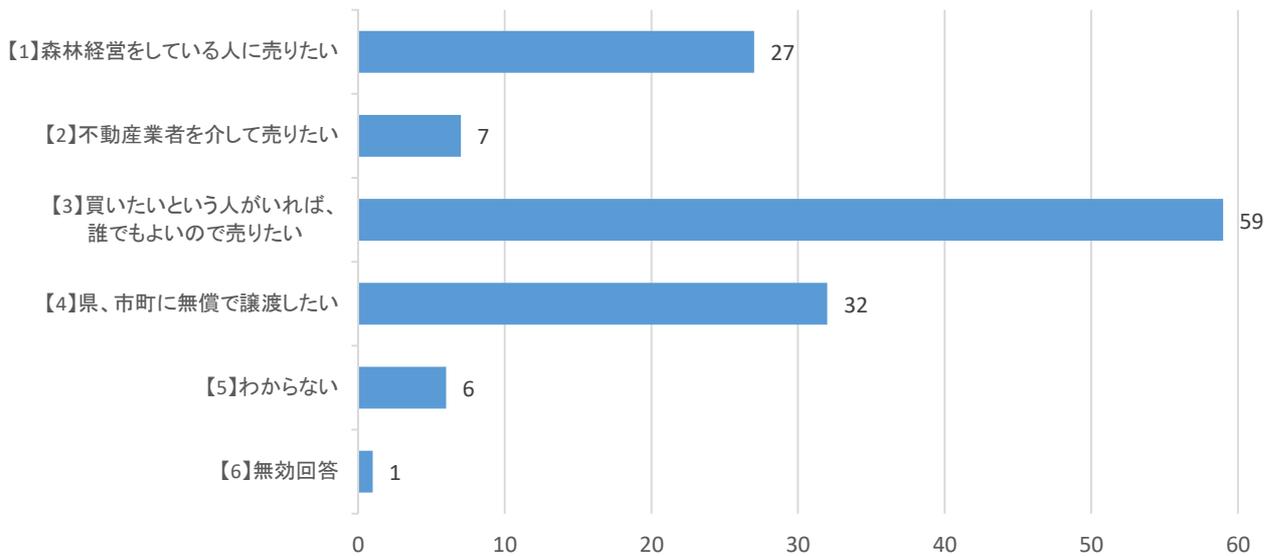
【問29】どのように処分したいですか。(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

・回答者(93人)に対し、「買いたいという人がいれば、誰でもよいので売りたい」が59件で63.4%と最も多かった

・次いで、「県、市町に無償で譲渡したい」が32件で34.4%と多かった

No	項目	件数	割合%
1	森林経営をしている人に売りたい	27	29.0%
2	不動産業者を介して売りたい	7	7.5%
3	買いたいという人がいれば、誰でもよいので売りたい	59	63.4%
4	県、市町に無償で譲渡したい	32	34.4%
5	わからない	6	6.5%
6	無効回答	1	1.1%
	回答者数	93	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

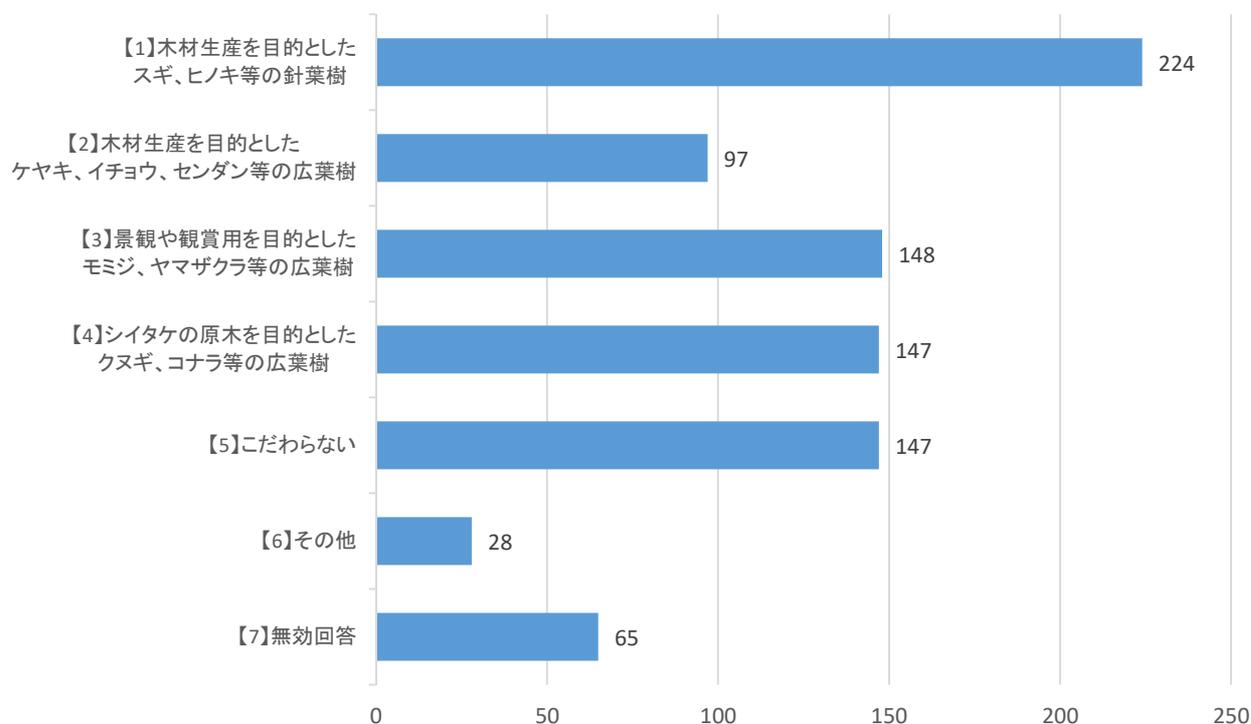
6 森林の管理についてうかがいます

【問30】もし、所有する森林の木を今後植え替えるとしたら、どのような樹種を植えたいですか。
(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(599人)に対し、「木材生産を目的としたスギ、ヒノキ等の針葉樹」が224件で37.4%と最も多かった
- ・次いで、「景観や観賞用を目的としたモミジ、ヤマザクラ等の広葉樹」が148件で24.7%と多かった

No	項目	件数	割合%
1	木材生産を目的としたスギ、ヒノキ等の針葉樹	224	37.4%
2	木材生産を目的としたケヤキ、イチヨウ、センダン等の広葉樹	97	16.2%
3	景観や観賞用を目的としたモミジ、ヤマザクラ等の広葉樹	148	24.7%
4	シイタケの原木を目的としたクヌギ、コナラ等の広葉樹	147	24.5%
5	こだわらない	147	24.5%
6	その他	28	4.7%
7	無効回答	65	10.9%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

6 森林の管理についてうかがいます

【問30】もし、所有する森林の木を今後植え替えるとしたら、どのような樹種を植えたいですか。
(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	50代	山間地(森林の近く)	地質にあった樹種とする
2	男性	60代	山間地(森林の近く)	環境(水浄化)、海水(漁村の方の漁獲量増につながる)のための広葉樹
3	男性	60代	山間地(森林の近く)	赤松
4	女性	50代	山間地(森林の近く)	植えない
5	男性	50代	山間地(森林の近く)	わからない
6	男性	70代	山間地(森林の近く)	水質保全に効果的な樹木
7	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	わからない
8	女性	60代	山間地(森林の近く)	植え替えない
9	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	現代に合う様に、又、50年60年先を考えた樹種
10	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	檜、椎の木みたいな昔からの木が良い
11	女性	70代	山間地(森林の近く)	分からない
12	男性	60代	山間地(森林の近く)	地形、地力を考えた植林を実施したい
13	男性	60代	山間地(森林の近く)	植え替えない
14	女性	60代	山間地(森林の近く)	植え替えなし
15	女性	60代	山間地(森林の近く)	自然保護の為の雑木
16	男性	60代	山間地(森林の近く)	オリーブ
17	男性	60代	—	植林は行わない
18	男性	60代	山間地(森林の近く)	今の植生環境に合わせた樹木と収穫を楽しむ雑木の中に点在する果樹(果樹園ではなく)
19	男性	60代	山間地(森林の近く)	植林すると成木まで管理作業が必要で、自然林として管理する

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

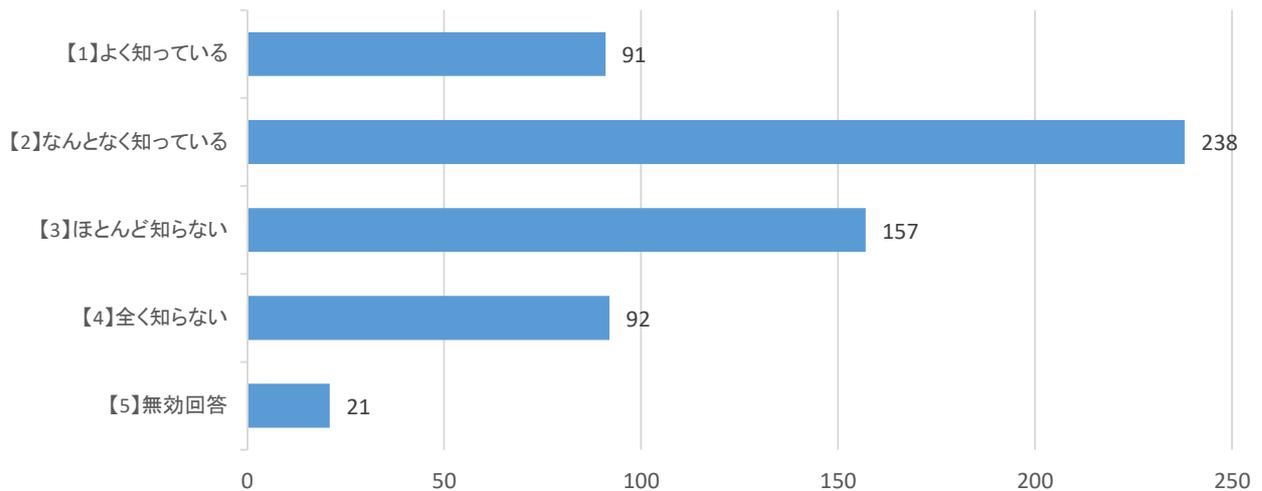
7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問31】 森林所有者等が行う森林整備に対して、市町や県からの補助金制度(造林事業等)があることを知っていますか。(1つに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(599人)に対し、「なんとなく知っている」が238件で39.7%と最も多かった
- ・次いで、「ほとんど知らない」が157件で26.2%と多かった
- ・「よく知っている」、「なんとなく知っている」等、肯定的な意見が54.9%であった

No	項目	件数	割合 %
1	よく知っている	91	15.2%
2	なんとなく知っている	238	39.7%
3	ほとんど知らない	157	26.2%
4	全く知らない	92	15.4%
5	無効回答	21	3.5%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

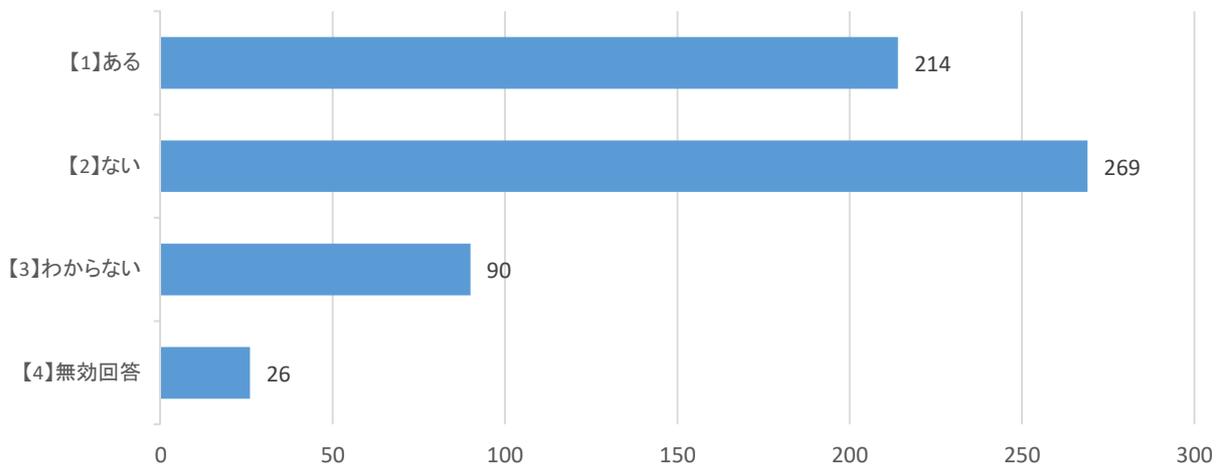
7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問32】 森林所有者等が行う森林整備に対する補助金制度(造林事業等)を1つでも利用したことがありますか。(1つに○を付けてください。)

【分析】

・回答者(599人)に対し、「ない」が269件で44.9%と最も多かった

No	項目	件数	割合%
1	ある	214	35.7%
2	ない	269	44.9%
3	わからない	90	15.0%
4	無効回答	26	4.3%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

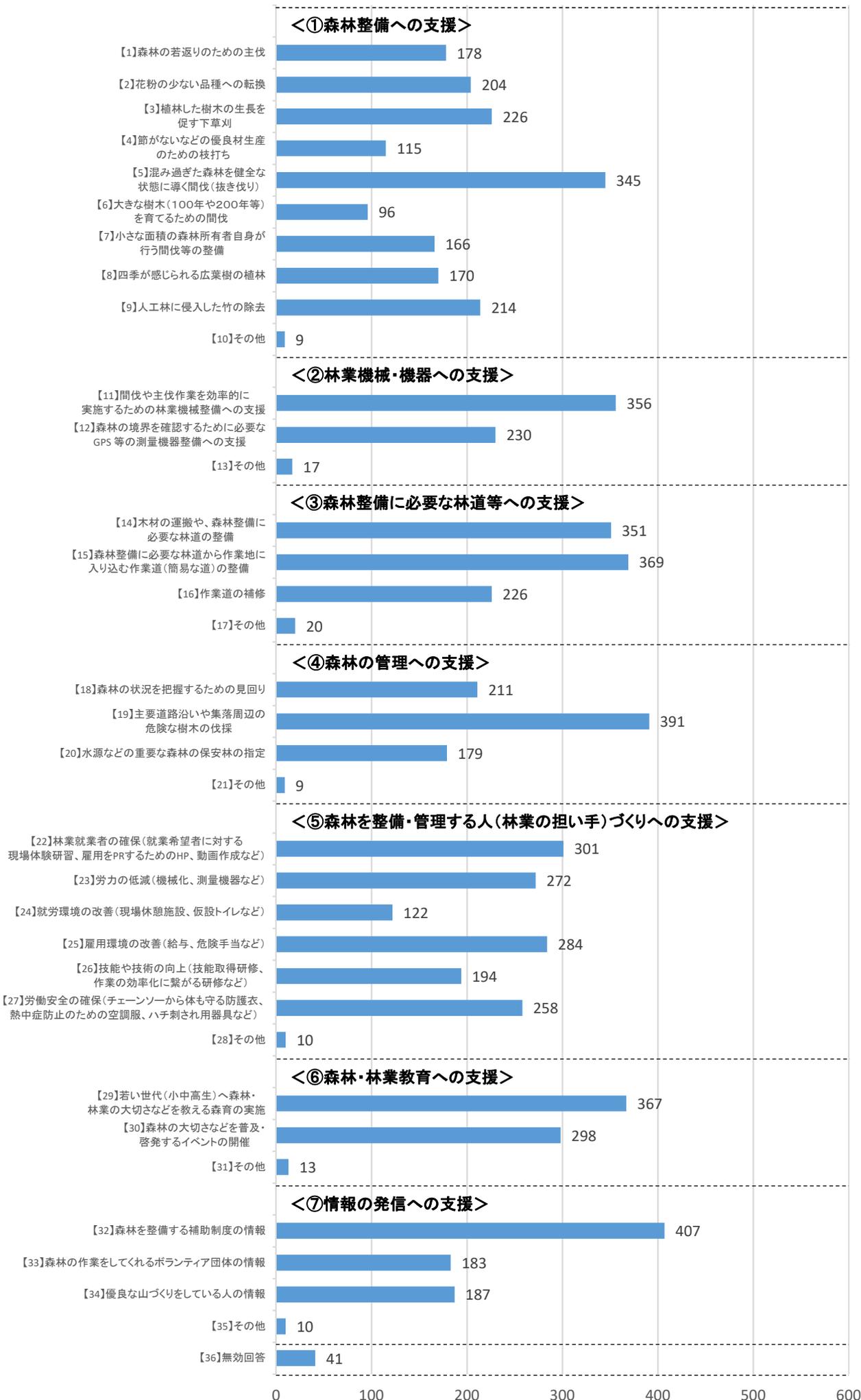
7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。
(当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

- ・回答者(599人)に対し、「森林を整備する補助制度の情報」が407件で67.9%と最も多かった
- ・次いで、「主要道路沿いや集落周辺の危険な樹木の伐採」が391件で65.3%と多かった

No	項目	件数	割合 %
<①森林整備への支援>			
1	森林の若返りのための主伐	178	29.7%
2	花粉の少ない品種への転換	204	34.1%
3	植林した樹木の生長を促す下草刈	226	37.7%
4	節がないなどの優良材生産のための枝打ち	115	19.2%
5	混み過ぎた森林を健全な状態に導く間伐(抜き伐り)	345	57.6%
6	大きな樹木(100年や200年等)を育てるための間伐	96	16.0%
7	小さな面積の森林所有者自身が行う間伐等の整備	166	27.7%
8	四季が感じられる広葉樹の植林	170	28.4%
9	人工林に侵入した竹の除去	214	35.7%
10	その他	9	1.5%
<②林業機械・機器への支援>			
11	間伐や主伐作業を効率的に実施するための林業機械整備への支援	356	59.4%
12	森林の境界を確認するために必要なGPS等の測量機器整備への支援	230	38.4%
13	その他	17	2.8%
<③森林整備に必要な林道等への支援>			
14	木材の運搬や、森林整備に必要な林道の整備	351	58.6%
15	森林整備に必要な林道から作業地に入り込む作業道(簡易な道)の整備	369	61.6%
16	作業道の補修	226	37.7%
17	その他	20	3.3%
<④森林の管理への支援>			
18	森林の状況を把握するための見回り	211	35.2%
19	主要道路沿いや集落周辺の危険な樹木の伐採	391	65.3%
20	水源などの重要な森林の保安林の指定	179	29.9%
21	その他	9	1.5%
<⑤森林を整備・管理する人(林業の担い手)づくりへの支援>			
22	林業就業者の確保(就業希望者に対する現場体験研習、雇用をPRするためのHP、動画作成など)	301	50.3%
23	労力の低減(機械化、測量機器など)	272	45.4%
24	就労環境の改善(現場休憩施設、仮設トイレなど)	122	20.4%
25	雇用環境の改善(給与、危険手当など)	284	47.4%
26	技能や技術の向上(技能取得研修、作業の効率化に繋がる研修など)	194	32.4%
27	労働安全の確保(チェーンソーから体も守る防護衣、熱中症防止のための空調服、ハチ刺され用器具など)	258	43.1%
28	その他	10	1.7%
<⑥森林・林業教育への支援>			
29	若い世代(小中高生)へ森林・林業の大切さなどを教える森育の実施	367	61.3%
30	森林の大切さなどを普及・啓発するイベントの開催	298	49.7%
31	その他	13	2.2%
<⑦情報の発信への支援>			
32	森林を整備する補助制度の情報	407	67.9%
33	森林の作業をしてくれるボランティア団体の情報	183	30.6%
34	優良な山づくりをしている人の情報	187	31.2%
35	その他	10	1.7%
36	無効回答	41	6.8%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【①森林整備への支援】

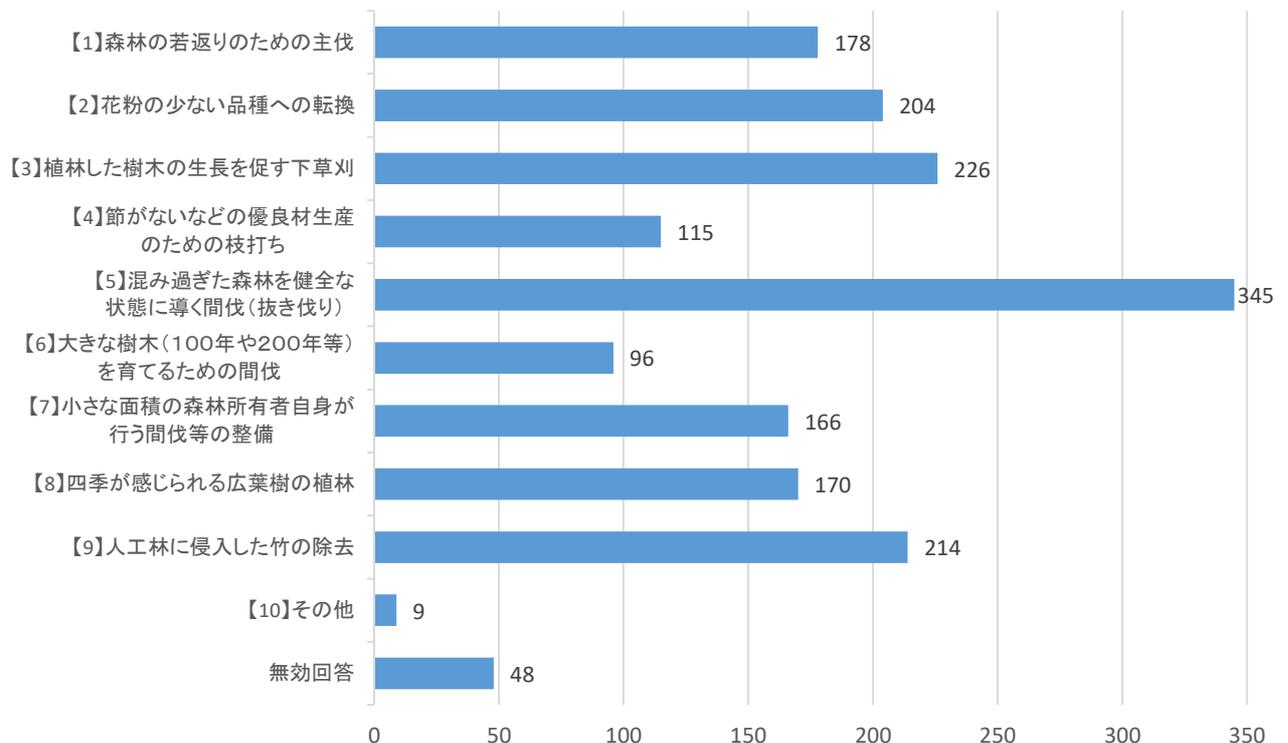
(1～10の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

・回答者(599人)に対し、「混み過ぎた森林を健全な状態に導く間伐(抜き伐り)」が345件で57.6%と最も多かった

・次いで、「植林した樹木の生長を促す下草刈」が226件で37.7%と多かった

No	項目	件数	割合%
1	森林の若返りのための主伐	178	29.7%
2	花粉の少ない品種への転換	204	34.1%
3	植林した樹木の生長を促す下草刈	226	37.7%
4	節がないなどの優良材生産のための枝打ち	115	19.2%
5	混み過ぎた森林を健全な状態に導く間伐(抜き伐り)	345	57.6%
6	大きな樹木(100年や200年等)を育てるための間伐	96	16.0%
7	小さな面積の森林所有者自身が行う間伐等の整備	166	27.7%
8	四季が感じられる広葉樹の植林	170	28.4%
9	人工林に侵入した竹の除去	214	35.7%
10	その他	9	1.5%
	無効回答	48	8.0%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【①森林整備への支援】

(1～10の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	間伐道、輸送車道の支援
2	男性	30代	山間地(森林の近く)	保全、整備をする為の人材育成や環境作り
3	女性	50代	山間地(森林の近く)	森林を伐採した後、植林が必要だと思うが植樹、植林後の下刈りなど整備を委託する度に支払いが生じ、木材を売ったとしてもその後の管理を考えると伐採を躊躇する。農業や林業へ従事していない所有者への伐採後の管理支援
4	男性	60代	山間地(森林の近く)	所有者不在森林に対する、希望者への管理委託制度など。(市町村が不在者に代わって管理し、活用希望者への管理委託など)
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	市町村道と同じように、山林の維持管理に必要な作業道路の維持管理

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

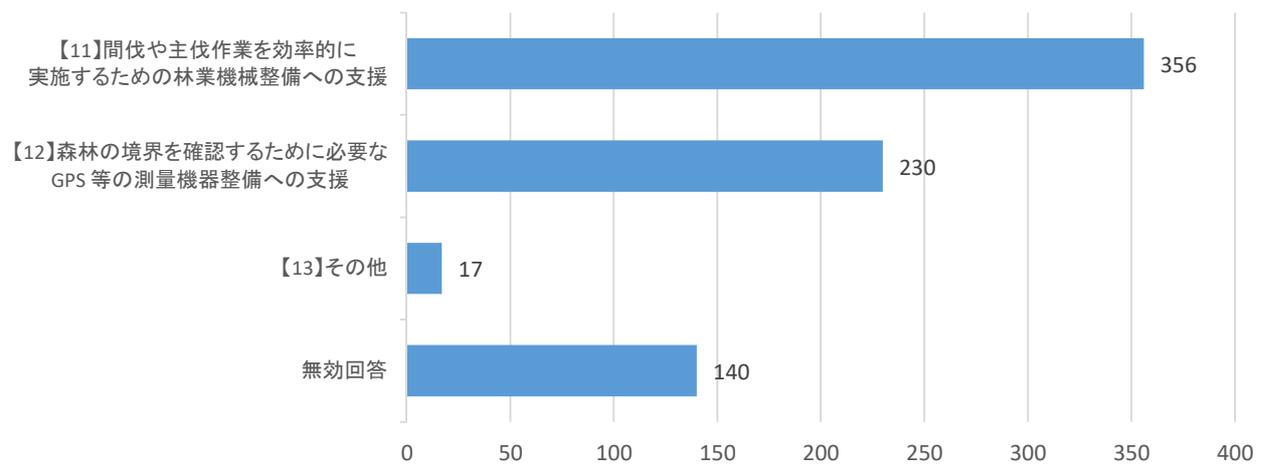
【②林業機械・機器への支援】

(11～13の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

・回答者(599人)に対し、「間伐や主伐作業を効率的に実施するための林業機械整備への支援」が356件で59.4%と最も多かった

No	項目	件数	割合 %
11	間伐や主伐作業を効率的に実施するための林業機械整備への支援	356	59.4%
12	森林の境界を確認するために必要なGPS等の測量機器整備への支援	230	38.4%
13	その他	17	2.8%
	無効回答	140	23.4%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【②林業機械・機器への支援】

(11～13の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	女性	60代	山間地(森林の近く)	分からない
2	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	山を荒らす機械はいらない
3	男性	70代	山間地(森林の近く)	自分で作業を行う事は考えていない
4	男性	70代	山間地(森林の近く)	人手不足にて機械に頼らねば効率が上がらない
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	よく分からない
6	男性	50代	山間地(森林の近く)	管理については森林組合に依頼しているので森林組合への支援は11、12とも必要
7	男性	70代	山間地(森林の近く)	小面積の所有者でも利用できる小型の機械機器への支援
8	男性	50代	山間地(森林の近く)	一つの山を複数の地権者が所有しており、境界線も分かりにくく道もありません行政で一括管理出来ませんか。ほぼ30年ほど放置されています
9	男性	60代	山間地(森林の近く)	杉檜以外の支援。森林＝杉檜の人工林、という前提に立ちすぎているのでは(笑)
10	男性	60代	山間地(森林の近く)	行政への山林物納制度

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【③森林整備に必要な林道等への支援】

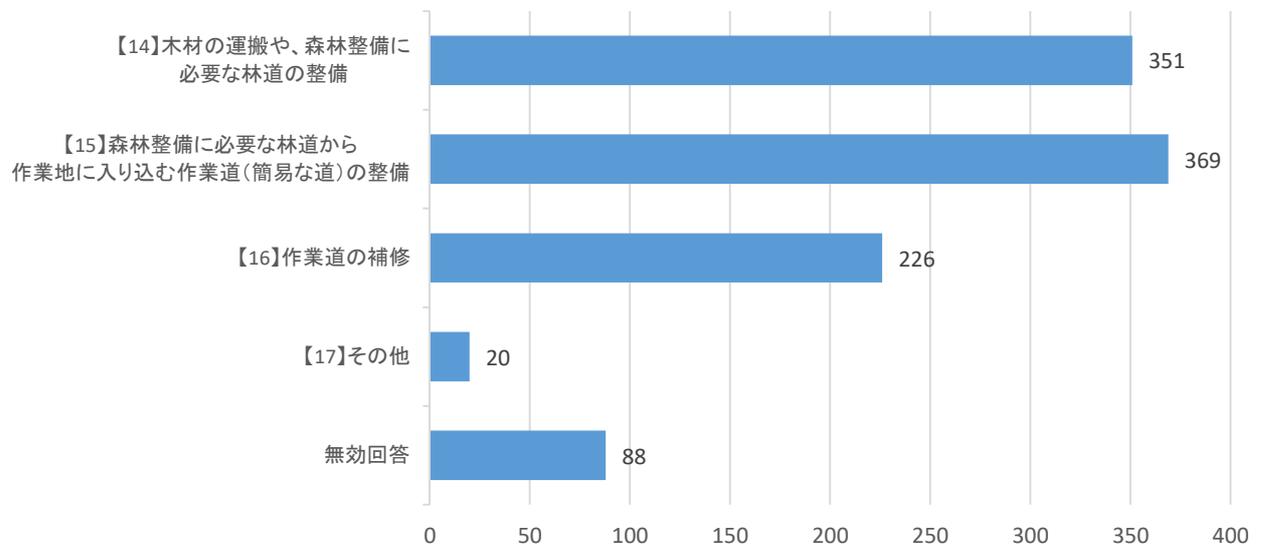
(14～17の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

・回答者(599人)に対し、「森林整備に必要な林道から作業地に入り込む作業道(簡易な道)の整備」が369件で61.6%と最も多かった

・次いで、「木材の運搬や、森林整備に必要な林道の整備」が351件で58.6%と多かった

No	項目	件数	割合 %
14	木材の運搬や、森林整備に必要な林道の整備	351	58.6%
15	森林整備に必要な林道から作業地に入り込む作業道(簡易な道)の整備	369	61.6%
16	作業道の補修	226	37.7%
17	その他	20	3.3%
	無効回答	88	14.7%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【③森林整備に必要な林道等への支援】

(14～17の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	林道、作業道を造って山が荒れ、降雨時に災害が発生している。林道光害、農地へ土砂の流入
2	女性	60代	山間地(森林の近く)	分からない
3	男性	70代	山間地(森林の近く)	新設道路
4	男性	70代	山間地(森林の近く)	林道の維持管理
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	作業道を作ったら大雨に対する排水を考えてほしい。それが原因で土砂崩れが起きた所も多いため
6	男性	60代	山間地(森林の近く)	道路敷地の除草、夏の草切り
7	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	森林整備にまず林道の整備、管理が一番と思います
8	男性	60代	山間地(森林の近く)	よく分からない
9	男性	60代	山間地(森林の近く)	森林地の別利用を考えて森林整備に捉われず、山全体の活用を考えよう
10	男性	60代	山間地(森林の近く)	市道、農林道の拡大(10トン車が通れる道造り)
11	男性	70代	山間地(森林の近く)	林道に覆い被さる雑木が繁茂して通行を妨げており、緊急に伐採支援がほしい。林業のみならず農業管理道でもあるので願います
12	男性	60代	山間地(森林の近く)	林道の維持管理に対する助成
13	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	林道までの県道、市道等の拡張整備(大型のダンプ等が入らない為)

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【④森林の管理への支援】

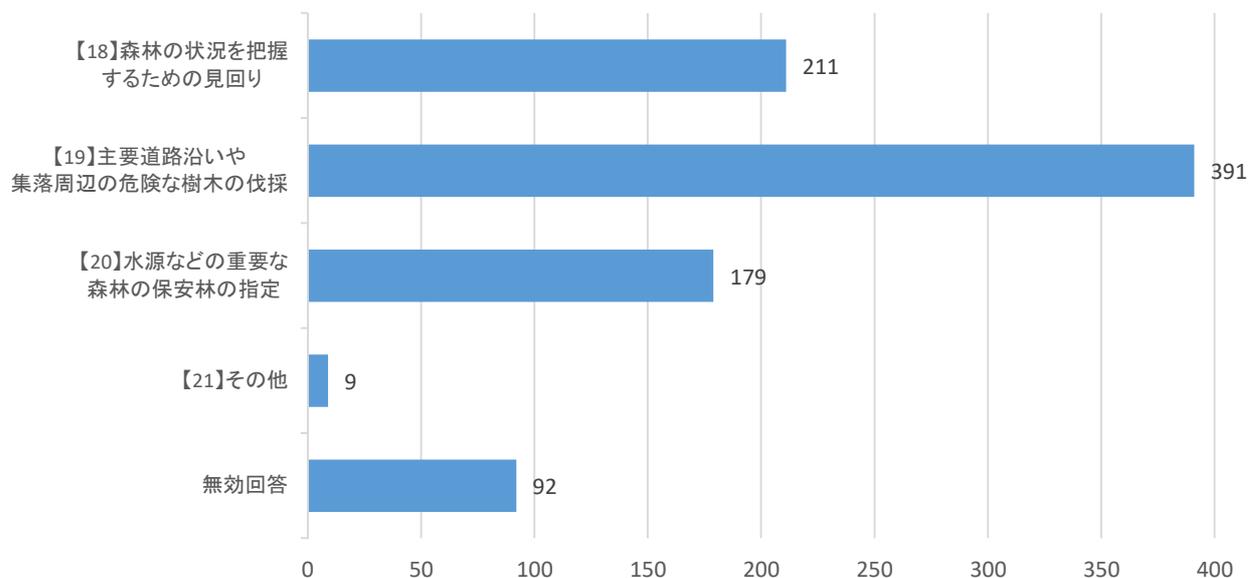
(18～21の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

・回答者(599人)に対し、「主要道路沿いや集落周辺の危険な樹木の伐採」が391件で65.3%と最も多かった

・次いで、「森林の状況を把握するための見回り」が211件で35.2%と多かった

No	項目	件数	割合 %
18	森林の状況を把握するための見回り	211	35.2%
19	主要道路沿いや集落周辺の危険な樹木の伐採	391	65.3%
20	水源などの重要な森林の保安林の指定	179	29.9%
21	その他	9	1.5%
	無効回答	92	15.4%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【④森林の管理への支援】

(18～21の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	女性	60代	山間地(森林の近く)	分からない
2	男性	60代	山間地(森林の近く)	主要道路沿いからの美観整備(間伐、枝打ち等)
3	男性	60代	山間地(森林の近く)	よく分からない
4	男性	60代	山間地(森林の近く)	盗伐を防ぐ為の法整備や市場や納入先での伐採証明の提示等の対策等

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【⑤森林を整備・管理する人(林業の担い手)づくりへの支援】

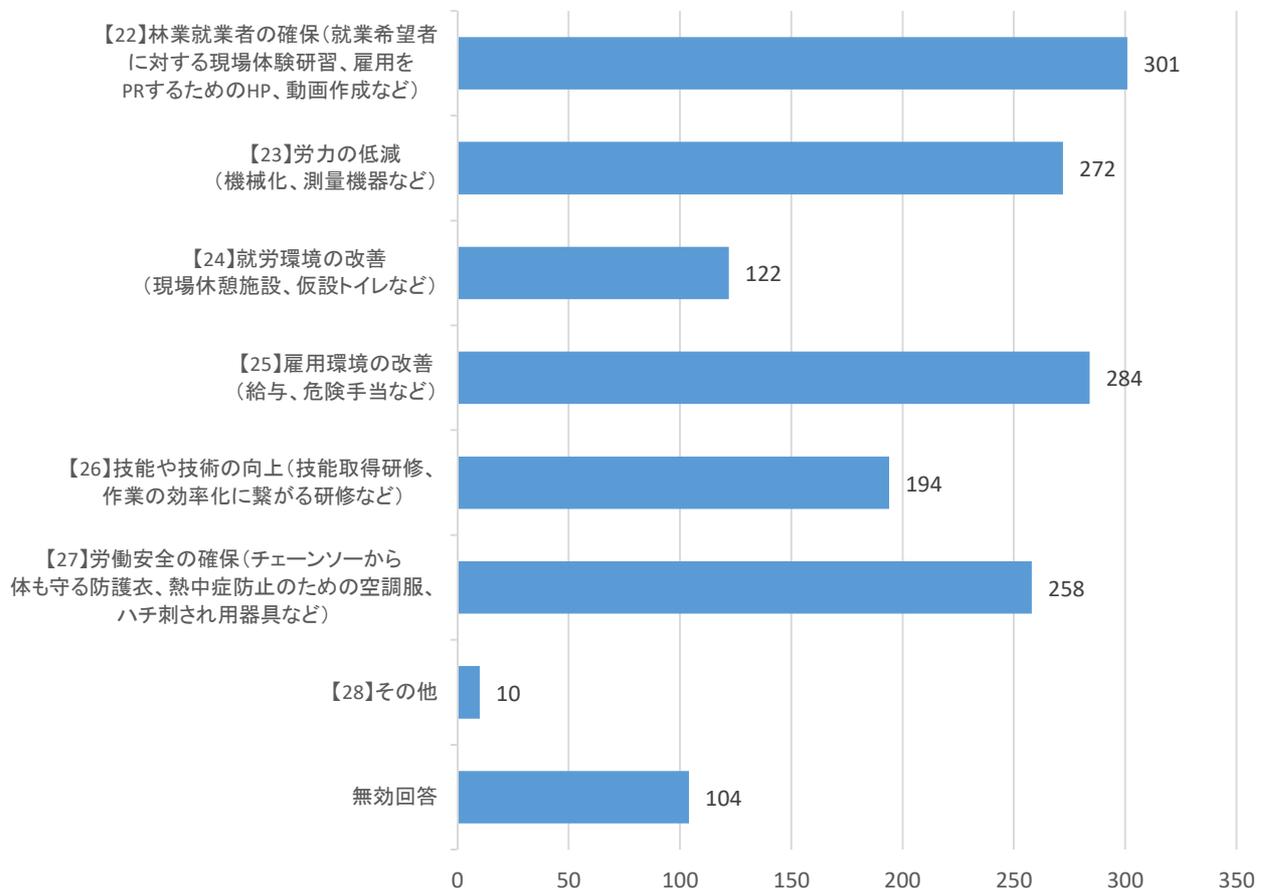
(22～28の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

・回答者(599人)に対し、「林業就業者の確保(就業希望者に対する現場体験研習、雇用をPRするためのHP、動画作成など)」が301件で50.3%と最も多かった

・次いで、「雇用環境の改善(給与、危険手当など)」が284件で47.4%と多かった

No	項目	件数	割合 %
22	林業就業者の確保(就業希望者に対する現場体験研習、雇用をPRするためのHP、動画作成など)	301	50.3%
23	労力の低減(機械化、測量機器など)	272	45.4%
24	就労環境の改善(現場休憩施設、仮設トイレなど)	122	20.4%
25	雇用環境の改善(給与、危険手当など)	284	47.4%
26	技能や技術の向上(技能取得研修、作業の効率化に繋がる研修など)	194	32.4%
27	労働安全の確保(チェーンソーから体も守る防護衣、熱中症防止のための空調服、ハチ刺され用器具など)	258	43.1%
28	その他	10	1.7%
	無効回答	104	17.4%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【⑤森林を整備・管理する人(林業の担い手)づくりへの支援】

(22～28の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	—	山間地(森林の近く)	ベテランの雇用
2	女性	60代	山間地(森林の近く)	分からない
3	男性	60代	山間地(森林の近く)	下刈り作業の軽減
4	男性	60代	山間地(森林の近く)	よく分からない
5	女性	40代	山間地(森林の近く)	切り捨て伐採の集積作業がひどい。径30cmはざら。それを人の手で寄せろと言う。60kgは普通。みんな腰を痛めて辞めていく
6	男性	40代	山間地(森林の近く)	林業を企業として成り立つようにするための企業人の育成
7	男性	60代	山間地(森林の近く)	行政が伐採希望地をシステム化により大規模団地化を図り、伐採コストを安価にし業者斡旋を行う

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

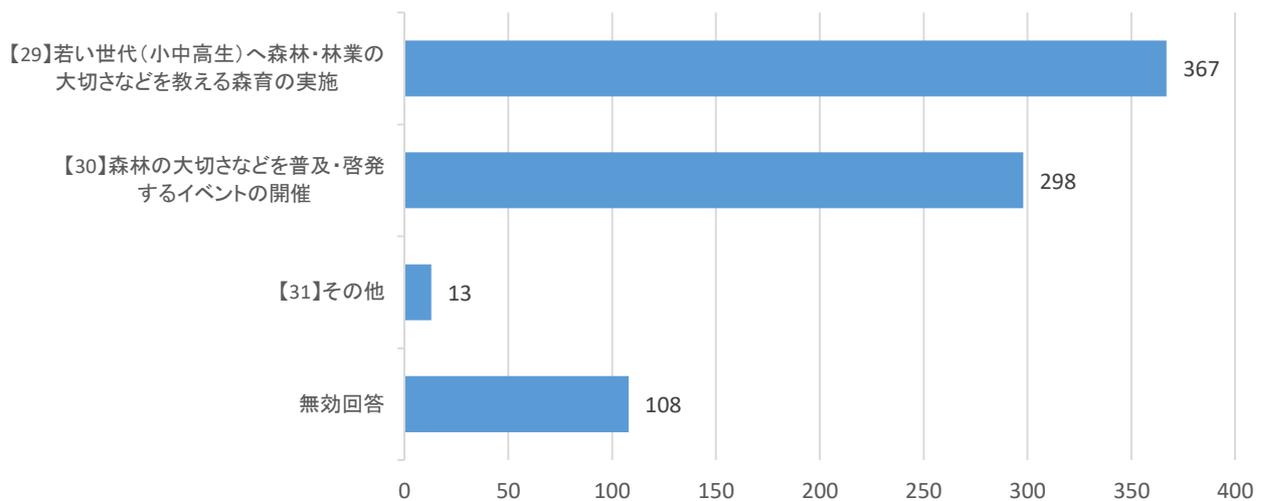
【⑥森林・林業教育への支援】

(29～31の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】

・回答者(599人)に対し、「若い世代(小中高生)へ森林・林業の大切さなどを教える森育の実施」が367件で61.3%と最も多かった

No	項目	件数	割合 %
29	若い世代(小中高生)へ森林・林業の大切さなどを教える森育の実施	367	61.3%
30	森林の大切さなどを普及・啓発するイベントの開催	298	49.7%
31	その他	13	2.2%
	無効回答	108	18.0%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【⑥森林・林業教育への支援】

(29～31の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	70代	山間地(森林の近く)	伊万里農林高校林業科のように専門学校が衰退してしまった現状が今の現状。根本的に見直しが必要
2	男性	50代	山間地(森林の近く)	興味なし
3	男性	60代	山間地(森林の近く)	遠足等で森林浴を行う
4	男性	60代	山間地(森林の近く)	最近風水害を見ると森林の大切さを痛感するが、やはりメリットとデメリットがあるのも実感している。本当の森林とは何か
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	就労できる環境作り
6	男性	60代	山間地(森林の近く)	よく分からない
7	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	林業で食べていけるモデルを作ること。それを若い世代に見せる
8	男性	60代	山間地(森林の近く)	現所有者の高齢により未登記が増加し、関係者に連絡できない山林が増加する。所有山林の伐採を条件に、行政への山林預託制度

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

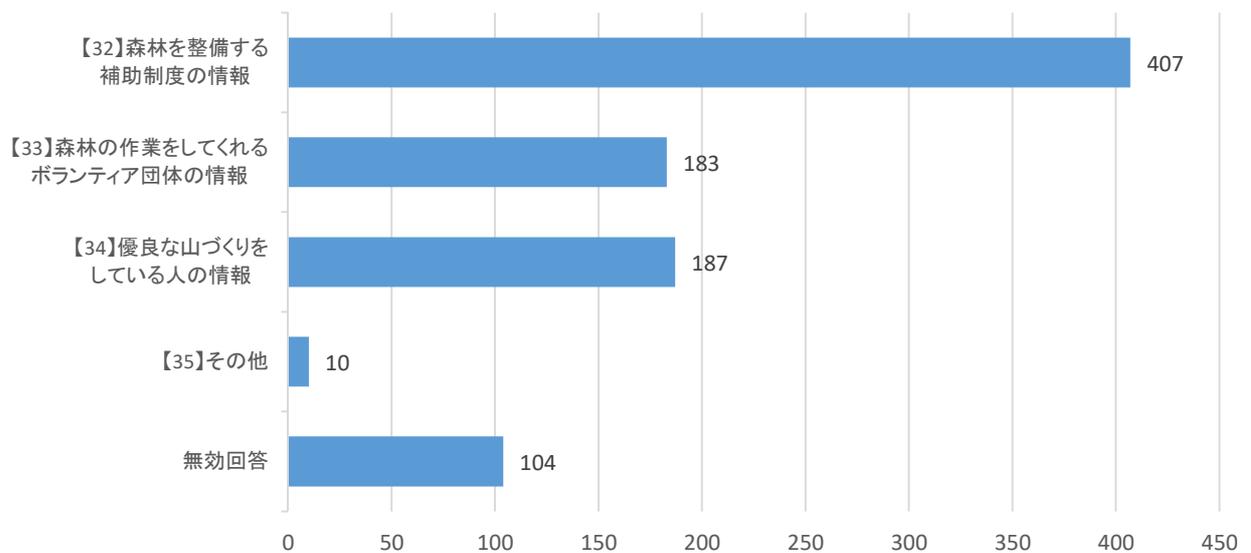
【⑦情報の発信への支援】

(32～35の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

【分析】⑦情報の発信への支援

- ・回答者(599人)に対し、「森林を整備する補助制度の情報」が407件で67.9%と最も多かった
- ・次いで、「優良な山づくりをしている人の情報」が187件で31.2%と多かった

No	項目	件数	割合 %
32	森林を整備する補助制度の情報	407	67.9%
33	森林の作業をしてくれるボランティア団体の情報	183	30.6%
34	優良な山づくりをしている人の情報	187	31.2%
35	その他	10	1.7%
	無効回答	104	17.4%
	回答者数	599	100.0%



【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

【問33】 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思いますか。

【⑦情報の発信への支援】

(32～35の当てはまるものすべてに○を付けてください。)

その他の意見は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	その他の意見
1	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	とにかく山、森林に目を向ける事。原点は水
2	男性	50代	山間地(森林の近く)	興味なし
3	男性	60代	山間地(森林の近く)	集会など会議の検討
4	男性	60代	山間地(森林の近く)	よく分からない
5	男性	60代	山間地(森林の近く)	動物が生息できる環境整備を行い、動物保護区域の設定

【A】個人用 「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

【問34】 所有している森林(山)のことでお困りのことがあれば記入してください。

山や森林について日ごろ感じていることの見解は以下のとおりである。

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
1	男性	60代	山間地(森林の近く)	良材、径が大きい木材を使って家を建てると固定資産税が高くなるため、外材や集合材(機械利用時高確率で強度も高まるということで、これで十分と考えられている)の利用が高まり、国内産の大きな柱や梁が減少している。借金をして家を建てる人がほとんどなのに(材料費の支払いで精一杯な上に)、材の良さで課税額が増えすぎて利用率を見送らざるを得ず、そのおかげで国産材の利用率が落ち、家の強度も落ちることになっていることを総合的に考え、固定資産税の計算方法を見直すべきと思う。家の面積(建坪)に課税の根拠をもっていない、消費税も払っているのに、更に固定資産税を借金までしている人から取る国の考えを根本的に改めなければ、国産材の利用率、林業が成り立たない現状は変わらないと思う。風水害に対する強度、耐久など国民の生活を考えて木材の太さ、良材さに対する課税評価を止めるべき。国に働きかけて欲しい
2	女性	40代	山間地(森林の近く)	森林を所有しているが利点が無く、管理をきちんとしておいたら余計にお金がかかり大変。所有し管理してもらいたいのであれば利点を作ってほしい。森林を所有したい、してよかったと思う事が無い。リフォームで木材を使いたくても余計にお金がかかり意味がない
3	男性	70代	山間地(森林の近く)	後継者がいない
4	男性	70代	山間地(森林の近く)	森林組合に依頼しているが作業がされていない
5	男性	40代	山間地(森林の近く)	全て県市に譲りたい。買ってほしい。いらぬ
6	男性	70代	山間地(森林の近く)	後継者がいないために早急に売却したい
7	男性	70代	山間地(森林の近く)	森林へ行く林道が無いところがある
8	男性	60代	山間地(森林の近く)	親の代に山林を購入しているが、商売をしていて山林の事は何も分からない。30年以上手入れをしておらず荒れていると思う。生活もあるため、誰かに買ってほしいが、難しいらしく、無償ではなく市や県に買ってもらえれば有難い事です
9	男性	70代	山間地(森林の近く)	材木搬出の為、作業道を作るが、大雨で川となり山が崩れる
10	男性	60代	山間地(森林の近く)	特になし
11	男性	60代	山間地(森林の近く)	後継者がいない
12	男性	70代	山間地(森林の近く)	木材の収入が無い(安い)。境界が分からない。竹が侵入している。後継がない
13	—	60代	平坦地(市街地、平野)	私は船員で、何でこんな問が来るのか分からない。森林業者とか農業の人に出すべきでは。後の問はそんな問には答えていません。全国で山林は大事に。災害は山から出てくる
14	男性	50代	山間地(森林の近く)	集落の過疎化が進み、荒廃した山林が増加している。何十年も手入れして育てた山林も売れば安い、売れば植栽しなければならない。林道、作業道が無いため、歩いて山へ行かなければならない
15	女性	50代	平坦地(市街地、平野)	あちこちに所有していますが、親から相続しただけで場所もよく分からない、固定資産税を払い続けたくない。息子に相続しても負担をかけるだけなので、本当はいらぬし、誰かに譲っても良いし、自治体で買ってくれるなら買ってほしい。林業や農業をしているわけではないので必要ありません
16	男性	70代	山間地(森林の近く)	全体的に分からない
17	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	杉、ヒノキ等を出したいが道が無い。ワイヤーをかけないと出せない
18	男性	70代	山間地(森林の近く)	民家と隣接している山林がある。台風、積雪時に倒れこむ、折木の時が心配である。伐採しても次の内側に残った木が第二の倒木となる
19	女性	60代	山間地(森林の近く)	山が荒れてきています。大雨や台風の時に怖い思いもします。しかし、山の手入れが出来ない高齢者が多くなりました。30~40年前までは美しい森林が多かったのですが、少々寂しい気がしております
20	男性	60代	山間地(森林の近く)	自伐林業が推進されている中で機械購入の補助がありません。個人で間伐搬出している人への手厚い援助が必要です
21	男性	60代	山間地(森林の近く)	粗大ゴミ(タイヤ、電化製品等)の不法投棄が横行している

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
22	男性	60代	山間地(森林の近く)	水田の周りの森林で日影ができて困っている
23	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	高齢で山林の管理が出来なくなっている
24	男性	60代	山間地(森林の近く)	竹が侵入して困っている
25	男性	60代	山間地(森林の近く)	作業道が無い。自分の山林に入れない。間伐も出来ない
26	男性	70代	平坦地(市街地、平野)	後継者がいないので安く売りたい
27	男性	60代	山間地(森林の近く)	補助事業で整備を行うとしても、対象面積が足りないために出来ない
28	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	50~60年前、父が杉の苗木を植えたが大きくなって伐採するようになったが、山は遠く、私も80才を越えて、山はずっと放置している。市役所に数年通ってやっと保安林にしてもらい放置している。売っても赤字となるので保安林として放っている
29	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	特にありません
30	男性	50代	山間地(森林の近く)	祖父、父ませであった森林。今更自分が手入れをすとなると「面倒臭い」が一番最初に思う。第一に山(森林)がどこに有るかもしっかり把握していない。疲れることが嫌。それでも先祖が守り、増やしてきた森林である事は分かっておりそうにかしたい、手入れしたい。以上の様な事で山林に対しては思いが葛藤しております。手放したくもない
31	男性	70代	山間地(森林の近く)	作業道路が無いために自分の山に行くことが出来ない
32	男性	70代	山間地(森林の近く)	コスト低減のための林道の整備、道路幅の拡張等に係る支援事業(森林所有者へ)等の森林事業制度を県民だより等の情報誌に提供お願いします
33	男性	60代	山間地(森林の近く)	自分の山林を上空から地図で確認したい。地番と写真で確認できれば助かる
34	男性	70代	山間地(森林の近く)	檜を植えていたが竹が侵入してきて増えて困っている
35	女性	60代	山間地(森林の近く)	住宅購入時に隣接した山の購入を依頼され、知識も無く購入した。針葉樹を伐採して広葉樹を植えた。維持の仕方が分からず、毎年、庭師に頼み広葉樹の伐採をしたが、管理方法が分からない。竹が出て取ったが広がり、年に数回下刈りを半分程度しかできないでいる。方法を知りたい。相談先を知りたい
36	女性	60代	山間地(森林の近く)	孟宗竹の伐採をしてほしい。森林の中にあるので
37	男性	80代以上	平坦地(市街地、平野)	有明海の近くに住んでいるので山の事はあまり感じなくてすみません。ところで海でゴミが多くなっています。ペットボトル、空き缶など毎年多くなっています
38	—	80代以上	山間地(森林の近く)	81才になりました。今後、息子などがどう山に対して関心を持ってくれるのかが分からない
39	男性	70代	山間地(森林の近く)	後継者がいないので、伐採適期も売れない。売却後の手入れが出来ない。経費が大きい
40	女性	60代	山間地(森林の近く)	後継者がいない
41	女性	60代	山間地(森林の近く)	私と夫(主人)は年を取って体も衰えてきました。子供(長男)は山はいらないと家から出ました。これから山(森林)はどうなるのか心配です。竹は猪が荒らします。後継者がいない
42	男性	70代	山間地(森林の近く)	所有地への作業道開設するのに対し、隣接地の所有者の了解を受けるのに苦労する事
43	男性	60代	山間地(森林の近く)	荒廃した農地に植林したい
44	男性	60代	山間地(森林の近く)	後継者がいない為、山を売りたいと思っているのですが、高く買って頂けないかと思っております
45	男性	60代	山間地(森林の近く)	木材価格が安定すれば、山林の手入れや更新も出来、美しい山林がよみがえる。一定した用途が続くようになれば林業者も増加。海外での運営、木材流通に目を向けるべきと考えます
46	男性	60代	山間地(森林の近く)	樹齢50年位の山がありますが、売って整備したいのですが、不便な所で赤字になりそうで決断できません
47	男性	70代	山間地(森林の近く)	境界が分からない。所有林に行く道が無くなっている。後継者問題
48	男性	60代	山間地(森林の近く)	昔から有った山道が今は誰も通らない為に荒れて通れなくなっていた
49	女性	50代	山間地(森林の近く)	後継者がいない
50	—	—	—	光合成が必要です。松のようにヤニが必要です。根っこからしゅにくガムが必要でです。白樺の木ばかりでもいいんですか。すきずきさまのおののそんときそのば
51	男性	70代	山間地(森林の近く)	50年以上の杉植林があるが、作業搬出道を他人の為作ることが出来ない。材の低価格もある

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
52	男性	60代	山間地(森林の近く)	傾斜があり曲木が多いのでやり直したい。一筆の面積が小さいので作業費が高くなるのでは。森林環境税の使い道が分からない。林業や事業体にタッチしている方は分かるかもしれないが、もう少し500円の使い道を知らせてほしい。手入れされた場所等に目立つ看板などの設置をされたらと思う
53	男性	70代	山間地(森林の近く)	後継者がいないと言って誰にでも売って良いとは思わない。何に利用されるか分からないから、安くとも県や町に購入してもらって県有林か町有林として管理してもらおう事は出来ないか
54	男性	40代	山間地(森林の近く)	山林を相続したが活用の仕方が分からない。どこか分からない
55	男性	60代	山間地(森林の近く)	後継者がいない為、森林の所有をやめたい。所有している森林全てを森林組合、県、市町、地元自治体に無償で譲渡したい。手続きの方法を教えてください
56	男性	60代	山間地(森林の近く)	植林して5年位はイノシシに荒らされ、補植しなければならない。保険の対象にならないと聞いた。対策をお願いしたい。竹の侵入があり、対策の補助が必要
57	女性	50代	山間地(森林の近く)	親から相続しただけでその山へ行ったことも無い。地図を見ても場所が分からない。山を手入れする労力も方法も分からないので、早く手放したい
58	男性	70代	山間地(森林の近く)	毎年イノシシ等の被害で頭が痛い
59	男性	60代	山間地(森林の近く)	山間部の地形では植林によって木の成長と共に日照が妨げられ、日常生活に不便をきている。特に道路に被さる枝、葉は冬の交通障害として大きい
60	女性	60代	山間地(森林の近く)	隣接地に荒廃した森林があり、手入れが出来ていない。他人の土地なので入ることも出来ない。その為、蜂の巣も多いイノシシの被害で土を掘り、大きな石も動かしますので、近年雨も多くなり洪水にも繋がります。自然環境を守る活動を支援してほしい。所有者に対してもっとPR活動をしてほしい
61	女性	60代	山間地(森林の近く)	後継者がいない
62	男性	60代	山間地(森林の近く)	後継者がいない、管理出来ない
63	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	森林を他県に所有している為、維持管理の情報提供がありません。補助金を受けて森林の整備をしたいのですが、どのようにするのか情報共有をして頂きたい
64	男性	60代	山間地(森林の近く)	国や県が売りたいと思う山を買ってもらいたい
65	男性	50代	山間地(森林の近く)	後継者もない。土地の場所が悪い。面積も小さく急斜面がほとんどで価値も低い。近い将来、管理も出来なくなる見込みなので、自治体に寄付したいが現段階では受け取ってもらえそうにない
66	男性	40代	山間地(森林の近く)	山の所有者の思い込みでケンカになったりするので(境界の事で)、第三者が間に入り線引きしてほしい
67	女性	70代	山間地(森林の近く)	他の森林との境界が分からない。後継者がいない
68	男性	50代	山間地(森林の近く)	地元の森林組合に定期的に間伐をお願いしたら、1箇所5ha程度ないと経費が掛かるので出来ないと言われた。点在している山の周辺の所有者の方と相談して下さいと言われて二の足を踏んでいる
69	男性	70代	山間地(森林の近く)	植林したへ歩いてしか行けない。進入道、作業道がほしい。軽自動車でも行ければ山の見回り、手入れが出来るけど。歩いてチェーンソーや燃料を持って自分の山へは行けない。着いたら疲れて仕事が出来ない。つまりほとんどの人は山には入らない
70	男性	60代	山間地(森林の近く)	間伐を令和元年に申請しているが、まだ返事も無い。まつら森林組合。面積の小さい所は相手にされない。補助事業も同じ。同じく小さい所の切り捨て、荒廃の場所が多くなるのは当然である。森林事業者、紹介など詳しい人
71	女性	80代以上	山間地(森林の近く)	自分の代は一応管理できると思いますが、次世代は不可能だと思います。次世代の子供達は都会(他県)に居住の為
72	女性	70代	山間地(森林の近く)	他の森林との境界が分からない。竹が侵入している。後継者がいない。イノシシに荒らされている。サルが出るので裏山にも行けない
73	男性	60代	平坦地(市街地、平野)	所有している山への道が無い為、手入れが出来ない。竹が侵入している
74	男性	60代	山間地(森林の近く)	個人で行った(間伐や下刈り)補助金を、個人で受け取るのか分からない
75	男性	60代	山間地(森林の近く)	この広大な森林の中で小さい面積で何箇所もある為どこにあるのかよく分からない。田と一緒に圃場整備みたいな箇所に集める等の事業があればうれしい
76	女性	50代	山間地(森林の近く)	最近の森林は手つかず状態でしたが、近年、補助事業で間伐、下刈り等が進みつつありとてもありがたく思います。農家からの要望ですが、補助事業の場所を田畑近辺(所有者の希望する場所)から優先的に行って頂けないでしょうか。樹木や竹林で陽が当たらず、耕作放棄地が増えつつあります。間伐や枝打ちする事で薄日でも当たれば作付意欲が出るのではと思います
77	男性	60代	山間地(森林の近く)	他の森林との境界が分からない

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
78	男性	70代	山間地(森林の近く)	林道が無い。国道沿いに搬出土場が無い。国土調査が40年前ぐらいに終了し、境界が分かりづらい(境界杭を立てる補助事業をお願いしたい)
79	男性	60代	山間地(森林の近く)	竹林の管理で困っている。中山間地域では、平野部と比較しても田植えの時期が早く(4月下旬~5月中旬)、丁度筍のシーズンと重なってしまい、筍の掘り出し等はほとんど出来なくて成長してしまう。自宅裏山の竹林でも毎年300~500本位を竹皮が付いている時期6月位までに切り倒して成竹になるのを防いでいる状況です。毎年の作業で本当に困っている。切り倒さなければ親竹となって、来年は筍が多く立ってしまう悪循環になるからです。竹林の管理をしないと杉、檜にも悪影響となり頭を痛めています。ただ家の裏はレッドゾーン(危険地域)に指定されていて、竹の根の保持で安全が守られている側面もあります。適切な竹林管理をしたいのですが、農業との兼ね合いで出来にくい状況です
80	男性	60代	山間地(森林の近く)	後継者がいないので自分がいなくなった場合の森林の管理に不安がある
81	男性	70代	山間地(森林の近く)	他の所有者との境界
82	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	固定資産税を払って山の手入れをしても収入がマイナスになる。山を売るにも買い手がいない
83	女性	40代	平坦地(市街地、平野)	雑草などの手入れが行き届かない。手入れ、管理する人がいない。山に入っていける人がいない
84	男性	70代	山間地(森林の近く)	私が悩んでいるのは、地目が畑で父が50~60数年前に境界に杉を植林しました。最近見たら幹回りも2m近くあり、その大木が他人の家に被害を及ぼそうで困っています。森林課へ相談したら、地目が畑だから補助は無いとの事だったので困っています
85	男性	80代以上	山間地(森林の近く)	集落でも親より引き継いだ山林について、税金を払うだけで金にならず登記したくないと言う声を聞く。実際の所、私も税金を払うのみで、私の代で山林の金を取った事が無い。収入が無いのに手入れ出来る訳が無い。山の刈り払い、間伐など出来る訳が無い。タダ働きの他ない物ではない
86	女性	50代	山間地(森林の近く)	後継者がいません
87	女性	70代	山間地(森林の近く)	所有してても遠い為行く事も無いし、道路も荒れ放題。手入れするにも年だし何も出来ない。この先大きく成長しても、出すにも一苦労だしそのままにするしかない
88	男性	60代	山間地(森林の近く)	道路等も無く、作業、搬出が出来ない。従って放任が増えていく。作業に見合った価値が無い
89	男性	70代	山間地(森林の近く)	後継者になる(若者)達が山に関心が無く将来が不安、又、収益が出れば関心を向ける物もいると思うが、利用者増等で木材価格を安定させる事が重要と思う
90	男性	70代	山間地(森林の近く)	他の森林との境界が分からない。竹が侵入している。後継者がいない
91	男性	30代	山間地(森林の近く)	荒廃している
92	女性	50代	山間地(森林の近く)	未だ所有者は義父であるが、山はある様だ。山に行ったことも無いので現在どうなっているのかも分からない。税金だけは来ている様だ。祖父母が植えた木の様だが、山、不安の種である
93	男性	60代	山間地(森林の近く)	今後の我が家の林地は息子にとって負の遺産になるのではないかと心配です
94	女性	50代	山間地(森林の近く)	後継者がいないので困っている
95	男性	70代	山間地(森林の近く)	どこの森林においても竹が侵入して少しずつ枯れている。このままだと一つの山が竹林になると思う。早く手を打つ事が大事と思う
96	—	80代以上	—	他の森林との境界が分からない
97	男性	70代	山間地(森林の近く)	本来県民一人ひとりと、又、森林所有者がすべきであるが、現状の杉、檜の植林の状況では無理。間伐もほとんど手が届かない状況。個人では現在植林されている杉、檜を伐採し、生計を立てる事は出来ない。今までの行政が推進してきた植栽の失敗が今ここに表れている。したがって、国、県、市が行わなければ現状は打開できない
98	男性	60代	山間地(森林の近く)	後継者がいない
99	男性	60代	山間地(森林の近く)	米の政府買取価格同様に木材の価格も安定した価格が出来れば個人の所有の少ない面積でも興味が持てる。個人での管理は限界
100	男性	60代	山間地(森林の近く)	面積の小さい森林が点在しているので、1団地ごとに集約して木材の管理が行える取り組みを行いたい。小さい面積では収益が上げにくいので後継者がいない所有者が多く、荒廃したり、開発業者が買収して乱開発に繋がるケースも見受けられる。大人ではなく子供に森林の大切さをきちんと教えていく事が大事で、その事が次の世代へ繋がっていくと考える

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
101	—	—	—	山間地では高齢化が進み、若い人がいないし、所有者の人(私有地)も山には入らない。手入れもしない。竹の侵入もどこでも増えている。それに竹の伐採は特に危険度が高いので切ってくれる人が少ない。国はあらゆる事業について補助金を出してほしい
102	女性	70代	山間地(森林の近く)	後継者居ないのでどうしようかと迷っている。50年経過した木が多いので何とか伐採したい
103	男性	50代	山間地(森林の近く)	境界が分からない。伐採して収益が出るか分からない
104	男性	60代	山間地(森林の近く)	木材価格を上げる施策
105	男性	60代	—	アンケート返信期限ギリギリになりお許ください。放置森林が多い事はご存知と思います。木材価格が安い、後継者不足この二つが要因ですが、森林に手を入れても(整備依頼を含め)場所によっては収入もならず、(出しが悪い道から遠い所は)ほとんど放置になっています。25年以前はある程度良かったのですが、後継者があって境界確認すら嫌がられるのが現状で祖先からの引継ぎで手放すことも出来ません。資産価値も無いのに固定資産税1,481,100㎡、年間5,500円ほど。木材も60~70年を過ぎると値打ちが無くなるそうです。なんとかありませんか。税金5,500円程ですが価値も無く山林は不要です。固定資産税の見直しもですが、整備を行った証拠写真を役場に提出する事で減免等制度があると山林の手入れも少し進むと思います。現在森林組合の連絡員ですが、環境税は知っているがその使い方が知らない人が多いです。森林組合を経て告知が出来るの良いのでは、文章下手と愚痴ですみません
106	男性	70代	山間地(森林の近く)	10年位前迄は個人や共同で実施する下草刈り、枝打ち、間伐等に補助金があり、周囲でもけっこう手入れする人がいたが制度が森林組合のみや面積の大規模化された以降、ほとんどする人がいなくなったそれまではそこそこ手入れ出来ていた。ほとんどの山が伐期過ぎていて売っても差し継ぐ必要がある様な状態であり再生費用が無いので放置されている山ばかりになっている。後継者はいてもほとんど境界はおろか所有地を知らない者が増加している。行政指導で進んで来た大規模経営による効率化により外材に対抗する政策による弊害と思う。少し政策そのものの転換する必要があると思う。里山林整備事業の調査はあったが、その後はなしのつづてでどうなっているか知りたい
107	男性	30代	山間地(森林の近く)	間伐し、日当たりを良くしたい
108	女性	70代	山間地(森林の近く)	後継者がいない
109	女性	70代	山間地(森林の近く)	手入れ不足で蔓に巻かれてどうなっているか分からない。それに境界線もいまいちと言ったところ
110	女性	—	山間地(森林の近く)	夫の山の事で境界線の事で近所と揉めています。助けてほしい。もっと山を大事にしたい。風力発電とか太陽光発電の会社に勝手な事をされるのはむかつく
111	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	場所と他の森林との境界が分からない。後継者がいない為に売りたいと思っていますが分からない
112	女性	50代	山間地(森林の近く)	今までは父母が林業をしていたが高齢になってきたため山の手入れは委託する話が出ている。自分達が管理しなくてはならなくなった時の不安がある。山を荒らしてしまうと災害に繋がると思うので
113	男性	70代	山間地(森林の近く)	木材の価格が安い。林道が雨で洗われたりして危険な箇所がある
114	—	60代	山間地(森林の近く)	妻のお父さんが森林を所有しているが既に亡くなっており、境界も分からないし後継者もない。妻も体が弱い事から維持管理が出来ない
115	男性	70代	山間地(森林の近く)	竹林(孟宗竹)が入ってきて困る
116	女性	40代	山間地(森林の近く)	10年前、20年前の事業の場所を現在見に行っておらず、ただただ税金の無駄。表に出れば500円ずつ集めるのは反対も出るのでは。やるのであれば一山全て竹を切る事。境界の外は竹だらけでは全く意味が無い
117	男性	50代	平坦地(市街地、平野)	山ではないが竹の駆除に困っています。特に後処理で小さくすることや捨て場の無い事に困っています(焼却するしかない)

No	性別	年代	お住いの周辺環境	山や森林についての意見
118	男性	70代	山間地(森林の近く)	且つて町の主産業であった米、木材の価格の低迷で人口減少、所謂過疎化が進んでいる。中でも木材は安価な外材の輸入、木材よりも対年性、強度、耐火に優れている鉄骨、コンクリート等の建築材に押されて需要が伸び悩んでいる。今、各地の林内に入ると伐期を過ぎた杉、檜が殆どで、このままにして後30年、50年後どうなるのかと憂慮する。これは富士町だけの問題でなく、佐賀県、そして全国的な問題と思う。林業を業として進めるためには「百年杉、百年檜」と問題を先送りする事無く、今、取り掛かるべきだと思う。国、県の指導、支援を得るのはもちろんだが、林道網を整備する一方、一案として私は森林組合の機能、規模を充実、強化し育苗、植林から加工、建築まで一貫したシステムでコスト削減を図り、林家が関心を持ち、収入を得る事も必要と思う。又、これに関連し、木材需要を高めるため、例えば柱材のサイズもこれまでより大きい「佐賀産五寸角」として耐震性を高めたり、この事業により多くの雇用をし、これが町内の空き家対策にならないかと思う
119	女性	40代	山間地(森林の近く)	手入れをしている父が高齢で、2年前に落下して身体が不自由になり手入れができなくなってしまったため荒れているので困っている
120	男性	30代	山間地(森林の近く)	個人で管理するのは限界があると思います
121	男性	40代	山間地(森林の近く)	体が不自由で、山を管理はできないので今後どのように管理して行こうか考えている。(個人負担の費用はあまりだしたくない。)
122	男性	60代	山間地(森林の近く)	孟宗竹の侵入

卷末資料（調査票・依頼文・チラシ）

アンケート調査票（表紙）

ご回答いただく項目

- 1 「佐賀県森林環境税」に関するアンケート（P 1～P 5：全員対象）
- 2 「佐賀の森林^{もり}づくり」に関するアンケート（ P 6～ P 11：全員対象
P 12～ P 19：森林所有者のみ対象 ）

回答方法

回答方法は、下記の 、 のいずれかの方法により、ご回答をお願い致します。

郵送で回答される方

- 1 本調査票に無記名で直接回答をご記入ください。
- 2 ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、
令和3年10月29日（金曜日）までに郵便ポストへご投函ください。
(切手は不要です。)

ウェブで回答される方

- 1 下記の QR コードの読み取り又は URL からご回答ください。

【QRコード】



【URL】

https://www.pref.saga.lg.jp/dynamic/entry/pub/ansform.aspx?c_id=76&entry_ins=76

- 2 ウェブでの回答については、**令和3年11月5日（金曜日）**までにご回答下さい。

【お問い合わせ先】

佐賀県 林業課 企画振興担当 原口、白藤

電話：0952-25-7132



「佐賀県森林環境税」に関するアンケート

【A】個人用

問1 あなたの性別、年齢、住所等について当てはまる番号に を付けてください。

- 【 性別】 1. 男性 2. 女性 3. その他
- 【 年齢】 1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代
5. 60代 6. 70代 7. 80代以上
- 【 お住まいの住所】
1. 佐賀市 2. 唐津市 3. 鳥栖市 4. 多久市 5. 伊万里市
6. 武雄市 7. 鹿島市 8. 小城市 9. 嬉野市 10. 神埼市
11. 吉野ヶ里町 12. 基山町 13. 上峰町 14. みやき町 15. 玄海町
16. 有田町 17. 大町町 18. 江北町 19. 白石町 20. 太良町
- 【 お住まいの周辺環境】
1. 山間地（森林の近く） 2. 平坦地（市街地、平野）
- 【 職業】 1. 会社員 2. 官公庁の職員 3. 農業 4. 林業 5. 水産業
6. 自営業（農林水産業以外） 7. 学生 8. 専業主婦・主夫 9. その他

問2 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、あなたが重要だと思うものは何ですか。（2つまで を付けてください。）

1. 木材を生産する働き
2. 山崩れや洪水などの災害を防止する働き
3. 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き
4. 水を蓄え、水をきれいにする働き
5. 空気をきれいにする働き
6. 四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き
7. 様々な動植物のすみかとなる働き
8. 森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き
9. その他

問3 県では、「山崩れなど災害の防止」、「水資源の涵養^{かんよう}」、「地球温暖化防止」など様々な機能を発揮している森林を、森林所有者や行政だけではなく、県民みんなで守り育てていく必要があると考えていますが、あなたはどのように思いますか。

(1つに を付けてください。)

1. そう思う
2. 森林所有者が行うべき
3. 県や市町が行うべき
4. わからない

水資源の涵養^{かんよう}・・・森林の土に雨が浸み込んで、少しずつ川に流れることで水不足や洪水を緩和する機能や、森林の土が雨水に含まれているゴミなどを取り除き、きれいな水を供給する機能

問4 県では、森林を健全な状態で次の世代へ引き継ぐため、平成20年度に、県民の皆様からお一人当たり年間500円のご負担をいただく「佐賀県森林環境税」を導入し、県内の荒廃した森林を整備する事業などを行っていますが、このことをご存知ですか。

(1つに を付けてください。)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 知っている | <u>問5、6へお進みください</u> |
| 2. 聞いたことはあるが内容まで知らない | <u>問5、6へお進みください</u> |
| 3. 知らない | <u>問7へお進みください</u> |

問5 「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。

(1つに を付けてください。)

1. 佐賀県森林環境税のパンフレット
2. ラジオ
3. 新聞広告
4. 佐賀県のホームページ
5. その他()

問4で「1. 知っている」「2. 聞いたことはあるが内容まで知らない」と答えた方のみ
お答えください

次ページへ

問6 「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。
ご存じの事業をすべてお選びください。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1.【さかの^{もり}森林採光事業】

県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の¹間伐の実施

2.【ふるさとの^{もり}森林づくり事業】

市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施

3.【次代へつなく^{もり}森林再生事業】

森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施

4.【県民参加の^{もり}森林づくり事業】

県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動への支援の実施

5.【未来へつなく^{もり}宝の森林整備事業】

県、市町、²CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施

6.【さかの^{もり}森林再生推進事業】

佐賀県森林環境税を活用した事業の紹介や、ホームページ・SNSの運用などの広報の実施

～ 各事業について、詳しくは同封のパンフレットをご覧ください ～

- 1 間伐・・・森林の混み具合に応じて、一部の木を伐採し、残った木の成長を促す作業のこと。
- 2 CSO・・・NPO法人、市民活動・ボランティア団体、自治体、PTA等の組織・団体の呼称。

問7 「佐賀県森林環境税」のご負担額(お一人当たり年間500円)についてどう思いますか。
(1つに を付けてください。)

1. 高い
2. 妥当な額である
3. 安い
4. わからない

問8 「佐賀県森林環境税」を活用し、15年間(平成20年度～令和4年度)事業を行ってきました。令和5年度以降の森林環境税の継続について、どう思いますか。
(1つに を付けてください。)

1. 継続すべき
2. どちらかといえば継続すべき
3. どちらかといえば継続しなくてよい
4. 継続しなくてよい
5. わからない

問9 「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

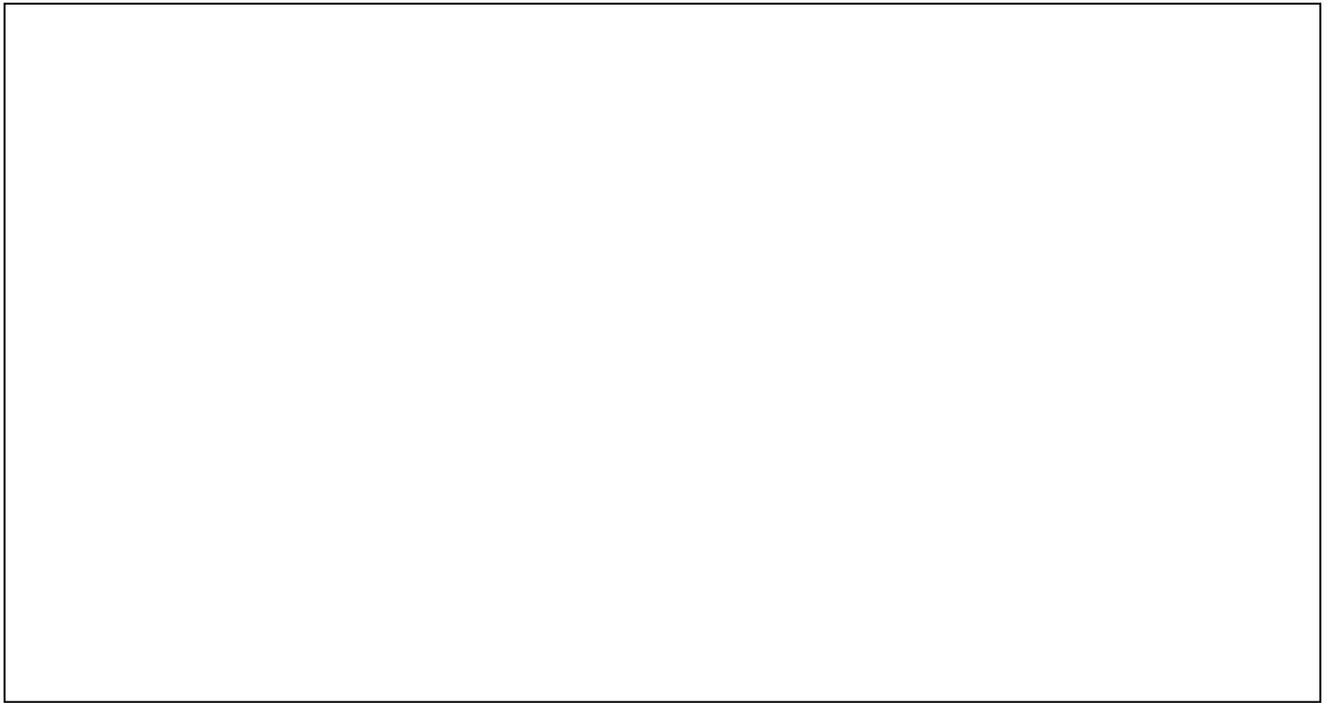
1. 高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)
2. 大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)
3. 花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組
4. 節が少ないなどの優良材の生産に対する取組
5. 荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組
6. 主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組
7. 県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)
8. 植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組
9. 林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組
10. 伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組
11. 森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組
12. 森林の大切さを普及啓発する取組
13. 木材利用の大切さを普及啓発する取組

<以下、既存事業>(事業内容について、詳しくは同封のパンフレットをご覧ください)

14. 県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)^{もり}
15. 市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさとの森林づくり事業)^{もり}
16. 森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなく森林再生事業)^{もり}
17. 県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)^{もり}
18. 県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなく宝の森林整備事業)^{もり}
19. 佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)^{もり}
20. その他

次ページへ

問10 「佐賀県森林環境税」に関するご意見等がある場合は、以下の欄にご記入ください。



「佐賀県森林環境税」に関するアンケートは以上です。

引続き、「佐賀の^{もり}森林づくり」に関するアンケートに御協力をお願いします。

も り
「佐賀の森林づくり」に関するアンケート

1 山や森林への印象や関心についてうかがいます

問1 佐賀県内の山や森林について、どのような印象をお持ちですか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 森林が多い | 2. 森林が少ない |
| 3. 手入れが行き届いた森林である | 4. 荒廃した森林である |
| 5. ¹ 広葉樹が多く、 ² 針葉樹が少ない | 6. 針葉樹が多く、広葉樹が少ない |
| 7. 特に関心がない | |
| 8. その他 | |

()

- 1 広葉樹・・・葉が広い形をしていて、幹が枝分かれしたり曲がったりする樹種(ケヤキ、ヤマザクラ等)
2 針葉樹・・・葉が針のように細い形をしていて、幹がまっすぐ高く成長する樹種(スギ、ヒノキ等)

問2 あなたは、山や森林に関心がありますか。(1つに を付けてください。)

1. 非常に関心がある
2. 関心がある
3. あまり関心がない
4. 全く関心がない

1、2と答えた方は「問3」へお進みください
3、4と答えた方は「問4」へお進みください

問3 山や森林に対して関心のある項目は何ですか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 森林浴、景観を楽しむ | 2. キノコ、山菜狩り |
| 3. 登山、ウォーキング | 4. 学校の野外活動、研究調査 |
| 5. ピクニック、キャンプ | 6. 木を植えるなどのボランティア活動 |
| 7. 林業経営(森林の手入れなど) | |
| 8. その他() | |

問2で「1～2」と答えた方のみお答えください

次ページへ

2 森林や緑を守るボランティア活動についてうかがいます

問4 あなたは過去5年間に、森林や緑を守るためのボランティア活動に参加したことがありますか。(1つに を付けてください。また、参加されたことがある方は、参加した回数をご記入ください。)

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. ある (_____ 回) | 「1. ある」を選ばれた方は「問5」へお進みください |
| 2. ない | 「2. ない」を選ばれた方は「問6」へお進みください |

問5 参加した主な動機は何ですか。(1つに を付けてください。)

- | | |
|-------------------------|--|
| 1. 参加を呼びかける団体や世話役がいたから | |
| 2. 交通費など活動費用の支援があるから | |
| 3. 森林や緑を守ることに興味があるから | |
| 4. 林業の専門的技術を知りたかったから | |
| 5. 樹木や草花にふれるのが好きだから | |
| 6. 社会に貢献できる活動がしたかったから | |
| 7. 山や街の緑の減少が進んでいると感じたから | |
| 8. やりがいがあるから | |
| 9. その他 (_____) | |

問4で「1. ある」と答えた方のみお答えください

問6 森林や緑を守るボランティア活動に参加したことがない方にうかがいます。(参加できなかった、しなかった理由)(当てはまるものすべてに を付けてください。)

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 時間に余裕がないから | |
| 2. ボランティア活動の募集を目にしたことがないから | |
| 3. 森林や緑の管理は、行政や森林所有者が取組むべきだと思うから | |
| 4. ボランティア活動に興味がないから | |
| 5. 森林や緑を守ることに興味がないから | |
| 6. その他 (_____) | |

問4で「2. ない」と答えた方のみお答えください

もり
3 「森林づくり」についてうかがいます

県では、豊かで多様な森林づくりを進めるため、これまで(10年間で)、「100万本の広葉樹植栽」と「5万haの間伐などの森林整備」に取り組んできました。

間伐・・・森林の混み具合に応じて、一部の木を伐採し、残った木の成長を促す作業のこと

問7 広葉樹(イロハモミジ、ヤマザクラ等)の森林が増えてきたと感じますか。(1つに を付けてください。)

1. 県内全体として増えてきたと思う
2. 地域によっては増えてきたと思う
3. 植栽はされていると思うが、あまり目立たない
4. まだ足りないと思う
5. わからない

問8 今後の広葉樹の植栽についてどう思いますか。(1つに を付けてください。)

1. 今後も続けて欲しい
2. 続ける必要はない
3. わからない

問9 間伐などの森林整備が進んでいると感じますか。(1つに を付けてください。)

1. 手入れの行き届いた森林が増えたと思う
2. 地域によっては整備が進んできたと思う
3. 間伐はされていると思うが、あまり目立たない
4. まだ足りないと思う
5. わからない

問10 今後の間伐などの森林整備についてどう思いますか。(1つに を付けてください。)

1. 今後も続けて欲しい
2. 続ける必要はない
3. わからない

次ページへ

4 建築物等への木材の利用についてうかがいます

問11 あなたは、木造の家に住みたいと思いますか。(現在住んでいる方は、木造の家に住んでよかったと思いますか) (1つに を付けてください。)

1. 大変住みたい(大変住んでよかった)
2. どちらかというに住みたい(どちらかというに住んでよかった)
3. あまり住みたくない(あまり住んでよかったと思わない)
4. 住みたくない(住んでよかったと思わない)

「3」「4」を選ばれた方はその理由を教えてください。

(理由)

問12 木材は、住宅などの建築用資材として多くの魅力を持っていますが、「木材の魅力」というとどのようなことを思い浮かべますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. ダニ類の繁殖を抑制する
2. 温度・湿度調整機能がある
3. リラックスさせてくれる香りを放つ
4. 衝撃をやわらげ、足腰にやさしい
5. 環境にやさしい(地球温暖化防止)
6. 木目が目にやさしい
7. 軽い割に強度がある
8. 断熱性が高い
9. その他()

問13 もし、木造の家を建てるとしたら、木材に関して気にかけることは何だと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. 木の種類(スギ、ヒノキなど)
2. 木目や節
3. 木の色やつや
4. 木材の強度
5. 木の乾燥方法(天然乾燥、人工乾燥)
6. 木材の生産地(外材(輸入木材)、国産材(県産木材、他県産木材))
7. 木材の値段
8. その他()

問14 あなたが今後家を建てるとしたら、どのような家を建てたいと思いますか。(1つに を付けてください。)

1. 地元の大工・工務店の木造の家
2. 大手ハウスメーカーの木造の家
3. 木造以外(鉄骨、コンクリートなど)の家
4. わからない
5. その他()

「4. わからない」と答えた方は「問16」へお進みください
それ以外の方は「問15」へお進みください

問15 問14で回答した家を建てたいと思うのはなぜですか。(1つに を付けてください。)

1. 価格が安いと思うから
2. 信頼できると思うから(有名だから)
3. アフターケア(建てた後の修繕等)がいいと思うから
4. 知人がいるから
5. モデルハウスがあるから
6. その他()

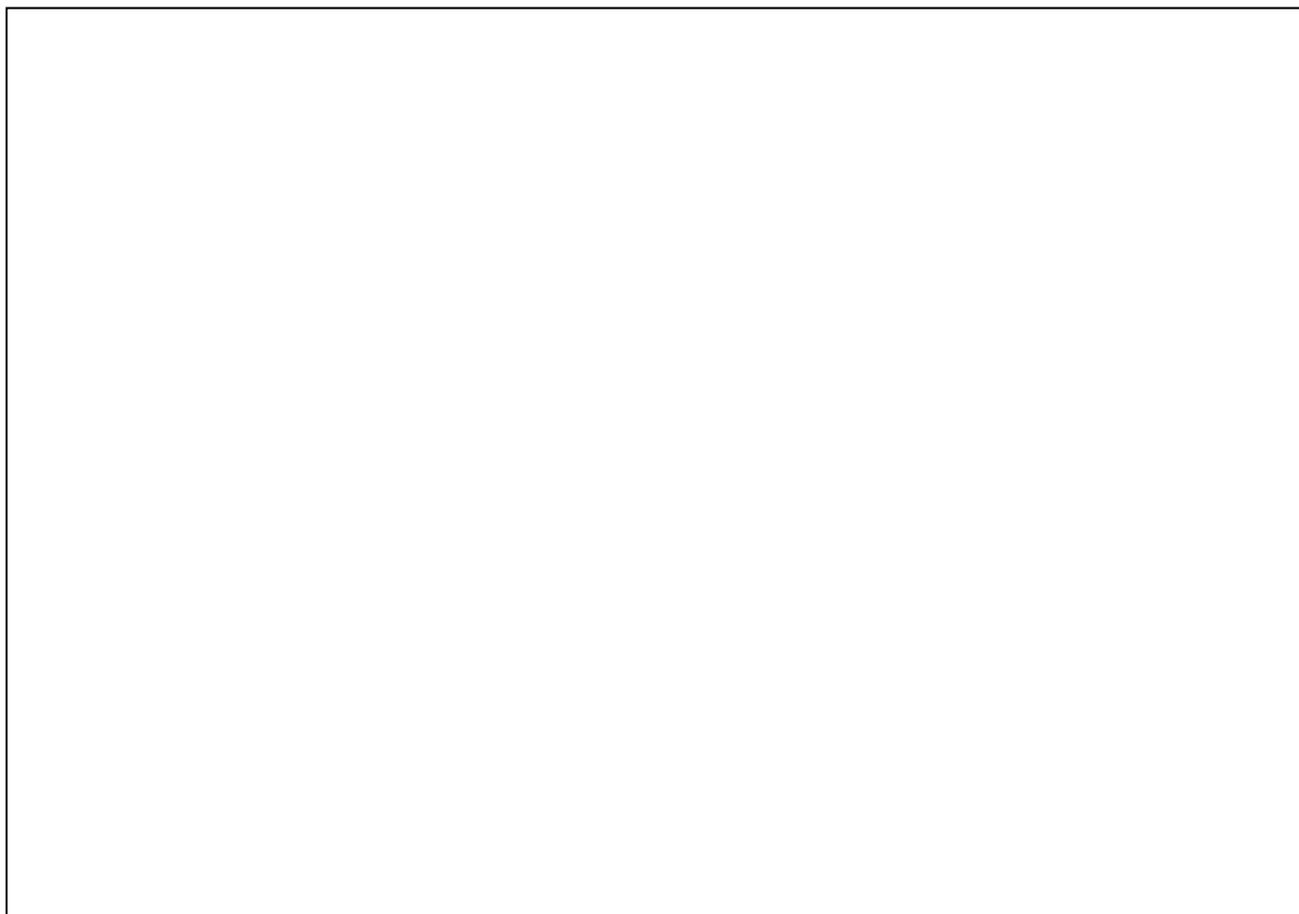
問14で「4. わからない」と答えた方 以外の方のみお答えください。

問16 施設の中で木造が望ましいと思う施設はどれですか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. 幼稚園・学校
2. 病院
3. 図書館
4. 公民館
5. 福祉施設
6. 駅舎
7. 県や市町の庁舎
8. オフィスビル
9. ショッピングセンター
10. コンビニエンスストア
11. その他()

次ページへ

問17 山や森林について日ごろ感じていることやご意見等があれば自由にお書きください。



森林を所有されている方は、次の設問(問18)へお進みください。

森林を所有されていない方は、以上で設問終了です。

~ご協力ありがとうございました。~

森林を所有されている方は、以下の設問にもご回答ください。

5 あなたの所有している森林についてうかがいます

問18 所有面積はどれくらいですか。(1つに を付けてください。)

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 1ha 未満 | 2. 1～5ha 未満 | 3. 5～10ha 未満 |
| 4. 10～30ha 未満 | 5. 30～50ha 未満 | 6. 50ha 以上 |
| 7. わからない | | |

問19 所有森林の場所及び境界はわかっていますか。(1つに を付けてください。)

1. 全ての森林についてわかっている
2. 一部の森林についてはわかっている
3. 知人や森林組合等にまかせており、自分は分からない
4. 全くわからない

問20 所有する森林はおおよそ一箇所にまとまっていますか。(1つに を付けてください。)

1. まとまっている
2. まとまっていない
3. わからない

問21 どのような山を持っていますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. 針葉樹(スギやヒノキなど)
2. 広葉樹(ケヤキやヤマザクラ、クヌギなど)
3. 雑木林(シイやカシ、タブなど)
4. 竹林
5. わからない
6. その他()

問22 森林を所有している理由は何ですか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. これまで自分や先祖が守り育ててきたため
2. 将来の収益を見込んでいるため
3. 林業が収入の柱となっているため
4. 林業が副収入となっているため
5. 親や親族から相続・生前贈与等により受け継いだため
6. 投資目的で購入したため
7. その他()

次ページへ

6 森林の管理についてうかがいます

問23 最近5年間のうち、あなた、もしくは他人に依頼して、森林の手入れ(作業)をしましたか。(1つに を付けてください。)

1. した 「1. した」と答えた方は「問24」へお進みください
2. していない 「2. していない」と答えた方は「問27」へお進みください

問24 森林の手入れ(作業)をした人は誰ですか。(1つに を付けてください。)

1. あなた自身

【家族の方】

2. 父 3. 母 4. 配偶者 5. 子 6. 子の配偶者 7. 孫
8. その他()

【家族以外】

9. 知人 10. 森林組合 11. 木材専門業者
12. その他()

問23で「1. した」と答えた方のみお答えください

問25 どのような手入れ(作業)をしましたか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. 植栽
2. 下刈り
3. 枝打ち
4. 利用間伐(間伐材を山から出し販売・利用)
5. 伐り捨て間伐(間伐材を山から出さない) 「5」を選ばれた方は「問26」へお進みください
6. 主伐(すべて伐採し、木材を販売利用し植林)
7. その他()

問23で「1. した」と答えた方のみお答えください

「5. 伐り捨て間伐」を選ばれた方は「問26」へお進みください

それ以外の方は「問28」へお進みください

問26 伐り捨て間伐をされた理由は次のどれに当てはまりますか。(1つに を付けてください。)

1. 搬出する必要がないため
2. 搬出しても収益にならないため
3. 補助金等の申請手続きが面倒であるため
4. その他 ()

問25で「5. 伐り捨て間伐」と答えた方のみお答えください

回答が済まれましたら、問28へお進みください

問27 手入れ(作業)をしていない理由は何ですか。(2つまで を付けてください。)

1. 手入れに必要な費用が十分でない
2. 補助制度について知識がないため、どのような手続きが必要かわからない
3. 森林組合に加入していないため、組合に管理が頼めない
4. 自分(もしくはご家族)で管理したいが、管理技術や知識がない、又は、自分や家族だけでは手がまわらない
5. 管理を頼める適当な人材がない
6. 所有している森林が遠い、又は林業を営んでいない等の理由で放置している現状である
7. 伐採し、木を販売しても採算に合わない
8. 作業道など自分の山に行く道が整備されていない
9. その他 ()

問23で「2. していない」と答えた方のみお答えください

問28 今後の経営管理についてどのように考えていますか。(1つに を付けてください。)

1. 自分で管理を続けていきたい(現状維持)
2. " (規模を拡大したい)
3. 委託したい(市町)
4. " (森林組合、木材業者)
5. すでに委託しており、引続き委託したい(市町、森林組合、木材業者)
6. 一部を処分し、所有面積を縮小したい 「6」を選ばれた方は「問29」へお進みください
7. すべて処分し、森林の所有をやめたい 「7」を選ばれた方は「問29」へお進みください
8. わからない
9. その他 ()

「6、7」を選ばれた方は「問29」へお進みください

それ以外の方は「問30」へお進みください

次ページへ

問29 どのように処分したいですか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. 森林経営をしている人に売りたい
2. 不動産業者を介して売りたい
3. 買いたいという人がいれば、誰でもよいので売りたい
4. 県、市町に無償で譲渡したい
5. わからない

問28で「6、7」と答えた方のみお答えください

問30 もし、所有する森林の木を今後植え替えるとしたら、どのような樹種を植えたいですか。
(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. 木材生産を目的としたスギ、ヒノキ等の針葉樹
2. 木材生産を目的としたケヤキ、イチョウ、センダン等の広葉樹
3. 景観や観賞用を目的としたモミジ、ヤマザクラ等の広葉樹
4. シイタケの原木を目的としたクヌギ、コナラ等の広葉樹
5. こだわらない
6. その他()

7 今後の森林所有者等への支援についてうかがいます

問31 森林所有者等が行う森林整備に対して、市町や県からの補助金制度(造林事業等)があることを知っていますか。(1つに を付けてください。)

1. よく知っている
- 2.なんとなく知っている
- 3.ほとんど知らない
- 4.全く知らない

～ 補助事業について、詳しくは同封のチラシをご覧ください。 ～

問32 森林所有者等が行う森林整備に対する補助金制度(造林事業等)を1つでも利用したことがありますか。(1つに を付けてください。)

1. ある
2. ない
3. わからない

次ページへ

問33 森林の保全・整備のため、県や市町によるどのような支援が必要だと思えますか。
(当てはまるものすべてに を付けてください。)

森林整備への支援 (1~10の当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. 森林の若返りのための主伐
2. 花粉の少ない品種への転換
3. 植林した樹木の生長を促す下草刈
4. 節がないなどの優良材生産のための枝打ち
5. 混み過ぎた森林を健全な状態に導く間伐 (抜き伐り)
6. 大きな樹木 (100年や200年等) を育てるための間伐
7. 小さな面積の森林所有者自身が行う間伐等の整備
8. 四季が感じられる広葉樹の植林
9. 人工林に侵入した竹の除去
10. その他

()

林業機械・機器への支援 (11~13の当てはまるものすべてに を付けてください。)

11. 間伐や主伐作業を効率的に実施するための林業機械整備への支援
12. 森林の境界を確認するために必要な GPS 等の測量機器整備への支援
13. その他

()

森林整備に必要な林道等への支援 (14~17の当てはまるものすべてに を付けてください。)

14. 木材の運搬や、森林整備に必要な林道の整備
15. 森林整備に必要な林道から作業地に入り込む作業道 (簡易な道) の整備
16. 作業道の補修
17. その他

()

森林の管理への支援（18～21の当てはまるものすべてに を付けてください。）

- 18. 森林の状況を把握するための見回り
- 19. 主要道路沿いや集落周辺の危険な樹木の伐採
- 20. 水源などの重要な森林の保安林の指定
- 21. その他



森林を整備・管理する人（林業の担い手）づくりへの支援（22～28の当てはまるものすべてに を付けてください。）

- 22. 林業就業者の確保（就業希望者に対する現場体験研習、雇用をPRするためのHP、動画作成など）
- 23. 労力の低減（機械化、測量機器など）
- 24. 就労環境の改善（現場休憩施設、仮設トイレなど）
- 25. 雇用環境の改善（給与、危険手当など）
- 26. 技能や技術の向上（技能取得研修、作業の効率化に繋がる研修など）
- 27. 労働安全の確保（チェーンソーから体も守る防護衣、熱中症防止のための空調服、ハチ刺され用器具など）
- 28. その他



森林・林業教育への支援（29～31の当てはまるものすべてに を付けてください。）

- 29. 若い世代（小中高生）へ森林・林業の大切さなどを教える森育の実施
- 30. 森林の大切さなどを普及・啓発するイベントの開催
- 31. その他



情報の発信への支援（32～35の当てはまるものすべてに を付けてください。）

- 32. 森林を整備する補助制度の情報
- 33. 森林の作業をしてくれるボランティア団体の情報
- 34. 優良な山づくりをしている人の情報
- 35. その他



次ページへ

問34 所有している森林(山)のことでお困りのことがあれば記入してください。

(例)他の森林との境界がわからない。竹が侵入している。後継者がいない。等

以上でアンケートは終了です。

～ご協力ありがとうございました。～

「佐賀県森林環境税」に関するアンケート

【B】法人用

問1 貴社の所在地、業種、従業員数について当てはまる番号に を付けてください。

【所在地】

- | | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|---------|
| 1. 佐賀市 | 2. 唐津市 | 3. 鳥栖市 | 4. 多久市 | 5. 伊万里市 |
| 6. 武雄市 | 7. 鹿島市 | 8. 小城市 | 9. 嬉野市 | 10. 神埼市 |
| 11. 吉野ヶ里町 | 12. 基山町 | 13. 上峰町 | 14. みやき町 | 15. 玄海町 |
| 16. 有田町 | 17. 大町町 | 18. 江北町 | 19. 白石町 | 20. 太良町 |

【業種】

- | | | | | |
|------------|------------|------------|-----------|----------|
| 1. 製造業 | 2. 鉱業 | 3. 建設業 | 4. 運輸交通業 | 5. 貨物取扱業 |
| 6. 農業 | 7. 林業 | 8. 畜産業 | 9. 水産業 | 10. 商業 |
| 11. 金融・広告業 | 12. 通信業 | 13. 教育・研究業 | 14. 保健衛生業 | |
| 15. 接客娯楽業 | 16. その他() | | | |

【従業員数】

- | | | |
|-----------|-------------|-----------|
| 1. 1～4人 | 2. 5～9人 | 3. 10～19人 |
| 4. 20～29人 | 5. 30～39人 | 6. 40～49人 |
| 7. 50～99人 | 8. 100～299人 | 9. 300人以上 |

これ以降は貴社（ご担当者様）の意見を記入してください。

問2 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、重要だと思えるものは何ですか。（2つまで を付けてください。）

1. 木材を生産する働き
2. 山崩れや洪水などの災害を防止する働き
3. 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き
4. 水を蓄え、水をきれいにする働き
5. 空気をきれいにする働き
6. 四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き
7. 様々な動植物のすみかとなる働き
8. 森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き
9. その他

問3 県では、「山崩れなど災害の防止」、「水資源の涵養^{かんよう}」、「地球温暖化防止」など様々な機能を発揮している森林を、森林所有者や行政だけではなく、県民みんなで守り育てていく必要があると考えていますが、このことについてどう思いますか。
(1つに を付けてください。)

1. そう思う
2. 森林所有者が行うべき
3. 県や市町が行うべき
4. わからない

水資源の涵養^{かんよう}・・・森林の土に雨が浸み込んで、少しずつ川に流れることで水不足や洪水を緩和する機能や、森林の土が雨水に含まれているゴミなどを取り除き、きれいな水を供給する機能

問4 県では、森林を健全な状態で次の世代へ引き継ぐため、平成20年度に、県民の皆様
に均しくご負担をいただく「佐賀県森林環境税」(法人：法人県民税均等割額の5%相
当、個人：500円)を導入し、県内の荒廃した森林を整備する事業などを行っていま
すが、このことをご存知ですか。(1つに を付けてください。)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 知っている | 問5、6へお進みください |
| 2. 聞いたことはあるが内容まで知らない | 問5、6へお進みください |
| 3. 知らない | 問7へお進みください |

問5 「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。
(1つに を付けてください。)

1. 佐賀県森林環境税のパンフレット
2. ラジオ
3. 新聞広告
4. 佐賀県のホームページ
5. その他()

問4で「1. 知っている」「2. 聞いたことはあるが内容まで知らない」と答えた方のみ
お答えください

問6 「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。
ご存じの事業をすべてお選びください。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1.【さかの森林採光事業】

県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の¹間伐の実施

2.【ふるさとの森林づくり事業】

市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施

3.【次代へつなぐ森林再生事業】

森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施

4.【県民参加の森林づくり事業】

県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動への支援の実施

5.【未来へつなぐ宝の森林整備事業】

県、市町、²CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施

6.【さかの森林再生推進事業】

佐賀県森林環境税を活用した事業の紹介や、ホームページ・SNSの運用などの広報の実施

～ 各事業について、詳しくは同封のパンフレットをご覧ください。 ～

- 1 間伐・・・森林の混み具合に応じて、一部の木を伐採し、残った木の成長を促す作業のこと。
- 2 CSO・・・NPO法人、市民活動・ボランティア団体、自治体、PTA等の組織・団体の呼称。

問7 「佐賀県森林環境税」のご負担額（法人県民税均等割額の5%相当（年額））についてどう思いますか。(1つに を付けてください。)

1. 高い
2. 妥当な額である
3. 安い
4. わからない

問8 「佐賀県森林環境税」を活用し、15年間（平成20年度～令和4年度）事業を行ってきました。令和5年度以降の森林環境税の継続について、どう思いますか。
(1つに を付けてください。)

1. 継続すべき
2. どちらかといえば継続すべき
3. どちらかといえば継続しなくてよい
4. 継続しなくてよい
5. わからない

問9 「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. 高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)
2. 大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)
3. 花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組
4. 節が少ないなどの優良材の生産に対する取組
5. 荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組
6. 主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組
7. 県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)
8. 植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組
9. 林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組
10. 伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組
11. 森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組
12. 森林の大切さを普及啓発する取組
13. 木材利用の大切さを普及啓発する取組

<以下、既存事業>(事業内容について、詳しくは同封のパンフレットをご覧ください)

14. 県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)
15. 市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさとの森林づくり事業)
16. 森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなく森林再生事業)
17. 県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)
18. 県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなく宝の森林整備事業)
19. 佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)
20. その他

()

問10 「佐賀県森林環境税」に関するご意見等がある場合は、以下の欄にご記入ください。

～ ご協力いただきありがとうございました ～

「佐賀県森林環境税」に関するアンケート

【C】関係団体用

問1 貴団体の所在地、事業内容について当てはまる番号に を付けてください。

【所在地】

- | | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|---------|
| 1. 佐賀市 | 2. 唐津市 | 3. 鳥栖市 | 4. 多久市 | 5. 伊万里市 |
| 6. 武雄市 | 7. 鹿島市 | 8. 小城市 | 9. 嬉野市 | 10. 神埼市 |
| 11. 吉野ヶ里町 | 12. 基山町 | 13. 上峰町 | 14. みやき町 | 15. 玄海町 |
| 16. 有田町 | 17. 大町町 | 18. 江北町 | 19. 白石町 | 20. 太良町 |

【事業内容】

- | | | |
|--------------|--------------------|---------|
| 1. 森林整備や素材生産 | 2. 林産物の加工・販売等の木材利用 | |
| 3. 森林ボランティア | 4. 造園関係 | 5. 種苗関係 |
| 6. その他 (| |) |

これ以降は貴団体（ご担当者様）の意見を記入してください。

問2 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、重要だと思えるものは何ですか。（2つまで を付けてください。）

1. 木材を生産する働き
2. 山崩れや洪水などの災害を防止する働き
3. 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き
4. 水を蓄え、水をきれいにする働き
5. 空気をきれいにする働き
6. 四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き
7. 様々な動植物のすみかとなる働き
8. 森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き
9. その他

()

問3 県では、「山崩れなど災害の防止」、「水資源の涵養^{かんよう}」、「地球温暖化防止」など様々な機能を発揮している森林を、森林所有者や行政だけではなく、県民みんなで守り育てていく必要があると考えていますが、このことについてどう思いますか。
(1つに を付けてください。)

1. そう思う
2. 森林所有者が行うべき
3. 県や市町が行うべき
4. わからない

水資源の涵養^{かんよう}・・・森林の土に雨がしみ込んで、少しずつ川に流れることで水不足や洪水を緩和する機能や、森林の土が雨水に含まれているゴミなどを取り除き、きれいな水を供給する機能

問4 県では、森林を健全な状態で次の世代へ引き継ぐため、平成20年度に、県民の皆様
に均しくご負担をいただく「佐賀県森林環境税」(個人：500円、法人：法人県民税
均等割額の5%相当)を導入し、県内の荒廃した森林を整備する事業などを行っていま
すが、このことをご存知ですか。(1つに を付けてください。)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 知っている | 問5、6へお進みください |
| 2. 聞いたことはあるが内容まで知らない | 問5、6へお進みください |
| 3. 知らない | 問7へお進みください |

問5 「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。
(1つに を付けてください。)

1. 佐賀県森林環境税のパンフレット
2. ラジオ
3. 新聞広告
4. 佐賀県のホームページ
5. その他()

問4で「1. 知っている」「2. 聞いたことはあるが内容まで知らない」と答えた方のみ
お答えください

問6 「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。
ご存じの事業をすべてお選びください。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1.【さかの森林採光事業】

県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の¹間伐の実施

2.【ふるさとの森林づくり事業】

市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施

3.【次代へつなぐ森林再生事業】

森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施

4.【県民参加の森林づくり事業】

県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動への支援の実施

5.【未来へつなぐ宝の森林整備事業】

県、市町、²CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施

6.【さかの森林再生推進事業】

佐賀県森林環境税を活用した事業の紹介や、ホームページ・SNSの運用などの広報の実施

～ 各事業について、詳しくは同封のパンフレットをご覧ください。 ～

1 間伐・・・森林の混み具合に応じて、一部の木を伐採し、残った木の成長を促す作業のこと。

2 CSO・・・NPO法人、市民活動・ボランティア団体、自治体、PTA等の組織・団体の呼称。

問7 「佐賀県森林環境税」のご負担額についてどう思いますか。

(個人、法人について、それぞれ1つずつに を付けてください。)

【 個人：500円(年額)】

1.高い 2.妥当な額である 3.安い 4.わからない

【 法人：法人県民税均等割額の5%相当額(年額)】

1.高い 2.妥当な額である 3.安い 4.わからない

問8 「佐賀県森林環境税」を活用し、15年間(平成20年度～令和4年度)事業を行って
きました。令和5年度以降の森林環境税の継続について、どう思いますか。

(1つに を付けてください。)

1. 継続すべき
2. どちらかといえば継続すべき
3. どちらかといえば継続しなくてよい
4. 継続しなくてよい
5. わからない

問9 「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. 高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組(植林、草刈作業等)
2. 大きい樹木を育てるための取組(樹齢の高い森林における間伐)
3. 花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組
4. 節が少ないなどの優良材の生産に対する取組
5. 荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組
6. 主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組
7. 県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組(木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等)
8. 植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組
9. 林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組
10. 伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組
11. 森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組
12. 森林の大切さを普及啓発する取組
13. 木材利用の大切さを普及啓発する取組

<以下、既存事業>(事業内容について、詳しくは同封のパンフレットをご覧ください)

14. 県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施(さかの森林採光事業)
15. 市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施(ふるさとの森林づくり事業)
16. 森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施(次代へつなく森林再生事業)
17. 県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施(県民参加の森林づくり事業)
18. 県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施(未来へつなく宝の森林整備事業)
19. 佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施(さかの森林再生推進事業)
20. その他

()

問10 「佐賀県森林環境税」に関するご意見等がある場合は、以下の欄にご記入ください。

～ ご協力いただきありがとうございました ～

「佐賀県森林環境税」に関するアンケート

【D】市町用

【担当者】

問1 貴市町名について当てはまる番号に を付けてください。

【所在地】

- | | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|---------|
| 1. 佐賀市 | 2. 唐津市 | 3. 鳥栖市 | 4. 多久市 | 5. 伊万里市 |
| 6. 武雄市 | 7. 鹿島市 | 8. 小城市 | 9. 嬉野市 | 10. 神崎市 |
| 11. 吉野ヶ里町 | 12. 基山町 | 13. 上峰町 | 14. みやき町 | 15. 玄海町 |
| 16. 有田町 | 17. 大町町 | 18. 江北町 | 19. 白石町 | 20. 太良町 |

これ以降は貴市町（ご担当者様）の意見を記入してください。

問2 森林には「木材を生産する」、「山崩れを防止する」など様々な働きがありますが、重要だと思うものは何ですか。（2つまで を付けてください。）

1. 木材を生産する働き
2. 山崩れや洪水などの災害を防止する働き
3. 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き
4. 水を蓄え、水をきれいにする働き
5. 空気をきれいにする働き
6. 四季折々の景観を楽しんだり、森林浴などにより心や体を癒す働き
7. 様々な動植物のすみかとなる働き
8. 森林と人との関わりを学ぶなどの教育の場となる働き
9. その他



問3 県では、「山崩れなど災害の防止」、「水資源の涵養^{かんよう}」、「地球温暖化防止」など様々な機能を発揮している森林を、森林所有者や行政だけではなく、県民みんなで守り育てていく必要があると考えていますが、このことについてどう思いますか。
(1つに を付けてください。)

1. そう思う
2. 森林所有者が行うべき
3. 県や市町が行うべき
4. わからない

水資源の涵養^{かんよう}・・・森林の土に雨がしみ込んで、少しずつ川に流れることで水不足や洪水を緩和する機能や、森林の土が雨水に含まれているゴミなどを取り除き、きれいな水を供給する機能

問4 県では、森林を健全な状態で次の世代へ引き継ぐため、平成20年度に、県民の皆様
に均しくご負担をいただく「佐賀県森林環境税」(個人：500円、法人：法人県民税
均等割額の5%相当)を導入し、県内の荒廃した森林を整備する事業などを行っていま
すが、このことをご存知ですか。(1つに を付けてください。)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 知っている | 問5、6へお進みください |
| 2. 聞いたことはあるが内容まで知らない | 問5、6へお進みください |
| 3. 知らない | 問7へお進みください |

問5 「佐賀県森林環境税」を知った(または聞いた)きっかけは何ですか。
(1つに を付けてください。)

1. 佐賀県森林環境税のパンフレット
2. ラジオ
3. 新聞広告
4. 佐賀県のホームページ
5. その他()

問4で「1. 知っている」「2. 聞いたことはあるが内容まで知らない」と答えた方のみ
お答えください

問6 「佐賀県森林環境税」を活用した事業として、以下の6つの事業を行っています。
ご存じの事業をすべてお選びください。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1.【さかの森林採光事業】

県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の¹間伐の実施

2.【ふるさとの森林づくり事業】

市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施

3.【次代へつなぐ森林再生事業】

森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施

4.【県民参加の森林づくり事業】

県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動への支援の実施

5.【未来へつなぐ宝の森林整備事業】

県、市町、²CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施

6.【さかの森林再生推進事業】

佐賀県森林環境税を活用した事業の紹介や、ホームページ・SNSの運用などの広報の実施

～ 各事業について、詳しくは同封のパンフレットをご覧ください。 ～

- 1 間伐・・・森林の混み具合に応じて、一部の木を伐採し、残った木の成長を促す作業のこと。
- 2 CSO・・・NPO法人、市民活動・ボランティア団体、自治体、PTA等の組織・団体の呼称。

問7 「佐賀県森林環境税」のご負担額についてどう思いますか。
(個人、法人について、それぞれ1つずつに を付けてください。)

【 個人：500円(年額)】

- 1.高い 2.妥当な額である 3.安い 4.わからない

【 法人：法人県民税均等割額の5%相当額(年額)】

- 1.高い 2.妥当な額である 3.安い 4.わからない

問8 「佐賀県森林環境税」を活用し、15年間(平成20年度～令和4年度)事業を行ってきました。令和5年度以降の森林環境税の継続について、どう思いますか。
(1つに を付けてください。)

- 1.継続すべき
- 2.どちらかといえば継続すべき
- 3.どちらかといえば継続しなくてよい
- 4.継続しなくてよい
- 5.わからない

問9 「佐賀県森林環境税」を令和5年度以降も続ける場合、どのような取組を行うべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに を付けてください。)

1. 高齢化したスギ・ヒノキ林を、二酸化炭素の吸収量の多い若い森林へ世代交代させるための取組（植林、草刈作業等）
2. 大きい樹木を育てるための取組（樹齢の高い森林における間伐）
3. 花粉の少ないスギ・ヒノキの植林に対する取組
4. 節が少ないなどの優良材の生産に対する取組
5. 荒廃した竹林の伐採、広葉樹の植林、草刈作業に対する取組
6. 主要道路沿いや人家裏などの集落周辺における倒木や支障木対策への取組
7. 県産木材を利用した施設などの木質化の促進に対する取組（木造施設、内装木質化、ウッドデッキ、木製品等）
8. 植林や間伐を進めるための林業の担い手の確保に対する取組
9. 林業の担い手が安全・安心に作業できる環境づくりに対する取組
10. 伐採や搬出を行う林業機械や測量などに使用するGPS等の機器の整備に対する取組
11. 森林の適切な管理のための見回り実施に対する取組
12. 森林の大切さを普及啓発する取組
13. 木材利用の大切さを普及啓発する取組

<以下、既存事業>（事業内容について、詳しくは同封のパンフレットをご覧ください）

14. 県が森林所有者に代わって行う、荒廃した森林の間伐の実施（さかの森林採光事業）
15. 市町による荒廃した森林の購入や間伐等への支援の実施（ふるさとの森林づくり事業）
16. 森林所有者等による間伐や木材の運び出し等への支援の実施（次代へつなく森林再生事業）
17. 県民の皆様が企画・立案し取組まれる侵入竹の除去や広葉樹の植林などの森林づくり活動の支援の実施（県民参加の森林づくり事業）
18. 県、市町、CSOなどが協働して行う森林保全活動への支援の実施（未来へつなく宝の森林整備事業）
19. 佐賀県森林環境税を活用した事業も紹介や、ホームページ・SNSの運用など広報の実施（さかの森林再生推進事業）
20. その他

（ ）

問10 「佐賀県森林環境税」に関するご意見等がある場合は、以下の欄にご記入ください。

～ ご協力いただきありがとうございました ～

「佐賀県森林環境税」及び「佐賀の森林^{もり}づくり」に関する アンケート調査へのご協力をお願い

県民の皆様には、日頃より県政に対しご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

佐賀県では、平成20年度から「佐賀県森林環境税」を導入し、県内の荒廃した森林の再生などに取り組んでいます。令和4年度末で課税期間が終了することから、これまでの取組を踏まえ、今後のあり方などについて見直しを進めているところです。

また、佐賀県の特徴を活かし、長期的視点に立った森林^{もり}づくりの方向性を示した「佐賀の森林^{もり}づくりビジョン」を平成16年に策定（平成23年一部見直し）し、これまで様々な施策に取り組んでいるところですが、策定から一定年が経過したことから、新たな施策の方向性を検討するなど、ビジョンを見直すことにしました。

これらの見直しにあたり、県民の皆様のご意見を伺い、今後の佐賀の森林^{もり}づくりの基礎資料にさせていただきたいと考え、アンケートをお願いすることにしました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、別添のアンケート調査票についてご協力くださるようお願い申し上げます。

令和3年10月 佐賀県農林水産部 林業課

調査の対象者は、県内にお住いの方から無作為に選ばせていただきました。

調査には無記名でご回答いただき、ご回答いただいた調査票及び調査対象者名簿については、集計が終わり次第、責任を持って処分いたします。

調査結果については、他の目的に使用することはございません。

調査結果については、県ホームページにおいて公表します。

「佐賀県森林環境税」に関するアンケート調査へのご協力のお願い

皆様には、日頃より県政に対しご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

佐賀県では、平成20年度から「佐賀県森林環境税」を導入し、県内の荒廃した森林の再生などに取り組んでいますが、令和4年度末で課税期間が終了することから、これまでの取組や今後のあり方などについて見直しを進めているところです。

これらの見直しにあたり、皆様の、新たな税のあり方に関するご意見を伺い、今後の検討資料の参考にさせていただきたいと考え、アンケートをお願いすることにしました。

調査の対象者は、県内の企業の中から500社を電話帳から無作為に選ばせていただきました。

アンケート調査の回答方法は、同封のアンケート調査票に直接ご記入いただくほか、ウェブでの回答も可能です。ウェブで回答される場合は、下記のQRコードの読み取り又はURLからご回答ください。

【QRコード】



【URL】

https://www.pref.saga.lg.jp/dynamic/entry/pub/ansform.aspx?c_id=76&entry_ins=77

アンケート調査には、無記名でご回答いただき、調査結果については他の目的に使用することはございません。

また、ご回答いただいた調査票及び調査対象者名簿については、集計が終わり次第、責任を持って処分いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願い申し上げます。

令和3年10月 佐賀県農林水産部 林業課

<アンケート回答についてのお願い>

- ご記入いただきました調査票は、お手数ですが、同封しました返信用封筒に入れ、**令和3年10月29日（金曜日）**までに郵便ポストへご投函ください。（ウェブで回答いただいた方については、調査票による回答は不要です。）
- ウェブでの回答については、**令和3年11月5日（金曜日）**までにご回答下さい。
- 本調査について不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

佐賀県 林業課 企画振興担当 原口、白藤

電話：0952-25-7132

「佐賀県森林環境税」に関するアンケート調査へのご協力のお願い

皆様には、日頃より県政に対しご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

佐賀県では、平成20年度から「佐賀県森林環境税」を導入し、県内の荒廃した森林の再生などに取り組んでいますが、令和4年度末で課税期間が終了することから、これまでの取組や今後のあり方などについて見直しを進めているところです。

これらの見直しにあたり、皆様の、新たな税のあり方に関するご意見を伺い、今後の検討資料の参考にさせていただきたいと考え、アンケートをお願いすることにしました。

アンケート調査の回答方法は、同封のアンケート調査票に直接ご記入いただくほか、ウェブでの回答も可能です。ウェブで回答される場合は、下記のQRコードの読み取り又はURLからご回答ください。

【QRコード】



【URL】

https://www.pref.saga.lg.jp/dynamic/entry/pub/ansform.aspx?c_id=76&entry_ins=79

アンケート調査には、無記名でご回答いただき、調査結果については他の目的に使用することはございません。

また、ご回答いただいた調査票及び調査対象者名簿については、集計が終わり次第、責任を持って処分いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願い申し上げます。

令和3年10月 佐賀県農林水産部 林業課

<アンケート回答についてのお願い>

- ご記入いただきました調査票は、お手数ですが、同封しました返信用封筒に入れ、**令和3年10月29日（金曜日）**までに郵便ポストへご投函ください。（ウェブで回答いただいた方については、調査票による回答は不要です。）
- ウェブでの回答については、**令和3年11月5日（金曜日）**までにご回答下さい。
- 本調査について不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

佐賀県 林業課 企画振興担当 原口、白藤

電話：0952-25-7132

「佐賀県森林環境税」に関するアンケート調査へのご協力をお願い

貴市町におかれましては、日頃より県政に対しご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

佐賀県では、平成20年度から「佐賀県森林環境税」を導入し、県内の荒廃した森林の再生などに取り組んでいますが、令和4年度末で課税期間が終了することから、これまでの取組や今後のあり方などについて見直しを進めているところです。

これらの見直しにあたり、県民4,000人、法人500社、関係団体100団体に対して、新たな税のあり方に関するご意見を伺い、今後の検討資料の参考にさせていただくため、アンケートを実施しています。

ついては、市町の担当者様にも、県民の皆様と同様の調査様式に回答いただくことで、森林環境税について、より一層ご理解いただくとともに、率直なご意見をお伺いしたいと考えております。

アンケート調査の回答方法は、同封のアンケート調査票に直接ご記入いただくほか、ウェブでの回答も可能です。ウェブで回答される場合は、下記のQRコードの読み取り又はURLからご回答ください。

【QRコード】



【URL】

https://www.pref.saga.lg.jp/dynamic/entry/pub/ansform.aspx?c_id=76&entry_ins=80

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願い申し上げます。なお、森林環境税については、今後、詳細な検証及び次期事業の検討を行う段階で、ヒアリング等を実施させていただくことを申し添えます。

令和3年10月 佐賀県農林水産部 林業課

<アンケート回答についてのお願い>

- 1 ご記入いただきました調査票は、お手数ですが、令和3年10月29日（金曜日）までに逡送便にて送付ください。（ウェブで回答いただいた方については、調査票による回答は不要です。）
- 2 ウェブでの回答については、令和3年11月5日（金曜日）までにご回答下さい。
- 3 本調査について不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

佐賀県 林業課 企画振興担当 原口、白藤

電話：0952-25-7132

 **佐賀県**
<https://www.pref.saga.lg.jp/>

未来につなげよう！さかの森林

佐賀県森林環境税

佐賀県森林環境税  **検索**

豊かな森林づくり・税の使いみちに関すること
農林水産部 森林整備課
TEL 0952-25-7134 FAX 0952-25-7312
MAIL shinrinseibi@pref.saga.lg.jp

税の仕組みに関すること
総務部 税政課
TEL 0952-25-7021 FAX 0952-25-7294
MAIL zeisei@pref.saga.lg.jp

佐賀県森林環境税を財源にした取組状況を紹介します。
佐賀県森林環境税は「豊かな森林づくり」と
「県民みんなで森林を守り育てる意識を高めること」を目的とした税制度です。



QRコードからもご覧いただけます

さかの森林を守り育てるため、佐賀県森林環境税を活用し「さかの森林再生事業」を実施しています。

① 荒廃した森林を再生 さかの森林採光事業

【概要】 県内一円の河川集水域等に残存する荒廃した人工林において、県が森林所有者に代わって、通常よりも高い比率で樹木の一部を間引きする間伐を実施し、災害に強い針葉樹と広葉樹が混じりあった豊かな森林に誘導します。また、倒木や間引きした木が流れ出す恐れがある箇所については、その除去等を行います。

【事業主体】 県
【5カ年計画】 約 1,800ha
【R1実績】 事業量 241ha
【R2実施計画】 事業量 442ha



② 市町が行う森林の整備を支援 ふるさとの森林づくり事業

【概要】 市や町が行う荒廃した森林又はそのおそれのある森林の購入及び間伐などの整備に対し支援します。

【事業主体】 市町
【補助率】 公有化 1/2 公的整備 10/10
【5カ年計画】 公的整備 約 200ha



③ 森林所有者等が行う荒廃森林の拡大防止作業を支援 次代へつなぐ森林再生事業

【概要】 地理的条件が悪い森林における搬出間伐や、間伐しても良好な成長が見込めない森林において行う再造林・下刈り等を支援します。

【事業主体】 森林所有者等
【補助率】 間伐：定額・68%以内 再造林：22%以内 下刈り：32%以内
【5カ年計画】 約 830ha
【R1実績】 事業量 60ha
【R2実施計画】 事業量 165ha



④ 地域の森林づくり活動を支援 県民参加の森林づくり事業

【概要】 荒廃森林の再生を目指して、県民自ら企画・立案し取り組まれる侵入竹の除去や広葉樹植栽などの「森林づくり活動」を募集し、その活動を支援します。

【事業主体】 ※CSO等
【補助率】 10/10(上限額200万円/年・団体)
【活動例】 人工林に侵入した竹の除去 広葉樹などの植栽等
【5カ年計画】 50団体への補助
【R1実績】 団体数13団体
【R2実施計画】 団体数11団体



⑥ さかの森林の情報を発信 さかの森林再生推進事業

【概要】 さかの森林再生事業の紹介、事業計画・実績の公表、ホームページの運用管理など、広報媒体を活用してPRを行います。

【事業主体】 県

佐賀県

ホームページでの情報提供

Facebookでの普及啓発「みんなで育てよう！さかの森林」で検索してください

⑤ 自然環境を守る活動を支援 未来へつなぐ宝の森林整備事業

【概要】 佐賀県を代表する自然環境の維持・保全のため、県、市町、CSO等の協働により行う森林保全活動等を支援します。

【事業主体】 県・市町・CSO等で組織する団体
【年間事業量】 56ha



佐賀県森林環境税の仕組み

さかの森林を県民みんなで支えていくため、県民と法人に広く負担していただく「県民税均等割」に上乗せする方法(超過課税)により納めていただいています。

納税義務者

- 個人** (その年の1月1日現在で) 県内に住所がある方 県内に住所はないが、事務所、事業所または家族数を持っている方 ※非課税となる方 生活保護法の規定による生活扶助を受けている方、障がい者、未成年者等で前年の所得金額が一定額以下の方など
- 法人** 県内に事務所または事業所を有する法人など

税率

- 個人** 年額500円(個人県民税均等割額の納税義務者が対象)
- 法人** 資本金等額の区分により1,000~40,000円が加算されます

課税期間

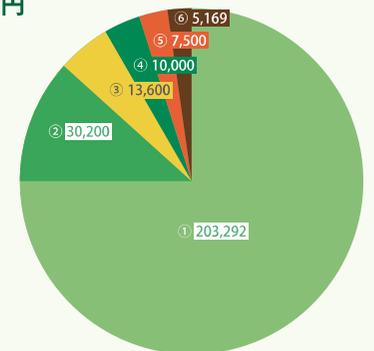
- 個人** 平成30年度~令和4年度
- 法人** 平成30年4月1日~令和5年3月31日の間に開始する事業年度分 ※5年間(課税期間については、効果などを検証し、必要に応じて制度を見直します)

佐賀県森林環境税の使いみち(令和2年度)

支出見込額 269,761千円

① さかの森林採光事業	203,292
② ふるさとの森林づくり事業	30,200
③ 次代へつなぐ森林再生事業	13,600
④ 県民参加の森林づくり事業	10,000
⑤ 未来へつなぐ宝の森林整備事業	7,500
⑥ さかの森林再生推進事業	5,169

単位：千円



収支規模

約2億4千万円(平成ベース)

収支の管理

基金により管理し、「さかの森林再生事業」に使いみちを限定します

森林の手入れを考えている方へ

森林の手入れには整備の内容によって、補助金を受けることができます。

まずは、最寄りの農林事務所などへご連絡ください。

間伐

スギ・ヒノキの一部を抜き切りします。
収益が上がる場合は、間伐した木材を搬出します。

<補助率>

68%

<費用・補助金の目安>

費用 562千円/ha

補助金 382千円/ha

負担金 180千円/ha



※高性能林業機械を利用した搬出間伐（50m³/ha~60m³/ha未満の場合）

植栽

皆伐跡地などにスギ・ヒノキ等を植栽します。

<補助率>

36~68%

(90%)

<費用・補助金の目安>

費用 865千円/ha

補助金 311~588千円/ha (778千円/ha)

負担金 554~277千円/ha (87千円/ha)



※スギ2,500本/ha再造林の場合。

() は次代へつなぐ森林再生事業に該当した場合。

下刈

植林後に下草刈りをします。

<補助率>

36~68%

(100%)

<費用・補助金の目安>

費用 208千円/ha

補助金 75~141千円/ha (208千円/ha)

負担金 133~67千円/ha (0千円/ha)



※ () は次代へつなぐ森林再生事業に該当した場合。

枝打ち

スギ・ヒノキを枝打ちします。



<補助率>

68%

<費用・補助金の目安>

費用 137千円/ha

補助金 93千円/ha

負担金 44千円/ha

※30年生以下で枝打高1m以上、枝下高2m以上の枝打ちの場合。

<注意>

○整備の種類ごとに要件がありますので、補助金を受けることができない場合があります。

○作業を林業事業体などへ依頼する場合には、さらに負担金が生じる場合があります。

○費用・補助金・負担金の目安は、令和2年時点の金額であり、森林経営計画の有無や林齢などの条件により変わることがあります。

○詳しくは、最寄りの農林事務所へお尋ねください。

※森林経営計画とは、森林所有者などが立てる間伐等の5年間の計画。伐採計画量等の基準が適合していれば、市町長から認定を受けることができます。

<連絡先>

佐賀中部農林事務所（佐賀市） 電話 0952-31-3284

東部農林事務所（神埼市） 電話 0952-55-9762

唐津農林事務所（唐津市） 電話 0955-73-9348

伊万里農林事務所（伊万里市） 電話 0955-23-6158

杵藤農林事務所（鹿島市） 電話 0954-63-5116

佐賀県林業課（佐賀市） 電話 0952-25-7131